(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関 国際事務局





(43) 国際公開日 2003 年10 月23 日 (23.10.2003)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 03/087089 A1

(51) 国際特許分類": C07D 401/12, 401/14, 405/14, 409/14, 413/14, 417/14, 487/04, 495/04, A61K 31/454, 31/4709, 31/5377, 31/5415, 31/4545, 31/517, A61P 1/00, 11/00, 11/02, 17/00, 27/02, 29/00, 31/18, 37/08, 43/00, 11/06

(21) 国際出願番号:

PCT/JP03/04841

(22) 国際出願日:

2003年4月16日(16.04.2003)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 帝人株 式会社 (TELJIN LIMITED) [JP/JP]; 〒541-0054 大阪府 大阪市 中央区南本町 1 丁目 6 番 7 号 Osaka (JP).

(72) 発明者; および

Al

WO 03/087089

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 松本 由之 (MAT-SUMOTO, Yoshiyuki) [JP/JP]; 〒191-0065 東京都 日野市旭が丘 4 丁目 3 番 2 号 帝人株式会社 東京研究センター内 Tokyo (JP). 今井 穣 (IMAI, Minoru) [JP/JP]; 〒191-0065 東京都 日野市旭が丘 4 丁目 3 番 2 号 帝人株式会社 東京研究センター内 Tokyo (JP). 濹井 善行 (SAWAI, Yoshiyuki) [JP/JP]; 〒191-0065 東京都日野市旭が丘 4 丁目 3 番 2 号 帝人株式会社 東京研究 センター内 Tokyo (JP). 竹内 進 (TAKEUCHI, Susumu) [JP/JP]; 〒191-0065 東京都日野市旭が丘 4 丁目 3 番 2 号 帝人株式会社 東京研究センター内 Tokyo (JP). 中西 題伸 (NAKANISHI, Akinobu) [JP/JP]; 〒191-0065

東京都日野市旭が丘4丁目3番2号帝人株式会社 東京研究センター内 Tokyo (JP). 南國 邦夫 (MINAMI-ZONO,Kunio) [JP/JP]; 〒191-0065 東京都日野市旭が 丘4丁目3番2号帝人株式会社東京研究センター内 Tokyo (JP). 横山 朋典 (YOKOYAMA,Tomonori) [JP/JP]; 〒191-0065 東京都日野市旭が丘4丁目3番2号帝 人株式会社東京研究センター内 Tokyo (JP).

- (74) 代理人: 三原 秀子 (MIHARA,Hideko); 〒100-0011 東 京都 千代田区 内幸町 2 丁目 1番 1 号 株式会社帝人 知的財産センター内 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NI, NO, NZ, OM, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SI, S%, T%, UG, %M, %W), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

─ 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: PIPERIDINE DERIVATIVES HAVING CCR3 ANTAGONISM

(54) 発明の名称: CCR3拮抗作用を有するピペリジン誘導体

$$\begin{array}{c|c}
R^{3}N \cdot X - (CH_{2})_{q} & Y \\
N \cdot (CH_{2})_{p} & N \cdot (CH_{2})_{1} & R^{7}
\end{array}$$
(I)

(57) Abstract: It is intended to provide low-molecular weight compounds having an activity of inhibiting the binding of a CCR3 ligand to CCR3 on a target cell, i.e., CCR3 antagonists. Namely, compounds represented by the following general formula (I), pharmaceutically acceptable acid addition salts thereof or pharmaceutically acceptable C_{1.6} alkyl

adducts thereof and medicinal compositions having effects of treating and/or preventing diseases in which CCR3 participates such as asthma and allergic nephritis which contain the same as the active ingredient.

/続葉有/

(57) 要約:

本発明の目的は、CCR3のリガンドが標的細胞上のCCR3に結合することを阻害する活性を有する低分子化合物、すなわちCCR3拮抗剤を提供することである。本発明は、下記式(I)で表わされる化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体、或いはそれを有効成分として含有する、喘息、アレルギー性鼻炎等のCCR3が関与する疾患を治療及CCR3が関与する疾患を治療及CCR3が関与する疾患を治療及CCR3が関与する疾患を治療及CCR3が関与する疾患を治療及CCR3が関与する疾患を治療及CCR3が関与する疾患を治療及CCR3が関与する疾患を治療及CCR3が関与する疾患を治療及CCR3が関与する疾患を治療及CCR3が関与する疾患を治療及CCR3が関与する疾患を治療及CCR3のである。

$$R^{3}N^{-X-(CH_{2})_{q}}$$
 N
 $N-(CH_{2})_{r}$
 R^{7}

明細書

CCR 3 拮抗作用を有するピペリジン誘導体

技術分野

本発明は、CCR3(C一C Chemokine Receptor 3)拮抗作用を有するピペリジン誘導体に関する。さらに詳しくは、本発明は、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、接触皮膚炎、又はアレルギー性結膜炎等のアレルギー性疾患、潰瘍性大腸炎又はクローン病等の炎症性腸疾患、好酸球増加症、好酸球性胃腸炎、好酸球増加性腸症、好酸球性筋膜炎、好酸球性肉芽腫、好酸球性膿疱性毛包炎、好酸球性肺炎、又は好酸球性白血病等の好酸球、好塩基球、又は活性化T細胞等の増加又は組織への浸潤が病気の進行、維持に主要な役割を演じている疾患、或いはHIV(ヒト免疫不全ウイルス)の感染に起因するエイズ(AIDS:後天性免疫不全症候群)に対する治療薬及び/又は予防薬として効果が期待できるCCR3拮抗剤に関する。

背景技術

近年、気管支喘息等のアレルギー性疾患の本質的な病態は慢性炎症であるという概念が確立され、なかでも好酸球の炎症局所への集積がその大きな特徴の一つとしてとらえられている(例えば、Busse, W. W. J. AllergyClin. Immunol. 1998, 102, S17-S22; 藤澤隆夫 現代医療 1999, 31, 1297等参照)。例えば、サルの喘息モデルにおいて抗接着分子(ICAM-1)抗体を投与することにより、好酸球の集積が抑えられ、遅発型の喘息症状発現が抑制されることからも、アレルギー性疾患における好酸球

の重要性が強く示唆されている(Wegner, C.D.et al. Science, 1990, 247, 456).

この好酸球の集積及び/又は遊走を引き起こす特異的走化因子(好酸 球特異的ケモカイン)としてエオタキシンが同定された(例えば、Jo se, P. J., et al. J. Exp. Med. 1994, 17 9,881;Garcia-Zepda,E.A.etal. Nat ure Med. 1996, 2, 449; Ponath, P. D. et al. J. Clin. Invest. 1996, 97, 604; Ki taura, M. et al. J. Biol. Chem. 1996, 271,7725等参照)。また、エオタキシンは好酸球上に発現して いるCCR3に結合し、好酸球の集積及び/又は遊走の作用を発現する ことが解明された。さらに、エオタキシン-2、RANTES (reg ulated upon activation normal Tcell expressed and secretedの略称。) , MCP-2 (monocyte chemoattractant protein-2の略称。)、MCP-3 (monocyte ch emoattractant protein-3の略称。)、MCP -4 (monocyte chemoattractant prot ein-4の略称。) 等の走化性因子もエオタキシンよりも作用強度は 弱いものの、CCR3を介してエオタキシンと同様の作用を示し得るこ とが知られている(例えば、Kitaura, M. et al. J. Biol. Chem. 1996, 271, 7725; Daughert y, B. L. et al. J. Exp. Med. 1996, 183, 2349; Ponath, P. D. et al. J. Exp. Med . 1996, 183, 2437; Hiath, H. et al. J. Clin. Invest. 1997, 99, 178; Patel, V.

PCT/JP03/04841 WO 03/087089 3

P. et al. J. Exp. Med. 1997, 185, 1163 ; Forssmann, U. et al. J. Exp. Med. 1 85,2171,1997等参照)。

エオタキシンの好酸球への作用は、好酸球の遊走惹起のみだけでなく 、接着分子受容体(CD11b)の発現増強(例えば、Tensche r, K. et al. Blood, 1996, 88, 3195等参照)、活性酸素の産生促進(例えば、Elsner, J. et al. Eur. J. Immunol. 1996, 26, 1919等参照)、E DN (eosinophil-derived neurotoxin eの略称)の放出促進 (El-Shazly, et al. Int. Arch. Allergy Immunol. 1998, 117 (su pp1.1),55参照)等、好酸球の活性化に関する作用も報告され ている。また、エオタキシンは骨髄からの好酸球及びその前駆細胞の血 中への遊離を促進させる作用を有することも報告されている(例えば、 Palframan, R. T. et al. Blood 1998, 91,2240等参照)。

エオタキシン及びCCR3が、気管支喘息等のアレルギー性疾患にお いて重要な役割を演じていることが、多くの報告により示唆されている 。例えば、マウス喘息モデルにおいて抗エオタキシン抗体により好酸球 浸潤が抑制されること(Gonzalo、J. - A. et al. . Clin. Invest. 1996, 98, 2332参照)、マウス ゛皮膚アレルギーモデルにおいて抗エオタキシン抗血清により好酸球浸潤 が抑制されること (Teixeira, M. M. et al. J. C lin. Invest. 1997, 100, 1657), マウスモデル において抗エオタキシン抗体が肺肉芽腫の形成を抑制すること(Rut h, J. H. et al. J. Immunol. 1998, 161,

4276参照)、エオタキシン遺伝子欠損マウスを用いた喘息モデル及び間質性角膜炎モデルにおいて好酸球の浸潤が抑制されること(Rothenberg, M. E. et al. J. Exp. Med. 1997, 185, 785参照)、喘息患者の気管支では健常者に比べエオタキシン及びCCR3の発現が、遺伝子レベル、蛋白レベルともに亢進していること(Ying, S. et al. Eur. J. Immunol. 1997, 27, 3507参照)、慢性副鼻腔炎患者の鼻上皮下組織ではエオタキシンの発現が亢進していること(Am. J. Respir. Cell Mol. Biol. 1997, 17, 683参照)等が報告されている。

また、炎症性大腸疾患である潰瘍性大腸炎及びクローン病の炎症部位において、エオタキシンが多く発現していることが報告されていることから(Garcia-Zepda, E.A.etal. Nature Med. 1996, 2, 449参照)、これらの炎症性腸疾患においてもエオタキシンが重要な役割を担っていることが考えられる。

これらのデータから、エオタキシンは、CCR3を介して好酸球を病変部位に集積、活性化することにより、好酸球が病変の進展に深く関わっていると想定され得る疾患、例えば、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、接触皮膚炎、又はアレルギー性結膜炎等のアレルギー性疾患、潰瘍性大腸炎又はクローン病等の炎症性腸疾患、或いは好酸球増加症、好酸球性胃腸炎、好酸球増加性腸症、好酸球性筋膜炎、好酸球性内芽腫、好酸球性膿疱性毛包炎、好酸球性肺炎、又は好酸球性白血病等の発症、進展、又は維持に深く関与していることが強く示唆されている。さらに、CCR3は好酸球のみならず好塩基球、Th2リンパ球上にも発現しており、エオタキシンによりこれらの細胞の細胞内カルシウムイオン濃度上昇及び細胞遊走が惹起されることが報告さ

れていることから、エオタキシン及びCCR3は好塩基球及びTh2リ ンパ球の細胞を集積させ、活性化する事によってもアレルギー性疾患等 、これらの細胞が関与する疾患の発症、進展、又は維持に関わっている と考えられる (例えば、Sallusto, F. et al. Sci ence 1997, 277, 2005; Gerber, B. O. et al. Current Biol. 1997, 7, 836; Sallu sto, F. et al. J. Exp. Med. 1998, 187, 875; Uguccioni, M. et al. J. Clin. In vest. 1997, 100, 1137; Yamada, H. et a 1. Biochem Biophys. Res. Commun. 19 97,231,365等参照)。

従って、エオタキシン等のCCR3のリガンドがCCR3に結合する ことを阻害する化合物、すなわち、CCR3拮抗剤は、CCR3のリガ ンドの標的細胞への作用を阻害するので、アレルギー性疾患又は炎症性 腸疾患等の疾患の治療薬及び/又は予防薬として有用であることが期待 できる。が、そのような作用を有する薬剤は知られてない。

また、HIV-1(ヒト免疫不全ウイルス-1)が宿主細胞に感染す る際にCCR3を利用する可能性のあることが報告されていることから 、CCR3拮抗剤はHIVウイルス感染に起因するエイズ(AIDS: 後天性免疫不全症候群)の治療薬若しくは予防薬としても有用であるこ とが期待できる(例えば、Choe, H. et al. Cell 1 996, 85, 1135; Doranz, B. J. et al. Ce 11 1996, 85, 1149参照)。

最近、ピペリジン誘導体(WO9802151号明細書、WO980 4554号明細書、WOO029377号明細書、WOO031033 号明細書、WOOOO35449号明細書、WOOO35451号明細書、 6

WO0035452号明細書、WO0035453号明細書、WO00 35454号明細書、WO0035876号明細書、WO003587 7号明細書、WO0051607号明細書、WO0051608号明細 售、WO0051609号明細書、WO0051610号明細書、WO 0053600号明細書、WO0058305号明細書、WO0059 497号明細書、WOO059498号明細書、WOO059502号 明細書、WO0059503号明細書、WO0076511号明細書、 WO0076512号明細書、WO0076513号明細書、WO00 7 6 5 1 4 号明細書、WO 0 0 7 6 9 7 2 号明細書、WO 0 0 7 6 9 7 3号明細書、WO0105782号明細書、WO0114333号明細 書、WO0164216号明細書、WO0177101号明細書、WO 0 1 9 2 2 2 7 号明細書、WO 0 1 9 8 2 6 8 号明細書、WO 0 1 9 8 269号明細書、WO0198270号明細書、WO0202525号 明細書、WO0204420号明細書参照)、ピペラジン誘導体(EP 0903349号明細書、WO0034278号明細書、WO0102 381号明細書参照)、及びその他の低分子化合物(WO995532 4号明細書、WO9955330号明細書、WO0004003号明細 書、WO0027800号明細書、WO0027835号明細書、WO 0027843号明細書、WO0031032号明細書、WO0041 685号明細書、WOO053172号明細書、WOO109088号 明細書、WO0128987号明細書、WO0129000号明細書参 照)が、CCR3に対する拮抗活性を有することが報告されている。し かしながら、これらの化合物は、本発明の化合物とは異なる。

WOO107436号明細書及びWO9937304号明細書には、ファクターXa阻害活性を有するオキソピペラジン誘導体が記載されているが、本発明のピペリジン誘導体に関する具体的記載はなく、またこ

PCT/JP03/04841

れらのオキソビペラジン誘導体がCCR3拮抗阻害活性を有することは知られていない。WOO132615号明細書及びWOO268409号明細書には、NMDA/NR2B拮抗活性を有するN-置換ピペリジン誘導体が記載されているが、本発明のピペリジン誘導体に関する具体的記載はなく、これらのN-置換ピペリジン誘導体がCCR3拮抗阻害活性を有することは知られていない。

本発明の目的は、CCR3のリガンドが標的細胞上のCCR3に結合することを阻害する活性を有する低分子化合物、すなわちCCR3拮抗剤を提供することである。

本発明の更なる目的は、CCR3のリガンドが標的細胞上のCCR3に結合することが病因の一つである疾患の治療剤及び/又は予防剤を提供することである。

発明の開示

本発明は、

(1) 式(I)

$$R^{1} (CH_{2})_{p} \nearrow N \nearrow R^{2} N^{-(CH_{2})_{q}} \nearrow R^{6}$$

$$(I)$$

[式中、 R^1 はフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、又は芳香族複素環基(ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、及び窒素原子からなる群から選ばれる原子を $1\sim3$ 個有する。)を表わし、

R¹におけるフェニル基又は芳香族複素環基は、ベンゼン環又は芳香族 複素環基 (ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、及び窒素原子からな る群から選ばれる原子を1~3個有する。)と縮合して縮合環を形成し 6

てもよく、

R¹におけるフェニル基、C₃~C₃シクロアルキル基、芳香族複素環基、 又は縮合環は、無置換或いはハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、 ニトロ基、カルボキシル基、C₁~C₆アルキル基、C₃~C₈シクロア ルキル基、 $C_0 \sim C_0$ アルケニル基、 $C_1 \sim C_0$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_0$ アルキルチオ基、C3~C5アルキレン基、C2~C4アルキレンオキシ 基、 C1~ C3アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フ ェニルチオ基、ベンジル基、ベンジルオキシ基、ベンゾイルアミノ基、 ホルミル基、C,~C,アルカノイル基、C,~C,アルコキシカルボニ ル基、C,~C,アルカノイルオキシ基、C,~C,アルカノイルアミノ 基、C,~C。アルキルスルホニル基、C,~C。(アルコキシカルボニ ル) メチル基、アミノ基、モノ (C₁~C₆アルキル) アミノ基、ジ $(C_1 \sim C_8 P N + N) P ミノ基、カルパモイル基、<math>C_2 \sim C_7 N - P N$ キルカルバモイル基、 $C_4 \sim C_8 N - シクロアルキルカルバモイル基、$ N-フェニルカルバモイル基、ピペリジルカルボニル基、モルホリニル カルボニル基、ピロリジニルカルボニル基、ピペラジニルカルボニル基、 N-メトキシカルバモイル基、(ホルミル)アミノ基、及びウレイド基 からなる群から選ばれる1個以上の置換基で置換されてもよく、 R¹のフェニル基、C₃~C₈シクロアルキル基、芳香族複素環基、又は 縮合環の置換基は、無置換或いは $C_1 \sim C_8$ アルキル基、 $C_2 \sim C_8$ アル ケニル基、Co~Coアルキニル基、フェニル基、Co~Coアルキレン 基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルケニル基、 C_1 ~ C₆アルコキシ基、C₁~ C₆アルキルチオ基、アミノ基、モノ(C₁ ~ C₆アルキル)アミノ基、ジ(C₁~ C₆アルキル)アミノ基、ピロリ ジニル基、ピペリジル基、C₃~C₇ラクタム基、カルパモイル基、C₂ ~C,N-アルキルカルバモイル基、C,~C,アルコキシカルボニル基、

カルボキシル基、ヒドロキシ基、ベンゾイル基、シアノ基、トリフルオロメチル基、ハロゲン原子、及びtertーブトキシカルボニルアミノ基からなる群から選ばれる1個以上の置換基によって置換されていてもよい。

ただし、 R^1 が $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基の場合、その置換基としてアミノ基、モノ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基、又はジ ($C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基を含まない。

pは、1~6の整数を表す。

 R^2 及び R^3 は、同一又は異なって、それぞれ独立に、水素原子、 C_1 ~ C_6 アルキル基、又はフェニル基を表わし、

 R^2 及び R^3 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基又はフェニル基は、無置換或いはハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、アミノ基、カルバモイル基、カルボキシル基、シアノ基、及び $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基からなる群から選ばれる 1 個以上の置換基によって置換されてもよい。

Xは、-CO-、 $-SO_2-$ 、 $-CH_2-$ 、-CS-、又は単結合を表す。

qは、0又は1を表す。

rは、0又は1を表す。

Yは、 $-(R^4)$ C=C(R^5) -、-S-、又は $-NR^8-$ を表す。

 R^4 、 R^5 、 R^6 及び R^7 は、同一又は異なって、それぞれ独立に、水 素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキ シル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、 $C_3 \sim C_5$ アルキレン基、 $C_2 \sim C_4$ アルキレンオキシ基、 $C_1 \sim C_3$ アルキ レンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルチオ基、フェニ WO 03/087089

ルスルフォニル基、ベンジル基、ベンジルオキシ基、ベンゾイルアミノ基、ホルミル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノル、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノル、 $C_3 \sim C_7$ アルカノイルアミノル、 $C_4 \sim C_{10}$ シクロアルカノイルアミノ基、 $C_3 \sim C_7$ アルケノイルアミノ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニルアミノ基、 $C_3 \sim C_8$ (アルコキシカルボニル)メチル基、アミノ基、モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、ジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、カルバモイル基、 $C_2 \sim C_7$ N - アルキルカルバモイル基、 $C_4 \sim C_9$ N - シクロアルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_1$ フェニルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_1$ フェニルアルキル)カルバモイル基、ビベリジルカルボニル基、モルホリニルカルボニル基、ビロリジニルカルボニル基、ビベラジニルカルボニル基、バーメトキシカルバモイル基、スルファモイル基、 $C_1 \sim C_6$ N - アルキルスルファモイル基、(ホルミル)アミノ基、(チオホルミル)アミノ基、ウレイド基、又はチオウレイド基を表し、

 R^4 、 R^5 、 R^6 及び R^7 の前記基は、それぞれ独立に、無置換或いは $C_1 \sim C_6 P$ ルキル基、 $C_2 \sim C_6 P$ ルケニル基、 $C_2 \sim C_6 P$ ルキニル基、 $C_3 \sim C_6 P$ ルキレン基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルケニル基、 $C_1 \sim C_6 P$ ルコキシ基、 $(C_1 \sim C_6 P)$ コキシ)($C_1 \sim C_6 P$ ルコキシ)基、 $C_1 \sim C_6 P$ ルコキシ)基、 $C_1 \sim C_6 P$ ルコキシ)基、 $C_1 \sim C_6 P$ ルキルチオ基、 $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルキル) $C_1 \sim C_6 P$ ルカルがモイル基、 $C_2 \sim C_7 P$ ルカルがモイル基、 $C_3 \sim C_7 P$ クタム基、カルバモイル基、 $C_2 \sim C_7 P$ ルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_1 P$ ルカルバモイル基、 $C_2 \sim C_1 P$ ルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_1 P$ ルカルバモイル基、 $C_2 \sim C_1 P$

 C_7 アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、カルボキシル基、ヒドロキシ基、ベンゾイル基、シアノ基、トリフルオロメチル基、ハロゲン原子、t ertーブトキシカルボニルアミノ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、及び複素環若しくは芳香族複素環(複素環若しくは芳香族複素環は、ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、及び窒素原子からなる群から選ばれる原子を $1\sim3$ 個有し、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基で置換されてもよい。)からなる群から選ばれる1 個以上の置換基によって置換されていてもよい。

 R^8 は、水素原子又は $C_1 \sim C_6$ アルキル基を表わし、

 R^8 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基は、無置換或いはハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシル基、カルバモイル基、メルカプト基、グアニジノ基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、フェニル基(フェニル基は、無置換或いはハロゲン原子、ヒドロキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、及びベンジルオキシ基からなる群から選ばれる 1個以上の置換基によって置換されていてもよい。)、フェノキシ基、ベンジルオキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカルバモイル基、 $C_2 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、アミノ基、モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、ジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、及びウレイド基からなる群から選ばれる 1個以上の置換基によって置換されていてもよい。 1

で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的 に許容される $C_1 \sim C_8$ アルキル付加体、

(2) 前記式 (I) において、Xが-SO₂-である(1) に記載の化

合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される C、~C。アルキル付加体、

- (3) 前記式(I) において、Xが-CO-である(1) に記載の化合 物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容されるC ,~C。アルキル付加体、
- (4) 前記式 (I) において、Xが-CH₂-である (1) に記載の化 合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される C」~C。アルキル付加体、
- (5) 前記式 (I) において、Xが-CS-である (1) に記載の化合 物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容されるC ,~C。アルキル付加体、
- (6) 前記式(I) において、Xが単結合である(1) に記載の化合物、 その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容されるC、~ C。アルキル付加体、
- (7) 前記式 (I) において、Yが- (R⁴) C=C (R⁵) である
- (1)~(6)のいずれかに記載の化合物、その薬学的に許容される酸 付加体、又はその薬学的に許容されるC,~C。アルキル付加体、
- (8) 前記式 (I) において、Yが-S-である (1) \sim (6) のいず れかに記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学 的に許容されるC」~C。アルキル付加体、
- (9)前記式(I)において、Yが-NR⁸-である(1)~(6)の いずれかに記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその 薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体、
- (10) 前記式 (I) において、 R^{I} が置換もしくは無置換のフェニル 基である(1)~(9)のいずれかに記載の化合物、その薬学的に許容 される酸付加体、又はその薬学的に許容されるC」~C。アルキル付加

体、

- (11)前記式(I)において、 R^2 が水素原子である(1)~(10)のいずれかに記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体、
- (12) 前記式(I) において、 R^3 が水素原子である(1) ~ (11) のいずれかに記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される C_1 ~ C_8 アルキル付加体、
- $(1\ 3)$ 前記式 (I) において、q=0 であり、かつr=0 である $(1)\sim(1\ 2)$ のいずれかに記載の化合物、その薬学的に許容される 酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1\sim C_6$ アルキル付加体、
- (14) 前記式 (I) において、q=1 であり、かつr=0 である $(1) \sim (12)$ のいずれかに記載の化合物、その薬学的に許容される $(1) \sim (12)$ の (12) の (
- (15) 前記式 (I) において、q=0 であり、かつr=1 である $(1) \sim (12)$ のいずれかに記載の化合物、その薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体、
- (16) 前記式(I) において、p=1である $(1)\sim(15)$ のいずれかに記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1\sim C_8$ アルキル付加体、
- (18)前記式(I)において、Yが- (R^4) C = C (R^5) であり、 R^1 が置換もしくは無置換のフェニル基であり、 R^2 が水素原子で

あり、 R^3 が水素原子であり、q=0であり、r=0であり、p=1である(3)に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。

(21)前記式(I)において、 R^4 及び R^6 が、同一または異なって、それぞれ独立に、水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、アミノ基、カルバモイル基、 $C_2 \sim C_7$ Nーアルキルカルバモイル基、スルファモイル基、又は $C_1 \sim C_6$ Nーアルキルカルバモイル基である(17)~(20)のいずれかに記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体、

(22)前記式(I)において、 R^4 及び R^6 が、同一または異なって、それぞれ独立に、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシカルボニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、又は $C_1 \sim C_6$ N - アル

キルスルファモイル基、である(17)~(20)のいずれかに記載の 化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される C_1 ~ C_8 アルキル付加体、

- (23)前記式(I)において、 R^1 が、同一または異なって、それぞれ独立に水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、又は $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基である(17)~(22)のいずれかに記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。
- (24) (1) \sim (23) のいずれかに記載の前記式(I) で表される 化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体を有効成分とする、 CCR3 拮抗作用を有する医薬組成物、
- (25) (1) \sim (23) のいずれかに記載の前記式(I) で表される 化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容され る $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体を有効成分とする、CCR3 が関与する疾 患の予防及び/又は治療用組成物、
- (26)前記疾患がアレルギー性疾患である(25)に記載の予防及び /又は治療用組成物、
- (27)前記アレルギー性疾患が、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、接触皮膚炎、又はアレルギー性結膜炎である (26)に記載の予防及び/又は治療用組成物、
- (28)前記疾患が、炎症性腸疾患である(25)に記載の予防及び/ 又は治療用組成物、
- (29) 前記疾患が、エイズ(後天性免疫不全症候群)である(25) に記載の予防及び/又は治療用組成物、
- (30) 前記疾患が、好酸球増加症、好酸球性胃腸炎、好酸球増加性腸

症、好酸球性筋膜炎、好酸球性肉芽腫、好酸球性膿疱性毛包炎、好酸球 性肺炎、又は好酸球性白血病である(25)に記載の予防及び/又は治 療用組成物、

である。

発明を実施するための最良の形態

本発明のR¹におけるフェニル基、C₃~C₈シクロアルキル基、芳香 族複素環基、又は縮合環の置換基の数、及びR¹のフェニル基、C₃~ C。シクロアルキル基、芳香族複素環基、又は縮合環の置換基のさらな る置換基の数は、化学的に可能と考え得る数であり、好ましくは $0\sim1$ 5個、より好ましくは0~10個、さらにより好ましくは0~7個であ る。

R¹における「C₃~C₃シクロアルキル基」とは、例えばシクロプロ ピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロヘキシル、シクロヘプチ ル、及びシクロオクチル基等の環状のアルキル基を意味し、その好適な 具体例としては、シクロプロビル基、シクロペンチル基、及びシクロへ キシル基等が挙げられる。

R¹における、「芳香族複素環基(ヘテロ原子として酸素原子、硫黄 原子、及び窒素原子からなる群から選ばれる原子を1~3個有する。) 」とは、例えば、チエニル、フリル、ピロリル、イミダゾリル、ピラゾ リル、オキサゾリル、イソオキサゾリル、チアゾリル、イソチアゾリル 、ピリジル、ピリミジニル、トリアジニル、トリアゾリル、オキサジア ゾリル(フラザニル)、及びチアジアゾリル基等の芳香族複素環基を意 味し、その好適な具体例としては、チエニル、フリル、ピロリル、及び ビリジル基等が挙げられる。

R¹における「縮合環」とは、上記フェニル基又は芳香族複素環基が

、ベンゼン環、又は芳香族複素環基(ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、及び窒素原子からなる群から選ばれる原子を1~3個有する。) と可能な任意の位置で縮合して形成される2環式芳香族複素環基を意味 し、その好適な具体例としては、ナフチル、インドリル、ベンゾフラニ ル、ベンゾチエニル、キノリル及びベンゾイミダゾリル基等が挙げられる。

本発明のR¹は、フェニル基、チエニル基、フラニル基、ピロリル基 、ナフチル基、ペンゾチエニル基、ペンゾフラニル基、又はインドリル 基である場合が特に好ましい。

 R^{-1} におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、又は縮合環の置換基としての「ハロゲン原子」とは、フッ素原子、塩素原子、臭素原子、及びヨウ素原子等を意味し、その好適な具体例としてはフッ素原子、塩素原子、臭素原子、又はヨウ素原子が挙げられる

 R^1 の置換基としての「 $C_1 \sim C_6$ アルキル基」とは、例えば、メチル、エチル、n-プロピル、n-プチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n- ない。 n-ペンチル、n- ない。 n- ない。

 R^1 の置換基としての「 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基」は、前記 R^1 の「 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基」の定義と同様であり、その好適な具体例も同じ基を挙げることができる。

 R^{1} の置換基としての「 $C_{2} \sim C_{6}$ アルケニル基」とは、例えば、ビニ

ル、アリル、1-プロペニル、2-プテニル、3-プテニル、2-メチ ルー1-プロペニル、4-ペンテニル、5-ヘキセニル、及び4-メチ ルー3ーペンテニル基等のC2~Cgの直鎖又は分枝状のアルケニル基 を意味し、その好適な具体例としては、ビニル基及び2-メチルー1-プロペニル基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基」とは、前記 $C_1 \sim C$ 『アルキル基とオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例とし ては、メトキシ基及びエトキシ基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_1 \sim C_3$ アルキルチオ基」とは、前記 $C_1 \sim$ C。アルキル基とチオ基とからなる基を意味し、その好適な具体例とし ては、メチルチオ基及びエチルチオ基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_3 \sim C_5$ アルキレン基」とは、例えば、トリ メチレン、テトラメチレン、ペンタメチレン、及び1-メチルトリメチ レン基等の C₃ ~ C₅ の 2 価のアルキレン基を意味し、その好適な具体 例としては、トリメチレン基及びテトラメチレン基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_2 \sim C_4$ アルキレンオキシ基」とは、例えば、 エチレンオキシ $(-CH_2CH_2O-)$ 、トリメチレンオキシ $(-CH_2O-)$ O-) $\times 1$ $\times 1 - \mathcal{I} \times \mathcal{I$ -) 基等のC₂~C₄の2価アルキレン基とオキシ基とからなる基を意 味し、その好適な具体例としては、エチレンオキシ基及びトリメチレン オキシ基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_1 \sim C_3$ アルキレンジオキシ基」とは、例え ば、メチレンジオキシ(-ОСН,О-)、エチレンジオキシ(-ОС -)、プロピレンジオキシ (-OCH₂CH (CH₃) O-) 基等のC₁ \sim C $_3$ の2価アルキレン基と2個のオキシ基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メチレンジオキシ基及びエチレンジオキシ基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基」とは、例えば、アセチル、プロパノイル、ブタノイル、ペンタノイル、ヘキサノイル、ヘプタノイル、イソブチリル、3-メチルブタノイル、2-メチルブタノイル、ピバロイル、4-メチルベンタノイル、3, 3-ジメチルブタノイル、及び5-メチルヘキサノイル基等の $C_2 \sim C_7$ の直鎖又は分枝状のアルカノイル基を意味し、その好適な具体例としては、アセチル基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基」とは、前記 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基とカルボニル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、メトキシカルボニル基及びエトキシカルボニル基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルオキシ基」とは、前記 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基とオキシ基とからなる基を意味し、その好適 な具体例としてはアセチルオキシキ基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基」とは、前記 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基とアミノ基とから成る基を意味し、その好適 な具体例としては、アセチルアミノ基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基」とは、前記 $C_1 \sim C_6$ アルキル基とスルホニル基とからなる基を意味し、その好適 な具体例としては、メチルスルホニル基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_3 \sim C_8$ (アルコキシカルボニル)メチル基」とは、前記 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基とメチル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、(メトキシカルボニル)メ

チル基及び (エトキシカルポニル) メチル基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基」とは、 前述した $C_1 \sim C_6$ アルキル基によって置換されたアミノ基を意味し、 その好適な具体例としては、メチルアミノ基、エチルアミノ基等が挙げ られる。

 R^1 の置換基としての「ジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基」とは、同一又は異なった 2 つの前述した $C_1 \sim C_6$ アルキル基によって置換されたアミノ基を意味し、その好適な具体例としては、ジメチルアミノ基、ジェチルアミノ基、及びN-エチル-N-メチルアミノ基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_2 \sim C_7 N - P$ ルキルカルバモイル基」とは、前述した $C_1 \sim C_6 P$ ルキル基とカルバモイル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、N-メチルカルバモイル基及びN-エチルカルバモイル基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「 $C_4 \sim C_9 N$ – シクロアルキルカルバモイル基」とは、前記 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基とカルバモイル基とからなる基を意味し、その好適な具体例としては、N – シクロベンチルカルバモイル基及びN – シクロヘキシルカルバモイル基等が挙げられる。

R¹の置換基としての「ピペリジルカルボニル基」とは、ピペリジンとカルボニルが結合した基を意味し、好適な具体例としては(1-ピペリジル)カルボニル基等が挙げられる。

 R^{-1} の置換基としての「モルホリニルカルボニル基」とは、モルホリンとカルボニルが結合した基を意味し、好適な具体例としては(1-モルホリニル)カルボニル基等が挙げられる。

R¹の置換基としての「ピロリジニルカルボニル基」とは、ピロリジンとカルボニルが結合した基を意味し、好適な具体例としては(1-ビ

ロリジニル)カルボニル基等が挙げられる。

 R^1 の置換基としての「ピペラジニルカルボニル基」とは、ピペラジンとカルボニルが結合した基を意味し、好適な具体例としては(1-ピペラジニル)カルボニル基等が挙げられる。

また、 R^1 の置換基として特に好ましいのは、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基が挙げられる。

 R^1 のフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、又は縮合環の置換基のさらなる置換基としての「 $C_2 \sim C_6$ アルキニル基」とは、例えば、エチニル、メチルエチニル、及びエチルエチニル基等の $C_2 \sim C_6$ アルキニル基を意味し、その好適な具体例としては、エチニル基等が挙げられる。

 R^1 の置換基のさらなる置換基としての「 $C_3 \sim C_8$ シクロアルケニル基」とは、例えば、シクロペンテニル、シクロヘキセニル、1; 3-シクロヘキサジエニル基等の $C_3 \sim C_8$ の環状のアルケニル基を意味し、その好適な具体例としては、シクロヘキセニル基等が挙げられる。

 R^1 の置換基のさらなる置換基としての「 $C_3 \sim C_7$ ラクタム基」とは、例えば、3-プロパンラクタム、4-プタンラクタム、5-ペンタンラクタム、6-ヘキサンラクタム等の環状アミドから水素原子を1個除いた基を意味し、その好適な具体例としては「4-プタンラクタムから水素原子を1個除いた基」等が挙げられる。

 R^1 の置換基のさらなる置換基としての $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、 $C_3 \sim C_5$ アルキレン基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、ジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、又は $C_2 \sim C_7$ N - アルキルカルバモイル基は、

R¹の置換基についてそれぞれ定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

式 (I) において、pは、 $1\sim6$ の整数を表し、好ましくは1又は3である。

本発明の R^2 及び R^3 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基又はフェニル基の 置換基の数は、化学的に可能と考え得る数であり、好ましくは $0 \sim 13$ 個、より好ましくは $0 \sim 10$ 個、さらにより好ましくは $0 \sim 7$ 個である。

 R^2 及び R^3 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基は、 R^1 の置換基として定義されたものと同様であり、同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

 R^2 及び R^3 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基又はフェニル基の置換基としてのハロゲン原子、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基及び $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基は、前記 R^1 の置換基について定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

- 式 (I) の R^2 及び R^3 は、それぞれ水素原子を表す場合が好ましく、 どちらも水素原子を表わす場合が特に好ましい。
- 式(I)において、Xは、-CO-、 $-SO_2-$ 、 $-CH_2-$ 、-C S-、又は単結合を表す。いずれも好適な具体例として挙げることができる。ここで、-CO-はカルボニル基を、 $-SO_2-$ はスルホニル基を、-CS-はチオカルボニル基をそれぞれ意味する。
- 式 (I) において、qは 0又は 1を表し、rは 0又は 1を表す。好適な具体例として、q=0かつ r=0、q=1かつ r=0、及び q=0かつ r=1 の場合を挙げることができる。
- 式 (I) において、Yは、- (R^4) C=C (R^5) -、-S-、又は $-NR^8-$ を表す。いずれも好適な具体例として挙げることができる

PCT/JP03/04841 WO 03/087089 23

本発明のR⁴、R⁵、R⁶、及びR⁷における上記の基の置換基の数は、 化学的に可能と考え得る数であり、好ましくは0~15個、より好まし くは0~10個、さらにより好ましくは0~7個である。

R⁴、R⁵、R⁶及びR⁷におけるC₁~C₆アルキル基、C₃~C₈シク ロアルキル基、Co~Coアルケニル基、Co~Coアルコキシ基、Co $\sim C_6 P \mu + \mu + \chi \pm \chi C_3 \sim C_6 P \mu + \nu + \chi \pm \chi C_2 \sim C_4 P \mu + \nu + \nu$ オキシ基、 C, ~ C, アルキレンジオキシ基、 C, ~ C, アルカノイル基、 C,~C,アルコキシカルポニル基、ピペリジルカルポニル基、モルホ リニルカルボニル基、ピロリジニルカルボニル基、ピペラジニルカルボ ニル基、C,~C,アルカノイルオキシ基、C,~C,アルカノイルアミ ノ基、C,~C。アルキルスルホニル基、C。~C。(アルコキシカルボ ニル)メチル基、モノ ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、ジ ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、カルバモイル基、C₂~C₇N-アルキルカルバ モイル基、又は $C_4 \sim C_9 N -$ シクロアルキルカルバモイル基は、 R^1 の 置換基或いはそれら置換基のさらなる置換基についてそれぞれ定義され たものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げること ができる。

 R^4 、 R^5 、 R^8 及び R^7 における「 $C_4 \sim C_{10}$ シクロアルカノイルア ミノ基」とは、С₄~С₁₀シクロアルカノイル基とアミノ基からなる基 を意味し、その好適な具体例は、シクロプロパノイルアミノ、シクロブ タノイルアミノ、シクロペンタノイルアミノ、及びシクロヘキサノイル アミノ等が挙げられる。

 R^4 、 R^5 、 R^6 、及び R^7 における「 $C_3 \sim C_7$ アルケノイルアミノ 基」とは、C₃~C₇アルケノイル基とアミノ基からなる基を意味し、 その好適な具体例はアクリロイル等が挙げられる。

 R^4 、 R^5 、 R^6 、及び R^7 における「 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニルアミノ基」とは、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基とアミノ基からなる基を意味し、その好適な具体例はメチルスルホニルアミノ、エチルスルホニルアミノ、プロビルスルホニルアミノ、及びブチルスルホニルアミノ等が挙げられる。

 R^4 、 R^5 、 R^6 、及び R^7 における「 $N-(C_7\sim C_{12}$ フェニルアルキル)カルバモイル基」とは、カルバモイル基と $C_7\sim C_{12}$ フェニルアルキル基からなる基を意味し、その好適な具体例はフェニルメチルカルバモイル及びフェニルエチルカルバモイル等が挙げられる。

また、 R^4 、 R^5 、 R^6 、及び R^7 として特に好ましいのは、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 C_1 $\sim C_6$ アルコキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルカルボニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルカルボニル基、及び $C_1 \sim C_6$ N - アルキルスルファモイル基が挙げられる。

 R^4 、 R^6 、 R^6 、及び R^7 の置換基としての $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_2 \sim C_8$ アルケニル基、 $C_2 \sim C_8$ アルキニル基、 $C_3 \sim C_5$ アルキレン基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルケニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、ジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、 $C_3 \sim C_7$ ラクタム基、 $C_2 \sim C_7$ N - アルキルカルバモイル基、 $C_4 \sim C_9$ N - シクロアルキルカルバモイル基、 $C_1 \sim C_1$ フェニルアルキル)カルバモイル基、

又は $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基は、 R^1 の置換基、それら置換基のさらなる置換基、或いは R^4 、 R^5 、 R^6 及び R^7 についてそれぞれ定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

 R^4 、 R^5 、 R^6 及び R^7 の置換基としての「($C_1 \sim C_6 P$ ルコキシ) ($C_1 \sim C_6 P$ ルコキシ)基」とは、 $C_1 \sim C_6 P$ ルコキシ基と $C_1 \sim C_6 P$ ルコキシ基からなる基を意味し、その好適な具体例はメトキシメトキシ、メトキシエトキシ、及びエトキシエトキシ基等が挙げられる。

 R^4 、 R^5 、 R^6 及び R^7 の置換基としての「フェニル($C_1 \sim C_6 P$ ルコキシ)基」とは、フェニル基と $C_1 \sim C_6 P$ ルコキシ基からなる基を意味し、その好適な具体例は、ベンジルオキシ、フェニルエトキシ、及びフェニルプロポキシ基等が挙げられる。

 R^4 、 R^5 、 R^6 及び R^7 の置換基としての「($C_2 \sim C_7$ アルカノイル)ピペリジル基」とは、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基とピペリジル基からなる基を意味し、その好適な具体例は 1-(アセチル) -4- ピペリジル基等を挙げられる。

本発明の R^8 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基の置換基の数、及び R^8 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基の置換基であるフェニル基の置換基の数は、化学的に可能と考え得る数であり、好ましくは $0 \sim 15$ 個、より好ましくは $0 \sim 10$ 個、さらにより好ましくは $0 \sim 7$ 個である。

 R^8 としての $C_1 \sim C_6$ アルキル基は、 R^1 の置換基について定義されたものと同様であり、同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

 R^8 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基の置換基としてのハロゲン原子、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_3 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_3 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_3 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_4 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_5 \sim C_7$

 $_2 \sim C_7 N - P$ ルキルカルバモイル基、 $C_2 \sim C_6 P$ ルキルスルホニル基、モノ($C_1 \sim C_6 P$ ルキル)アミノ基及びジ($C_1 \sim C_6 P$ ルキル)アミノ基は、前記 R^1 の置換基について定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

また、 R^8 における $C_1 \sim C_6$ アルキル基の置換基としてのフェニル基の置換基である「ハロゲン原子」、「 $C_1 \sim C_6$ アルキル基」、又は「 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基」は、前記 R^1 の置換基について定義されたものと同様であり、それぞれ同じ例を好適な具体例として挙げることができる。

式(I)のピペリジン誘導体の好適な具体例として、下記の表1~表8に示される各置換基を含有する化合物を挙げることができる。なお、表1~表8において、「compnd.No.」は「化合物番号」を意味する。

表 1-1 から表 1-6 は、X= 単結合、q=0、r=0、かつ $Y=-(R^4)$ C=C (R^5) - で表される化合物の好適な具体例である。表 2 は、X=-CO-、q=0、r=0、かつ $Y=-(R^4)$ C=C (R^5) - で表される化合物の好適な具体例である。表 3 は、X=-S O_2- 、q=0、r=0、かつ $Y=-(R^4)$ C=C (R^5) - で表される化合物の好適な具体例である。表 4 は、 $X=-CH_2-$ 、q=0、r=0、かつ $Y=-(R^4)$ C=C (R^5) - で表される化合物の好適な具体例である。表 5 は、X=-CO-、q=0、r=0、かつ Y=-S - で表される化合物の好適な具体例である。表 6 は、X=-CO-、q=0、r=0、かつ $Y=-(R^4)$ C=C (R^8) - で表される化合物の好適な具体例である。表 7 は、X=-CO-、q=1、x=00、かつ x=00、x=00 x=00 x=

27

で表される化合物の好適な具体例である。

	【表1−1	》 X =単結合.	q = 0, r	= 0, Y = -	(R4)C=	C(R5)-	
cmpnd NO.	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1-1-1	CI	Н	н	н	н	н	н
1-1-2	CI	н	н	н	н	NO2	Н
1-1-3	CI	н	н	н	н	Me	н
1-1-4	CI	н	н	н	н	CI	н
1-1-5	CI	н	н	н	н	F	н
1-1-6	CI	н	н	H.	н	CF3	н
1-1-7	CI	н	Н	н	н	соон	н
1-1-8	CI	н	н	н	CI	CI	н
1-1-9	CI	н	н	Н	н	н	Me
1-1-10	CI	н	н	н	н	MeO	н
1-1-11	CI CI	н	н	н	н	Н	NO2

WO 03/087089

PCT/JP03/04841

29

1-1-12	CI CI	н	н	н	н	н	MeO
1-1-13	CI CI	н	н	н	н	н	F
1-1-14	CI	н	Н	н	н	н	CI
1-1-15	CI	н	н	н	н	OCF3	Н
1-1-16	CI CI	н	н	н	н	CN	н
1-1-17	CI	Н	н	н	н	н	CN
1-1-18	CI CI	н	н	н	н	н	соон
1-1-19	CI	н	н	н	н	ОН	н
1-1-20	CI	н	н	н	н	н	ОН
1-1-21	MeN	н	н	н	н	NO2	н
1-1-22	MeN	н	н	н	н	Me	н
1-1-23	M eN	н	н	н	н	CI	н

1-1-24	MeN	Н	н	н	н	F	н
1-1-25	MeN	н	н	н	н	CF3	н
1-1-26	M eN	н	н	н	н	соон	н
1-1-27	MeN	н	н	н	CI	CI	н
1-1-28	MeN	н	н	н	н	н	Me
1-1-29	MeN	н	н	н	н	MeO	н
1-1-30	MeN	н	н	н	н	н	NO2
1-1-31	MeN	н	н	н	н	н	MeO
1-1-32	M eN	н	н	н	н	н	F
1-1-33	MeN	н	н	н	н	н	CI
1-1-34	MeN	н	Н	н	н	OCF3	н
1-1-35	MeN	н	н	н	н	CN	н

1-1-36	MeN.	н	н	н	н	Н	CN
1-1-37	MeN	н	н	Н	H	н	соон
1-1-38	MeN	н	н	Н	н	ОН	н
1-1-39	MeN	н	н	н	н	. Н	он
1-1-40	Q.	н	н	н	н	NO2	н
1-1-41	Q.,	н	н	н	Н	Me	н
1-1-42	Q.,	н	н	н	н	CI	н
1-1-43	Q.,	н	н	н	н	F	н
1-1-44	Q.,	Н	. н	н	н	CF3	н
1-1-45	Q.	н	н	н	н	соон	н
1-1-46	Q.	н	н	н	CI	CI	н
1-1-47		н	н	н	н	н	Me

1-1-48	Q.,	Н	Н	н	н	MeO	н	
1-1-49	Q.,	Н	н	н	н	н	NO2	
1-1-50	Q.,	н	н	н	н	н	MeO	
1-1-51	Q.	н	н	н	н	н	F	
1-1-52	Q.	н	н	н	н	н	CI	
1-1-53	Q.	н	н	н	н	OCF3	н	
1-1-54	Q.	н	н	н	н	CN	н	
1-1-55	Q.	н	н	н	н	Н	CN	
1-1-56	Q.	н	Н	н	Н	н	соон	
1-1-57	Q.	· н	н	н	н	ОН	н	
1-1-58	Q.	н	н	н	н	Н	он	
1-1-59	Q	н	н	н	н	NO2	н	

1-1-60	Q	н	н	н	н	Me	н
1-1-61	Q	Н	н	н	н	CI	Н
1-1-62	Q	Н	н	н	н	F	н
1-1-63	Q	Н	н	н	н	CF3	н
1-1-64	Q	Н	н	н	н	СООН	н
1-1-65	Q	H	, H	н	CI	CI	н
1-1-66	Q	н	н	Н	н	н	Me
1-1-67	0	н	н	н	н	MeO	н
1-1-68		н	н	н	н	н.	NO2
1-1-69	Q	Н	н	н	н	н	MeO
1-1-70		н	н	н	н	н	F
1-1-71	Q	н	н	н	н	н	CI

1-1-72		Н	н	н	н	OCF3	н
1-1-73	Q	н	н	Н	н	CN	н
1-1-74	Q	н	н	н	н	н	CN
1-1-75	Q	н	н	н	н	н	соон
1-1-76	Q	н	н	н	Н	он	н
1-1-77	Q	н	н	н	н	н	ОН
1-1-78	CICOH	н	н	н	н	NO2	Н
1-1-79	CICH	н	н	н	н	Me	н
1-1-80	CI OH	н	н	н	н	CI	н
1-1-81	CI CH	н	н	. н	н	F	н
1-1-82	CI OH	н	н	н	н	CF3	н
1-1-83	СІ	н	н	н	н	соон	н

1-1-84	CI OH	н	н	н	CI	CI	н
1-1-85	CI OH	н	Н	Н	н	н	Ме
1-1-86	CI OH	н	н	н	н	MeO	н
1-1-87	CI	н	н	н	н	н	NO2
1-1-88	СІОН	н	Н	н	н	н	MeO
1-1-89	CI	н	н	н	н	Н	F
1-1-90	CICH	н	н	н	н	Н	CI
1-1-91	CIOH	Н	н	н	н	OCF3	н
1-1-92	CIOH	н	н	н	н	CN	н
1-1-93	CIOH	н	н	н	н	н	CN
1-1-94	CI OH	н	Н	н	н	н	соон
1-1-95	CI OH	н	н	н	н	он	н

1-1-96	CI	н	н	н	н	н	он
1-1-97	Вг	н	н	н	н	NO2	н
1-1-98	Вг	н	н	Н	н	Me	н
1-1-99	Вг ОН	н	н	н	н	CI	н
1-1-100	Вг	н	Н	н	н	F	н
1-1-101	Вг	н	Н	н	н	CF3	н
1-1-102	Вг	н	н	н	Н	соон	н
1-1-103	Вг	н	н	н	CI	CI	н
1-1-104	Вг	Н	н	н	н	н	[*] Me
1-1-105	Вг	н	н	н	н	MeO	н
1-1-106	Вг ОН	н	н	н	н	н	NO2
1-1-107	Вг	н	н	н	н	н	MeO

37

1-1-108	Br OH	Н	н	н	н	н	F
1-1-109	Br OH	н	Н	н	н	н	CI
1-1-110	Br OH	н	н	н	н	OCF3	н
1-1-111	Вг	н	Н	н	н	CN	н
1-1-112	Вг	н	н	н	н	н	CN
1-1-113	Вг	н	H	н	н	н	соон
1-1-114	Вг	н	н	н	н	ОН	н
1-1-115	Вг	н	н	н	н	н	ОН
1-1-116	\$	н	н	н	н	NO2	н
1-1-117	\$	н	н	н	н	Me	н
1-1-118		н	н	н	н	CI	н
1-1-119	\$	н	н	н	н	F	н

38

1-1-120	5	н	Н	н	н	CF3	H
1-1-121	\$	н	н	н	н	соон	н
1-1-122	\$	н	н	н	CI	CI	н
1-1-123	S	н	н	н	н	н	Me
1-1-124	S.	н	н	н	н	MeO	н
1-1-125	\$	н	н	н	н	н	NO2
1-1-126	\$	н	н	н	н	н	MeO
1-1-127	S	н	н	н	н	н	F
1-1-128		н	н	н	н	н	CI
1-1-129	\$	н	н	н	н	OCF3	н
1-1-130	\$	н	н	н	н	CN	н
1-1-131	\$\displaystyle{\chi_1}	н	н	н	н	н	CN

/

1-1-132	\$	н	н	н	н	н	соон
1-1-133		н	н	н	н	он	н
1-1-134	\$	н	н	н	н	н	ОН
1-1-135	CI OH	н	н	н	н	NO2	н
1-1-136	CIOH	н	н	н	н	Ме	н
1-1-137	CIOH	н	н	н	н	Cl	н
1-1-138	СІОН	н	н	Н	н	F	Н
1-1-139	CIOH	н	н	н	н	CF3	н
1-1-140	CIOH	Н	. н	н	н	соон	Н
1-1-141	CIOH	н	н	н	CI	CI	н
1-1-142	CIOH	н	н	н	н	н	Me
1-1-143	CIOH	н	н	н	н	MeO	н

1-1-144	CIOH	н	н	н	н	н	NO2
1-1-145	CIOH	н	н	н	н	н	MeO
1-1-146	CIOH	н	н	н	н	Н	F
1-1-147	CIOH	н	Н	н	н	н	CI
1-1-148	CIOH	н	н	н	н	OCF3	н
1-1-149	CI OH	н	н	н	н	CN	н
1-1-150	CIOH	н	Н	Н	н	н	CN
1-1-151	CI OH	н	н	н	н	н	соон
1-1-152	CIOH	H	Н	Н	н	ОН	Н
1-1-153	CIOH	н	н	н	н	н	он

《表1-2》X = 単結合, q = 0, r = 0, Y = -(R4)C=C(R5)-

cmpnd NO.	R1 R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1-2-1	MeN	н	н	Н	Н	Н	н
1-2-2	Q.,	н	н	н	н	н	Н
1-2-3	Q	н	н	н	н	н	Н
1-2-4	CI C.	н.	н	н	н	н	н
1-2-5	Q.	Н	н	н	н	н	н
1-2-6	F ₃ C	н	н	н	н	н	н
1-2-7	<u> </u>	н	н	н	н	н	н
1-2-8	NC	н	н	н	н	н	н
1-2-9	O ₂	н	н	н	н	н	Н
1-2-10	MeOOC.	н	н	н	н	н	н

1-2-11	MeO	. н	н	н	н	н	н
1-2-12	Q.,	н	н	н	н	н	н
1-2-13	O^	н	н	н	н	н	н
1-2-14	Q	н	Н	н	н	н	н
1-2-15	HN	н	Н	н	н	н	н
1-2-16	N _{Me}	н	н	н	н	Н	н
1-2-17		н	н	н	Н	н	н
1-2-18	\sqrt{s} .	н	Н	н	Н	Н	н
1-2-19	Q_s ζ .	н	н	н	н	н	н
1-2-20	C.	н	н	н	н	н	н
1-2-21	N	н	н	н	н	н	Н

1-2-22	Q _z	Н	н	н	н	н	н
1-2-23		н	н	н	н	н	н
1-2-24	K.	н	н	н	н	н	Н
1-2-25	₹NH.	н	н	н	н	н	н
1-2-26	HN. _N	н	н	н	н	н	н
1-2-27	O _N -	н	н	н	н	н	н
1-2-28	QU.	н	н	н	н	н	н
1-2-29	N N Me	н .	Н	Н	н	Н	н
1-2-30	Q.	н	н	н	н	Н	н
1-2-31	Ç,	н	н	Н	н	Н	н
1-2-32		н	н	н	н	Н	н

1-2-33	<u>.</u>	н	н	н	н	н	н
1-2-34	Ç.	н	н	н	н	н	н
1-2-35	CI	н	н	н	Н	H,	н
1-2-36	CI	н	н	н	Н	Н	н
1-2-37	O ₂ N	н	н	н	н	н	н
1-2-38	F ₃ C	н	Н	Н	Н	н	н
1-2-39	Br.	н	н	н	н	н	н
1-2-40	<u> </u>	н	н	н	н	н	н
1-2-41	но С	н	Н	Н	Н	Н	Н
1-2-42	но С.	н	н	н	н	н	н
1-2-43	-NO	н	н	н	н	н	н

1-2-44	o H	н	н	н	н	Н	н
1-2-45	~0~	н	н	H	н	н	н
1-2-46	~°Q	н	н	н	н	н	н
1-2-47		н	н	н	н	H	н
1-2-48	a.	н	н	Н	н	н	н
1-2-49		н	н	н	н	н	н
1-2-50		н	н	Н	н	н	н
1-2-51		н	Н	Н	Н	Ĥ	н
1-2-52	Ool.	Н	Н	н	н	Н	н
1-2-53	CI	н	н	н	н	н	Н
1-2-54		н	н	н	н	н	н

1-2-55		Н	Н	н	н	н	н
1-2-56	OM e M eN	н	н	н	н	н	н
1-2-57	MeN	н	н	Н	н	н	Н
1-2-58	FQ	н	н	н	н	н	н
1-2-59	(N)	н	н	н	н	н	н
1-2-60	F.	H	н	н	н	Н	н
1-2-61	MeO	н	н	н	Н	н	н
1-2-62	Y°C.	н	Н	н	H	Н	н
1-2-63	O°Q.	н	Н	Н	н	н	н
1-2-64	F ₃ CO	н	Н	H	н	Н	н
1-2-65	CI CI	н	н	н	н	н	Н

1-2-77	CI CI	н	н	н	н	н	н
1-2-78	OMe OMe	н	н	н	н	H	н
1-2-79	OEt OH	н	н	н	н	н	н
1-2-80	CI.	н	н	н	н	н	н
1-2-81	CI CI	н	н	н	н	н	н
1-2-82	CI.	н	Н	н	н	н	н
1-2-83	MeO.	н	н	н	н	н	н
1-2-84	B _r	н	н	н	н	н	Н
1-2-85	MeO	н	Н	Н	н	н	н
1-2-86	QQ.	н	н	Н	н	н	н
1-2-87	O ₂ N HO	н	н	н .	н	н	н

49

Н 1-2-88 Н Н н н 1-2-89 1-2-90 Н Н Н Н Н Н Н Н Н Н Н 1-2-93 Н Н 1-2-94 Н Н Н Н 1-2-95 Н Н Н Н 1-2-96 Н 1-2-97 1-2-98 Н Н Н Н

1-2-99	Соон	н	н	н	н	н	н
1-2-100	ОМе	н	н	н	н	н	н
1-2-101	Meo	н	н	н	н	н	н
1-2-102	ОН	н	Н	н	н	н	н
1-2-103	но	н	н	н	н	H	н
1-2-104	Br .	н	н	Н	н	н	н
1-2-105	OMe MeO OMe	н	н	н	н	Н	н
1-2-106	CI CI	н	н	н	Н	н	н
1-2-107	F F	н	н	н	Н	н	н
1-2-108	CF ₃ CI	н	н	н	Н	н	н
1-2-109	F ₃ C F	н	н	н	н	н	н

1-2-110	ОН	н	н	н	н	н	н
1-2-111	OMe NO ₂	н	н	н	н	н	н
1-2-112	NH.	н	н	н	н	н	н
1-2-113	\$2	Н	Н	н	Н	Н	н
1-2-114		н	н	н	н	н	н
1-2-115		н	н	н	н	н	н
1-2-116	JNJ.	н	Н	н	Н	н	н
1-2-117	CIOH	н	н	н	н	н	H
1-2-118	Вг	н	Н	Н	н	н	н
1-2-119	O_2N O_2N O_2N	Н	н	н	н	н	н
1-2-120	O ₂ N F.	н	н	н	н	н	н

1-2-121	F OH	н	н	н	н	н	н
1-2-122	→ OH	н	н	н	н	н	н
1-2-123	МвО	н	н	н	Ή,	н	н
1-2-124	Br F.	н	н	· н	н	н	н
1-2-125	Br OMe	н	н	н	н	н	н
1-2-126	MeO	н	н	Н	н	Н	н
1-2-127	Br	н	н	Н	н	Н	н
1-2-128	O ₂ N CI	н	Н	Н	н	Н	н
1-2-129	MeO OEt	н	н	н	Н	Н	н
1-2-130	F L.	н	· H	н	н	Н	н
1-2-131	CI F	н	н	н	н	н	н

1-2-154	CI NH ₂	н	н	н	н	н	н
1-2-155	NO ₂	н	H	н	н	н	н
1-2-156	O ₂ N	н	н	н	н	н	н
1-2-157	CT.	н	н	н	н	н	н
1-2-158	NH ₂	н	н	н	Н	Н	н
1-2-159	F ₃ CS	н	н	н	н	н	н
1-2-160	ОН	н	н	н	Н	н	н
1-2-161	СООН	Н	н	н	н	н	н
1-2-162	CI OH	Н	н	н	н	н	н
1-2-163	S.	Н	Н	Н	н	н	н
1-2-164	F ₂ HCO	н	н	н	н	н	н

1-2-165	СІ	н	н	н	н	н	н
1-2-166		н	н	н	н	н	н
1-2-167	F ₃ C OH	н	н	н	н	н	н
1-2-168	CI CF3 OH	н	H .	н	н	н	. н
1-2-169	СІОН	н	Н	н	н	н	н
1-2-170	O~~.	н	н	н	н	Н	н
1-2-171	Q	н	н	Н	H	н	н
1-2-172	MeN	н	Н	н	н	н	н
1-2-173	Men	н	н	Н	н .	Н	н
1-2-174	MeN	н	Н	Н	Н	н	н
1-2-175	Q.	н	н	н	н	н	н

《寿1~3》 X	(=単結合	a=0 $r=0$	Y = -(R4)C = C(R5) -
----------	-------	-----------	----------------------

	《表1-3》X=単						
cmpnd NO.	R1	R2	R3	R4	<u>R5</u>	R6	R7
1-3-1	Q.,	н	н.	н	н	н	, N H N O
1-3-2	CI CI	н	н	н	н	Н	, N 0
1-3-3	0	н	н	н	н	н	H N H
1-3-4		н	н	н	н	н	$\begin{array}{c} H \\ N \\ N \\ O \end{array}$
1-3-5	Q.,	н	н	н	н	н	, N N N
1-3-6	CI OH	н	н	н	н	н	-N H N O
1-3-7	CI	н	н ′	н	н	, N 0	н
1-3-8	CI CI	н	н	н	н	. N NH₂	н
1-3-9	CI	н	н	н	н	н	, N 0
1-3-10	CI CI	н	н	н	н	н	- N 0
1-3-11	CI	н	н	н	н	. н	N N N N N N N N N N N N N N N N N N

1-3-12	CI	н	н	Н	н	H	. N N
1-3-13	CI CI	н	н	н	н	н	, N O O O
1-3-14	cı Cı	н	н	н	н	н	H
1-3-15	CI CI	н	н	н	н	н	, N
1-3-16	CI	н	н	н	н	н	H
1-3-17	CI CI	н	н	н	н	н	H
1-3-18	CI	н	н	н	н	н	, N S
1-3-19	CI	н	н	н	• н	н	. N
1-3-20	CI	н	н	н.	н	н	.N COOMe
1-3-21	CI	н	н	н	н	н	H N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
1-3-22	CI	н	н	н	н	н	H N

1-3-23	CI	н	н	н	н	н	- N 0 0
1-3-24	ci Ci	н	н	н	н	н	NO2
1-3-25	CI	н	н	н	н	н	H S
1-3-26	CI	н	н	н	н	н	.N S
1-3-27	CI	н	н	н	н	н .	H
1-3-28	CI CI	н	н	н	н	H	, N
1-3-29	CI CI	н	н	н	н	н	,.H, ,
1-3-30	CI	н	н	н	н	н	, N O
1-3-31	CI CI	н	н	н	н	н	, N O
1-3-32	CI CI	н	н	н	н	н	, N O
1-3-33	CI	н	н	н	н	н	, N 0

1-3-34	CI	н	н	н	н	н	, N O
1-3-35	CI	н	н	н	н	. н	, N 0
1-3-36	CI CI	н	н	н	н	н	, N O
1-3-37	CI	н	н	н	н	н	, H
1-3-38	CI	н	н	н	н	н	, h
1-3-39	cı Cı	н	н	н	н	н	N
1-3-40	CI	н	н	н	н	н	.N 0
1-3-41	CI	н	н	н	н	н	, N CI
1-3-42	CI CI	н	н	н	н	н	H.
1-3-43	CI	н	н	н	н	н	, N O
1-3-44	CI CI	н	н	н	н	н	N COOMe

1-3-67	Q.	н	н	н	н	н	. N
1-3-68	Q.	н	н	н	н	н	, N O
1-3-69	Q.,	н	н	н	H .	н	H NH2 NH2
1-3-70	Q	. H	н	н.	н	н	, N OH
1-3-71	Q.	н	н	H	н	н	, N 0 0
1-3-72	Q	н	Н	Н	н	н	, N COOMe
1-3-73	Q.,	н	н	н	н	н	·N
1-3-74	Q	н	н	н	н	н	N
1-3-75	Q	H .	н	Н	н	н	. N — СООМе
1-3-76	Q	н	н	н	н	н	, N N
1-3-77		н	н	н	н	н .	, N N

1-3-78	Q.	н	н	н	н	н	, N H H N V
1-3-79	Q.	н	н	н	н	H	H N.s O ₂
1-3-80	Q	н	н	Н	н	н	. N 0
1-3-81	Q	н	н	н	н	н	- N O
1-3-82	Q	н	н	н	н	н	, N O
1-3-83	Q	н	н	н	н	н	H NH2 NH2
1-3-84		н	н	н	н	н	, N OH
1-3-85	Q	н	н	н	н	н	, N O O
1-3-86	Q	н	н	н	н	н	,-N COOMe
1-3-87	Q	н	н	н	н	н .	H N
1-3-88	Q	н	н	н	н	н	. H

1-3-89	Q	н	н	н	н	н	. N COOMe
1-3-90	Q	н	н	н	н	н	, N N N
1-3-91	Q	н	н	н	н	н	, N N
1-3-92	Q	н	н	н	н	н	, N N N
1-3-93	Q	н	н	н	н	н	N.S.O2
1-3-94	СІ	н	н	н	н	н	, N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
1-3-95	СІСІОН	н	н	н	н	н	, N O
1-3-96	CI OH	н	н	н	н	н	H N O
1-3-97	CI OH	н	н	н	н	н	, N O
1-3-98	СІ	н	н	н	н	н	$N \longrightarrow NH_2$
1-3-99	СІ	н	н	н	н	н	. N ООН

1-3-100	СІСОН	н	н	н	н	н	, N O O
1-3-101	СІСІОН	н	н	н	н	н	-N COOMe
1-3-102	CI CH	н	н	н	н	н	, K
1-3-103	CI OH	н	н	н	н	н	. N
1-3-104	CIOH	н	н	н	н	н	N СООМе
1-3-105	CI OH	н	н	н	н	н .	, N N
1-3-106	СІ	н	н	н	н	н	, N , N
1-3-107	CI OH	н	Н	н	н	н	H H O
1-3-108	CI OH	н	н	н	н	н	N.S
1-3-109	CIOH	н	н	н	Н	н .	H N H
1-3-110	СІОН	н	н	н	н	н	$\begin{array}{c} \begin{array}{c} \\ \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \\ \begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ $

1-3-111	CIOH	н	н	н	н	н	H N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
1-3-112	CIOH	н	н	н	н	н ′	H N O
1-3-113	CIOH	н	н	н	н	н	, N Q
1-3-114	CI CI OH	н	н	н	н	н	NH_2
1-3-115	CIOH	н	н	н	н	н	HOOH
1-3-116	CIOH	н	н	н	н	н	, N 0 0
1-3-117	CIOH	н	н	н	н	н	N COOMe
1-3-118	CI OH	н	н	н	н	н	· N O
1-3-119	CIOH	н	н	н	н	н	, H
1-3-120	CIOH	н	н	н	н	н	NСООМе
1-3-121	CI OH	н	н	н	н	н	, N N N N N N N N N N N N N N N N N N N

1-3-122	CI OH	н	. н	н	н	н .	, N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
1-3-123	CIOH	н	н	н	н	н	, N H N N
1-3-124	СІОН	н	н	н	н	H	· N S O2
1-3-125	Вг	н	н	н	н	н	H H OH
1-3-126	Вг	н	н	н	н	н	, N O N O
1-3-127	Вг	н	н	н	н	н	, N O
1-3-128	вг ОН	н	н	н	н	н	· · N O
1-3-129	Вг	н	н	н	н	н	H N O
1-3-130	Вг	н	н	н	н	н	, NH₂ O
1-3-131	Вг	н	н	н	н	н	, N OH
1-3-132	вг ОН	н	н	н	н	н	, N 0 0

1-3-133	Вг	н	н	н	н	н	COOMe
1-3-134	Вг	н	н	н	н	н	, N
1-3-135	Br OH	н	н	н	н	н	N
1-3-136	вг ОН	н	н	н	н	н	H COOMe
1-3-137	Br OH	н	н	н	н	н	, n o N
1-3-138	Вг	н	н	н	н	Н	, N N N
1-3-139	Вг	н	н	н	Н	н	, N N N
1-3-140	Вг	н	н	н	н	н	H N. _S
1-3-141	MeN	н	н	н	н	н	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
1-3-142	MeN	н	н	H,	Н	н	$N \longrightarrow N \longrightarrow 0$
1-3-143	MeN	н	н	н	н	н	, N O

1-3-144	MeN	н	н	н	н	н	H
1-3-145	MeN	н	н	н	н	н	, N 0
1-3-146	MeN	н	н	н	н	н	H ,NNNNH₂ O
1-3-147	MeN	н	н	н	н	н	N OH
1-3-148	MeN.	н	н	н	н	н	, N O
1-3-149	MeN	н	н	н	н	Н	COOMe O
1-3-150	MeN	н	н	н	н	н	, N
1-3-151	MeN	н	н	н	н	н	. N
1-3-152	MeN	н	н	н	н	н	, N COOMe
1-3-153	MeN.	н	н	н	н	н	, N N N
1-3-154	MeN	н	н	н	н	Н	, N N

1-3-155	MeN	н	н	н	н	н	U
1-3-156	MeN	н	н	н	н	н	N. _S ~~
1-3-157	\$	н	н	н	н	н	, N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
1-3-158	\$2	н	н	н	н	н	, N N N O
1-3-159	\$	н	н	н	н	н	, N 0
1-3-160	\$	н	н	н	н	н	, N 0
1-3-161	\$	Н	н	н	н	н	, N O
1-3-162	5	н	н	н	н	Н	H N N N NH₂
1-3-163	\$	н	н	н	н	н	, N OH
1-3-164	\$	н	н	н	н	н .	H
1-3-165	\$	н	н	н	н	н	, N COOMe

1-3-166	S	н	н	н	н	н	, N
1-3-167		н	н	н	н	н	. H
1-3-168	\$	н	н	н	Н	н	N COOMe
1-3-169	S.	н	н	н	Н	н	, N N
1-3-170	\$	н	н	н	н	Н	, N 0 N
	- •					н	
1-3-172	\$	н	н	н	н	н	N.s~~ O ₂
1-3-173	CI	н	н	н	н	H N H	н
						$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	н
						, N OH	н
1-3-176	CI CI	н	н	н	н	.N COOMe	н

•							
1-3-188	Q	н	н	н	н	, N 0	н
1 -3-189	Q	н	н	н	н	H N N NH2	н
1-3-190	Q.	н	н	н	н	, N OH	н
1-3-191	Q.	н	н	н	н	, N 0 0	н
1-3-192		н	н	н	н	, N COOMe	н
1-3-193	Q	н	н	н	н	· N O	н
1-3-194	Q.,	н	н	н	н	, N	н
1-3-195		н	н	н	н	COOMe	н
1-3-196	Q	н	н	н	н	, N N	н
1-3-197	Q	н	н	н	н	N N N	н
1-3-198		н	н	н	н	, N N N	Н

1-3-254	Br	н	н	н	H NOOH	н
1-3-255	Br	н	н	н	H .N O	н
1-3-256	Вг ОН	н .	н	н	H N COOMe	н
1-3-257	Вг	н	н	н	H .N	н
					HN	н
1-3-259	Вг	н	н	н	H .N COOMe	н
1-3-260	Br OH	н	н	н	H N N	н
1-3-261	Вг	н	н	н	H , N N	н
1-3-262	Вг	н	н	н	H .N N N .	н
1-3-263	Br OH	н	н	н	H NSO2	н
1-3-264	MeN	н	Н	н	H N N N	н

1-3-266					$H \longrightarrow H \longrightarrow$	н
1-3-267	MeN	н	н	н	H	н
1-3-268	MeN	н	н	н	H NO	н
1-3-269	MeN	н	н	н	H N O	н
1-3-270	M eN	н	н	н	H , N NH ₂	н
1-3-271	M eN	н	н	н	H , N OH	н
1-3-272					H N O	н
1-3-273	-				HN COOMB	н
1-3-274	MeN	н	н	н	H .N	н
1-3-275	M eN.	н	н	н	H H	н
1-3-276	MeN.	н	н	н	H N COOMe	н

1-3-277					H N N	н
1-3-278	MeN	н	н	н	H N N N	н
1-3-279	MeN	н	н	н	H H H	н
1-3-280	MeN	. н	н	н	H ··N·S	н
1-3-281	\$	н	н	н	H N N N N	н
1-3-282	3000				H N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	н
1-3-283	\$	н	н	н	H , N	н
1-3-284		н	н	н	HN	н
1-3-285	\$	н	н	н	H N O	н
1-3-286	\$	н	н	н	H , N NH₂	н
1-3-287	\$	н	н	н	H .NOH	н

1-3-288	S.	н	н	н	H .N O	н
1-3-289	\$	н	н	н	H N COOMe	н
1-3-290	S.	н	н	н	H	н
1-3-291	S.	н	н	н	H .H	н
1-3-292	S	Н	н	н	H COOMe	н
1-3-293	S.	Н	н	н	H , N N	н
1-3-294	\$	н	н	н	H .N	н
1-3-295	S	н	н	н	H H H	н
1-3-296	\$	н	н	н	HN.S	н

		》 X =単結合.	q = 0, r	= 0, Y = -	-(R4)C=C	(R5)-	
empnd NO	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1-4-1	CIOH	н	н	н	н	н	OMe
1-4-2	CICH	н	н	н	н	Н	OMe
1-4-3	Вг	н	н	н	н	Н	OMe
1-4-4	O ₂ N OH	н,	Н	н	н	н	OMe
1-4-5	Q.	н	Н	н	н	н	OMe
1-4-6	MeN	н	н	н	н	н	OMe
1-4-7	\$	н	н	н	н	н	OMe
1-4-8	Q	н	н	н	н	н	OMe
1-4-9	CI CI	н	н	н	н	н	OMe
1-4-10	CIOH	н	н	н	н	н	N O
1-4-11	вг ОН	н	н	н	н	н	N O

	⟨表1−5⟩	X =単結合,	q = 0, r :	= 0, Y = ·	-(R4)C=C(R5)-	
cmpnd NO	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1-5-1	CIOH	н	Н	Н	н	COOEt	н
1-5-2	CI OH	н	н	н	н	COOEt	н
1-5-3	Q.,	н	н	н	н	COOEt	н
1-5-4	Q	н	н	н	н	COOEt	н
1-5-5	CIOH	н	н	н	н	COOCH(Me)2	н
1-5-6	CICH	н	н	н	н	COOCH(Me)2	н
1-5-7	Q	Н	н	Н	н	COOCH(Me)2	н
1-5-8	Q	н	н	Н	н	COOCH(Me)2	н
1-5-9	Q.	н	н	н	н	СООМе	н
1-5-10	Q	н	н	Н	н	СООМе	н
1-5-11	CI OH	н	н	н	н	COOMe	н

1-5-12	0 ₂ N OH	н	н	н	н	COOMe	н
1-5-13	\$	н	н	н	н	COOMe	н
1-5-14	CI CI OH	н	Me	н	н	COOMe	н
1-5-15	Q.	н	Me	н	н	СООМе	н
1-5-16	Q	н	Me	н	н	СООМе	н
1-5-17	CI CI OH	н	Me	н	COOMe	н	н
1-5-18	Q.	н	Me	Н	COOMe	н	н
1-5-19	Q	н	Me	н	COOMe	н	н
1-5-20	Q	н :	н	н	н	соон	н
1-5-21	M eN	н	н	н	н	соон	н
1-5-22						соон	н
1-5-23	Q	н	н	н	н	N N N	н

1-5-24	Q.	н	н	н	н	· H N N N N N N N N N N N N N N N N N N	н
1-5-25	Q.	Н	н	н	н	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	н
1-5-26	Q	н	н	н	н	COOMe	н
1-5-27	Q	н	н	н	н	H N O	н
1-5-28	Q	н	н	н	н	H	н
1-5-29	Q.	н	н	н	н	. NH	н
1-5-30	Q	н	н	н	н	H H	н
1-5-31	Q.,	н				N N	н
1-5-32	Q.					, H N	н
1-5-33	Q.	н	н	н	н	, NH	н
1-5-34	Q. Q.	н	н	н	н	N COOEt	н
1-5-35	Q.	н	н	н	н	, N OH	н

1-5-36	Q.	н	н	н	н	N COOH	н
1-5-37	Q.	н	Н	н	н	O N N H	н
1-5-38	Q	н	н	н	н	H N N	н
1-5-39	Q	н	н	н	н	N N	н
1-5-40	Q	н	н	н	н	NH N	н
1-5-41	Q	н	н	н	н	$\begin{array}{c} \begin{array}{c} H \\ \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} H \\ \end{array} \\ \\ \begin{array}{c} H \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} H $	н
1-5-42	Q	н	н	н	н	O N COOEt	н
1-5-43	Q	н	н	н	н	N OH	н
1-5-44	Q	н	н	н	н	COOMe H	н
1-5-45	Q	н	н	н	Н	H N	н
1-5-46	Q	н	н	Н	н	O N H N N N N N N N N N N N N N N N N N	н
1-5-47	Q	н	н	н	н	NH NH	H.

1-5-48	MeN	н	Н	н	н	, H	н
1-5-49	M eN	н	н	н	н	N N	н
1-5-50	MeN	н	Н	н	н	O N COOMe	н
1-5-51	M eN	н	H	н	н	, N _N	н
1-5-52	MeN	н	H .	н	н	, H	н
1-5-53	MeN	н	н	н	н	O N	н.
1-5-54	CI OH	н	н	н	н	. H	н
1-5-55	CI COH	н	н	н	н	N N N	н
1-5-56	CI OH	н	н	н	н	NH N	н
1-5-57	CI OH	н	н	н	н	N N N N O	н
1-5-58	CI CH	н	н	н	н	O COOME	н
1-5-59	СІ	н	н	н	н	O N COOMe	н

1-5-60	CI COH	н	н	н	н	, H N O .	н
1-5-61	CI OH	н	н	н	н	N H	н
1-5-62	CI OH	н	Н	н	н	N H	н
1-5-63	a.C.	н	Н	н	н	, H N	н
1-5-64	CI CI	н	н	н	н	H N N	н
1-5-65	cı C.	н	н	н	н	NH H	Η.
1-5-66	cı C.	н	н	н	н	- N H O H	н
1-5-67	a Q.	н	н	н	н	N COOEt	н
1-5-68	cı C.	н	н	н	н	, N OH	н
1-5-69	a C.	н	н	н	н	COOMe H	н
1-5-70	CI	н	н	н	н	H	н
1-5-71	cı 🗘 .					NH CONTRACTOR	н

1-5-72	CI C.	н	н	н	н	N N	н
1-5-73	Q.	н	Н	н	н	O N-OMe Me	н
1-5-74	Q	н	Н	н	н	O N.OMe Me	н
1-5-75	M eN .	н	н	н	н	O N-OMe Me	н
1-5-76	CI OH	н	Н	н	н	O N-OMe Me	н
1-5-77	CI C.	н	н	н	н	O N.OMe Me	н
1-5-78	Q.	н	н	н	н	P	н
1-5-79	Q	н	н	н	н	O N	н
1-5-80	MeN	н	Н	н	н	O N	н
1-5-81	CI OH	н	Н	н	н	N.	н
1-5-82	cı C.	Н	н	н	н	NH N	н
1-5-83	a.C.	н	н	н	н	NH NH	н

1-5-84	Q	н	н	н	н	NH	н
1-5-85	M eN	н	н	н	н	NH	н
1-5-86	CI OH	н	н	н	н	NH	н
1-5-87	a Co.	н	н	н	н	NH	н
1-5-88	CI	н	н	н	н	H	н
1-5-89	ci Ci	н	Н	н	н	N COOEt	н
1-5-90	CI	н	н	н	н	, N N	н
1-5-91	CI CI	н	Н	н	н	H N N	н
	CI CI	н	Н	н	н	N H N N N N N N N N N N N N N N N N N N	н
1-5-93	CI CI	н	н	н	н	O N COOMe	н
1-5-94	CI CI	н	н	Н	н	N N	н
1-5-95	CI	н	н	н	Н		н

. 100

1-5-96	CI	н	н	н	н	N H	н
1-5-97	CI CI	н	н	н	н	N NH₂ H	н
1-5-98	CI	н	н	н	н	о Н соон	н
1-5-99	CI	н	н	н	н	O N O O O O O O H	н
1-5-100	CI CI.	н	н	н	н	H N N	н
1-5-101	CI CI	н	н	н	н	N N N	н
1-5-102	CI CI	н	н	н	н	. NH	н
1-5-103	CI	н	н	н	н	O H	н
1-5-104	CI	н	н	н	н	. H	н
1-5-105	CI	н	н	н	н	O N H	н
1-5-106	CI CI	н	н	н	н	O N CF ₃	н
1-5-107	CI CI	н	н	н	н	N N	

PCT/JP03/04841

101

1-5-108 CI н н н 🗸 🗓 🦴 ғ н н н 📆 CI CI н 1-5-109 1-5-110 CI H H N COOE H н н н н н 🖟 м м м 1-5-111 CI н 1-5-112 CI н н н 🕌 й н н н н 🚉 CI н н н н , _____ си 1-5-114 CI н н н н 📆 1-5-115 CI н н н 📆 у 1-5-116 CI н н н н 🕌 1-5-117 CI н н н н н , , , , 1-5-118 CI 1-5-119 CI

PCT/JP03/04841

102

н н ДуД 1-5-120 Н н 1-5-121 H H N 1-5-122 н н н ј 1-5-123 CI н н н н Д 1-5-124 н 1-5-125 н н н н 1-5-126 н 1-5-127 Н 1-5-128 Н н н <u>Р</u> 1-5-129 н н н о 1-5-130 н н н н н

1-5-132	ci Ci.	н	н	н	н	, H	н
1-5-133	CI CI					, H ~ 0 ~	н
1-5-134	CI	н	н	н	н	NH NH	н
1-5-135	CI CI	н	н	н	н	N H	н
1-5-136	CI	н	н	н	н	N N O	н
1-5-137	CI	н	н	н	н	N S	н
1-5-138	CI CI	н	н	н	н	N ←	н
1-5-139	CI CI	н	н	н	н	NH CONTRACTOR	н
1-5-140	CI CI	н	н	н	н	N H	н
1-5-141	cı Cı	н	н	н	н	ON THE STATE OF TH	н
1-5-142	CI CI	н	н	н	н	O H H	н
1-5-143	CI	н	н	н	н	, L _N +	н

1-5-144	CI	н	н	н	н	, H N	н
1-5-145	CI CI	н	н	н	н	N N	н
1-5-146	CI CI	н	н	н	н	N O	н
1-5-147	ci Ci	н	н	н	н	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	н
1-5-148	CI CI	н	н	н	н	H N N N O	н
1-5-149	CI CI	н	н	н	н	, N H	н
1-5-150	CI CI	н	н	н	н	, L _N	н
1-5-151	CI	н	н	н	н	NH C	н
1-5-152	CI CI	н	н	н	н	H N 0	н
1-5-153	CI	н	н	н	н	\mathcal{A}_{H}^{N}	н
1-5-154	CI CI	н	н	н	н		н
1-5-155	CI CI	н	н	н	н	· N N	н

105

1-5-156	CI					. Ph	н
1-5-157	CI CI	н	н	н	н	, N N	н
1-5-158	CI CI	н	н	н	н	· H O O O	н
1-5-159	CI	H .	Н	н	н	, N	н
1-5-160	CI	н	н	н	н	NO NO	н
1-5-161	CI CI	н	н	н	н	O N Me	н
1-5-162	CI CI	н	н			· N N	н
1-5-163	CI	н	н	н	н	Me .N O O	н
1-5-164	CI CI	н	н	н	н	N N	н
1-5-165	CI	н	н	н	н	O N CONHMe H	н
1-5-166	CI	н	н	н	н	O N CONH ₂	н
1-5-167	CI CI	н	н	н	н	O N CONH₂ H O	н

PCT/JP03/04841

106

1-5-168	CI CI	н	н	н	н	O N CONH2	н
1-5-169	CI	н	н	н	H	O CN	н
1-5-170	CI CI	н	н	н	н	. H	н
1-5-171	CI	н	н	н	н	N CI	н
1-5-172	CI .	н	н	н	н	N N N	н
1-5-173	CI	н	н	н	н	N N	н
1-5-174	CI CI	н.	н	Н	н	N N N O K	н
1-5-175	CI	н	н	н	н	, N , N , O , Y	н
1-5-176	CI CI	н	н	н	н	N N	н
1-5-177	CI	н	н	н	н	N N	н
1-5-178	CI CI	н	Н	Н	н		н
1-5-179	CI CI	н	н	н	н	N O	н

1-5-180	CI CI	н	н	н	н	NH NH	н
1-5-181	CI CI	н	н	н	н	, H CI	н
1-5-182	CI	н	н	н	н	·	н
1-5-183	CI	н	н	Н	Н	H	н
1-5-184	Q.	н	н	н	н	-^^он	н
1-5-185	Q.	н	н	н	н	, H	н
1-5-186	Q	н	н	н	н	CN	н
1-5-187	Q.,	н	н	н	н	<u></u> ОН	н
1-5-188	Q	н	н	н	н		н
1-5-189	Q.	н	н	н	н	, L	н
1-5-190	CI CI	н	н	н	н	0 0 N N S	н
1-5-191	CI	н	н	н	н	N S	н

108

1-5-192 Н 1-5-193 н Д 1-5-194 Н H N.OMe Me 1-5-195 Н H H COOEt 1-5-196 Н H OMe 1-5-197 н н Ди 1-5-198 н CICIOH H , N 1-5-199 Н н 1-5-200 н H N COOEt СІОН 1-5-201 H H N COOMe 1-5-202 Н н н о 1-5-203 н Н

1-5-204	СІОН	н	н	н	н	H	н
1-5-205	Br OH	н	н	н	н	OMe	н
1-5-206	Вг ОН	н	Н	н	н	OEt	н
1-5-207	Br OH.	н	н	H	н	H N O	н
1-5-208	Вг	н	н	н	н	N N	н
1-5-209	Br OH	н	н	н	н	H N H	н
1-5-210	Br OH	н	н	н	н	N COOE	н
1-5-211	вг ОН	н	Н	Н	н	COOMe	н
1-5-212	Вг	н	н	н	Н	. H	н
1-5-213	Вг ОН	н	н	н	н	N H	н
1-5-214	MeN	н	н	н	н	OMe	н
1-5-215	MeN	н	н	н	н	OEt	н

1-5-216	MeN	н	н	н	н	, H	н
1-5-217	MeN.	н	н	н	н	H N N	Н
1-5-218	MeN.	н	н	н	н	N COOEt	н
1-5-219	\$	н	н	н	н	OEt	н
1-5-220	\$	н	н	н	н	H N O	н
1-5-221	\$2	н	н	н	н	, H	н
1-5-222	\$	н	н	Н	н	· H O H	Н
1-5-223	S.	н	н	н	н	N COOEt	н
1-5-224	\$2	н	н	н	н	O H COOMe	н
1-5-225	\$	н	н	н	н	N H	н
1-5-226	\$	н	н	н	н	H	н

(表1-6) X=単結合, q = 0, r = 0, Y = -(R4)C=C(R5)-									
cmpnd NO.	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
1-6-1	CI CI	н	Et	н	н	н	н		
1-6-2	CI	Et	Et	н	н	н	н		
1-6-3	CI	CH2C6H5	CH2C6H5	н	н	н	н		
1-6-4	CI CI	н	CH2C6H5	н	н	Ĥ	н		
1-6-5	CI	(CH2)5CH3	(CH2)5CH3	н	н	н	н		
1-6-6	CI	н	(CH2)5CH3	н	н	н	н		
1-6-7	CI .	(CH2)3C6H5	(CH2)3C6H5	н	н	н	н		
1-6-8	CI CI	н	(CH2)3C6H5	н	н	Н	н		
1-6-9	CI	н	CH2COOMe	н	н	н	н		
1-6-10	CI CI	н	(CH2)4COOEt	н	н	н	н		

1-6-11	CI CI.	н	(CH2)3NH2	н	н	н	н
1-6-12	a C	н	(CH2)2CONH2	н	н	н	н
1-6-13	a C	н	(СН2)2СООН	Н	н	н	н
1-6-14	CI	н	(CH2)2CN	н	н	н	н
1-6-15	CI	Н	(CH2)2COOEt	н	н	н	н
1-6-16	Q.	н	Et	н	н	н	н
1-6-17	Q	Et	Et	н	н	н	н
1-6-18	Q	CH2C6H5	CH2C6H5	н	н	н	н
1-6-19	Q.	н	CH2C6H5	Н	Н	н	н
1-6-20	Q	(CH2)5CH3	(СН2)5СН3	н	н	н	н
1-6-21	Q	н	(СН2)5СН3	н	н	н	Н

1-6-22	Q.,	(CH2)3C6H5	(CH2)3C6H5	н	н	н	н
1-6-23	Q	н	(CH2)3C6H5	н	Н	н	н
1-6-24	Q.	н	СН2СООМе	н	н	н	н
1-6-25	Q	н	(CH2)4COOEt	н	н	н	н
1-6-26	Q	н	(CH2)3NH2	н	н	н	н
1-6-27	Q	н	(CH2)2CONH2	н	н	н	н
1-6-28	Q	н	(CH2)2COOH	н	н	н	н
1-6-29	Q.	н	(CH2)2CN	н	н	н	н
1-6-30	Q.	н	(CH2)2COOEt	н	н	н	н
1-6-31	Q	н	Et	H	н	н	н
1-6-32	Q	Et	Et	н	н	н	н

1-6-33	Q	CH2C6H5	CH2C6H5	н	н	н	н
1-6-34	Q	H	CH2C6H5	н	н	н	н
1-6-35	Q	(CH2)5CH3	(СН2)5СН3	н	н	н	н
1-6-36	Q	н	(CH2)5CH3	н	н	н .	н
1-6-37	Q	(CH2)3C6H5	(CH2)3C6H5	н	н	Н	н
1-6-38		н	(CH2)3C6H5	н	н	н	н
1-6-39	Q	н	CH2COOMe	н	н	н	н
1-6-40	Q	н	(CH2)4COOEt	н	н	н	н
1-6-41	Q	н	(CH2)3NH2	н	Н	н	н
1-6-42	Q	н	(CH2)2CONH2	н	н	н	н
1-6-43	Q	н	(СН2)2СООН	н	н	н	н

1-6-44	Q	н	(CH2)2CN	н	н	н	н
1-6-45	Q	н	(CH2)2COOEt	н	н	н	н
1-6-46	CI OH	н	Et	н	н	н	н
1-6-47	CI COH	Et	Et	н	н	н	н
1-6-48	CI COH	CH2C6H5	CH2C6H5	н	Н	н	н
1-6-49	CIOH	н	CH2C6H5	н	н	н	н
1-6-50	CIOH	(СН2)5СН3	(CH2)5CH3	н	н	н	н
1-6-51	CI OH	н	(СН2)5СН3	Н	н	н	н
1-6-52	CI OH	(CH2)3C6H5	(CH2)3C6H5	н	н	н	н
1-6-53	CI OH	н	(CH2)3C6H5	н	н	н	н
1-6-54	CI OH	н	CH2COOMe	н	н	н	н

1-6-55	CIOH	н	(CH2)4COOEt	н	н	н	н
1-6-56	CI COH	н	(CH2)3NH2	н	н	н	н
1-6-57	СІСОН	н	(CH2)2CONH2	н	н	н	н
1-6-58	СІ	н	(СН2)2СООН	н	н	н	н
1-6-59	СІ	н	(CH2)2CN	н	Н	н	н
1-6-60	СІДОН	н	(CH2)2COOEt	н	н	н	н
1-6-61	CIOH	н	Et	н	н	н	н
1-6-62	CIOH	Et	Et .	н	H	н	н
1-6-63	CIOH	CH2C6H5	CH2C6H5	н	н	н	н
1-6-64	CIOH	н	CH2C6H5	н	н	н	н
1-6-65	CIOH	(СН2)5СН3	(СН2)5СН3	н	н	н	н

1-6-66	CIOH	н	(CH2)5CH3	н	н	н	н
1-6-67	CIOH	(CH2)3C6H5	(CH2)3C6H5	н	н	н	н
1-6-68	CIOH	н	(CH2)3C6H5	н	н	н	н
1-6-69	CIOH	н	CH2COOMe	н	н	н	н
1-6-70	CIOH	н	(CH2)4COOEt	н	н	н	Н
1- 6 -71	CIOH	н	(CH2)3NH2	н	н	н	н
1-6-72	CIOH	н	(CH2)2CONH2	н	н	н	н
1-6-73	CIOH	н	(CH2)2COOH	н	н	н	н
1-6-74	CIOH	н	(CH2)2CN	н	Н	Н	н
1-6-75	CIOH	н	(CH2)2COOEt	н	Н	н	Н
1-6-76	Вг	н	Et	н	н	н	н

1-6-77	Br OH	Et	Et	н	н	н	н
1-6-78	Br OH	CH2C6H5	CH2C6H5	н	н	н	н
1-6-79	Br	н	CH2C6H5	н	н	н	н
1-6-80	Вг	(CH2)5CH3	(CH2)5CH3	н	н	н	н
1-6-81	Br OH	н	(CH2)5CH3	н	н	н	н
1-6-82	Вг	(CH2)3C6H5	(CH2)3C6H5	н	н	H .	Н
1-6-83	Вг	н	(CH2)3C6H5	н	н	н	н
1-6-84	Вг	н	CH2COOMe	н	н	н	н
1-6-85	Br OH	н	(CH2)4COOEt	н	н	н	н
1-6-86	Вг СОН	н	(CH2)3NH2	н	н	н	н
1-6-87	Вг	. н	(CH2)2CONH2	н	н	н	н

1-6-88	Вг	н	(СН2)2СООН	н	н	н	н
1-6-89	Вг	н	(CH2)2CN	н	н	н	н
1-6-90	Вг	н	(CH2)2COOEt	н	н	н	н
1-6-91	MeN	н	Et ·	н	н	н	н
1-6-92	MeN.	Et	Et	н	н	н	н
1-6-93	M eN	CH2C6H5	CH2C6H5	н	н	н	н
1-6-94	MeN	н	CH2C6H5	н	н	н	н
1-6-95	MeN	(СН2)5СН3	(CH2)5CH3	н	н	н	н
1-6-96	MeN	н	(CH2)5CH3	н	н	н	н
1-6-97	MeN	(CH2)3C6H5	(CH2)3C6H5	н	н	н	Н
1-6-98	MeN	н	(CH2)3C6H5	н	н	н	н

PCT/JP03/04841

1-6-99	M eN	н	CH2COOMe	н	н	н	н
1-6-100	MeN	н	(CH2)4COOEt	н	н	н	н
1-6-101	M eN	н	(CH2)3NH2	н	н	Н	н
1-6-102	MeN	н	(CH2)2CONH2	н	н	н	н
1-6-103	M eN	н	(СН2)2СООН	н	н	н	н
1-6-104	M eN	н	(CH2)2CN	н	н	н	н
1-6-105	MeN	н	(CH2)2COOEt	Н	н	н	н
1-6-106	\$	н	Et	н	н	н	н
1-6-107	\$	Et	Et	Н	н	н	н
1-6-108	S	CH2C6H5	CH2C6H5	н	н	н	н
1-6-109	\$	н	CH2C6H5	н	н	н	н

1-6-110	S.	(CH2)5CH3	(CH2)5CH3	н	н	н	н
1-6-111	\$	н	(CH2)5CH3	н	н	н	н
1-6-112	S	(CH2)3C6H5	(CH2)3C6H5	н	н	н	н
1-6-113	\$	н	(CH2)3C6H5	н	н	н	н
1-6-114	\$	н	CH2COOMe	н	н	н	н
1-6-115	\$	н	(CH2)4COOEt	н	Н	н	н
1-6-116	S.	н	(CH2)3NH2	н	н	н	н
1-6-117		н	(CH2)2CONH2	н	н	н	н
1-6-118	S.	н	(CH2)2COOH	н	н	н	н
1-6-119	\$	н	(CH2)2CN	н	н	н	н
1-6-120	\$	н	(CH2)2COOEt	н	н	н	н

122 $X = -CO-, \ q = 0, \ r = 0, \ Y = -(R4)C=C(R5)-$

表2 R4 R5 R1-(CH2)p- -R3 R6 cmpnd NO.2-R2 R7 1 н н н 2 н CI н 3 Н н н Clн 5 Н Н Н Н н н н 7 Н н Н Н Н Н н н Н Н Н н 9 10 н н 11 н н 12 н Н

13	Br	н	н	н	н	н	н
14	Br F.	н	н	н	н	н	н
15	Br	н	н	н	н	н	н
16	CI OH	н	н	н	н	н	н
17	CI	н	н	н	н	н	н
18	MeN	н	н	н	н	н	н
19	\$	н	н	н	Н	н	н
20	мео ОН	н	н	н	н	н	н
21	0 ₂ N	н	н	н	Н	н	н
22	MeO	н	н	н	н	Н	Н
23	8.	н	н	н	н	н	н
24	Q.,	н	н	н	н	н	н
25	O~	н	н	н	н	н	н

26	СІ	н	н	н	н	н	н
27	NC OH	н	н	н	н	Ĥ	н
28	F ₃ C OH	н	н	н	н	н	н
29	CF ₃ OH	н	н	н	н	н	н
30	ÇI OH 	н	н	н	н	н	н
31	Q.	н	н	н	н	н	н
32	FQ.	н	н	н	н	н	н
33	Br	н	н	н	н	н	н
34	F ₃ C.	н	н	Н	н	H	н
35	но.	н	н	н	н	н	н
36	NC.	н	н	н	н	н	н
37	0 ₂	н	н	н	н	н	н
38	Me OO C	н	н	н	н	н	н

Н 39 Н Н Н н Н н 40 н н Н н Н 41 Н Н н Н Н Н 42 Н Н н Н Н Н 43 Н Н Н н н н H Н н н н 45 н H н H Н н н 46 Н н Н Н Н 47 н н Н н н н 48 H н Н Н н Н н н 49 н н Н Н 50 н н н н н н н н 51 н Н н Н

52	ÇN.	н	н	н	н	н	н
53	Ç,	н	н	н	н	н	н
54	.	н	н	н	н	н	н
55		н	н	н.	н	н	н
56		н	н	н	н	н	н
57	F ₃ C	н	н	н	Н	Н	н
58	ci F	н	н	Н	н	н	н
59	CI CI	н	н.	н	н	н	н
60	0.	н	н	Н	н	н	н
61	F ₃ C	н	н	н	н	н	н
62	F ₃ CO	н	н	н	н	н	н
63	MeO F.	н	н	н	н	н	н
64	O ₂ N	н	н	н	н	н	н

65	02N	н	н	н	н	н	н
66	F.	н	н	н	н	н	н
67	F ₃ CS.	н	H	н	н	н	н
68	CI CI.	н	н	н	н	н	н
69	F ₂ HC	н	н	H	Н	н	н
70	QF.	н	н	н	н	н	н
71	NO ₂	н	н	н	н	н	н
72	Соон	н	н	н	н	н	н
73	Br	. н	н	н	н	н	н
74	<u> </u>	н	н	н	н	н	н
75	Ē.	н	н	н	н	н	н
76	CI CI.	н	н	н	н	н	н
77	NC.	н	н	н	н	н	н

PCT/JP03/04841

78	но	н	н	н	н	н	н
79 ·	Eto	н	н	н	н	н	н
80	0 ₂ N	н	н	н	н	н	н
81	CI CI.	н	н	н	н	н	н
82	F F	н	н	н	Н	н	н
83	Br	н	н	н	н	н	н
84	F³C ← ·	н	н	н	н	н	н
85	HO	н	н	н	н	н	н
86	F F	н	н	Н	н	н	н
87	MeO Br	н	н	н	н	н	н
88	MeO OEt	н	, н	Н	н	н	. н
89	MeO	н	н	н	н	н	н

90	MeO C	н	н	н	H	н	н
91	O ₂ N CI	н	н	н	н	н	н
92	MeO	н	н	н	н	н	н
93		н	н	н	н	н	н
94	CI CO.	н	н	Н	н	н	н
95	O.O.	н	н	н	н	н	н
96	$\mathbb{Q}_{\mathfrak{o}}\mathbb{Q}_{\cdot}$	н	н	н	н	н	н
97	МеО	н	н	н	н	н	н
98	CF ₃ CI	н	н	н	н	н	н
99	HO CONTRACTOR	н	н	н	н	н	н
100	ОМе	н	н	н	н	Н	н

101	EtO OEt	н	н	н	н	н	н
102	но	н	н	н	н	н	н
103	MeO OMe	н	н	н	н	н	н
104	0.0.	н	н	н	н	н	н
105	мео СООН	н	н	н	н	н	н
108	CI NO2	н	н	н	н	н	н
107	но Он	н	н	н	н	н	н
108	MeO	н	н	н	Н	н	Н
109	EIO	н	н	н	н	н	н
110	ноос	н	н	н	н	н	н
111	но	н	н	н	н	н	н
112	O ₂ N HO	н	н	н	н	н	н
113	O ₂ N	н	н	н	н	н	н

114 н Н Н 115 Н Н 116 Н Н н 117 н Н H н Н н Н н H 118 Н 119 н Н Н Н 120 Н Н н н 121 н н н 122 H Н Н 123 н н Н н н н Н Н 124 125 Н Н Н Н Н н

Н Н Н 126 127 н Н н н н Н 128 H Н H н Н Н Н 129 Н 130 н н Н H. н 131 132 н Н Н Н 133 н н н н н 134 н 135 Н Н Н Н Н н н 136 н 137 н

138	M eN	н	н	н	н	н	н
139	NN.	н	н	н	н	н	н
140	Q.	н	н	н	н	н	н
141	MeQ MeN	н	н	н .	н	н	н
142	Q.L.	н	н	н	н	н	н
143	MeQ	Н	н	н	н	н	н
144	S	н	Н	н	н	н	н
145	MeO	н	н	н	н	н	н •
146	Br	н	н	н	н	н	н
147	-N-Q.	н	н	н	н	н	н
148	(°))	н	н	н	н	н	н

WO 03/087089 PCT/JP03/04841

149	YO.	н	н	н	н	н	н
150	C.	н	н	н	н	н	н
151	SIL.	н	н	н .	Н	н	н
152	<u>.</u>	н	н	н	н	н	н
153		н	н	н	н	н	н
154	O~~.	н	н	н	н	н	н
155	Q	н	н	н	н	н	н
156	Q.	н	н	н	н	н	н
157	I OH	н	н	н.	н	н	н
158	O ₂ N OH	Н	Н	н	Н	н	н
159	CIOH	н	н	н	н	н	н
160	CI	н	н	н	н	н	н
161	_Б ОН	н	н	н	н	н	н

162	ОН	н	н	н	н	н	н
163	CI NH2	н	н	н	н	н	н
164	CX	н	н	н	н	н	н
165	CNH ₂	н	Н	н	н	н	н
166	YOH.	н	н	н	н	н	н
167	F3CO OH	н	н	н	н	н	н
168	OMe	н	н	н	н	н	н
169	ОН	н	н	н	н	н	н
170	OEtOH	н	н	н	н	н	. н
171	соон	н	н	н	н	н	н
172	ОН	н	н	н	н	н	н
173		н	н	Н	н	н	н
174	[<u>]</u>	н	н	н	н	н	н

175	C.N.	н `	н	н	н	н	н.
176	C _s N.	н	н	н	н	н	н
177	HN.N	н	н	н	н	н	н
178	O _N	н	н	н	Н	н	н
179	Ort.	н	н	н	н	н	н
180	CI COL.	н	н	н	н	н	н
181	S.	н	н	H	н	н	н
182	A	н	Н	Н	н	н	н
183	Cr.	н	н	Н	н	н	н
184	Q.	н	н	н	н	н	н
185	N)	н	н	н	н	н	н
186	CI OH O₂N OH	н	н	н	CI	н	н
187	O ₂ N OH	н	н	н	CI	н	н

188	МеО	н	н	н	CI	Н	н
189	cı C.	н	н	н	CI	н	н
190	Br	н	н	н	CI	н	н
191	O ₂ N	н	н	н	CI	н	н
192	MeO	н	H	н	CI	н	н
193	CI OH	н	н	н	CI	н	н
194	M eN	н	н	н	CI	H	н
195	\$	н	н	н	CI	н	н
196	Q.,	н	н	н	CI	н	н
197	Q	н	н	н	CI	н	н
198	Вг	н	н	н	CI	н	н
199	8.	н	н	н	CI	н	н
200	<u> </u>	Н	н	н	CI	н	н

201	CI OH	н	н	CI	н	н	н
202	CI OH	н	н	н	OMe	н	н
203	CI OH	н	н	н	COOMe	н	н
204	CIOH	н	н	н	н	CI	н
205	CIOH	н	н	н	н	COOMe	н
208	CIOH	н	н	н	н	н	CI
207	CI OH	н	н	н	OCF3	н	Н
208	CI OH	н	Н	COOMe	Н	н	Н
209	CIOH	н	н	н	CF3	н	н
210	CI OH	н	н	н	Me	н	н
211	CI OH	н	н	н	F	н	н
212	CI OH	н		н	он	н	н
213	CI OH	н	н	н	NO2	н	н

139

.

214	CIOH	н	н	н	F	F	н
215	CI OH	н	н	F	н	' н	н
216	CI OH	н	н	Ме	н	н	н
217	CI CI OH	н	н	н	CN	н	Н
218	CI OH	н	н	CI	н	н	н
219	CIOH	н	н	н	ОМе	н	Н
220	CI OH	н	н	Н	COOMe	н	н
221	CI OH	н	н	н	н	CI	н
222	CIOH	н	н	н	н	COOMe	Н
223	CI OH	н	H	н	н	н	CI
224	CI OH	н	н	н	OCF3	н	н
225	CI OH	н	н	COOMe	н	н	н
226	CI OH	н	н	н .	CF3	н	н

227	CI OH	н	н	н	Me	н	н
228	CI OH	н	н	н	F	н	н
229	Q.	н	н	CI	н	н	н
230	Q	н	н	н	ОМе	н	н
231	Q.,	н	н	н	COOMe	н	н
232	Q.	н	н	н	н	CI	н
233	Q.	н	Н	н	н	COOMe	н
234	Q	н	н	н	н	н	CI
235	Q.	н	н	н	OCF3	н	н
236	Q.	н	н	COOMe	Н	н	н
237	Q.	н	н	н	CF3	н	н .
238	Q.	н	н	н	Me	н	н
239	Q.	н	н	н	F	н	н

141

PCT/JP03/04841

240	Q	н	н	CI	н	н	н	
241	Q		н	н	ОМе	н	н	
242	Q	н	н	н	СООМе	н	н	
243	Q	н	н	н	н	CI	н	
244	Q	н	н	н	н	COOMe	н	
245	Q	н	н	н	н	н	CI	
246	Q	н	н	н	OCF3	н	н	
247	Q	н	Н	COOMe	н	н	н	
248	Q	н	н	н	CF3	н	н	
249	Q	н	Н	н	Ме	н	н	
250	Q	н	н	н	F	н	н	
251	CI OH	н	н	н	н	н	COOMe	
252	CI OH	н	н	н	н	F	н	

253	CIOH	н	н	н	н	н	F
254	CIOH	Н	н	н	н	Me	н
255	сі Сі ОН	н	н	н	н	н	Me
256	CI CI OH	Н	н	OMe	н	н	н
257	СІОН	н	н	н	н	OMe	н
258	CIOH	н	н	н	н	н	OMe
259	CIOH	н	н	CF3	н	н	н
260	CI CI OH	Н	н	н	н	CF3	н
261	CI CI OH	н	н	н	н	н	CF3
262	сі Сі он	н	н	он	н	н	н
263	CI OH	н	н	Н	н	ОН	н
264	CI OH	н	н	н	н	н	он
265	CI OH	н	н	OCF3	н	Н	H

266	CI CI OH	н	н	н	н	OCF3	н
267	CIOH	н .	н	н	Н	н	OCF3
268	CIOH	н	н	NO2	н	н .	н
269	CIOH	н	н	н	Н	NO2	н
270	СІ ОН	н	н	н	н	н	NO2
271	CI OH	н	н	CN	н	н	н
272	CI OH	н	н	н	н	CN	н
273	CI CI OH	н	н	н	н	н	CN
274	CI CI OH	н	н	Br	н	н	н
275	CI CI OH	н	н	н	Br	н	н
276	CI CI OH	н	Н	н	н	Br	н
277	CI OH	н	н	н	н	н	Br
278	CI OH	н	н	соон	н	н	н

279	сі Сі он	н	н	н	соон	н	н
280	СІСІОН	н	н	н	н	соон	н
281	CI OH	н	н	н	н	н	соон
282	CIOH	н	н	NHCOMe	н	н	н
283	CI CI OH	н	н	н	NHCOMe	Н	н .
284	CI CI OH	н	н	Н	н	NHCOMe	н
285	CI OH	Н	н	н	н	н	NHCOMe
286	CIOH	H	н	SO2NH2	н	н	н
287	CI OH	Н	н	н	SO2NH2	н	н
288	CI OH	Н	н	н	н	SO2NH2	н
289	CIOH	н	н	н	н	н	SO2NH2
290	CI CI OH	н	н	Me	Me	н	н
291	CIOH	н	н	Ме	н	Me	H

292	CI OH	н	н	н	Me	Мэ	н
293	CIOH	н	н	F	F	н	н
294	CIOH	н	н	F	н	F	н
295	CIOH	н	н	н	F	F	н
296	CIOH	н	н	CI	CI	н	н
297	CIOH	н	H	CI	н	CI	н
298	CIOH	н	н	н	CI	CI	н
299	CIOH	н	н	Me	F	н	н
300	CIOH	н	н	Me	CI	н	н
301	CIOH	н	н	Ме	ОН	н	н
302	CIOH	н	н	Me	OMe	н	н
303	CI OH	н	н	F	Ме	н	н
304	CI OH	н	н	F	CI	н	н

305	CI OH	н	н	F	он	н	н
306	CI OH	н	н	F	OMe	н	н
307	CI OH	н	н	CI	Me	н	н
308	CIOH	н	н	CI	F	н	н
309	CIOH	н	н	CI	он	н	н
310	CIOH	н	н	Cł	ОМв	н	н
311	CI OH	н	н	н	н	н	COOMe
312	CI OH	н	н	F	н	н	н
313	CI OH	н	н	н	Н	F	н
314	СІСОН	н	н	н	н	н	F
315	CI OH	н	н	Me	н	н	н
316	СІСОН	н	н	н		Ме	н
317	CI OH	н	н	н	н	н	Me

318	CI OH	н	н	OMe	н	н	н
319	CI OH	н	н	н	н	ОМ е	н
320	СІ	н	н	н	н	н	OMe
321	CI OH	н	н	CF3	н	н	н
322	CI OH	н	н	н	н	CF3	н
323	сі Сі	н	н	н	н	н	CF3
324	CI OH	н	н	он	н	н	н
325	CI OH	н	н	н	он	н	н
326	сі С	н	н	н	н	он	н
327	CI OH	Н	н	н	н	н	он
328	CI OH	н	н	OCF3	н	н	н
329	CICOH	н	н	н	н	OCF3	н
330	CI OH	н	н	н	н	н	OCF3

331	CICOH	н	н	NO2	н	н	н
332	CI OH	н	н	н	NO2	н	н
333	CIOH	н	н	н	н	NO2	н
334	CI OH	н	н	н	н	н	NO2
335	CIOH	н	н	CN	н	н	н
336	CI OH	н	н	н	CN	н	н
337	CICOH	н	н	н	н	CN	н
338	CI OH	н	н	н	н	н	CN
339	CIOH	н	н	Br	н	н	н
340	CI OH	н	н	н	Br	н	н
341	CI OH	н	н	н	н	Br	н
342	CI OH	н	н	н	н	н	Br
343	CI COH	н	н	соон	н	н	н

344	CI COH	н	н	H	соон	н	н
345	CI COH	н	н	Н .	н	соон	н
346	CI COH	н	н	H	н	. н	соон
347	CI COH	н	н	NHCOMe	н	н	н
348	CI COH	н	н	н	NНСОМе	н	н
349	CI COH	н	н	'н	н	NHCOMe	н
350	CI COH	н	н	н	н	н	NHCOMe
351	CI COH	н	н	SO2NH2	н	· н	н
352	сі Сон	н	н	н	SO2NH2	н	н
353	CI COH	Н	н	н	н	SO2NH2	н
354	ст	н	н	н	н	н	SO2NH2
355	CI OH	нį	н	Me	Ме	н	н
356	CI OH	н	н	Ме	н	Ме	н

357	CI OH	н	н	н	Ме	Me	н
358	CI OH	н	H	F	F	н	Н
359	CI OH	н	н	F	н	F	н
360	CI OH	н	н	н	F	F	н
361	CI OH	н	н	CI	CI	н	н
362	CI OH	н	н	CI	н	CI	н
363	CI OH	н	н	н	CI	CI	н
364	CI OH	н	н	Me	F	н	н
365	CI OH	н	н	Me	CI	н	н
366	CICOH	н	H	Me	он	н	н
367	CI OH	н	н	Me	OMe	н	н
368	CI OH	н	н	F	Me	н	н
369 ·	CI OH	н	н	F	CI	н	н.

370	CI OH	н	н	F	он	н	н
371	CI OH	н	н	F	ОМе	н	н
372	CIOH	н	н	CI	Мә	н	н
373	СІ	н	н	CI	F	н	н
374	CI OH	н	н	CI	он	н	н
375	CI OH	н	н	CI	ОМе	н	н
376	Q.	н	н	н	н	н	COOMe
377	Q.	н	н	F	Н	н	н
378	Q.	н	н	н	н	F	н
379	Q.	н	н	н	н	н	F
380	Q.	н	н	Me	Н	н	н
381	Q.	н	н	н	н	Мв	н
382	Q.	н	н	н	н	н	М ө

383	Q	н	н	OMe	н	н	н
384	Q.	н	н	н	н	OMe	н
385	Q.	н	н	н	н	н	OMe
386		н	н	CF3	н	н	н
387	Q	н	н	н	н	CF3	н
388	Q.,	н	Н	н	н	н	CF3
389	Q	н	н	ОН	н	н	н
390	Q.	н	Н	н	он	н	н
391	Q	н	н	н	н	он	н
392	Q	н	н	н	н	н	ОН
393	Q	н	н	OCF3	н	н	н
394	Q.	н	н	н	н	OCF3	н
395	Q.	н	н	н	н	н	OCF3

153 PCT/JP03/04841 WO 03/087089

396	Q.	н	н	NO2	н	н	н
397	Q.	н	н	н	NO2	H	н
398	Q.	н	н	н	н	NO2	н
399	Q.	н	н	н	н	н .	NO2
400	Q.	н	н	CN	н	н	н
401	Q.	н	н	н	CN	н	н
402	Q.	н	н	н	н	CN	н
403	Q.	н	н	н	н	н	CN
404	Q.	н	н	Br	н	н	н
405	Q.	н	н	н	Br	н	н
406	Q.	н	н	н	н	8r	н
407	Q.	н	н	н	н	н	Br
408	Q.	н	н	соон	н	н	н

409	Q.	н	н	н	соон	н	н
410	Q.	н.	н	Н	н	соон	н
411	Q.	н	н	н	н	н	соон
412	Q.	н	н	NHCOMe	н	н	н
413	Q.	н	Н	н	NHCOMe	н	н
414	Q.	н	н	н	н	NHCOMe	н
415	Q.	Н	н	н	н	н	NHCOMe
418	Q.,	н	н	SO2NH2	н	н	н
417	Q.	н	н	н	SO2NH2	н	н
418	Q.	н	н	н	н	SO2NH2	н
419	Q.	н	н	н	н	н	SO2NH2
420	Q.	н	н	Ме	Me	н	н
421		н	н	Me	н	Me	н

422	Q.,	н	н	н	Мө	Ме	н	
423	Q	н	н	F	F	н	н	
424	Q.	н	н	F	н	F	н	
425	Q	H	н	н	F	F	н	
426	Q.	H	н	CI	CI	н	н	
427	Q.	н	н	CI	н	CI	н	
428	Q	н	н	н	CI	CI	н	
429	Q.	н	н	Ме	F	н	Н	
430	Q.	н	н	Ме	CI	н	н	
431	Q	н .	н	Me	он	н	н	
432	Q.	Ĥ	н	Мө	OMe	н	н .	
433	Q.	н	н	F	Ме	н	н	
434		н	н	F	CI	н	н	

WO 03/087089

156

PCT/JP03/04841

435	Q.	н	н	F	ОН	н	н
436	Q.	н	н	F	OMe	н	Н
437	Q.	н	н	Ci	Me	н	н
438	Q.	н	н	CI	F	н	н
439	Q.	н	н	CI	он	, H	н
440	Q.	н	H	Cl	ОМе	н	н
441	Br	н	н	CI	н	н	н
442	Br OH	н ,	. н	н	ОМе	н	н
443	Br OH	н	н	Н	COOMe	н	н
444	Вг	н	н	н	H	CI	н
445	Br	н	н	н	н	COOMe	н
446	Вг	н	н	н	н	н	CI
447	Вг	н	н	н	OCF3	н	н

448	В	н	н	COOMe	н	н	н
449	Вг	н	н	н	CF3	н	н
450	Вг	н	н	н	Ме	н	н
451	Вг	н	н	н	F	н	н
452	В	н	н	н	он	н	н
453	В	н	н	н	NO2	н	н
454	В	н	н	н	F	F	н
455	В	н	н	F	н	н	н
456	В	н	н	Мө	н	н	н
457	В	н	н	н	CN	н	н
458	MeN	н	н	CI	н	н	н
459	MeN.	н	н		OMe	н	н
460	M eN .	н	н	н	COOMe	н	н

158

461	MeN	н	н	н	н	CI	н
462	M eN	н	н	н	н	СООМе	н
463	M eN.	н	н	н	н	н	CI
464	M eN.	н	н	н	OCF3	н	н
465	M eN	н	н	COOMe	н	н	н
466	M eN	н	н	н	CF3	н	н
467	M eN	н	н	н	Ме	н	н
468	M eN.	н	н	н	F	н	н
469	M eN.	н	н	н	он	н	н
470	M eN	н	н	н	NO2	н	н
471	M eN.	н	н	н	F	F	н
472	M eN	н	н	F	н	н	н
473	M eN	н	н	Me	н	н	н

•

474	M eN	н	н	н	CN	н	н
475		н	н	CI	н	н	н
476	\$	н	н	н	OMe	н	н
477	\$2.	н	н	н	COOMe	н	н
478	\$	н	н	н	н	CI	н
479	\$	н	н	н	н	СООМв	н
480		н	н	н	н	н	CI
481	\$	н	н	н	OCF3	н	H
482	\$2	н	н	СООМе	н	н	Н
483	\$	н	н	. н	CF3	н	н
484	\$	н	н	н	Me	н	н
485		н	н	н	F	н	н
486		н	н	н	он	н	н

160

487	\$	н	н	н	NO2	н	н
488		н	н	н	F	F	н
489		н	н	F	н	н	н
490	Q	н	н	Me	н	н	н
491		н	н	н	CN	н	н
492	CI OH	н	Ме	н	н	н	н
493	СІСОН	н	Ме	н	н	н	н
494		н	Мө	н	н	н	н
495	Q	н	Me	н	н	н	н
496	СІ	н	н	н	н	н	н
497	CI F OH	н	н	F	н	н	н
498	СІ	н	н	CI	н	н	н
499	СІ	н	н	Me	н	н	н

•

Et Н Н 500 OMe н 501 Н Н **OEt** . н 502 Н н Н CF3 503 504 н OCF3 Н Н 505 NO2 н н 506 NH2 507 ОН Н Н Н Н 508 CN Н Н Н 509 COMe Н COOMe н н н 510 н н F н Н 511 512 н Н H CI Н Н

`513	СІ СІ	н	н	н	Me	н	н
514	СІ	н	н	н	Et	н	н
515	СІ	н	н	н	ОМе	н	н
516	СІ	н	н	н	OEt	н	н
517	СІ	н	н	н	CF3	н	н
518	СІ	н	н	н	OCF3	н	н
519	СІ	н	н	н	NO2	н	н
520	СІ	н	н	. н	NH2	н	н
521	СІ	н	н	н	он	H	н
522	СІ	н	н	н	CN	н	н
523	СІ	н	н	н	COMe	н	н
524	СІ	Н	н	н	COOMe	н	н
525	СІСОН	н	н	F	F	н	н

WO 03/087089

CI 526 н Me н 527 Et н 528 OMe Н 529 **OEt** Н 530 Н CF3 531 Н OCF3 532 CI F Н н 533 534 CI CI н 535 CI Ме 536 CI Et н н CI ОМе 537 Н 538 CI OEt

CI CF3 н 539 OCF3 CI н 540 н н Ме 541 CI Н н 542 н н н 543 Me 544 Et н н 545 OMe н OEt Н н 546 CF3 547 н н 548 Me OCF3 н Н н 549 OMe н н 550 OMe CI н Н 551 OMe н

552	CICOH	н	н	ОМа	Et	н	н
553	СІСТОН	. н	н	ОМе	OMe	н	н
554	СІ	н	н	OMe	OEt	н	н
555	СІ ОН	н	н	ОМе	CF3	н	н
556	CI OH	н	н	OMe	OCF3	н	н
557	OMe	н	н	н	н	н	н
558	OMe	н	н	F	н	н	н
559	CIONE	н	н	CI	н	н	н
560	CIONE	н	н	Мө	н	н	н
561	CIOMe	н	н	Et	н	н	н
562	OMe	Н	н	OMe	н	н	н
563	CIONE	н	н	н	F	н	н
564	OMe OH	н	н	н	CI	н	н

565 н Н н Me Н Н 566 Н н Et н Н 567 Н н Н OMe Н Н 568 н Н F F Н Н н CI Н 569 Н 570 н Me н н 571 Н F Н Et н 572 н Н OMe н н н 573 н H CI F Н Н н Н 574 CI CI 575 Н н CI н Н Ме 576 Н Н CI Et Н Н 577 Н Н CI OMe Н Н

578	OMe OH	н	н	Мө	F	н	н
579	OMe	н	н	Мө	CI	н	н
580	OMe	н	Н.	Ме	Ме	н	н
581	OMe	н	н	Мв	Et	н	н
582	OMe	н	н	Ме	ОМе	н	н
583	OMe	н	н	Et	F	н	н
584	OMe	н	н	Et	Cl	н	н
585	OMe	н	н	Et	Мө	н.	н .
586	OMe	н	н	Et	Et	н	н
587	OMe	н	н	Et	ОМв	н	н
588	OMe	Н	н	ОМе	F	н	н
589	OMe	н	н	ОМе	CI	н	н
590	OMe	Н	н	ОМе	Мө	н	н

591	OMe OH	н	н	ОМе	Et	н	н
592	OMe	н	н	ОМе	ОМе	н	н
593	СІОН	н	н	Me	CN	н	н
594	СІОН	н	н	н	CN	Me	. Н
595	СІОН	н	н	н	CN	н	Ме
596	СІОН	н	н	Me	Br	н	н
597	СІОН	н	н	н	Br	Ме	н
598	CIOH	н	н	н	Br	Н	Me
599	CIOH	н	н	Me	н	F	н
600	CIOH	н .	н	Me	н	Н	F
601	CIOH	н	н	F	н	Me	н
602	CIOH	н	н	F	н	н	Me
603	CIOH	н	н	Me	н	н.	Me

OMe 604 Me н ОН н 605 NH2 Н Н 606 NH2 Н 607 Н Н 608 н Н NH2 н 609 Et 610 Eŧ н н Et Н 611 612 iPr н 613 н Н 614 Н н н 615 Ph Н н н н 616 Ph

617	CIOH	н	н	н	н	Ph	н
618	CIOH	н	н	OEt	н	н	н
619	CIOH	н	н	н	OEt	н	н
620	CIOH	н	н	н	н	OEt	н
621	CIOH	н	Н	OiPr	н	н	н
622	CIOH	н	н	н	OiPr	н	н
623	CIOH	н	н	н	н	OiPr	н
624	CIOH	н	Н	OPh	н	н	н
625	CIOH	н	Н	н	OPh	н	н
626	CIOH	н	Н	н	н	OPh	н
627	CIOH	н	н	SO2Me	н	н	н
628	CIOH	н	н	н	SO2Me	н	н
629	CIOH	н	н	н	н	\$02Me	н

630	CIOH	н	н	SO2Et	н	н	н
631	CIOH	н	н	н	SO2Et	н	н
632	CIOH	н	н	н	н	SO2Et	н
633	СІОН	н	н	SO2iPr	н	н	н
634	CIOH	н	н	н	SO2iPr	н	н
635	CIOH	н	н	н	н	S02iPr	н
636	CIOH	н	н	SO2Ph	н	н	н
637	CIOH	н	н	н	SO2Ph	н	н
·638	CIOH	н	н	н	н	SO2Ph	н
639	CIOH	н	н	SO2Me	Me	н	н
640	CIOH	н	н	SO2Me	н	Ме	н
641	CIOH	н	Н	Ме	SO2Me	н	н
642	CI OH	Н	н	н	SO2Me	Me	н

643	CIOH	н	н	SO2Me	F	н	н
644	CI OH	н	н	SO2Me	н	F	н
645	CIOH	н	н	F	SO2Me	H	н
646	CIOH	н	н	н	SO2Me	F	н
647	CIOH	н	н	SO2NMe2	н	H .	н
648	CIOH	н	н	н	SO2NMe2	н	н
649	CIOH	н	н	н	H	SO2NMe2	н
850	CIOH	н	н	SO2Et2	н	н	н
851	СІ ОН	н	н	н	SO2Et2	н	н
652	CIOH	н	н	н	н	SO2Et2	н
653	СІ ОН	н	н	SO2NMe2	Ме	н	н
654	CIOH	н	н	SO2NMe2	н	Me	н
655	CIOH	н	н	Мө	SO2NMe2	н	н

856	CIOH	Н	н	н	SO2NMe2	Me	н
657	CI OH	Н	н	SO2NMe2	F	н	н
658	CIOH	н	н	SO2NMe2	н	F	н
659	CIOH	Н	н	F	SO2NMe2	н	н
660	CIOH	н	н	н	SO2NMe2	F	н
661	CIOH	н	н	NHCOEt	н	н	н
662	CIOH	н	н	Н	NHCOEt	н	н
663	CIOH	Н	Н°	н		NHCOEt	н
664	CIOH	Н	н	NHCOiPr	н	н	н
665	CIOH	Н	н	н	NHCOiPr	н	н
666	CI OH	Н	н	н	Н	NHCOiPr	н
667	СІ	Н	н	Мө	CN	н	н
668	СІСІОН	н	н	н	CN	Me	н

WO 03/087089

682	СІ	н	н	н	н	NH2	н
683	СІ	н	н	Et	н	н	н
684	СІ	н	н	н	Et	н	н
685	СІ	н	н	н	н	Et	н
686	СІ	н	н	iPr	н	н	н
687	СІ	н	н	н	iPr	н	н
688	СІ	н	н	н	н	iPr	н
689	СІ	н	н	Ph	н	н	н
690	СІ	н	н	н	Ph	н	H
691	СІ	н	Н	н	н	Ph	н
692	СІ	н	н	OEt	н	н	н
693	СІ	Н	н	н	OEt	н	н
694	СІ	н	н	н	н	OEt	н

695	СІ	н	н	OiPr	н	н	н
696	СІ	н	Н	н	OiPr	н	н
697	СІ	н	, н	н	н	OiPr	н
698	СІТОН	н	н	OPh	н	Н	н
699	СІ	н	н	н	OPh	н	н
700	СІ	н	н	н	н	OPh	н
701	СІ	н	н	SO2Me	н	н	н
702	СІ	н	н	អ	SO2Me	н	н
703	СІ	Н	н	н	Н	SO2Me	н
704	СІ	н	н	SO2Et	н	н	н
705	СІ	н	н	н	SO2Et	н	н
706	СІ	н	н	н	н	SO2Et	н
707	СІ	Н	н	SO2iPr	н	н	н

PCT/JP03/04841 WO 03/087089 177

708	СІ	, Н	н	н	SO2iPr	н	н
709	СІ ОН	н	н	н	н	S02iPr	н
710	СІСОН	н	н	SO2Ph	н	н	н
711	СІ	н	н	н .	SO2Ph	н	н
712	СІ	н	н	н	н	SO2Ph	Н
713	СІ	н	н	SO2Me	Me	н	н
714	СІ	н	н	SO2Me	Н	Мө	н
715	СІ	H	н	Ме	SO2Me	н	н
716	CI	н	н	н	SO2Me	Me	н
717	CI	н	н	SO2Me	F	н	н
718	СІ	н	н	SO2Me	н	F	н
719	СІ	н	н	F	SO2Me	н	н
720	СІ	н	н	н	SO2Me	F	н

721	СІ	н	н	SO2NMe2	н	н	н
722	СІ	н	н	н	SO2NMe2	H	н
723	СІ	Н	н	н	н	SO2NMe2	н
724	СІСІС	н	н	SO2Et2	н	н	н
725	СІСОН	Н	н	н	SO2Et2	н	н
726	СІСОН	н	н	н	н	SO2Et2	н
727	СІСОН	н	н	SO2NMe2	Me	н	н
728	СІСОН	Н	н	SO2NMe2	н	Me	н
729	СІСОН	Н	н	Me	SO2NMe2	H	н
730	СІСОН	н	н	н	SO2NMe2	Ме	н
731	СІ	н	н	SO2NMe2	F	Н	н
732	CICOH	Н	н	SO2NMe2	н	F	н
733	СІ	н	н	F	SO2NMe2	н	н

734	CI	н	н	н	SO2NMe2	F	н
735	СІСОН	H .	н	NHCOEt	н	н	н
736	СІСІС	н	н	Н	NHCOEt	н	н
737	СІСІОН	Н	н	Н	н	NHCOEt	н
738	CICHOH	н	н	NHCOiPr	н	н	н
739	CICHOH	н	н	н	NHCOiPr	н	н
740	СІ ОН	Н	н	н	н	NHCOiPr	н
741	CIOH	н	н	F	н	н.	F
742	CI	н	н	F	н	Н	F

$$X = -SO2-$$
, $q = 0$, $r = 0$, $Y = -(R4)C=C(R5)-$

表 3							
cmpnd NO.3—	R1-(CH2)p	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1	CI OH	н	н	н	н	н	н
2	Q.	н	н	н	н	н	н
3	CI OH	н	н	н	н	н	н
4	Q	н	н	н	н	н	н
5	CIOH	н	н	н	Мө	н	н
6	CI OH	н	Н	н	Me	н	н
7	Q	н	н	н	Ме	н	н
8	СІОН	н	н	н	F	н	н
9	CI OH	н	н	н	F	н	н
10	Q.	н	н	н	F	н	н

11	CI	н	н	н	н	н	н
12	CI CI	н	н	н	CI	н	н
13	Q	н	н	н	CI	н	н
14	Ç.	н	Н	н	н	н	н
15	CI	н	Н	н	н	н	н
16	CI	н	н	н	н	н	н
17		н	Н	Н	н	н	н
18	Me O	н	н	н	н	н	н
19	Вг	н	H	н	н	н	н
20	Br OMe	н	н	н	н	н	н
21	Br F	н	н	н	н	н	н
22	Br	Н	н	н	н	́ Н	н

23	ci XX.	н	н	н	н	н	н
24	M eN.	н	н	н	н	н	н
25	S.	н	н	н	н	н	н
26	MeO OH	н	н	н	н	н	н
27	O ₂ N	н	н	н	н	. Н	н
28	МвО	н	н	н	н	н	н
29		н	н	н	Н	н	н
30	Q.,	н	н	н	н	н	н
31		н	Н	н	н	н	н
32	CI OH	Н	н	н	н	н	н
33	NC CI OH	н	н	н	н	н	н
34	F ₃ C CI OH	н	Н	н	н	н	н

	CF₃ OH						
35	CI C	н	н	н	н	н	н
36	СІОН	н	н	н	н	н	H
37	Q.	н	н	н	н	н	н
38	SQ. .	н	н	н	н	н	н
39	Br	Н	н	н	н	H	н
40	F ₃ C	н	н	н	н	н	н
41	но ()	н	н	н	н	н	н
42	NC C	н	н	н	н	н	н
43	02	н	н	н	н	н	н
44	Me000C	н	н	н	н	н	н
45	, N	н	н	н	н	Н	н
46	MeO	н	н	н	н	н	н

47		н	Н	Н	н	Н	н
48	~°Q	Н.	н	н	н	н	н
49	YOU.	н	н	н	н	н	н
50	\ Q	н	н	н	н	н	н
51	0.00.	н	н	н	н	Н	н
52	0°Q.	н	н	н	н	н	н
53	00.	н	н	Н	H	Н	н
54		н	н	н	н	н	н
55	S .	н	н	н	н	н	н
56		н	н	н	н	н	н
57	Q	н	н	н	н	н	н
58	Ç, .	н	н	н	н	Н	н

59	Ç,	н	н	н	н	н	н
60	Q.	н	н	н	н	н	н
61		н	н	н	н	н	н
62		Н	н	н	н	н	н
63	F ₃ C	н	Н	н	н	н	н
64	CI F	н	н	н	Н	н	н
65	CI CI	н	н	н	Н	н	н
66	· Q	н	н	н	Н	н	н
67	F ₃ C	н	н	н	н	н	н
68	F3C0	н	Н	н	н	н	н
69	MeO F.	н	н	н,	н	н	н
70	O ₂ N F.	н	н	Н	н	н	н

PCT/JP03/04841

71	O ₂ N	н	н	н	н	н	н
72	F	н	н	H	н	н	н
73	F ₃ CS	н	н	н	н	н	н
74	CI CI	н	н	н	н	н	н
75	F₂HC	н	Н	н	н	н	н
78	C.	н	н	н	н	н	н
77.	NO ₂	н	н	н	Н	н	н
78	COOH	н	Н	н	н	н	н
79	Br	н	н	н	н	н	н
80	<u>L</u> .	н	н	н	Н	н	н
81	F	н	н	н	н	н	н
82	· CI CI	н	н	н	н	н	н

PCT/JP03/04841 WO 03/087089 187

н Н н Н Н

95	MeQ	н	н	н	н	н	н
96	MeO	н	н	н	н	н	н
97	O ₂ N CI	н	н	н	н	н	н
98	MeQ.	н	н	н	н	н	н
99		н	н	н	н	н	н
100	CI CO	н	н	н	н	н	н
101	O.O.	н	н	н	н	н	н
102	0.0.	н	н	н	н	н	н
103	HO HO	н	н	н	Н	н	н
104	CF ₃ CI	н	н	н	н	н	н

105	HO O₂N	н	н	н	н	н	н
106	OMe OMe	н	н	н	н	н	н
107	E 10 OE 1	н	н	н	н	н	н
108	HO~0	н	н	н	н	н	н
109	MeO OMe	н	н	н	н	н	н
110	0,12.	н	н	н	н	н	н
111	МеОСООН	H .	н	н	н	н	н
112	CI NO2	н	н	н	н	н	н
113	но Он	н	н	н	н	н	н
114	MeO	Н	н	H	н	н	н
115	EIO	н	н	н	н	Н	н
116	ноос	н	н	н	н	н	н

PCT/JP03/04841

117	но	н	н	н	н	н	н
118	0 ₂ N	н	н	н	н	н	н
119	F ₃ C CF ₃	н	н	н	н	н	н
120	OMe NO ₂	н	Н	н	н	н	н
121	Q.	н	н	н	н	н	н
122	M eN	н	н	н	н	н	н
123	OM e	н	н	н	н	н	н
124	Q.L.	н	н	н	н	н	н
125	MeN	н	н	н	н	н	н
126	QN.	н	н	н	н	н	н
127	ОН	н	н	н	н	н	H .
128	OAc.	н	н	н	н	Н	н

129	Он	н	н	н	н	н	н
130	₹NH	Н	н	. н	н	н	н
131	Q.	н	н	н	н	н	н
132	MeN	н	н	н	н	н	н
133	.	н	н	н	н	н	н
134	Q.	н	н	н	н	н	н
135	OE1	н	н	н	н	н	н
136	HN	Н	н	н	н	н	н
137	M eN	н	н	н	н	н	н
138	N _{Ne}	н	н	н	н	н	н
139	M eN	н	н	н	н	н	н
140	M eN	н	н	н	н	н	н

141	O M e	н	Н	н	н	н	н
142	\$	н	н	н	н	Н	н
143	NN	н	н	н	н	н	н
144	M eN	н	н	н	н	н	н
145		н	н	н	н	н	н
148	Q.	Н	н	н	н	н	н
147	M eN	н	н	н	н	н	н
148	Q.L.	н	н	н	н	н	н
149	MeO.	н	н	н	н	н	н
150		н	н	н	н	н	н
151	Me Q.	н	н.	н	н	н	н

152	Br.	н	н	н	н	Н	Н
153	-N-Q	н	н	н	н	н	н
154		н	н	н	н	н	н
155	C	н	н	н	н	н	н
158	CD	н	н	н	. н	н	н
157		Н	н	н	н	н	н
158	.	н	н	н	н	н	н
159		н	н	н	н	н	н
160	O~~	Н	н	н	Н	Н	н
161	Q	н	н	н	н	н	Н
162	Q.,	н	н	н	н	н	н
163	, ССС.	н	н	н	н	н	н

164	O ₂ N OH	Н	н	н	н	н	н
165	СІ	н	н	н	н	н	н
166	ОН	н	н	н	н	н	н
167	F OH	н	н	н	н	н	Н
168	, Сон	н	н	н	н	Н	н
169	CI NH2	н	н	н	н	н	н
170	OH.	н	н	н	н	н	н
171	NH ₂	н	н	н	н	н	н
172	→ COH	н	н	н	н	н	н
173	F ₃ CO OH	н	Н	н	н	н	н
174	ОМе	н	н	н	н	н	н
175	ОН	н	н	н	н	н	н

195

PCT/JP03/04841

176	OEt OH	н	н	н	н	н	н
177	Соон	н	н	н	н	н	н
178	ОН	н	н	н	н	н	н
179	(o).	н	н	н	H	н	н
180	5°.	н	н	н	н	н	н
181		н	н	н	н	н	н
182	√s ^N	н	н	н	н	н	н
183	HN.N	н	н	н	н	н	н
184		н	Н	н	н	н	н
185		н	н	н	н	Н	н
186	ci Col	н	н	н	н	н	н
187	L S	н	н	н	н	н	н

188	M.	н	н	н	н	н	н
189	CL.	н	н	н	н	н	н
190	Ö.,	н	н	н	н	H	н
191	1	н	н	н	Н	Н	н
192	CI OH	н	н	н	CI	н	н
193	O ₂ N OH	н	н	н	CI	н	н
194	MeO OH	н	н	н	CI	н	н
195	cı C.	н	н	н	CI	н	н
196	Br	н	н	н	Cl	н	н
197	0 ₂ N	н	н	н	CI	н	н
198	MeO CI OH	н	н	н	CI	н	н
199	CIOH	н	н	н	CI	н	н

200	MeN	н	н	н	CI	н	н
201	S.	н	н	н	CI	н	н
202	Q	н	н	н	CI	Н	н
203		н	Н	н	CI	н	н
204	Br OH	н	н	н	CI	н	н
205	Q.	н	н	н	CI	н	н
206		н	н	н	CI	н	н
207	CICIOH	н	н	CI	н	н	н
208	CICHOH	н	н	н	ОМө	н	н
209	CIOH	н	н	н	соомь	н	н
210	CI OH	н	н	н	Н	CI	н
211	CI OH	н	Н	н	н	COOMe	н

212	CIOH	Н	н	н	н	н	CI
213	CI OH	н	н	н	OCF3	н	н
214	CI OH	н	н	COOMe	н	н	н
215	CIOH	Н	н	н	CF3	н	н
216	CI CI OH	н	н	н	он	н	н
217	CIOH	н	н	н	NO2	н	н
218	CI OH	н	н	н	F	F	н
219	CI OH	H .	н	F	н	н	н
220	CIOH	н	н	Ме	н	н.	н
221	CI OH	н	н	н	CN	н	н
222	CI CH	н	н	CI	н	н	н
223	CICH	н	н	н	OMe	н	н

224	CI CO.	н	н	н	COOMe	н	н
225	сі Сі	н	н	н	н	CI	н
226	СІ	н	н	н	н	COOMe	н
227	СІ	н	н	н	н	н	CI
228	СІ	н	н	н	OCF3	н	н
229	CI OH	н	н	COOMe	н	н	н
230	CI OH	н	н	Н	CF3	н	н
231	CIOH	н	н	н	он	н	н
232	CI COH	н	н	н	NO2	н	н
233	CIOH	н	н	н	F	F	н
234	CI COH	н	н	F	Н	н	н
235	СІСОН	н	н	Мө	н	н	н

236	CI CH.	н	н	н	CN	н	н
237	Q.	н	Н	CI	н	н	н
238	Q.	н	н	н	ОМв	н	н
239	Q.,	н	н	н	COOMe	н	н
240	Q.,	н	н	н	н	CI	н
241	Q.,	н	н	н	н	COOMe	н
242	Q.,	н	н	н	н	н	CI
243	Q.	н	н	Н	OCF3	н	н
244	Q.	н	н	COOMe	н	н	н
245	Q.	н	н	н	CF3	н	н
246	Q.,	н	н	н	он	н	н
247		н	н	н	NO2	н	н

248	Q.	н	н	н	F .	F	н
249	Q.,	Н	н	F	н	н	н
250	Q	Н	н	Ме	н	н	н
251	Q.	н	н	н	CN	н	н
252	Q	н	н	CI	н	н	н
253	Q	н	н	н	OMe	н	н
254	Q	Н	н	н	COOMe	н	н
255	Q	н	н	н	н	CI	н
256	Q	н	н	Н	н	COOMe	н
257	Q	н	н	н	н	н	CI
258	Q	н	н	н	ocf3	н	н
259	Q	н	н	COOMe	н	н	н

260	Q	н	н	н	CF3	н	н
261	Q	н	н	н	Ma	н	н
262	Q	н	н	н	F	н	н
263	Q	н	н	н	он	н	н
264	Q	н	Н	н	NO2	н	н
265	Q	н	н	н	F	F	н
266	Q	н	н	F	н	н	н
267	Q	н	н	Мө	н	н	н
268	Q	Н	н	н	CN	н	н
269	СІОН	н	н	н	н	н	COOMe
270	CI OH		н	н	н	F	н
271	CI OH	н	н	н	н	н	F

272	CI OH	н	н	н	н	Me	н
273	CI OH	н	н	н	н	н	Ме
274	CI OH	Н	н	ОМә	н	н	н
275	CI OH	н	н	н	н	ОМе	н
276	CI OH	н	н	н	н	н	OMe
277	CIOH	н	н	CF3	н	н	н
278	CIOH	н	н	н	н	CF3	н
279	CIOH	Н	н	н	н	н	CF3
280	CIOH	н		он	н	н	н
281	CI OH	н	н	н	н	он	н
282	CI OH	н	н	н	н	н	он
283	CI OH	н	н	ocf3	н	н	н

284	СІСІОН	н	н	Н	н	OCF3	н
285	CI OH	н	н .	н	н	н	OCF3
286	СІСІОН	н	н	NO2	н	н	н
287	СІОН	н	н	н	н	NO2	н
288	CIOH	н	н	н	н	н	NO2
289	CIOH	н	н	CN	н	н	н
290	СІ	н	н	н	н	CN	н
291	CIOH	н	н	н	н	н	CN
292	CIOH	н	н	Br	н	н	н
293	CIOH	н	н	н	Br	н	н
294	CI OH	н	н	н	н	Br	н
295	CIOH	н	н	н	н	н	Br

205

PCT/JP03/04841

296	СІ ОН	н	н	соон	н	н	н
297	СІ ОН	н	н	н	соон	н	н
298	СІСІОН	H.	н	н	н	соон	н
299	CIOH	н	н	н	н	н	соон
300	СІ ОН	н	н	NHCOMe	н	н	н
301	СІ ОН	н	н	н	NHCOMe	ь н	н
302	СІОН	н	н	н	Н	NHCOMe	н
303	СІОН	н	н	н	н	н	NHCOM _®
304	СІОН	н	н	SO2NH2	н	н	н
305	CIOH	Н	н	н	SO2NH2	н	н
306	CI OH	н	н	н	н	SO2NH2	н
307	СІОН	н	н	н	н	н	SO2NH2

308	CI OH	н	н	Me	Ме	н	н
309	CI OH	н	н	Me	н	Ме	н
310	CI OH	н	н	н	Ме	Me	н
311	CI OH	н	н	F	F	н	н
312	CI OH	н	н	F	н	F	н
313	CI OH	н	н	н	F	F	н
314	CI OH	н	н	CI	CI	н	н
315	CI OH	н	н	CI	н	CI	н
316	CI OH	н	н	н	CI	CI	н
317	CI CI OH	н	н	Ме	F	н	н
318	CI OH	н	н	Ме	CI	н	н
319	CI CI OH	н	н	Ме	он	н	н

320	CI	н	н	Me	ОМе	н	н
321	CIOH	н	н	F	Me	н	н
322	CI OH	н	н	F	CI	н	н
323	CI OH	н	н	F	он	н	н
324	CI OH	Н	н	F	ОМе	н	н
325	CI OH	н	н	CI	Me	н	н
326	CI OH	н	н	CI	F	н	н
327	CI OH	н	н	CI	он	н	н
328	CI CI OH	н	Н	CI	ОМе	н	н
329	CI OH	н	н	н	н	н	COOMe
330	CI CH	н	н	н	н	F	н
331	CI	н	н	н	н	н	F

	ОН						
332	CI	Н	н	н	н	Me	н
333	CI OH	н	н	н	н	н	Мө
334	СІ	н	н	ОМе	н	н	н
335	CI OH	н	н	н	н	ОМе	н
336	CI OH	н	н	н	н	н	OMe
337	CI OH	н	н	CF3	н	н	Н
338	CI OH	н	н	н	Н	CF3	н
339	CI OH	н	н	н	н	н	CF3
340	CI OH	н	н	он	н	н	н
341	CI OH	н	Н	. н	н	он	Н
342	CI COH	н	н	н	н	н	он
	ОН						

OCF3

208

PCT/JP03/04841

PCT/JP03/04841

344	СІ	н	н	н	н	OCF3	н
	ОН						0.050
345	CI, 🥎 🗸	н	н	н	Н	н	OCF3
346	CI OH	н	н	NO2	н	н	н
347	CI OH	н	н	н	н	NO2	н
348	СІСОН	н	н	н	н	н	NO2
349	CICH	н	н	CN	н	н	н
350	сі Сон	н	н	н	н	CN	н
351	СІСОН	н	н	н	н	н	CN
352	СІСОН	н	н	Br	н	н	н
353	СІСОН	Н	н	н	Br	н	н
354	сі Сі	н	н	н	н	Br	н
355	CI OH	н	н	н	н	н	Br

356	CI OH	н	н	соон	н	н	н
357	CI OH	н	н	H	соон	н	н
358	CI OH	н	н	н	н	соон	н
359	CI OH	н	н	н	н	н	соон
360	СІСОН	н	н	NHCOMe	н	н	н
361	CICH	н	н	н	NHCOMe	н	н
362	СІ	н	н	н	н	NHCOMe	н
363	СІСОН	н	н	н	н	н	NНСО М е
364	CI OH	н	н	SO2NH2	н	н	н
365	СІСОН	н	н	н	SO2NH2	н	н
366	СІСОН	н	н	н	н	SO2NH2	н
367	СІ	н	н	н	н	н	SO2NH2

368	CI OH	н	н	Ме	Ме	н	н
369	CI OH	н	н	Me	н	Ме	н
370	CI OH	н	н	н	Ме	Мө	н
371	CI OH	н	н	F	F	н	н
372	CI OH	H	н	F	н	F	н
373	CI OH	н	H '	н	F	F	н
374	CICH	н	Н	CI	CI	н	н
375	CIOH	н	н	CI	Н	Ci	н
376	CICOH	н	н	н	CI	CI	н
377	CIOH	н	н	Ме	F .	н	н
378	CI OH	н	н	Ме	CI	н	н
379	CI OH	н	н	Ме	он	н	н

380	CI COH	н	н	Me	OMe	н	H
	⊘ ОН						
381	CI	н	н	F	Me	н	н
382	CI OH	н	н	F	CI	н	н
383	CI OH	н	н	F	ОН	н	н
384	CIOH	н	н	F	OMe	н	Н
385	CI OH	н	н	CI	Мө	н	н
388	СІ	н	н	CI	F	н	. н
387	СІ	н	н	CI	он	н	н
388	СІ	н	н	Cl	ОМө	н	н
389	Q.,	н	н	н	н	н	COOMe
390	Q.	н	н	н	н	F	н
391		н	н	н	н	н	F

392	Q.	н	н	н	н	Me	н
393	Q.	н	н	н	н	н	Мө
394	Q.	н	н	ОМв	н	н	н
395	Q.	н	н	н	н	OMe	н
396	Q.	н	н	н	н	н	ОМө
397	Q.	н	н	CF3	н	н	н
398	Q.	Н	н	н	н	CF3	. н
399	Q.	н	н	н	н	н	CF3
400	Q.	н	н	он	н	н	н
401	Q	н	н	н	н	он	Н
402	Q.	н .	н	Н -	н	н	он
403		н	н	ocf3	н	н	н

404	Q.	Н	н	H .	н	OCF3	н
405	Q.	н	н	н	н	н	OCF3
406	Q.	н	н	NO2	н	н	н
407	Q.	н	н	н	н	NO2	н
408	Q.	н	н	н	н	н	NO2
409	Q.	н	н	CN	н	н	н
410	Q.	н	н	н	н	CN	н
411	Q.	н	н	н	н	н	CN
412	Q	н	н	Br	н	н	н
413	Q.	Н	н	н	Br	н	н
414	Q	н	н	н	н	Br	н
415	Q	н	н	н	н	н	Br

PCT/JP03/04841

416	Q.	н	н	соон	н	н	н
417	Q.	н	н	н	соон	н	н
418	Q.	н	н	н	н	соон	н
419	Q.	н	н	н	н	н	соон
420	Q.	н	н	NHCOMe	н	н	н
421	Q.	н	н	н	NHCOMe	ь н	н
422	Q.	н	н	н	н	NHCOMe	ь н
423	Q.	,	н	н	н	н	NHCOMe
424	Q.	н	н	SO2NH2	н	н	н
425	Q.	н	н	н	SO2NH2	н	н
426	Q.	н	н	н	н	SO2NH2	н
427	Q.	н	н	н	н	н	SO2NH2

428	Q.	н	н	Мө	Me	н	н
429	Q.	н	н	Me	н	Me	Н
430	Q.	н	н	н	Me	Ме	Н
431	Q.	н	н	F	F	н	H
432	Q.	н	н	F	н	F	Н
433	Q.	н	н	н	F	F	Н
434	Q.	н	н	CI	CI	н	н
435	Q.	н	н	CI	н	CI	н
436	Q.	н	н	н	CI	CI	н
437	Q.	н	н	Мө	F	н	н
438	Q.	н	н	Ме	CI	н	н
439	Q	н	Н	Me	он	н	н

440	Q.,	н	н	Ме	OMe	н	н
441	Q	н	н	F	Me	н	н
442	Q.,	н	н	F	CI	н	н
443	Q.	н	н	F	он	н	н
444	Q.,	н	н	F	ОМв	н	н
445	Q	н	н	CI	Ме	н	н
448	Q.,	н	н	CI	F	н	н
44 7	Q	н	н	CI	он	н	н
448	Q.	н	Н	CI	ОМе	н	н
449	Br OH	н	н	CI	н	н	н
450	Br OH	н	н	н	OMe	н	н
451	Br	н	н	н	COOMe	н	н

452	Вг ОН	н	н	н	н	CI	н
453	Вг	н	н	н	н	СООМе	н
454	Вг ОН	н .	н	н	н	н	CI
455	Вг	н	н	н	OCF3	н	н
456	Вг	н	н	COOMe	н	н	н
457	Вг ОН	н	н	н	CF3	н	н _.
458	Br OH	н	н	н	Ма	н	н
459	Br OH	н	н	н	F	н	н
460	Br OH	н	н	н	он	н	н
481	Вг	н	н	н	NO2	н	н
462	Br OH	н	н	н	F	F	н
463	Вг	н	н	F	н	н	н

464	Вг	н	н	Ме	н	н	н
485	Вг	н	н	н	CN	н	н
466	MeN	н	н	CI	н	н	н
467	M eN	н	н	н	OMe	н	н
468	M eN	н	н	н	COOMe	н	н
469	M eN	н	н	н	н	CI	н
470	M eN	н	н	н	н	COOMe	н
471	M eN	н	н	н	н	н	CI
472	M eN	н	H	н	OCF3	н	н
473	M eN	н	н	COOMe	н	н	н
474	M eN	н	н	н	CF3	н	н
475	M eN	н	н	н	Me	н	н

476	M eN	н	н	н	F	н	н
477	M eN	н	н	н	он	н	н
478	M eN	н	н	н	NO2	н	н
479	M eN	н	н	н	F	F	Н
480	M eN	н	н	F	н	н	н
481	M eN	н	н	Ме	н	н	н
482	M eN .	н	н	н	CN	н	н
483	\$	н	н	CI	н	н	н
484	\$	H '	н	н	ОМе	н	н
485	\$2	н	н	н	COOMe	н	н
486	\$	н	н	Н	н	CI	н
487		н	н	н	н	COOMe	н

488	\$	н	н	н	н	н	CI
489	\$	н	н	н	OCF3	н	н
490	\$	н	н	СООМе	н	н	н
491	\$	н	н	н	CF3	н	н
492	\$	н	н	н	Me	н	н
493	S	н	н	н	F	н	н
494	\$	н	н	н	он	н	н
495	\$	н	н	н	NO2	н	н
496	\$	н	Н	н	F	F	н ,
497	5	н	н	F [']	н	н	н
498	S.	н	н	Мө	н	н	н
499		н	н	н	CN	н	н

500	CIOH	н	Ме	н	н	н	н
501	CI	н	Me	н	н	н	н
502	Q.	н	Ме	н	н	н	н
503		н	Ме	н	Ĥ	н	н
504	CI CI OH	н	н	н	Et	н	н
505	CI COH	н	н	н	Et	н	н
506	Q.	н	н	н	Et	н	н
507	Q	н	н	н	Et	, H	н
508	CI	н	н	н	н	н	н
509	СІ	Н	н	F	н	н	Н
510	СІ	н	н	CI	н	н	н
511	СІ	н	н	Мө	н	н	Н

512	CI OH	н	н	Et	н	н	н
513	СІ	н	н	ОМө	н	н	н
514	СІ	н	н	OEt	н	н	н
515	СІ	н	н	CF3	н	н	н
516	СІ	н	н	OCF3	н	н	н
517	СІ	н	н	NO2	н	н	н
518	СІ	н	н	NH2	н	н	н
519	СІ	н	н	ОН	н	н	н
520	СІ	н	н	CN	н	н	н
521	СІ	н	н	COMe	н	н	н
522	СІ	н	н	COOMe	н	н	н
523	СІСОН	н	н	н	F	н	н

CI Н н 524 525 н Me Н Н Et н 526 н 527 OMe н 528 Н OEt Н Н н CF3 Н н 529 Н OCF3 н 530 Н NO2 н 531 532 H Н NH2 Н н Н 533 н ОН Н 534 CN Н Н 535 н н Н COMe н H

536	СІ	н	н	н	COOMe	н	н
537	СІ	н	Н	F	F	н	н
538	СІ	н	н	F	CI	н	н
539	СІ	н	Н	F	Ме	н	н
540	СІ	н	н	F	Et	н	н
541	СІ	н	н	F	ОМе	н	н
542	СІ	н	Н	F	OEt	н	н
543	СІ	н	н	F	CF3	н	н
544	СІ	н	H	F	OCF3	н	н
545	СІСОН	н	н	CI	F	н	н
546	СІ	н	н	CI	CI	н	н
547	CI	н	н	CI	Мө	н	н

548	СІ ОН	н	н	CI	Et	н	н
549	СІ	н	н	CI	OMe	н	н
550	СІ	н	н	CI	OEt	н	н
551	СІ	н	н	CI	CF3	н	н
552	CI	н	н	CI	OCF3	н	н
553	СІ	н	Н	Me	F	н	н
554	СІ	н	Н	Me	CI	н	н
555	СІ	н	Н	Ме	Me	н	н
556	СІ	н	Н	Me	Et	н	н
557	СІ	н	H	Me	ОМе	н	н
558	СІ	н	н	Me	OEt	н	н
559	СІСІОН	н	н	Ме	CF3	н	н

560	СІ	н	н	Me	OCF3	H	н
561	СІ	н	н	OMe	F	Н	٠Н
562	СІ	н	н	ОМе	CI	н	н
563	СІ	н	н	ОМе	Ме	н	н
564	СІ	н	н	ОМв	Et	Ĥ	н
565	СІ	н	н	OMe	OMe	н	н
566	СІ	н	н	ОМв	OEt	н	н
567	СІСІ	н	Н	OMe	CF3	н	н
568	СІСОН	н	н	ОМе	OCF3	н	н
569	OMe	н	н	н	н	н	н
570	OMe	н	н	F	н	н	н
571	OMe OH	н	н	CI	н	н	н

572	OMe	н	н	Me	н	н	н
573	OMe	н	н	Et	н	н	н
574	OMe	н	н	ОМв	н	Н	н
575	OMe	н	н	н	F	н	н
576	OMe	н	н	н	Cl	н	н
577	OMe	н	н	н	Ме	н	н
578	OMe	н	н	н	Et	н	н
579	OMe	н	н	н	OMe	н	Н
580	CIONE	н	н	F	F	н	н
581	OMe	н	н	F.	CI	н	н
582	CIONE	н	н	F	Me	н	н
583	OMe	н	н	F	Et	н	н

F OMe 584 н Н н 585 Н CI F н н CI CI Н 586 Н 587 Н CI Н н Me н 588 Н CI Et н H 589 Н Н CI OMe Н F н Н 590 Н Me Н 591 Н Me CI Н Н 592 Н н Ме Ме н 593 Н Н Me Et Н н н 594 OMe н 595 Et F Н Н Н

596	OMe OH	н	н	Et	CI	н	н
597	OMe OH	н	н	Et	Ме	н	н
598	OMe	н	н	Eŧ	Et	Н	н
599	OMe	н	н	Et	ОМθ	н	н
- 600	OMe	н	н	ОМе	F	Н	н
601	OMe	н	н	ОМе	CI	н	н
602	OMe	н	н	OMe	Мө	н	н
603	OMe	н	н	OMe	Et	Н	н
604	OMe	н	н	OMe	ОМе	н	н
605	CI OH	н	н	Мө	CN	н	н
606	CIOH	н	н	н	CN	Ме	н
607	CI OH	н	н	н	CN	н	Мө

620	CIOH	н	н	н	н	NH2	н
621	CIOH	н	н	Et	н	н	н
622	CIOH	н	н	н	Et	н	н
623	CIOH	н	н	н	н	Et	Н
624	CIOH	н	н	iPr	н	н	н
625	CIOH	н	н	н	iPr	н	н
626	CIOH	н	н	н	н	iPr	н
627	CIOH	н	н	Ph	н	н	н
628	CIOH	н	н	н	Ph	н	н
629	СІ ОН	н	н	H	н	Ph	н
630	CIOH	н	н	OEt	Н	н	н
631	CIOH	н	н	н	OEt	н	н

632	CI OH	н	н	н	н	OEt	н
633	CI OH	н	н	OiPr	н	н	н
634	CIOH	н	н	н	OiPr	н	н
635	CI OH	н	н	Н	н	OiPr	н
636	CIOH	н	н	OPh	н	н	н
637	CI OH	н	н	н	OPh	Н	н
638	CIOH	н	н	н	н	OPh	н
639	CI OH	н	н	SO2Me	н	н	н
640	CIOH	н	н	Н	SO2Me	н	н
641	CI OH	н	н	н	Н	SO2Me	н
642	CI CI OH	н	н	SO2Et	Н	н	н
643	CI OH	н	н	н	SO2Et	н	н

644	CIOH	н	н	н	н	SO2Et	н
645	CIOH	н	н	SO2iPr	н	н	н
646	CI OH .	н	н	н	S02iPr	н	н
647	CIOH	н	н	Н	н	SO2iPr	H
648	CIOH	н	н	SO2Ph	н	н	н
649	CIOH	н	н	н	SO2Ph	н ,	н
650	CI OH-	н	н	н	н	SO2Ph	н
651	CI OH	н	н	SO2Me	Мө	н	н
652	CIOH	н	н	SO2Me	н	Ме	н
653	CIOH	н	н	Мө	SO2Me	н	н
654	CIOH	н	н	н	SO2Me	Me	н
655	CIOH	н	н	SO2Me	F	н	н

656	CIOH	н	н	SO2Me H F	н
657	CIOH	н	н	F SO2Me H	H
658	CIOH	н	н	H SO2Me F	н
659	CIOH	н	н	SO2NMe2 H H	н
660	CIOH	н	н	H SO2NMe2 H	н
661	CIOH	н	н	H H SO2NMe2	н
662	CIOH	н	H	SO2Et2 H H	H
663	CIOH	н	н	H SO2Et2 H	н
664	CIOH	н	н	H H SO2Et2	н
665	CIOH	н	н	SO2NMe2 Me H	н
666	CIOH	н	н	SO2NMe2 H Me	н
667	CIOH	н	н	Me SO2NMe2 H	н

668	CIOH	H	н	H SO2NMe2 Me	н
669	CIOH	н	н	SO2NMe2 F H	н
670	CIOH	н	н	SO2NMe2 H F	н
671	CIOH	н	н	F SO2NMe2 H	н
672	CIOH	н	н	H SO2NMe2 F	н
673	CIOH	н	н	NHCOEt H H	H
674	CIOH	н	н	H NHCOEt H	н
675	СІ ОН	н	н	H H NHCOEt	н
676	CIOH	н	н	NHCOIPr H H	н
677	СІ ОН	н	н	H NHCOIPr H	н
678	CI OH	н	н	H H NHCOiPr	н
679	СІ	н	н	Me CN H	Н

680	СІ	н	Н	н	CN	Мө	н
681	СІ	н	н	н	СИ	н	Ме
682	СІ	н	н	Me	Br	Н	н
683	СІ	н	н	н	Br	Мө	н
684	СІСІ	н	н	н	Br	н	Ме
685	СІ	н	н	Мө	н	F	н
686	СІ	н	н	Мв	н	н	F
687	СІ	н	н	F	н	Мө	н
688	СІ	н	н	F	н	Н	Ма
689	СІ	н	н	Me	н	н	Мв
690	СІ	н	н	н	ОМе	Me	н
691	СІСОН	н	н	н	он	Мө	н

692	СІ	н	н	NH2	Н	н	н
693	СІ	н	н	н	NH2	н	н
694	СІ	н	н	н	н	NH2	н
695	СІ	Н	н	Et	Н	н	н
696	СІ	н	н	н	Et	н	н
697	СІ	н	н	н	Н	Et	н
698	СІСОН	н	н	iPr	н	н	н
699	СІ	н	н	н	iPr	н	н
700	CICHOH	н	н	Н	н	iPr	н
701	СІСОН	н	н	Ph	н	н	н
702	СІ ГОН	н	н	н	Ph	н	н
703	СІ	н	н	н	н	Ph	н

704	СІ	н	н	OEt	н	н	н
705	СІ	н	н	н	OEt	н	н
706	СІ	н	н	н	н	OEt	н
707	СІСОН	н	н	OiPr	н	н	н
708	СІ	н	н	н	OiPr	н	н
709	СІ	н	н	н	н	OiPr	н
710	СІ	н	н	OPh	н	н	н
711	СІ	н	н	н	OPh	н	н
712	СІ	н	н	н	н	OPh	н
713	СІСІ	н	н	SO2Me	н	н	н
714	СІ БОН	н	н	н	SO2Me	н	н
715	СІ	н	н	н	Н	SO2Me	н

728	СІ	н	н	н	SO2Me	Me	н
729	СІ	н	н	SO2Me	F	н	н
730	СІ	н	н	SO2Me	н	F	н
731	СІ	н	н	F	SO2Me	н	н
732	СІ	н	н	н	SO2Me	F	н
733	СІ	н	н	SO2NMe2	·H	н	н
734	СІ	н .	н	н	SO2NMe2	2 н	н
735	СІ	н	н	н	н	SO2NMe2	н
736	СІ	н	н	SO2Et2	н	н	н
737	СІ	н	н	н	SO2Et2	н	н
738	CI F	н	н	н	н	SO2Et2	н
739	СІ	н	н	SO2NMe2	Мө	н	н

740	СІ	н	н	SO2NMe2 H Me H
741	СІ	н	н	Me SO2NMe2 H H
742	CI	н	н	. H SO2NMe2 Me H
743	СІ	н	н	SO2NMe2 F H H
744	СІ	н	н	SO2NMe2 H F H
745	СІ	н	н	F SO2NMe2 H H
746	СІ	н	н	H SO2NMe2 F H
747	СІ	н	н	NHCOEt H H H
748	СІ	н	н	H NHCOEt H H
749	СІ	н	н	H H NHCOEt H
750	СІ	н	н	NHCOiPr Н Н Н
751	СІСОН	н	н	H NHCOIPr H H

244 X = -CH2-, q = 0, r = 0, Y = -(R4)C=C(R5)-

表 4

cmpnd NO.4—	R1-(CH2)p	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1	CI	Н	н	н	н	н	н
2	CIOH	н	н	н	н	н	н
3	CI COH	н	н	н	н	н	н
4	Q.	н	н	н	н	н	н
5	Q	н	н	н	н	н	н
6	CIOH	н	н	н	OCF3	н	н
7	CIOH	н	н	н	CI	н	н
8	CIOH	н	н	н	Me	н	н
9	CIOH	н	н	н	F	н	н
10	CI OH	н	н	Ме	н	н	н
11	CIOH	н	н	н	он	н	н

12	CI	н	н	н	CI	н	н
13	Q.	н	н	н	CI	н	н
14	Ç.	н	н	н	H	н	н
15	cı C.	н	н	н	н	н	н
16	CI C.	н	н	н	н	н	н
17	Q	н	Н	н	н	н	н
18	MeO	н	н	н	н	н	н
19	BI OH	н	н	н	н	н	н
20	Br OMe	н	н	н	н	н	н
21	Br F.	н	н	н	н	н	н
22	Br Cl	н	н	н	н	н	н
23	CI CI	н	н	н	н	н	н

. 246

24	M eN	н	н	н	н	н	н
25	S.	н	н	н.	н	Н	н
26	MeO OH	н	н	н	н	н	н
27	0 ₂ N	н	Н	н	Н	Н	н
28	MeO	н	н	н	н	Н	н
29		н	Н	н	н	Н	н
30	Q.	н	н	н	н	Н	н
31		н	Н	н	н	Н	н
32	CICH	н	н	н	н	н	Н
33	NC OH	н	н	н	н	н	н
34	F ₃ C CF ₃ OH	н	н	Н	н	н	н
35	ÇF₃ OH	н	н	н	н	н	н

247

36	СІОН	н	н	н	н	н	н
37	Q.	н	н	н	н	н	н
38	*	н	н	н	н	н	н
39	B	н	н	н	н	н	н
40	F ₃ C.	н	н	н	н	н	н
41	HQ.	н	Н	н	Н	н	н
42	NC.	н	н	н	н	н	н
43	0 ₂	н	н	н	н	н	н
44	MeOOC.	н	н	н	н	н	н
45	, N C	н	н	н	н	н	н
46	MeO	н	н	н	н	н	н
47	~°Q	н	н	н	н	н	н

\

48	~°Q	н	н	н	н	н	н
49	Yan.	н	н	н	н	н	н
50	1Q.	н	н	н	н	н	н
51		н	н	н	н	н	н
52	O°Q.	н	н	н	н	н	н
53	QQ.	н	н	н	н	н	н
54	THO.	н	н	н	н	н	н
55	<u>S</u> .	н	н	н	Н	н	н
56		н	н	н	н	н	н
57	Q	н	н	н	н	. н	н
58	CN	н	н	н	Н	н	н
59	CI.	н	н	н	н	н	н

60	Q	н	н	н	н	н	н
61	Q	н	H	н	н	н	н
62	G	н	н	н	н	. Н	н
63	F ₃ C	н	н	н	н	н	н
64	CI F	н	н	н	н	н	н .
65	CI CI	н	Н	н	н	н	н
66	Q.	н	н	н	н	н	н
67	F ₃ C	н	н	н	н	н	н
68	FaCO.	н	н	н	н	н	н
69	MeO F	н	н	н	н	н	н
70	O ₂ N F	н	н	н	н	н	н
71	02N	н	н	н	н	н	н

72	F .	н	н	н	Н	н	н
73	F ₃ CS	н	н	Н	н	н	н
74	CI CI.	н	н	н	н	н	н
75	F ₂ HC	н	н	н	н	н	н
76	C.	н	н	н	н	н	н
17	NO ₂	н	н	н	н	н	н
78	Соон	н	н	н	н	н	н
79	Br	н	н	н	н	н	н
80	<u>L</u> .	н	н	Н	Н	н	н
81	Ę.	н	н	н	Н	н	н
82	cı Cı	н	н	н	н	н	н
83	NC	н	н	н	н	н	н

84	но С	н	н	н	н	н	н
85	EIO	н	н	н	н	н	н
86	O ₂ N	н	н	н	н	н	н
87	CI CI	н	н	н	н	н	н
88	F L	н	н	Н	н	н	н
89	Br	н	Н	н	Н	н	н
90:	F ₃ C F	н	н	н	н	н	н
91	CI .	н	Н	н	н	н	Н
92	F F	н	н	н	. н	н	н
93	MeO Br	н	н	н	н	н	н
94	MeOOEt	н	Ħ.	н	н	н	н
95	MeO	н	н	н	н	н	н

96	MeO C	н	н	н	н	н	н
97	O ₂ N CI	н	H .	н	н	н	н
98	MeO.	н	н	н	н	н	н
99		н	н	H	н	н	н
100	CI O	н	н	н	H	н	н
101		н	н	н	н	н	н
102	0.0.	н	н	н	н	н	н
103	HO	н	н	н	н	н	н
104	CF ₃ CI	н	н	н	н	н	н
105	HO O ₂ N	н	н	н	н	н	н

106	OMe OMe	н	н	н	H.	н	н
107	EIO	н	н	н	н	н	н
108	HOO	н	н	н	н	н	н
109	MeO OMe	н	н	н	н	Н	н
110	0.11.	н	н	н	н	Н	н
111	MeO COOH	н	н	н	н	н	н
112	CI NO2	н	н	н	Н	н	н
113	но	н	н	н	н	Н	н
114	MeO Company	н	Н	н	н	н	н
115	Eto.	н	Н	н	н	Н	н
116	ноос	н	Н	н	н	н	н
117	ноос	н	Н	н	н	н	н

118	O₂N HO	н	н	н	Н ,	н	н
119	F ₃ C CF ₃	н	н	н	Н	н	н
120	OMe NO ₂	н	н	н	н	н	н
121	Q.	н	н	н	н	н	н
122	MeN	н	н	н	н	н	н
123	OMe	н	н	н	н	н	Н
124	Col	н	н	н	н	н	н
125	M eN	н	н	Н	н	н	н
126	C.	н	н	н	н	н	н
127	ОН	н	Н	н	н	н	н
128	OAc.	н	н	н	н	Н	. Н
129	Он	н	н	н	н	н	н

130	€NH.	н	н	Н	н	н	н
131	1 Q	н	н	н	н	н	н
132	M eN	н	н	н .	н	н	н
133	Ĵ.	н	н	Н	н	н	н
134	Q.	н	н	н	Н	н	н
135	OE1	н	н	н	Н	н	. н
136	HN.	н	Н	н	н	н	н
137	M eN	н	н	н	н	н	н
138	◯ _N	н	Н	н	н	н	н
139	MeN	н	н	н	н	н	Н
140	MeN	н	н	н	н	н	н
141	M eN O M e	н	н	н	н	н	н

142	\$	н	н	н	н	н	н
143	N N Me	н	н	н	н	н	н
144	MeN.	н	н	н	н	н	н
145	N.S.	н	н	н	н	Н	н
146	QL.	н	н	н	н	Н	н
147	MeQ MeN	н	н	н	н	н	н
148	Q_{s}	н	н	н	н	н	н
149	MeQ.	н	н	н	н	н	н
150	\$	н	н	н	н	н	н
151	MeQ	н	н	н	н	н	н
152	Br.	н	н .	н	н	н	н

153	-N-Q	н	н	н	н	н	н
154	(%).	н	н	н	н	н	н
155	Y	н	Н	н	н	н	н
156	CD.	н	н	н	н	н	н
157	J.	н	н	н	н	н	н
158		н	н	н	н	H	н
159		н	н	н	н	н	н
160	O~~.	н	н	н	н	н	н
161	Q	н	н	н	н	н	н
162	Q.,	н	н	н	н	н	н
163	I COH	н	н	н	н	Н	н
164	O ₂ N OH	н	н	Н	Н	н	н

165	CI OH	н	н	н	н	н	н
166	ОН	н	н	н	н	н	н
167	F OH	н	Н	н	н	н	н
168	ОН	н	н	н	н	н	н
169	CI NH ₂	н	н	н	н	н	н
170	C)	н	н	н	н	н	н
171 .	NH ₂	н	н	н	н	н	н
172	₩	н	н	н	н	н	н
173	F ₃ C0	н	н	Н	н	н	н
174	ОМе	н	н	н	н	н	н
175	OH OH	н	н	н	н	н	н
176	OEt	н	н	н	н	н	н

177	соон	н	н	н	н	н	н
178	ОН	н	Н	н	н	н	н
179		н	н	н	н	н	н
180	C.	н	н	н	н	, H	н
181		н	н	н	н	н	н
182	₹ <mark>N</mark>	н	н	н	н	н	н
183	HN.N	н	н	н	н	н	н
184	ONT.	н	н	н	н	н	н
185	QX.	н	н	н	н	н	н
186	ci Col.	н	н	н	н	н	н
187	S.	н	Н	н	н	н	н
188	The second second	н	н	Н	н	н	н

189	CL.	н	н	н	н	н	н	
190	(N)	н	н	н	Н	н	н	
191	Q.	н	н	н	н	н	н	
192	сі	н	н	н	CI	н	н	
193	O ₂ N OH	н	н	н	CI	н	н	
194	МеО	н	н	н	CI	н	н	
195	CI .	н	н	н	CI	н	н	
196	Br .	Н	Н	н	CI	н	н	
197	0 ₂ N	н	н	н	CI	н	н	
198	Me O	н	н	н	CI	н	н	
199	M eN	н	н	н	CI	н	н	
200	MeN	н	н	н	Cł	н	н	

201	Q.,	н	н	н	CI .	н	н
202	Q	н	н	н	CI	н	н
203	Вт ОН	н	н	н	CI	н	н
204		н	н	н	CI	н	н
205	O~	н	н	н	CI	н.	н
206	СІОН	н	н	CI	н	н	н
207	CIOH	н	.	н	ОМе	н	н
208	СІОН	н	н	н	COOMe	н	н
209	CIOH	н	н	н	н	CI	н
210	СІОН	н	н	н	н	COOMe	н
211	СІОН	Н	н	н	н	н	CI
212	CI CI OH	н	н	COOMe	н	н	н

	СІ					-		
213	CI CI	н	н	Н	CF3	н	н	
214	CI OH	н	н	н	NO2	н	н	
215	CI CI OH	н	н	н	F	F	н	
216	CI OH	н	н	F	н	н	н	
217	CI OH	н	н	н	CN	н	н	
218	CI OH	н	н	CI	н	н	н	
219	CI OH	н	н	н	OMe	н	н	•
220	CI OH	н	н	н	COOMe	н	н	
221	CI OH	н	н	н	н	CI	н	
222	CI OH	н	н	н	н	COOMe	н	
223	CI COH	н	н	н	н	н	CI	
224	сі С	н	н	н	OCF3	н	н	

WO 03/087089

263

PCT/JP03/04841

225	CI OH	н	н	СООМе	Н	н	н
226	CI OH	н	н	н	CF3	н	н
227	CI OH	н	н	н	Ме	н	н
228	CIOH	н	н	н	F	н	н
229	CI OH	н	н	н	ОН	н	н
230	CIOH	н	н	н	NO2	н	н
231	CI OH	н	н	н	F	F	н
232	CI OH	н	н	F	н	н	н
233	CI OH	н	н	Me	н	н	н
234	СІ	н	н	. н	CN	н	н
235	Q.	н	н	CI	н	н	н
236	Q.	н	н	н	OMe	н	н

237	Q.	н	н	н	COOMe	н	н
238	Q.,	н	н	н	н	CI	н
239	Q	н	н	н	н	СООМе	н
240	Q.	н	н	н	н	н	CI
241	Q.	н	н	н	OCF3	н	н
242	Q.	н	н	COOMe	н	н	н
243	Q.	н	н	н	CF3	н	н
244	Q.	н	н	н	Ме	н	н
245	Q	н	н	н	F	н	н
246	Q.,	н	н	н	он	н	н
247	Q	н	н	н	NO2	н	н
248	Q.	н	н	н	F	F	н

249	Q.	н	н	F	н	Н	н
250	Q.,	н	н	Ме	н	н	н
251	Q.	н	н	н	CN	н	н
252	Q	н	н	CI	н	н	н
253	Q	н	н	н	ОМө	н	н
254	Q	н	н	н	COOMe	н	н
255	Q	н	н	н	н	CI	н
256	Q	н	н	н	н	СООМе	н
257	Q	н	н	н	н	н	CI
258	Q	н	н	н	OCF3	н	н
259	Q	н	н	COOMe	н	н	н
260	Q	н	н	н	CF3	н	н

WO 03/087089

266

PCT/JP03/04841

261	Q	н	Н	н	Ме	н	н
262	Q	н	н	н	F	н	н
263	Q	н	н	н	он	н	н
264	Q	Н	н	н	NO2	Н	н
265		н	н	н	F	F	н
266	Q	н	н	F	н	н	н
267	Q	н	н	Me	н	н	н
268	Q	н	н	н	CN	н	н
269 ·	СІОН	н	н	н	н	н	COOMe
270	СІОН	н	н	н	н	F	н
271	CI OH	н	н	н	н	н	F
272	CI CI OH	н	н	н	н	Me	н

273	CI OH	н	н	н	н	н	Ме
274	CI OH	н	н	ОМе	н	н	н
275	CI OH	н	н	н	н	OMe	н
276	CIOH	н	н	н	н	н	ОМв
277	CIOH	н	н	CF3	н	н	н
278	CI OH	н	н	н	н	CF3	Н
279	CIOH	н	н	н	н	н	CF3
280	CIOH	н	н	он	н	н	Н
281	CIOH	н	н	н	н	он	Н
282	CIOH	н	, н	н	н	н	ОН
283	CI OH	н	н	OCF3	н	н	н
284	CIOH	н	н	н	н	OCF3	н

285	CI OH	н	н	н	н	н	OCF3
286	CI OH	н	н	NO2	н	н	н
287	CI OH	н	н	н	н	NO2	н
288	CI OH	н	н	н	н	н	NO2
289	CI OH	н	н	CN	н	н	н
290	CI OH	н	н	н	н	CN	н
291	CIOH	н	н	н	н	н	CN
292	CI OH	н	н	Br	н	н	н
293	CI OH	н	н	н	Br	н	н
294	CI OH	н	н	н	н	Br	н
295	CI OH	н	н	н	н	н	Br
298	CI OH	н	н	соон	н	н	н

297	CIOH	н	н	н соон н н	
298	CI OH	н	н	н н соон н	
299	CI OH	н	н	н н н соон	
300	CI. OH	н	н	NНСОМе Н Н Н	
301	CIOH	н	н	H NHCOMe H H	
302	CICHOH	н	н	H H NHCOMe H	
303	CIOH	н	н	H H H NHCOMe	
304	CIOH	н	н	SO2NH2 H H H	
305	CIOH	н	н	H SO2NH2 H H	
306	CIOH	н	н	H H SO2NH2 H	
307	CI OH	н	н	H H H SO2NH2	
308	CIOH	н	н	Me Me H H	

309	CI OH	н	н	Me	н	Ме	н
310	CI OH	н	н	н	Ме	Мв	н
311	CI CI OH	н	н	F .	F	н	н
312	CI CI OH	н	н	F	н	F	н
313	CI CI OH	н	н	н	F	F	н
314	CIOH	н	H	CI	CI	н	н
315	CIOH	н	H	CI	н	CI	н
316	CIOH	н	н	н	CI	CI	н
317	CIOH	н	н	Me	F	н	н
318	CI OH	н	н	Me	CI	н	н
319	CI CI OH	н	н	Me	он	н	н
320	СІОН	н	н	Me	OMe	н	н

			_,,				
321	CI CI OH	н	н	F	Ме	н	н
322	CI CI OH	н	Н	F	CI	н	н
323	CI CI OH	H	н	F	он	н	н
324	CI CI OH	н	Н	F	OMe	н	н
325	CI CI OH	н	н	CI	Ме	н	н
326	CI OH	н	Н	CI	F	н	Ή
327	CI CI OH	Н	н	CI	он	н	н
328	CI OH	н	Н	CI	ОМе	н	н
329	CI OH	н	н	н	н	н	COOMe
330	CI OH	н	н	н	н	F	н
331	CIOH	н	н	н	н	н	F
332	СІ	н	н	н	н	Ме	н

333	CI OH	н	н	н	н	н	Ме
334	CIOH	н	н	ОМе	н	н	н
335	СІ	н	н	н	н	OMe	н
336	CI OH	н	н	н	н	н	OMe
337	CI OH	н	н	CF3	н	н	н
338	CIOH	н	н	н	н	CF3	н
339	СІ	н	н	н	н	н	CF3
340	СІ	Н	н	он	н	н	н
341	CIOH	н	н	н	н	он	, н
342	CI OH	н	н	н	н	н	он
343	сі Сі	н	н	OCF3	Н	н	н
344	сі Он	н	н	н	н	OCF3	н

345	СІСОН	н	н	н	н	н	OCF3
346	CI OH	н	н	NO2	н	н	н
347	CI OH	н	н	н	н	NO2	н
348	CI OH	н	н	н	н	н	NO2
349	CIOH	н	н	CN	н	н	н
350	СІ	н	н	н	н	CN	н
351	CIOH	н	н	н	н	н	CN
352	CIOH	н	н	Br	Н	н	н ′
353	CI OH	н	н	н	Br	н	н
354	CI COH	н	н	н	н	Br	Н
355	СІДОН	н	н	н	н	н	Br
356	СІ	н	н	соон	н	н	н

357	CI OH	н	н	н	соон	н	н
358	CICOH	н	н	н	н	соон	н
359	CIOH	н	н	н	н	H .	соон
360	CI OH	н	н	NНСОМв	н	н	н
361	СІ	н	н	н	NHCO M e	н	Н
362	CIOH	н	н	н	н	NHCOMe	н
363	СІСОН	н	н	н	Н	н	NHCOMe
364	CI OH	н	н	SO2NH2	н	н	н
365	CI OH	н	н	н	SO2NH2	н	н
366	CI OH	н	н	н	н	SO2NH2	н
367	СІСОН	н	н	н	н	Н	SO2NH2
368	CI OH	н	н	Me	Ме	н	н

369	CI OH	н	н	Me	н	Ме	н
370	CI COH	н	н	н	Me	Ме	н
371	CICOH	н	н	F	F	Н	н
372	CIOH	н	н	F	н	F	н
373	CI OH	н	н	н	F	F	н
374	CI OH	н	н	CI	CI	н	н
375	CI OH	н	н	CI	н	CI	н
376	CIOH	н	н	н	CI	Cl	H
377	CI OH	н	н	Мө	F	н	н
378	CI OH	н	н	Me	CI	н	н
379	CI OH	н	н	Ме	он	н	н
380	CI COH	н	н	Me	ОМе	, H	н

381	СІСОН	н	н	F	Мө	н	H
382	СІСОН	н _.	н	F	CI	н	н
383	CICOH	н	н	F	он	н	н
384	СІСОН	н	н	F	ОМе	н	н
385	СІСОН	н	н	CI	Me	н	н
386	CICOH	н	н	CI	F	н	н
387	СІСОН	н	н	CI	он	н	н
388	СІСОН	н	н	CI	ОМе	н	н
389	Q.	н	н	н	н	н	COOMe
390	Q.	н	н	н	н	F	н
391	Q.	н	н	н	н	н	F
392	Q.,	н	н	н	н	Me	н

404

WO 03/087089 PCT/JP03/04841

277 н н 393 Н Мe Н OMe н н 394 н 395 Н Н Н Н OMe н н Н н н н OMe 396 CF3 Н 397 Н н Н н 398 Н Н Н Н CF3 H CF3 Н 399 Н н н 400 Н Н ОН Н Н Н 401 Н н н Н ОН Н 402 Н Н Н ОН Н Н н OCF3 н н 403 н н

Н

H

Н

OCF3

Н

Н

405	Q.	н	н	н	н	н	OCF3
406	Q	н	н	NO2	н	н	н
407	Q	н	н	н	н	NO2	н
408	Q.	н	н	н	н	н	NO2
409	Q.,	н	н	CN	н	н	н
410	Q.	н	н	н	н	CN	н
411	Q.	н	н	н	н	н	CN
412	Q.	н	н	Br	н	н	н
413	Q	н	н	н	Br	н	н
414	Q.	н	н	н	н	Br	н
415	Q.	н	н	н	н	н	Br
416	Q.	н	н	соон	н	н	н

417	Q.	н	н	н соон н н
418	Q.	н	н	н н соон н
419	Q.	н	н	н н н соон
420	Q.	н	н	инсоме н н н
421	Q.	н	н	H NHCOMe H H
422	Q.	н	н	H H NHCOMe H
423	Q.	н	н	н н н мнсоме
424	Q.	н	н	SO2NH2 H H H
425	Q.	н	н	H SO2NH2 H H
426	Q.	н	н	H H SO2NH2 H
427	Q.	н	н	H H H SO2NH2
428	Q.	н	н	Me Me H H

429	Q.,	н	н	Me	н	Ме	н
430	Q.	н	н	н	Мө	Ме	н
431	Q	н	н	F	F	н	н
432	Q.	н	н	F	н	F	н
433	Q	н	н	н	F	F	н
434	Q	н	н	CI	CI	н	н
435	Q.,	н	н	CI	н	CI	н
436	Q.	н	н	н	CI	CI	н
437	Q.,	н	н	Мө	F	н	н
438	Q	н	н	Me	CI	н	н
439	Q.	н	н	Ме	он	н	н
440	Q.	н	н	Me	ОМв	н	н

441	Q.,	н	н	F	Мө	н	н
442	Q	н	н	F	CI	н	н
443	Q.	н	Н	F	он	н	н
444	Q.,	н	н	F	ОМө	н	н
445	Q.,	н	н	CI	Ме	н	н
446	Q.,	н	н	CI	F	н	н
447	Q.	н	н	CI	он	н	н
448	Q	н	н	CI	ОМе	н	н
449	Br OH	н	Н	CI	н	н	н
450	Вг ОН	н	н	Н	ОМе	н	н
451	Br OH	н	н	Н	COOMe	H	н
452	Br OH	н	н	н	н	CI	н

453	Br OH	Н	н	н	н	COOMe	н
454	Br OH	н	н	н	н	н	CI
455	Br OH	н	н	н	OCF3	н	н
456	Br OH	н	н	COOMe	н	н	н
457	Br OH	н	н	н	CF3	н	н
458	Вг	н	н	н	Me	н	н
459	Br	н	н	н	F	н	н
460	Вг	н	н	н	он	н	н
461	Вг	н	н	н	NO2	н	н
462	Вг	н	н	н	F	F	н
483	Вг	н	н	F	н	н	н
464	Вг	н	н	Me	н	н	н

465	Br OH	н	н	н	CN	н	н
466	M eN	н	н	CI	н	н	н
467	M eN	н	н	н	OMe	н	н
468	M eN	н	н	н	COOMe	н	н
469	M eN	н	н	н	н	CI	н
470	M eN.	н	н	н	н	СООМе	н
471	M eN	н	н	н	н	н	CI
472	M eN	н	н	н	OCF3	н	н
473	M eN	н	н	COOMe	н	н	н
474	M eN	н	н	н	CF3	н	н
475	M eN	н	н	н	Me	н	н
476	M eN	Н	н	н	F	н	н

477	M eN	н	·н	н	он	Н	н
478	M eN	н	н	Н	NO2	н	н
479	M eN	н	н	н	F	F	н
480	MeN	н	н	F	н	н	н
481	M eN	н	н	Me	н	н	н
482	M eN	н	н	Н	CN	н	н
483	\$	н	н	CI	н	н	н
484	\$	н	н	Н	ОМе	н	н
485	\$	н	н	н	СООМе	н	н
486	\$	Н	н	н	н	CI	н
487		н	н	н	н	COOMe	н
488		н	н	н	н	н	CI

489	\$2	н	н	н	OCF3	н	н
490	\$	н	н	COOMe	н	н	н
491	\$	н	н	н	CF3	н	н
492		Н	н	н	Me	н	н
493	\$\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	н	н	н	F	н	н
494	\$\frac{1}{8}	Н	н	н	он	н	н
495	\$2	н	н	н	NO2	н	н
496	\$	н	Н	н	F	F	н
497	\$	н	н	F	н	н	н
498	\$	н	н	Me	н	н	н
499	CI OH	н	н	н	CN	н	н
500	СІОН	н	Me	н	н	н	н

WO 03/087089

286

PCT/JP03/04841

501	CI OH	н	Me	н	н	н	н
502	Q.	н	Ме	н	н	н	н
503	Q	н	Ме	н	н	н	н
504	СІ	н	н	н	н	н	н
505	СІ	н	н	F	н	н	н
506	СІ	н	н	CI	н	н	н
507	СІ	н	н	Мө	н	н	Н
508	СІСІ	н	н	Et	н	н	н
509	СІСІ	н	н	ОМе	н	н	н
510	СІ	н	н	OEt	н	н	н
511	CI	н	н	CF3	н	н	н
512	СІ	Н	н	OCF3	н	н	н

513 NO2 н н NH2 н н 514 ОН Н H 515 Н CN Н Н 516 н н COMe н н 517 н 518 COOMe 519 н Н CI Н Н 520 Н Н 521 Me 522 Et н Н 523 н н OMe Н Н 0Et 524 Н

525	СІ	н	н	н	CF3	н	н
526	CI	н	н	н	OCF3	н	н
527	CI	н	н	н	NO2	н	н
528	СІ	н	Н	н	NH2	н	н
529	СІ	н	Н	н	он	н	н
530	СІ	. н	н	н	CN	н	н
531	СІ	н	н	н	COMe	н	н
532	СІ	н	н	н	COOMe	н	н
533	СІ	н	н	F	F	н	н
534	СІ	н	н	F	CI	н	н
535	СІ	н	н	F	Me	н	н
536	СІСІОН	н	н	F	Et	н	н

OMe 537 Н н 538 OEt Н н Ĥ CF3 539 OCF3 н 540 н CI F н н 541 CI CI Н 542 н 543 Me н CI Et Н Н 544 OMe Н CI Н 545 OEt н 546 CI н Н 547 н CI CF3 Н 548 OCF3 CI н

549	СІ	н	н	Me	F	н	н
550	СІ	н	н	Ме	CI	н	н
551	СІ	н	н	Me	Ме	н	н
552	СІ	н	н	Me	Et	н	н
553	СІ	н	н	Мө	ОМе	н	Н
554	СІСОН	н	н	Me	OEt	н	н
555	СІ	н	н	Ме	CF3	н	н
556	СІ	н	н	Ме	OCF3	н	н
557	СІ	н	н	OMe	F	н	н
558	CI	н	Н	OMe	CI	н	н
559	СІ	н	н	OMe	Me	н	н
560	СІ	н	Н	ОМе	Et	н	н

292 X = -CO-, q = 0, r = 0, Y = -S-

表 5 R6 cmpnd NO.5— R1-(CH2)p- -R2 RЭ R7 н н н н н н н н Н Н н н н н н 8 н н н н Н Н Н н 10

н

н

12	CI	н	н	н	н
13	Вг	н	н	н	н
14	В	н	н	н	н
15	Br F.	н	н	Н	н
16	Br C.	н	Н	Н	н
17	CI	н	н	н	н .
18	M eN.	н	н	Н	н
19	\$	н	н	н	н
20	МеО	н	н	н	н
21	O ₂ N	н	н	Н	н
22	MeO	н	н	Н	н
23		н	н	н	н

WO 03/087089

294

н Н 25 26 н 27 н н н н H 29 Н 31 н 32 н н н 33 Н н Н н 34 35 Н

36	NC .	н	Н	н	н
37	, S , S	н	н	н	н.
38	Me00C	н	н	н	н
39	-N Q	н	н	н	н
40	MeQ	н	н	н	н
41	~°Q.	н	н	н	н
42	~°Q	Н	н	н	_. H
43	Y° ().	н	н	н	н
44	LQ.	н	н	н	н
45	0.0.	н	Н	н	н
46	O°Q.	н	н	н	н
47	QQ.	н	н	н	н

		2	296		
48		н	н	н	н
49	9.	н	н	н	н
50		н	н	н	н
51	Q.	н	н	н	н
52	Ç, .	н	н	н	Н
53	Ç.,	н	н	н	н
54		н	н	Н	н
55	Q	н	н	Н	Н
56	Q. .	н	н	н	н
57	F ₃ C	н	н	н	н
58	CI F.	н	н	н	н
59	CI CI	н	н	н	н

60	Q.,	Н	н	H	н
61	F ₃ C	н	н	н	н
62	F ₃ C0	н	н	н	н
63	MeO F.	н	н	н	н,
64	O ₂ N	н	н	Н	н
65	O ₂ N	н	н	Н	н
66	F.	н	н	Н	н
67	F ₃ CS	н	н	н	н
68	CI CI	н	н	н	н
69	F ₂ HC	н	Н	н	н
70	NO ₂	н	н	н	н
71	NO ₂	н	н	н	н

72	COOH	н	н	н	н
73	Br OEt	н	Н	н	н
74	<u> </u>	н	н	н	н
75	F.	н	н	н	н
76	CI CI.	н	н	н	н
77	NC	н	н	н	н
78	но С.	н	н	н	н
79	EIO	н	н	н	н
80	O ₂ N	н	н	н	н
81	CICI	н	н	н	н
82	F	н	н	н	н
83	B	н	н	н	н

84	F ₃ C F	н	Н	н	н
85	HO	н	н	н	н
86	F F	н	н	н	н
87	MeQ	н	Н	н	н
88	MeO OEt	н	н	н	н
89	MeO	н	н	н	н
90	MeO	н	н	н	н
91	O ₂ N CI	н	н	н	н
92	MeO	н	н	н	н
93		н	н	н	н
94	CI CO	н	н	н	н

95	O. C.	н	н	Н	н
96	Q.Q.	н	н	н	н
97	MeO НО	н	н	н	н
98	CF ₃ CI	н	н	н	н
99	HO O₂N	н	н	н	н
100	OMe OMe	н	н	н	н
101	EtO	н	Н	н	н
102	H00	н	н	н	н
103	MeQ OMe	н	н	н	н
104	0.11.	н	н	н	н
105	Мео СООН	н	н	н	н
108	CI NO2	н	н	н	н

107	но	н	н	н	н
108	MeQ	H	н	н	н
109	EtO	н	Н	н	н
110	ноос	н	н	н	н
111	но Сме	н	н	н	н
112	HO	н	н	Н	н
113	F ₃ C CF ₃	Н	н	н	н
114	OMe NO ₂	н	н	н	н
115	Q.	н	н	н	н
116	M eN	н	н	н	н
117	Q	н	н	н	н
118	OMe	н	н	н	н

PCT/JP03/04841



•			

131	M eN	н	н	н	н
132	N _M e	н	н	н	н
133	M eN	н	н	н	н
134	M eN	н	н	н	н
135	O Me M eN	н	н	н	н
136		н	н	н	Н
137	ON. Me	н	н	• н	н
138	MeN	н	н	н	н
139	N.S.	н	н	н	н
140	Qr.	н	н	н	н
141	MeN.	н	н	н	н

142	O.L.	н	н	н	н
143	MeQ	н	н	Н	н
144		н	н	н	н
145	Me O	н	н	н	н
146	Br	н	н	Н	н
147	, N	н	н	н	н
148	(°).	н	н	н	н
149	200.	н	н	н	н
150	CQ.	н	н	н	н
151		н	н	н	н
152	Ġ.	н	н	н	н
153		н	н	н	н

154	O~~.	н	н	н	н
155	Q	н	н	н	н
158	Q.,	н	н	н	н
157	I COH	н	н	н	н
158	O ₂ N OH	н	н	н	н
159	сі	н	н	н	н
160	С	н	н	н	н
161	F COH	н	н	н	н
162	ОН	н	н	н	н
163	CI NH ₂	н	н	н	н
164	C.,	н	н	н	н
165	NH ₂	н	н	н	н

306

⊘ОН

166	} Q	н	н	Н	н
167	F ₃ C0 CH.	Н	н	н	н
168	ОМе	н	н	н	н
169	ОН	н	н	н	н
170	OEt	н	н	Н	н
171	СООН	н	н	н	н
172	Сон	н	н	н	н
173	\$ \	н	н	н	н
174	€ <u>~</u>	н	н	н	н
175		н	н	Н	н
176	HN.N.	н	н	н	н
177	HN.N	н	н	н	н

WO 03/087089

307

PCT/JP03/04841

178	N.T.	н	н	н	н
179		н	н	н	н
180	ci Col.	н	H	н	н
181	\sqrt{s}	н	н	н	н
182	C.	н	н	н	н
183	C.	н	н	н	н
184	(N)	н	н	н	н
185	D.	н	н	н	н
186	СІ	н	н	н	н
187	O ₂ N OH	н	н	н	н
188	мео С.	н	н	н	н
189 .	MeO	н	н	н	н

190	Br C.	н	н	н	н
191	O ₂ N	н	. н	н	н
192	MeO	н	Н	Н	н
193	CI CI OH	н	н	Н	н
194	M eN	н	н	н	н
195	5	н	н	н	н
196	Q.,	н	н	н	н
197	Q	н	н	н	н
198	Br OH	н	н	н	н
199	Q.	н	н	н	н
200	O~	н	н	н	н
201	CI OH	н	н	CI	н

202	CIOH	н	н	СООМе	н
203	CI OH	н	н	ОМе	н
204	CI OH	н	н	OCF3	н
205	CI OH	н	н	CF3	н
206	CIOH	н	н	Ме	н
207	CIOH	н	н	F	н
208	CI OH	н	н	NO2	н
209	CI OH	н	н	CN	н
210	CIOH	н	н	он	н
211	СІСІ	н	н	н	н
212	сі Сі	н	н	CI	н
213	CI OH	н	н	COOMe	н

WO 03/087089

310

PCT/JP03/04841

214	CI COH	н	н	ОМө	н
215	CICOH	н	н	OCF3	Н
218	CICOH	н	н	CF3	Н
217	CICOH	н	н	Me	н
218	CICOH	н	н	F	Н
219	CI COH	н	н	NO2	н
220	CIOH	н	н	CN	Н
221	CIOH	Н	н	он	н
222	Q.	н	н	н	н
223	Q	н	н	CI	н
224	Q.	н	н	СООМе	н
225		н	н	OMe	н

226	Q.	н	н	OCF3	н
227	Q	н	н	CF3	н
228	Q.,	н	н	Me	н
229	Q.	н	н	F	н
230	Q.	н	н	NO2	н
231	Q.,	н	н	CN	н
232	Q.,	н	н	он	н
233	Q	н	н	н	н
234	Q	н	н	CI	н
235	Q	н	н	СООМе	н
236	Q	н	н	OMe	н
237	Q	н	н	OCF3	н

PCT/JP03/04841

WO 03/087089

238	Q	н	н	CF3	н
239	Q	н	н	Мв	н
240	Q	н	н	F	н.
241	Q	н	н	NO2	н
242	Q	н	н	CN	н
243	Q	н	н	он	н
244	Вг	н	н	н	н
245	Вг ОН	н	н	CI	н
246	Br OH	н	н	COOMe	н
247	Вг	н	н	ОМе	н
248	Br OH	н	н	OCF3	н
249	Вг	н	н	CF3	н

250	Br	н	н	Ме	н
251	Вг	н	н	F	н
252	Вг	н	н	NO2	н
253	Вг	н	н	CN	н
254	Вг	н	н	он	н
255	M eN	н	н	н	н
256	M eN	н	н	CI	н
257	M eN	н	н	COOMe	н
258	M eN	н	н	ОМэ	н
259	M eN	н	н	OCF3	н
260	M eN	н	н	CF3	н
261	M eN	н	н	Ме	н

262	M eN	н	н	F	н
263	M eN	н	н	NO2	н
264	M eN	н	н	CN	н
285	M eN	н	н	ОН	н
266	<u>Q</u>	н	н	н	н
267		н	н	CI	н
268	\$	н	н	COOMe	н
269	\$	н	н	OMe	н
270	\$	н	н	OCF3	н
271	\$	н	н	CF3	н
272	\$	н	н	Ме	н
273		н	н	F	н

274	S.	н	н	NO2	н
275	\$	н	н	CN	н
276		н	н	ОН	н

316

X = -CO-, q = 0, r = 0, Y = -N(R8)-

表 6

<u> 30, 0</u>						
cmpnd NO.6—	R1-(CH2)p	R2	R3	R6	R7	R8
1	СІОН	н	Н	н	н	Мө
2	CI	н	н	н	н	Me
3	ci Ci	н	н	н	н	Мө
4	Q.	н	н	н	н	Me
5		н	н	н	н	Ма
6	Ç	н	н	н	н	Мө
7	cı Q	н	н	н	н	Мө
8	CI C.	н	н	н	Н	Me
9	Q.,	н	н	н	н	Me
10	MeO	н	н	н	н	Me

11	Q	н	н	н	Н	Me
12	СІСОН	н	н	н	н	Me
13	Вт	н	н	· н	н	Мө
14	Br OMe	н	н	н	н	Me
15	Br F	н	н	н	н	Ме
16	Br Co.	н	н	н	н	Мө
17	ci C.	н	н	н	н	Ме
18	M eN	- н	н	н	н	Мө
19	\$	н	н	н	н	Me
20	MeO OH	н	н	н	н	Me
21	0 ₂ N	н	н	н	н	Me
22	MeO	н	н	н	н	Me

23	Q.	н	н	н	н	Me
24	Q.,	н	н	н	н	Ме
25		н	н	Н	н	Мв
26	СІ	н	н	н	Н	Me
27	NC OH	н	н	Н	н	Ме
28	F ₃ C OH	н	н	н	н	Me
29	CF ₃ OH	н	н	н	н	Ме
30	ÇI OH	н	н	н	н	Ме
31	Q.	н	н	н	н	Ме
32	FQ	н	н	н	н	Ме
33	Br.C.	н	н	н	н	Мө
34	F ₃ C	н	н	н	н	Ме

WO 03/087089

35	HO	н	н.	н	н	Ме
36	NC C.	н	н	н	Н	Ме
37	, S	н	н	н	н	Ме
38	Me OO C	н	н	н	н	Ме
39	, NO	н	н	н	н	Me
40	MeO	н	н	н	н	Me
41	~°C.	н	н	н	н	Ме
42	~•0	н	н	н	н	Me
43	YOU.	н	Н	Н	н	Me
44	<u></u>	н	Н	н	н	Мв
45	Q ₀ Q.	н	н	н	н	Ме
46	O°Q.	н	н	н	н	Me

47	QQ.	н	н	н	н	Мө
48	The contraction of the contracti	н	н	н	н	Ме
49	S	н	н	H	н	Ме
50		н	н	н	н	Мө
51	Q	н	н	н	н	Мө
52	ÇN.	н	н	н	н	Мө
53	Ç, .	н	н	н	н	Ме
54		н	н	н	н	Мө
55		н	н	н	н	Ме
56		н	н	н	н	Мө
57	F ₃ C	н	н	н	н	Ме

58	CI F	н	н	н	н	Мө
59	CI CI	н	н	н	Н	Ме
60	Q.	н	н	н	н	Ме
61	F ₃ C	н	н	н	н	Ме
62	F ₃ C0	н .	н	н	н	Me
63	MeO F.	н	н	н	н	Мө
64	O ₂ N F	н	н	Н	н	Ме
65	0 ₂ N	н	н	н	н	Ме
66	F.	н	н	н	н	Ме
67	F ₃ CS	н	н	н	н	Ме
68	CI CI	н	н	н	н	Me
69	F₂HC	н	н	н	н	Ме

70	C.	н	н	Н	н	Мө
71	NO ₂	н	н	н	н	Ме
72	Соон	н	н	н	н	Ме
73	Br	н	н	н	н	Ме
74	<u> </u>	н	н	н	н	Ме
75	<u></u>	н	н	н	н	Ме
76	CI CI	н	н	н	н	Me
77	NC	н	н	н	н	Me
78	но	н	н	н	н	Ме
79	Eto	н	н	н	н	Me
80	O ₂ N	н	н	н	н	Me
81	ci Ci	н	н	н	н	Me

82	F.	н	н	н	н	Ме
83	Br	н	н	н	Н	Мө
84	F ₃ C F	н	H .	Н	Н	Мө
85	ci Ci	н	н	Н	н	Ме
86	F F	H .	н	н	н	Ме
87	MeO Br	н	н	н	н	Ме
88	MeO OEt	Н	Н	Н	н	Ме
89	MeO	н	н	н	н	Мө
90	MeO C	н	н	н	н	Ме
91	O ₂ N CI	н	н	Н	н	Мө
92	MeQ.	н	н	н	н	Ме

324

PCT/JP03/04841

93		н	н	н	Н	Мө
94	CI CO.	н	н	н	н	Ме
95	O-0Q.	н	н	н	н	Мө
96	Q_0Q_{\cdot}	н	н	н	н	Ме
97	HO	н	н	н	н	Ме
98	CF ₃ CI	н	н	н	н	Me
99	HO O ₂ N	н	н	н	н	Ме
100	OMe OMe	н	н	н	н	Ме
101	EtO	н	н	. н	Н	Ме
102	HO~0~	н	Н	н	н	Ме
103	OMe MeO OMe	н.	н	н	н	Мө

•

104	0,11.	н	н	н	н	Ме
105	OMe MeO COOH	н	н	н	н	Ме
106	CI NO2	н	н	н	н	Ме
107	но Он	н	н	н	н	Ме
108	MeQ	н	н	н	н	Ме
109	EtO	Ĥ	н	н	н	Ме
110	ноос	н	н	н	H	Ме
111	но	н	н	н	н	Ме
112	O ₂ N HO	н	н	н	н	Мө
113	F ₃ C	н	н	н	н	Мө
114	OMe NO ₂	н	н	, H	н	Мө
115		н	н	н	н	Мө

116	M eN	н	н	н	н	Me
117	OMe	н	н	н	н	Ме
118	QJ.	н	н	н	н	Me
119	M eN	н	н	н	н	Me
120	Ç.	н	н	н	н	Мө
121	ОН.	н .	н	н	н	Me
122	OAG.	H	Н	Н	н	Me
123	Он	н	н	н	н	Мө
124	NH	н	H	н	н	Me
125	Q	н	H	н	н	Ме
126	M eN	н	н	н	н	Me

127	Q	н	н	н	н	Ме
128	Ç.	н	н	Н	н	Me
129	OE1	H	н	н	н	Me
130	HN	н	н	н	н	Me
131	MeN	н	н	н	н	Me
132	N _{Me}	н	н	. н	н	Me
133	M eN	н	н	н	Н	Мо
134	MeN	н	н	н	н	Ме
135	O M e	н	н	н	н	Ме
136	\$	н	н	н	н	Мө
137	N Ne	н	н	н	н	Мө

138	MeN	н	н	н	н	Мв
139	J.	н	н	н	н	Ме
140	Qr.	н	н	н	н	Me
141	MeQ MeN	н	н	н	н	Мө
142	Q.L.	н	н	н	н	Ме
143	MeQ	н	н	н	н	Me
144		н	н	н	н	Ме
145	MeO	н	н	н	н	Ме
146	Br	н	н	н	н	Me
147	, N	н	H .	Н	н	Me
148	(°))	н	н	н	н	Ме

160

WO 03/087089 PCT/JP03/04841 329

149 н н н н Me 150 н н н н Me Н 151 Н Me 152 Н н Me 153 н Me 154 Н н Н Н Me 155 н н н Н Me н 156 н н Ме 157 Н Мө 158 н Н н Me 159 Н Н Н Me

н

H

н

н

Me

161	F OH	н	н	н	н	Мө
162	, СТОН	н	н	н	н	Ме
163	CI NH ₂	н	н	н	н	Мө
164	C)	н	н	Н	н	Me
165	NH ₂	н	н	Н	н	Ме
168	→	н	н	н	н	Ме
167	F₃CO OH	н	н	н	н	Ме
168	ОМе	н	н	н	н	Мө
169	он он	н	Н	н	н	Me
170	OEt OH	н	Н	Н	н	Me
171	COOH	н	н	н	н	Me
172	Д он	н	н.	н	н	Ме

331

PCT/JP03/04841

WO 03/087089

173	()\	н	н	н	н	Ме
174	6	н	н	н	н	Me
175	EN.	н	н	н	н	Me
176	₹ <mark>%</mark>	н	н	н	н	Me
177	ни. _N	н	н	н	н	Ме
178	NY.	н	Н	н	н	Ме
179		н	н	н	н	Me
180	ci Col.	н	н	н	н	Ме
181	$\sqrt[n]{s}$	н	н	Н	н	Me
182	The state of the s	н	н	н	н	Мө
183		н	н	н	н	Me
184	<u>.</u>	н	н	н	н	Me

185	N	н	н	н	н	Мө
186	CI OH	н	н	н	н	Ме
187	O ₂ N OH	н	н	н	н	Ме
188	MeO OH	н	н	н	н	Мө
189	cı D.	н	н	н	н	Me
190	Br	н	н	н	н	Me
191	0 ₂ N	н	н	н	н	Me
192	MeO	н	н	н	н	Me
193	CI OH	н	н	н	н	Me
194	Men	н	Н	н	н	Me
195	Q	н	н	н	н	Ме
196	Q.	н	н	н	н	Ме

197	Q	н	н	н	н	Ме
198	Br OH	н	н	н	н	Ме
199	8.	H	н	н	н	Ме
200	O~	н	н	н	н	Мө
201	CI OH	н	н	CI	н	Ме
202	CI OH	н	н	COOMe	н	Мө
203	СІОН	н	н	ОМе	н	Ме
204	CI OH	н	н	OCF3	н	Ме
205	CIOH	н	н	CF3	н	Ме
206	CI OH	н	н	Me	н	Ме
207	CI OH	н	н	F	н	Мө
208	CIOH	н	н	NO2	н	Me

209	CIOH	н	н	CN	н	Me
210	CI OH	н	н	он	н	Me
211	CI OH	н	н	н	н	Ме
212	CI COH	н	н	CI	н	Me
213	CI OH	н	н	СООМе	н	Me
214	CI COH	н	н	OMe	н	Me
215	CI OH	н	н	OCF3	н	Me
216	CI OH	н	н	CF3	н	Me
217	CI OH	н	н	Мө	н	Ме
218	CI COH	н	н	F	н	Мв
219	сі Сі	н	н	NO2	н	Ma ·
220	CI COH	н	н	CN	н	Me

221	CI OH	H	н	ОН	н	Мө
222	Q.,	н	н	н	н	Me
223	Q.	н	н	CI	н	Ме
224	Q.	н	н	COOMe	н	Ме
225	Q.	н	н	ОМв	н	Мв
226	Q.	н	н	OCF3	н	Мө
227	Q.	н	н	CF3	н	Ме
228	Q.	н	н	Ме	н	Ме
229		н	н	F	н	Мө
230	Q.	н	. н	NO2	н	Ме
231	Q.	н	н	CN	н	Ме
232		н	н	он	н	Me

336

WO 03/087089

233	Q	н	н	н	н	Ма
234	Q	н	н	CI	н	Ме
235	Q	н	н	COOMe	н	Me ·
236	Q	н	н	OMe	н	Ме
237	Q	• н	н	OCF3	н	Мө
238	Q	н	н	CF3	н	Me
239	Q	н	н	Me	н	Ме
240	Q	н	н	F	н	Me
241	Q	н	н	NO2	н	Me
242	Q	н	н	CN	н	Me
243	Q	н	н	он	н	Me
244	Вт	н	н	н	н	Me

PCT/JP03/04841

245	ві Ст.	н	н	CI	н	Мө
246	Вг	н	н	СООМе	н	Ме
247	В	н	н	ОМе	н	Ме
248	В	н	н	OCF3	н	Мө
249	в Он	н	н	CF3	н	Me
250	вг Он	н	н	Мө	н	Me
251	Вг ОН	. н	н	F	н	Ме
252	Вг	н	н	NO2	н	Ме
253	Br OH	н	н	СИ	н	Ме
254	Вг ОН	н	н	он	н	Ме
255	M eN	н	н	н	н	Ме
256	M eN	н	н	CI	н	Ме

257	M eN	н	н	COOMe	н	Me
258	M eN	н	н	OMe	н	Ме
259	M eN	н	н	OCF3	н	Me
260	M eN	н	н	CF3	н	Мө
261	M eN	н	н	Me	н	Me
262	M eN	н	н	F	н	Me
263	M eN	н	н	NO2	н	Me
264	M eN	н	н	CN	н	Me
265	M eN	н	н	он	н	Мө
266	\$	н	н	н	н	Ме
267	\$	н	н	CI	н	Ме
268		н	н	COOMe	н	Me

269	\$	н	н	ОМе	н	Me
270	\$	н	н	OCF3	н	Ме
271	\$	н	н	CF3	н	Мо
272	\$	н	н	Me	н	Мв
273	\$	н	н	F	н	Me
274	Q	н	н	NO2	н	Me
275	\$	н	н	CN	н	Me
276		н	н	он	н	Me

340

 $X = -CO_{-r}q = 1, r = 0, Y = -(R4)C = C(R5)-$

表 7

数 /							
cmpnd NO.7-	R1-(CH2)p	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1	ci Ci	н	н	н	н	н	н
2	CI CI	Н	н	н	CI	н	н
3	Q	н	H	н	н	Н	н
4	Q.,	н	н	н	CI	н	н
5	Ç,	н	н	н	н	Н	н
6	CI	н	н	н	н	н	н
7	CI.	н	н	н	н	н	н
8		н	н	н	н	н	Н
9	MeO	н	н	н	н	н	Н
10	Q	н	н	н	н	н	н

11	CI OH	н	н	н	н	н	н
12	Br COH.	н	н	н	н	н	н
13	Br OMe	н	н	н	н	н	н
14	Br F.	н	н	н	Н	Н	н
15	Br	н	, H	н	н	н	н
16	CIOH	н	н	н	Н	Н	н
17	ci Ci.	н	н	н	н	н	н
18	M eN	н	н	н	н	Н	н
19	\$2	н	н	н	н ,	Н	н
20	Me O OH	н	н	н	Н	н	н
21	O₂N	н	н	н	Н	н	н
22	MeO	н	н	н	н	н	н

23	Q.,	н	н	н	н	н	н
24	Q.,	н	н	н	н	н	н
25	O~	н	н	н	н	н	н
26	CI OH	н	н	н	н	н	н
27	NC	н	н	н	н	н	н
28	F ₃ C OH	н	н	н	н	н	н
29	CI CF3 OH	н	Н	н	н	н	н
30	ÇI OH	н	н	н	н	н	н
31	Q.	н	H	н	н	н	н
32	FQ	н	Н	н	н	н	н
33	Br.	н	Н	н	н	н	н
34	FaC	н	н	н	н	н	н

35	но С.	н	н	н	н	н	н
36	NC C	н	н	н	н	н	н
37	0 ₂	н	н	н	н	н	н
38	M e 00 C	н	н	н	н	н	н
39	-N-Q	н	н	н .	н	н	н
40	MeO	н	н	н	н	н	н
41	~°C	н	н	н	н	н	н
42	~00	н	н	н	Н	Н	н
43	Y° ()	н	Н	н	н	н	н
44	LQ.	н	Н	н	н	H	н
45	Q.0Q.	н	н	н	н	Н	н
46	O°Q.	н	н	н	н	н	н

47	QQ.	н	н	н	Н	н	н
48		н	н	н	н	н	н
49	9.	н	н	н	н	н	н
50		н	н	н	н	н	н
51	Q	н	н	н	н	н	н
52	CN.	н	н	н	н	н	н
53	Ç,	н	н	н	н	н	н
54	<u>.</u>	н	н	н	н	Н	н
55		н	н	н	н	н	н
56	Q.,	н	н	H	н	н	н
57	F ₃ C	н	н	H	н	н	н
58	CI F.	н	н	н	н	н	н

59	CI CI	н	н	н	н	н	н
60	Ω.	н	н	н	н	н	н
61	F ₃ C	н	н	н	н	н	н
62	F3C0	н	н	н	н	н	н
63	MeO F	н	н	н	н	н	н
64	O ₂ N F.	н	н	н	Н	н	н
65	0 ₂ N	н	н	н	н	н	н
66	F.	н	н	н	н	н	н
67	F ₃ CS	н	н	н	н	н	н
68	CI CI	н	н	н,	н	н	н
69	F ₂ HC	Н	н	н	н	н	н
70	Qf	н	н	н	н	н	н

71	NO ₂	н	н	н	н	н	н
72	Соон	н	н	н	н	н	н
73	Br	н	н	н	н	н	н
74	<u></u>	н	н	н	н	н	н
75	Ē,	н	н	н	н	н	н
76	CI CI	н	н	н	н	н	н.
77	NC	н	Н	н	н	н	н
78	но С.	н	H	н	н	н	н
79	Eto	н	н	н	н	н	н
80	O ₂ N	н	н	н	н	н	н
81	cı Cı	н	н	н	н	н	н
82		н	н	н	н	н	н

83	Br C	н	Н	н	н	Н	Н
84	F ₃ C F	н	н	н	н	н	н
85	CI	н	н	н	н	н	н
86	F F	н	н	н	Н	н	н
87	MeO Br	н	н	н	н	н	н
88	MeO OEt	н	н	н	н	н	н
89	MeO	н	н	н	н	н	н
90	MeO	н	н	н	н	н	H
91	O ₂ N CI	н	н	н	н	Н	н
92	Me O O	н	н	н	н	н	н
93		н	н	н	н	н	н

94	CI ()	н	н	н	н	н	Н
95	0.0.	н	н	н	н	н	н
96	0.0.	н	н	н	н	н	н
97	HO	н	Н	н	н	н	н
98	CF ₃ CI	н	н	н	н	н	н
99	O ₂ N	н	н	н	Н	н	н
100	OMe OMe	н	н	н	н	н	н
101	E IO OE I	н	н	н	н	н	н
102	но	н	Н	н	н	н	н
103	MeO OMe	н	н	н	н	н	н
104	0.0.	н	н	. н	н	н	н

105	MeO COOH	н	н	н	н	н	н
106	CI NO2	н	н	н	н	н	н
107	но Он	н	н	н	н	н	н
108	MeO.	н	н	н	н	н	н
109	EtO .	н	н	н	н	н	н
110	ноос	н	н	н	н	н	н
111	но Оме	н	н	н	н	н	н
112	O ₂ N HO	н	н	н	н	н	н
113	F ₃ C CF ₃	н	н	н	н	н	н
114	OMe NO ₂	н	н	н	н	н	н
115	Q.,	н	н	н	н	н	н
116	M eN	н	н	н	н	н	н

PCT/JP03/04841

117	OMe	н	н	н	н	н	н
118	Q.L.	н	н	н	н	н	н
119	M eN	н	н	н	н	н	н
120	€ ^N .	н	н	н	н	н	н
121	OH.	н	н	н	н	н	н
122	QAc.	н	н	н	Н	н	н
123	Он	н	н	н	н	Н	н
124	NH.	н	н	н	н	н	н
125	1	н	Н	н	н	н	н
126	M eN	н	. н	н	Н	н	н
127		н	н	н	н	н	н
128	Q.	н	н	н	н	н	H

129	OEI	н	Н	н	Н	н	н
130	HN	н	н	н	н	н	н
131	M eN	н	н	н	Н	н	н
132	N _e	н	н	н	н	н	н
133	MeN	н	н	н	н	н	н
134	M eN	н	н	н	н	н	н
135	O M e MeN	н	Н	н	н	н	н
136	S.	н	н	н	н	н	н
137	N N M e	н	н	н	Н	н	н
138	M eN	н	Н	н	н	н	н
139	N.	н	н	н	н	Н	н

140	Qr.	н	н	н	н	н	н
141	MeQ MeN	н	н	н	н	н	н
142	Q.L.	н	н	н	н	н	н
143	MeQ	н	н	Н	н	н	н
144		н	н	Н	н	н	н
145	MeO	н	н	н	н	н	н
146	Br	н	н	н	н	н	н
147	, N	н	н	н	н	н	н
148	(°)	н	н	н	н	н	н
149	۲۰۰	н	н	н	н	н	н
150	٠.	н	н	н	н	н	н

151		н	н	н	н	н	н
152		н	н	н	н	н	н
153		н	н	н	н	н	н
154		н	н	н	H	н	н
155		н	н	н	н	н	н
156	Q.,	н	н	н	н	н	н
157	I OH	н	н	н	н	н	н
158	O ₂ N OH	н	н	н	н	н	н
159	CI OH	н	н	н	Н	н	н
160	ОН	н	н	н	н	н	н
181	F	н	н	н	н	н	Н
162	ОН	н	н	н	н	н	н

163	CI NH ₂	н	н	н	н	н	н
164	C).	н	н	н	н	н	н
165	NH ₂	н	н	н	н	н	н
166	X	н	н	н	н	н	н
167	F₃C0 OH	н	н	н	н	н	н
168	ОМе	н	н	н	н	н	н
169	OH OH	н	н	Н	н	н	н
170	OEI OH	н	н	н	н	н	н
171	Соон	н	н	н	н	н	н
172	ОН	н	н	н	н	н	н
173	Q	н	н	н	н	н	н
174		н	н	н	н	н	н

PCT/JP03/04841

175		н	н	н	н	н	н
176	(s).	н	н	н	н	н	н
177	HN.N	н	н	н	н	н	н
178		н	н	н	н	н	н
179		н	н	н	н	н	н
180	CI O	н	н	н	н	н	н
181	$\sqrt[n]{s}$	н	н	н	н	н	н
182	E	н	н	н	н	н	н
183	C _N	н	н	н	н	н	н
184	(N)	н	н	н	н	н	н
185	1	н	н	н	н	н	н
186	СІСОН	н	н	н	CI	н	н

198

187	0 ₂ N	н	н	н	CI	н	н
188	мео	н .	н	н	CI	н	н
189	CI .	н	н	н	CI	н	н
190	Br	н	н	н	CI	н	н
191	0 ₂ N	н	н	н	CI	н	н
192	MeO	н	н	н	CI	н	н
193	CIOH	н	н	н	CI	н	н
194	MeN	н	н	н	CI	н	н
195	5	н	н	н	CI	н.	н
196	Q.,	Н	н	н	CI	н	н
197	Q	н .	н	н	CI	н	Н
	ОН						

CI

Н

н

356

PCT/JP03/04841

199	Q.	н	н	н	CI	н	н
200	0	н	н	Н	CI	н	н
201	CI CI OH	н	н	CI	н	н	н
202	CI OH	н	н	н	ОМе	н	н
203	CI OH	н	н	н	COOMe	н	н
204	CI OH	н	н	н	н	CI	н
205	CIOH	н	н	H	н	COOMe	н
206	CIOH	н	н	н	н	н	CI
207	CIOH	н	н	н	OCF3	н	н
208	CIOH	н	н	СООМе	н	н	н
209	CI OH	н	н	н	CF3	н	н
210	CIOH	н	н	н	Ме	н	н

211	CI CI OH	н	н	н	F	н	н
212	CI CI OH	н	н	н	он	н	н
213	CI CI OH	н	н	н	NO2	н	н
214	СІСІОН	н	н	н	F	F	н
215	CI CI OH	н	н	F	н	н	н
216	CI CI OH	н	н	Me	н	н	н
217	CI CI OH	Н	н	н	CN	н	н
218	CI COH	Н	н	CI	н	н	н
219	CICOH	н	н	н	ОМе	н	н
220	CIOH	н	н	н	COOMe	н	н
221	CI OH	н	н	н	н	CI	н
222	CI OH	н	н	н	н	COOMe	н

223	CI OH	н	н	н	н	н	CI
224	CICOH	н	н	н	OCF3	н	н
225	CI OH	н	н	COOMe	н	н	н
226	CI OH	н	н	н	CF3	н	н
227	CIOH	н	н	н	Me	н	н
228	CIOH	н	н	н	F	н	н
229	CIOH	н	н	н	он	н	н
230	CIOH	н	Н	н	NO2	н	н
231	СІСОН	н	н	н	F	F	н
232	СІСОН	н	н	F	н	н	н
233	CI OH	н	н	Ме	н	н	н
234	CI OH	н	н	н	CN	н	н

235	Q.	н	Н	CI	н	н	н
236	Q.	н	н	н	OMe	н	н
237	Q.	н	Н	н	COOMe	н	н
238	Q.	н	н	н	н	CI	н
239	Q.	н	н	н	н	COOMe	н
240	Q.	н	н	н	н	н	CI
241	Q.	н	н	н	OCF3	H	н
242	Q.	н	н	COOMe	н	н	н
243	Q.	н	н	н	CF3	н	Н
244	Q.	н	. н	н	Me	н	н
245		н	н	н	F	н	н
246		. н	н	н	он	н	н

PCT/JP03/04841

247	Q.	н	н	н	NO2	н	н
248	Q.,	H	н	н	F	F	н
249	Q.,	н	н	F	н	н	н
250	Q.,	н	н	Ме	н	н	н
251	Q.	н	н	н	CN	н	н
252	Q	н	н	CI	н	н	н
253	Q	н	н	н	OMe	н	н
254	Q	н	н	н	COOMe	н	н
255	Q	н	н	н	н	CI	н
256	Q	Н	н	н	н	COOMe	н
257	Q	н	н	н	н	н	CI
258	Q	н	н	н	OCF3	н	н

259	Q.,.	н	н	еМООЭ	н	н	н
260	Q	н	н	н	CF3	н	н
261	Q	н	н	н	Ме	н	н
262	Q	н	н	н	F	н	н
263	Q	н	н	н	он	н	н .
264	Q	н	н	н	NO2	н	н
265	Q	н	н	н	F	F	н
266	Q	н	н	F	н	н	н
267	Q	н	н	Мө	н	н	н
268	Q	н	н	н	CN	н	н
269	CI CI OH	н	н	н	н	н	COOMe
270	CIOH	н	н	. н	н	F	н

271	CI OH	Н	н	н	н	н	F
272	CI CI OH	н	н	н	н	Me	н
273	CI OH	н	н	н	н	н	Ме
274	CI OH	н	н	ОМе	н	н	н
275	CIOH	н	н	н	н	ОМе	н
276	CIOH	н	н	н	н	н	OMe
277	CI OH	н	н	CF3	н	н	н
278	CI OH	н	н	н	н	CF3	н
279	CI OH	н	н	н	н	н	CF3
280	CI OH	н	н	он	н	н	н
281	CI OH	н	н	н	н	он	н
282	CIOH	н	н	н	н	н	ОН

283	CIOH	н	н	OCF3	н	н	н
284	CI OH	н	н	н	н	OCF3	н
285	CI OH	н	н	н	н	н	OCF3
286	CI OH	н	н	NO2	н	н	н
287	CIOH	н	н	н	н	NO2	н
289	CI OH	н	н	н	н	н	NO2
289	CI OH	Н	н	CN	н	н	н
290	CI OH	н	н	н	н	CN	н
291 .	CI OH	н	н	н	н	н	CN
292	CI OH	н	н	Br	н	н	н
293	CI OH	н	н	н	Br	н	н
294	CIOH	н	н	н	н	Br	Н

295	CI OH	н	н	н	н	н	Br
296	CI OH	н	н	соон	н	н	н
297	CI OH	н	н	н	соон	н	н
298	CIOH	н	н	Н	н	СООН	н
299	CIOH	н	н	н	н	н	соон
300	CIOH	н	н	NHCOMe	н	н	н
301	CIOH	н	н	н	NHCOMe	н	н
302	CI OH	н	н	н	н	NHCOMe	н н
303	CIOH	н	н	н	н	н	NHCOMe
304	CI OH	н	н	SO2NH2	н	н	н
305	CI OH	н	н	н	SO2NH2	н	н
306	CI CI OH	н	н	н	н	SO2NH2	н

307	CIOH	н	н	н	н	н	SO2NH2
308	CI OH	н	н	Me	Me	н	н
309	CI OH	н	н	Мө	н	Ме	н
310	CIOH	н ·	н	н	Мө	Ме	н
311	CIOH	н	н	F	F	н	н .
312	CI OH	н	н	F	н	F	н
313	CI OH	н	н	н	F	F	н
314	CIOH	н	н	CI	CI	н	н
315	CIOH	н	н	CI	Н	CI	н
316	CI OH	н	н	н	Ci	CI	н
317	CI CI OH	н	н	Me	F	н	н
318	СІОН	н	н	Me	CI	н	н

319	CI CI OH	H	н	Me	ОН	н	н
320	CI OH	н	н	Me	ОМе	н	н
321	CIOH	н	н	F	Мө	Н	н
322	CIOH	. Н	н	F	CI	н	н
323	CIOH	н	н	F	он	н	н
324	CIOH	н	н	F	ОМв	н	н
325	CI OH	н	Н	CI	Мө	н	н
326	CI CI OH	н	Н	CI	F	н	н
327	CI OH	н	н	CI	он	н	н
328	CI OH	н	Н	CI	OMe	н	н
329	CI OH	н	н	н	н	н	COOMe
330	CI OH	н	н	н	н	F	н

368

PCT/JP03/04841

331	CI OH	н	н	н	н	н	F
332	CI OH	н	н	н	н	Ме	н
333	CI OH	н	н	н	н	н	Me
334	CI COH	н	н	ОМе	н	н	н
335	CI OH	н	н	н	н	ОМе	н
336	сі	н	н	н	Н	н	ОМе
337	CI OH	н	н	CF3	н	н	н
338	сі	н	н	н	н	CF3	н
339	CI OH	н	н	Н	н	н	CF3
340	СІ	н	н	он	Н	н	н
341	CI OH	н	н	н	Н	он	н
342	CI OH	н	н	н	н	н	он

PCT/JP03/04841

343	СІСОН	Н	н	OCF3	н	н	н
344	CI OH	н	н	н	н	OCF3	н
345	CI OH	н	н	н	н	н	OCF3
346	CI OH	н	н	NO2	н	н	н
347	CI OH	н	н	н	н	NO2	H .
348	СІСОН	н	н	н	н	н	NO2
349	CI	н	н	CN	н	н	н
350	СІ	н	н	н	Ĥ	CN	н
351	СІСОН	н	н	н	н	н	CN
352	СІСОН	н	н	Br	н	н	н
353	CI OH	н	н	н	Br	н	н
354	СІСОН	н	н	н	н	Br	н

PCT/JP03/04841

355	CI OH	н	н	н	н	Ĥ	Br
356	CI OH	н	н	соон	н	н	н
357	CI OH	н	н	н	соон	н	н
358	CI OH	н	н	н	н	соон	н
359	CI OH	н	н	н	н	н	соон
360	CI OH.	н	н	NHCOMe	н	н	н
361	CI OH	н	н	н	NHCOMe	н	н
362	CI OH	н	н	н	н	NHCOMe	н
363	CI OH	н	н	н	н	н	NHCOMe
364	CI OH	н	н	SO2NH2	н	н	н
365	CI OH	н	н	н	SO2NH2	н	н
366	CI OH	н	Н	н	н	SO2NH2	н

_. 367	СІ	н	н	н	н	н	SO2NH2
368	СІСОН	н	н	Me	Ма	н	н
369	CI OH	н	н	Me	н	Ме	н
370	CI OH	н	н	н	Ме	Мө	н
371	СІСОН	н	н	F	F	н	н
372	CIOH	н	н	F	Н	F.	н
373	CI COH	н	н	н	F	F	н
374	CICH	н	н	CI	CI	н	н
375	CI OH	н	н	CI	н	CI	н
376	CI OH	н	н	н	CI	CI	н
377	СІ	н	н	Me	F	н	н
378	ст	н	н	Me	CI	н	н

PCT/JP03/04841

379	CI OH	н	н	Ме	он	Н	н
380	CI OH	н	н	Me	OMe	н	н
381	CI OH	н	н	F	Мө	н	н
382	CI OH	н	н	F	CI	н	н
383	CI OH	н	н	F	он	н	н
384	CI OH	н	н	F	ОМв	н	н
385	CI OH	н	н	CI	Мө	н	н
386	CI COH	н	н	CI	F	н	н
387	CI OH	н	н	CI	он	н	н
388	CI COH	н	н	CI	ОМе	н	н
389	Q	н	н	н	н	н	COOMe
390	Q.	н	н	н	н	F	н

WO 03/087089 PCT/JP03/04841

391	Q.	н	н	н	н	Н	F
392	Q.	н	н	н	н	Мө	н
393	Q.	н	н	н	н	н	Ме
394	Q.	н	н	ОМө	н	н	н
395	Q.	н	н	н	н	OMe	н
396	Q.	н	н	н	н	н	OMe
397	Q.	н	н	CF3	н	н	н
398	Q.	н	н	н	н	CF3	н
399	Q.	н	н	н	н	н	CF3
400		н	н	он	н	н	н
401	Q.	н	н	н	н	он	н
402		н	н	н	н	н	он

374

WO 03/087089 PCT/JP03/04841

403	Q.	н	н	OCF3	н	н	н
404	Q.	н	н	н	н	OCF3	н
405	Q.	н	н	н	н	н	OCF3
406		н	н	NO2	н	н.	н
407	· Q	н	н	н	н	NO2	н
408	Q	н	н	н	н	н	NO2
409	Q	н	н	CN	н	н	н
410	Q.	н	н	н	н	CN	н
411	Q.	н	н	н	н	н	CN
412	Q.	н	н	Br	н	н	н
413	Q	н	н	H	Br	н	н
414	Q.	н	н	н	н	Br	н

375

PCT/JP03/04841

415	· Q.	н	н	н	н	н	Br
418	Q.	н	н		н	н	н
417	Q	н	н	н	соон	н	н
418	Q	н	н	н	н	соон	н
419	Q	н	н	н	н	н	соон
420	Q	н	н	NHCOMe	н	н	н
421	Q.	н	н	н	NHCO M 6	ь н	н
422	Q.	н	н	н	н	NHCOMe	. н
423	Q.	н	н	н	н	н	NHCOMe
424	Q.	н	н	SO2NH2	н	н	н
425	Q	н	н	н	SO2NH2	н	н
426		н	н	н	н	SO2NH2	н

427	Q.	н	н	н	н	н	SO2NH2
428	Q.	н	н	Мө	Me	н	н
429	Q.	н	н	Ме	н	Ме	н
430	Q.	н	н	н	Me	Ме	
431	Q.,	н	н	F	F	н	н
432	Q.	н	н	F	н	F	н
433	Q.	н	н	н	F	F	н
434	Q.	н	н	CI	CI	Н	н
435	Q.	н	н	CI	н	CI	н
436	Q.	н	н	н	CI	CI	н
437	Q.	н	н	Мө	F	Н	н
438	Q.	н	н	Ме	CI	н	н

PCT	71	ſΦſ	13	/Λ	48	4	ı

439	Q.	н	н	Ме	он	н	н	
440	Q.	н	н	Ме	ОМв	н	н	
441	Q.	н	н -	F	Me	Н	н	
442	Q.	н	н	F	CI	н	н	
443	Q.	н	н	F	ОН	н	н	
444	Q.	н	н	F	OMe	н	н	
445	Q.	н	н	CI	Мв	н	н	
446	Q.	н	н	CI	F	н	н	
447	Q.	н	н	CI	он	н	н	
448	Q.	н	н	CI	ОМе	н	н	
449	Вг	н	н	CI	н	н	н	
450	Вг	н	н	н	ОМе	н	н	

PCT/JP03/04841

451	В	н	н	н	COOMe	н	н
452	Вг	н	н	н	н	CI	н
453	Вг	н	н	н	н	COOMe	н
454	Вг	н	н	н	н	н	CI
455	Вг	н	н	н	OCF3	н	н
456	Вг	н	н	COOMe	н	н	Н
457	Вг ОН	н	н	н	CF3	н	н
458	Вг	н	н	н	Ме	н	н
459	Вг	Н	Н	н	F	н	н
460	Вг	н	н	н	он	н	н
461	Вг	н	н	н	NO2	н	н
462	Вг ОН	н	н	н	F	F	н

463	Вг ОН	н	н	F	н	н	н
464	Вг	н	н	Ме	н	н	н
465	Вг	н	н	н	CN	н	н
466	MeN	н	н	CI	н	н	н
467	MeN	н	н	н	ОМв	н	н
468	M eN.	н	н	н	COOMe	н	н
469	MeN	н	н	н	н	CI	н
470	M eN.	н	н	н	н	COOMe	н
471	M eN	н	н	н	н	н	CI
472	M eN	н	н	н	OCF3	н	н
473	M eN	н	н	СООМе	н	н	н
474	M eN	н	н	н	CF3	н	н

475	MeN	н	н	н	Me	н	н
476	M eN .	н	н	н	F	н	н
477	M eN	н	н	н	он	н	н
478	M eN	н	н	н	NO2	н	н
479	M eN	н	н	н	F	F	н
480	M eN	н	н	F	н	н	н
481	M eN	н	н	Me	н	н	н
482	MeN	н	н	Н	CN	н	н
483	\$	н	н	CI	н	н	н
484	\$\hlimeth{\sigma}_{\sigma}	н	н	н	ОМе	н	н
485		н	н	н	COOMe	н	н
486	\$	н	н	н	н	CI	н

WO 03/087089 PCT/JP03/04841

487	\$	н	н	н	н	COOMe	н
488	Q	н	н	н	н	н	CI
489	\$	н	н	н	OCF3	н	н
490	\$	н	н	СООМе	Н	н	н
491	\$	н	н	н	CF3	н	н
492	\$	н	н	н	. Me	н	н
493	S.	н	н	н	F	н	н
494	\$	н	н	н	он	н	н
495	\$	н	н	н	NO2	н	н
496	\$	н	н	н	F	F	н
497	\$	н	н	F	н	н	н
498		н	н	Me	н	н	н

499	S	н	н	н	CN	н	Н
500	CI OH	н	Me	н	н	н	Н
501	CI OH	н	Ме	н	н	н	н
502		н	Ме	н	н	н	н
503	Q	н	Ме	Н	н	Н	н
504	СІ	н	н	н	н	н	н
505	СІ	н	н	F	н	н	н
508	СІ	н	н	CI	н	н	н
507	СІ	н	н	Мө	н	н	н
508	СІ	н	н	Et	н	н	н
509	СІ	н	н	ОМе	н	н	н
510	СІ	н	н	OEt	н	н	н

511	СІ	н	н	CF3	н	н	н
512	СІ	н	н	OCF3	н	н	н
513	СІ	н	н	NO2	н	н	н
514	СІ	н	н	NH2	н	н	н
515	СІ	, н	н	он	н	н	н
518	СІСОН	н	н	CN	н	н	н
517	СІСОН	н	н	COMe	н	н	н
518	СІ	н	н	COOMe	н	н	н
519	СІ	н	н	н	F	н	н
520	СІ	н	н	н	CI	н	н
521	СІ	н	н	H	Ме	н	н
522	CI FOH	н	н	н	Et	н	н

523	СІ	н	н	н	ОМе	н	н
524	СІ	н	н	н	OEt	н	н
525	CI CH	н	н	н	CF3	н	н
526	СІСОН	н	н	н	OCF3	н	н
527	СІ	н	н	н	NO2	н	н
528	СІ	н	н	н	NH2	н	н
529	СІ	н	н	н	он	н	н
530	СІ	н	н	н.	CN	н	н
531	СІ	н	н	н	COMe	н	н
532	СІСІС	н	н	н	COOMe	н	н
533	СІ	н	н	F	F	н	н
534	СІОН	н	н	F	CI	н	н

Н 535 н 536 Et н Н H OMe Н 537 **OEt** н 538 539 CF3 н н Н OCF3 н 540 Н CI F Н Н 541 CI CI н Н 542 543 CI Ме н н 544 CI Et Н Н CI OMe 545 н OEt CI н Н 546

547	СІ	н	н	CI	CF3	Н	н
548	CI	н	н	CI	OCF3	н	н
549	СІ	н	н	Me	F	н	н
550	СІ	н	н	Мө	CI	н	н
551	СІ	н	н	Me	Me	н	н
552	СІ	н	н	Ме	Et	н	н
553	СІСІС	н	н	Ме	ОМө	н	н
554	СІ	н	н	Ме	OEt	н	н
555	СІ	н	н	Ме	CF3	н	н
558	СІСІОН	н	н	Мө	OCF3	н	н
557	CI F OH	н	н	OMe	F	н	н
558	СІСОН	н	н	ОМв	CI	н	н

	•						
559	СІ	н	н	OMe	Me	н	н
560	СІ	н	н	ОМв	Et	н	н
561	СІ	н	н	OMe	OMe	н	н
562	СІ	н	н	OMe	OEt	н	н
563	СІ	н	н	ОМе	CF3	н	н
564	СІ	н	Н	OMe	OCF3	н	н

WO 03/087089 PCT/JP03/04841

388

X = -CS-, q = 0, r = 0, Y = -(R4)C=C(R5)-

表 8

双 8							
cmpnd NO.8~	R1-(CH2)p	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1	CI	н	н	н	Н	н	н
2	cı Cı	н	н	н	CI	н	н
3	Q.	н	н	н	н	н	н
4	Q.	н	н	н	CI	н	н
5	Ç,	н	н	н	н	н	н
6	cı C.	н.	н	н	н	н	н
7	CI,	н	н	н	Н	н	н
8	<u>.</u>	н	н	н	н	н	н
9	MeO	н	н	н	н	н	н
10	Q	н	н	н	н	н	н

11	CI OH	н	н	н	н	н	н
12	В	н	н	н	н	н	н
13	Br OMe	н	н	н	н	н	н
14	Br F.	н	н	н	н	н	νн
15	Br	н	н	н	Н	н	н
16	CI CI OH	н	н	н	н	н	н
17	CI	н	н	н	н	н	н
18	M eN .	н	н	н	н	н	н
19	\$	н	н	н	н	н	н
20	МеО	н	н	н	н	н	н
21	0 ₂ N	н	н	н	н	н	н
22	MeO	н	н	н	н	н	н

23	Q	н	н	н	н	н	н
24	Q.	н	н	н	н	н	н
25	O~	н	н	Н	Н	н	н
26	CI OH	н	н	н	н	н	н
27	NC OH	н	н	н,	н	н	н
28	F ₃ C OH	н	н	н	н	н	н
29	CI CF3 OH	н	н	н	н	н	н
30	CI OH	н	н	н	н	н	н
31	Q.,	н	н	н	н	н	н
32	FQ	Н	н	н	н	н	н
33	Br C.	н	н	н	н	н	н
34	F ₃ C	Н	н	н	н	н	н

WO 03/087089 PCT/JP03/04841

35	H0.	н	н	н	н	н	н
36	NC.	н	н	н	н	н	н
37	.S.	н	н	н	н	н	н
38	Me000C	н	н	н	н	н	н
39	-N-C	н	н	н	н	н	н
40	MeO.	н	н	н	н	н	н
41	~°C.	н	н	н	Н	н	н
42	~°Q	н	н	н	Н	Н	н
43	Y°C.	н	н	н	н	н	н
44	10.	н	н	н	н	н	н
45	a.	н	H	н	н	н	н
46	O°Q.	Н	н	н	н	н	н

47	QQ.	н	н	н	н	н	н	
48		н	н	н	н	н	н	
49	S	н	н	н	н	н	н	
50		н	н	н	н	н	н .	
51	Q.	н	н	н	н	н	н	
52	ÇN.	н	н	н	н	н	н	
53	CI	н	Н	н	н	н	н	
54	Q	н	н	н	н	н	н	
55	Q	н	н	н	н	н	н	
58		н	н	н	н	н	н	
57	F ₃ C	н	н	н	н	н	Н	

392

PCT/JP03/04841

58	CI F	н	н	н	н	н	н
59	CI CI	н	н	н	н	н	н
60	<u>Q</u> .	н	н	н	н	н	н
61	F ₃ C	н	н	н	н	. н	н
62	F3C0	н	· н	н	н	н	н
63	MeO F.	н	н	н	н	н	н
64	O ₂ N F.	н	н	н	н	н	н
65	02N	н	н	н	H	н	н
66	F.	н	н	н	н	н	н
67	F ₃ CS	н	н	н	Н	н ,	н
68	CI CI	н	н	н	н	н	н
69	F ₂ HC	н	н	н	н	н	н

394

PCT/JP03/04841

70	(X	н	н	н	н	H	н
71	NO ₂	н	н	н	н	н	н
72	СООН	н	н	н	Н	н	н
73	Br	н	н	Н	н	н	н
74		н	н	н	н	н	н
75	F.	н	н	н	н	н	н
76	CI CI	н	н	н	Н	н	н
77	NC.	н	н	н	н	н	н
78	но С.	н	н	н	н	н	н
79	E10	н	н	н	н	н	н
80	0 ₂ N	н	н	н	н	н	н
81	CI CI.	н	н	н	н	н	н

82	F.	н	н	н	н	Н	н
83	Br	н	н	н	н	н	н
84	F ₃ C F	н	н	н	н	Н	н
85	ci	н	н	н	н	Н	н
86	F	н	н	н	н	н	н
87	MeO	н	н	н	н	н	н
88	MeO OEt	н	н	н	н	н	н
89	MeO	н	н	н	н	н	н
90	MeO	н	н	H _.	н	н	н
91	O ₂ N CI	н	н	н	н	н	н
92	MeO	н	н	н	н	н	н '

104	0.12.	н	н	н	н	н	н
105	MeO COOH	н	н	н	Н	н	н
106	CI NO ₂	н	н	н	н	н	н
107	но ОН	н	н	н	н	н	н
108	Mea	н	н	н	н	н	н
109	EIO	н	н	н	н	н	н
110	ноос С.	н	н	н	н	н	н
111	но	н	н	н	H	н	H
112	O ₂ N HO	н	н	Н	н	н	н
113	F ₃ C CF ₃	н	Н	н	н	н	н
114	OMe NO ₂	н	Н	н	н	н	н
115		н	н	н	н	н	н

116	M eN	н	н	н	н	н	н
117	OMe	н	н	н	н	н	н
118	Qol.	н	н	н	н	Н	н
119	M eN	н	н	н	Н	н	н
120	\$\bigc\{\mathbf{r}\}\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	н	н	н	н	н	н
121	ОН	н	н	н	Н	н	н
122	QA.	н	н	н	н	н	н
123	ОН	н	н	Н	н	H	н
124	SNH 	н	н	н	н	н	н
125	1	н	н	н	н	н	н
126	M eN.	н	н	Н	н	н	н

127	Q	H	н	н	н	н	н
128	Q	н	н	н	Н	Н	н
129	OE1	н	н	н	н	н	н
130	HN.	Н	н	н	Н	н	н
131	M eN	н	н	н	н	Н	н
132	N _{Me}	н	н	н	н	н	н
133	M eN	н	н	н	н	н	н
134	MeN	н	н	н	н	н	н
135	O Me MeN	н	н	н	н	Н	н
136	\$	н	н	н	н	н	н
137	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	н	Н	н	н	н	н

138	M eN	н	н	н	н	H	н
139	TN.	н	н	н	. н	н	н
140	Q _N	н	н	н	н	н	н
141	MeQ MeN	н	н	н	н	н	н
142	Q _s (н	н	н	н	н	н
143	MeO	н	н	н	н	н	. н
144		н	н	н	н	н	н
145	Me O	н	н	н	н	н	н
146	Br	н	н	н	н	н	н
147	-N-Q.	н	Н	н	Н	н	н
148		н	н	н	н	н	н

149	****	н	н	н	н	н	н
150	CI.	н	н	н	н	н	н
151		н	н	н	н	н	н
152	Ċ.	н	н	н	н	н	н
153	SIL.	н	H	н	н	н	н
154	O~~.	н	н	н	н	н	н
155	Q	н	н	н	н	н	н
156	Q.,	н	н	н	н	Н	н
157	I COH	н	н	н	н	н	н
158	O ₂ N OH	н	н	н	н	н	н
159	сі ОН	н	Н	н	н	н	н
160	Д он	н	н	н	н	н	н

PCT/JP03/04841

161	F OH	н	н	н	н	н	н
162	ОН	н	н	н	н	н	н
163	CI NH ₂	н	н	н	н	н	н
164	CCOH.	н	н	н	н	н	н
165	NH ₂	н	н	н	н	н	н
166	→ OH	н	н	н	н	н	н
167	F ₃ CO OH	н	н	н	Н	н	H
168	ОМе	н	н	н	н	н	н
169	ОН	н	Н	н	н	н	н
170	OEt OH	н	н	н	н	н	н
171	СООН	н	н	н	н	н	н
172	ОН	н	н	н	н	н	н

173	L	н	н	н	н	н	н
174	Con.	н	н	н	н	н	н
175		н	н	н	н	н	н
176	Cs.	н	н	н	н	н	н
177	HN.N	н	н	н	н	н	н
178	N.X.	н	н	н	н	н	н
179		н	н	н	н	н	н
180	CI COL.	н	н	н	н	н	н
181	\sqrt{s} .	н	н	н	н	н	Н
182	The second secon	н	н	н	н	н	н
183	CL.	н	Н	н	н	н	н
184	<u> </u>	н	н	н	н	н	н

185	D	н	н	н	н	н	н
186	СІСІ	н	н	н	CI	н	н
187	0 ₂ N OH	н	н	н	CI	н	н
188	MeOO	н	н	н	CI	н	н
189	CI	н	н	н	CI	н	. н
190	Br	н	н	н	CI	н	н
191	O ₂ N	н	н	н	CI	,	н
192	MeO	н	н	- н	Ci	н	H
193	CI CI OH	Н	н	н	CI	н	н
194	M eN	Н	н	н	CI	н	н
195	\$	н	н	н	CI	н	н

CI

н

197	Q	н	н	н	CI	н	н
198	Вг	н	н	н	CI	н	н
199	Q	н	н	н	CI	н	н
200	0	н	н	н	CI	н	н
201	CI OH	н	н	CI	н	н	н
202	CI OH	н	н	н	OMe	н	H
203	CI OH	н	н	н	COOMe	н	н
204	CI OH	н	н	н	н	CI	н
205	CI OH	н	н	н	н	COOMe	н
206	CI OH	н	н	н	н	н	CI
207	СІ ОН	н	н	н .	OCF3	н	н
208	СІОН	н	н	COOMe	н	н	н

209	CI OH	н	н	н	CF3	н	н
210	CIOH	н	н	н	Мө	н	н
211	СІСІОН	н	н	н	F	н	н
212	CI CI OH	н	н	н	он	н	н
213	CI CI OH	н	н	н	NO2	н	н
214	CI CI OH	н	н	н	F	F	н
215	CI OH	н	н	F	н	н	н
216	CI OH	н	н	Ме	н	н	н
217	CI OH	н	Н	н	CN	н	н
218	CI COH	н	н	CI	н	н	н
219	СІ	н	н	н	OMe	н	н
220	CI COH	н	н	н	COOMe	н	н

221	CI OH	н	н	н	н	CI	н
222	СІ	Н	н	н	н	COOMe	н
223	CI OH	н	н	н	н	н	CI
224	сі Сі	н	н	н	OCF3	н	н
225	СІ	н	н	COOMe	н	н	н
226	CI COH	н	н	н	CF3	н	н
227	СІ	н	н	н	Ме	н	н
228	CI COH	н	н	н	F	н	н
229	CI CH	н	н	н	он	н	н
230	CI	н	н	н	NO2	н	н
231	CI CH	н	н	н	F	F	н
232	CI CH	н	н	F	н	н	н

233	CI COH	. н	н	Me	н	н	н
234	CI COH	н	н	н	CN	н	н
235	Q.	н	н	CI	н	н	н
236	Q.,	н	н	н	OMe	н	н
237	Q.	н	н	н	COOMe	н	Н
238	Q.	H	н	н	н	CI	н
239	Q.,	Н	н	н	н	COOMe	н
240	Q.	н	н	н	н	н	CI
241 .	Q.,	н	н	н	OCF3	н	н
242	Q.	н	н	COOMe	н	н	н
243	Q.	н	н	н	CF3	н	н
244	Q.	н	н	н	Ме	н	н .

245	Q.	н	н	н	F	н	н
246	Q.	н	н	н	он	н	н
247	Q.	н	н	н	NO2	н	н
248	Q.	н	н	н	F	F	н
249	Q.	н	н	F	н	н	н
250	Q.,	н	н	Ме	н	н	н
251	Q.	н	н	Н	CŅ.	н	н
252	Q	н	н	CI	н	н	н
253	Q	н	н	Н	ОМв	н	н
254	Q	н	н	н	СООМе	н	н
255	Q	н	н	н	н	CI	н
256	Q	н	н	н	н	COOMe	н

257		н	н	н	н	н	CI
258	Q	н	н	н	OCF3	н	н
259	Q	н	н	COOMe	н	н	н
260	Q	н	н	н	CF3	н	н
281	Q	н	н	н	Ме	н	н
262	Q	н	н	н	F	н	н
263	Q	н	н	н	он	н.	н
264	Q	н	н	н	NO2	н	н
265	Q	н	н	н	F	F	H .
266	Q	н	н	F	н	н	н
267	Q	н	н	Me	н	н	н
268	Q	н	н	н	CN	н	н

269	CIOH	н	н	н	н	н	COOMe
270	CI CI OH	н	н	н	н	F	н
271	CI CI OH	н	н	н	н	н	F
272	CIOH	н	н	н	H	Мө	н
273	CI CI OH	н	н	н	н	н	Me
274	CI OH	н	н	ОМе	н	н	н
275	CIOH	н	н	н	н	OMe	н
276	CI CI OH	н	н	н	н	н	ОМе
277	CI OH	н	н	CF3	н	н	н
278	CI OH	н	н	н	н	CF3	н
279	CIOH	н	н	н	н	н	CF3
280	СІОН	н	н	он	н	н	н

281	CI OH	н	н	н	н	он	н
282	CI CI OH	н	н	н	н	н	он
283	СІОН	н	н	OCF3	н	н	н
284	CI OH	н	н	н	н	OCF3	н
285	СІ ОН	н	н	н	н	· н	OCF3
286	CIOH	н	н	NO2	н	н	н
287	CIOH	н	н	н	н	NO2	н
288	CI CI OH	н	н	н	н	н	NO2
289	CIOH	н	н	CN	н	н	н
290	CIOH	н	н	н	н	CN	н
291	CI OH	н	н	н	н	н	CN
292	СІОН	н	н	Br	н	н	н

293	CI OH	н	н	н	Br	н	н
294	СІОН	н	н	н	н	Br	н
295	CI CI OH	н	н	н	н	н	8r
296	CI OH	н	н	соон	н	н	н
297	CI CI OH	н	н	н	соон	н	н
298	СІСІОН	н	н	н	Н	соон	н
299	СІОН	н	н	н	н	н	соон
300	СІОН	н	н	NHCOMe	н	н	н
301 ·	СІОН	н	н	н	NHCOMe	н	н
302	СІОН	н	н	н	н	NHCOMe	. н
303	CI OH	н	н	H	н	н	NHCOMe
304	СІОН	н	н	SO2NH2	н	н	н

305	CI OH	н	н	н	SO2NH2	н	н
306	CIOH	н	н	н	н	SO2NH2	н
307	CIOH	н	н	н	н	н	SO2NH2
308	CIOH	н	н	Ме	Мө	н	н
309	CIOH	н	н	Мө	н	Ме	н
310	CIOH	н	н	н	Ме	Ме	Н
311	CIOH	н	н	F	F	Н	н
312	CIOH	н	н	F	н	F	н
313	CIOH	н	н	н	F	F	н
314	CIOH	н	н	CI	CI	н	н
315	CI OH	н	н	CI	н	CI	н
316	CI OH	н	н	Н	CI	CI	н

317	CI OH	н	н	Me	F	н	н
318	СІ ОН	н	н	Ме	CI	н	н
319	CI OH	н	н	Ме	он	н	H .
320	СІОН	н	н	Мө	ОМе	н	н
321	СІСІОН	н	н	F	Me	н	н
322	CIOH	н	н	F	CI	н	н
323	CI CI OH	н	н	F	он	н	н
324	CI CI OH	н	н	F	ОМе	н	н
325	CIOH	н	н	CI	Ме	н	н
326	CIOH	н	н	CI	F	н	н
327	CI CI OH	н	н	CI	он	н	н
328	CIOH	н	н	CI	OMe	н	н

329	CI OH	н	н	н	н	н	СООМе
330	CI OH	н	н	н	н	F	н
331	CI OH	н	·H	н	н	н	F
332	CI OH	н	н	н	н	Ме	н
333	CI OH	н	н	н	н	Н	Ме
334	СІСОН	н	н	ОМе	н	н	н
335	СІСОН	Н	н	н	н	ОМе	н
336	ст Сон	н	н	н	н	н	OMe
337	CI COH	н	н	CF3	н	Н	н
338	CI OH	н	н	н	н	CF3	н
339	CI OH	н	н	н	н	н	CF3
340	СІСОН	н	н	он	н	н	н

ОН н 341 н ОН 342 OCF3 н н OCF3 Н OCF3 345 346 н н NO2 н н н NO2 Н 347 NO2 349 CN 350 н н н CN н CN 351 352 н Br н Н

353	CI OH	н	н	н	Br	н	н
354	CI OH	н	н	н	н	Br	н
355	CI OH	н	н	н	н	н	Br
356	CI OH	н	н	соон	н	н	н
357	CI OH	н	н	н	соон	н	н
358	CI OH	н	н	н	н	соон	н
359	CI OH	н	н	н	н	н	соон
360	CI OH		н	NHCOMe	н	н	н
361	CI OH	н	н	н (NHCOMe	н	н
362	CI OH	н	н	н	н	NHCOMe	ь н
363	CI OH	н	н.	н	н	н	NHCOMe
364	CIOH	н	н	SO2NH2	н	н	н

419

365	CI OH	н	н	н	SO2NH2	н	н
366	CI OH	н	н	н	н	SO2NH2	н
367	CI OH	н	н	н	н	н	SO2NH2
368	CI OH	н	н	Ме	Me	н	н
369	CI OH	н	н	Ме	н	Ме	н
370	CI OH	н	н	н	Мө	Мө	н
371	CI OH	н	н	F	F	н	н
372	CI OH	н	н	F	н	F	н
373	СІСОН	н	н	н	F	F	н
374	сі Сі	н	н	CI	CI	н	н
375	СІСОН	н	н	CI	н	CI	н
376	CI OH	н	н	н	CI	CI	н

PCT/JP03/04841

377	CI OH	н	н	Мө	F	н	н
378	CI OH	н	н	Ме	CI	н	н
379	CI OH	н	н	Мө	он	н	н
380	CI COH	н	н	Мө	ОМе	н	н
381	CICH	н	н	F	Мө	н	н
382	CIOH	н	н	F	CI	н	н
383	CICH	н	н	F	он	н	н
384	CI OH	н	н	F	ОМе	н	н
385	CI OH	н	н	CI	Ме	н	н
386	CI OH	н	н	CI	F	н	н
387	CI OH	Н	Н	CI	он	н	н
388	CI OH	н	н	CI	OMe	н	н

389	Q.	н	н	н	н	н	COOMe
390	Q.,	н	н	н	н	F	н
391	Q.,	н	н	н	н	н	F
392	Q.,	н	н	н	н	Me	н
393	Q.	н	н	н	н	н	Ме
394	Q.	н	н	ОМе	н	.	н
395	Q.	н	н	н	н	ОМе	н
396	Q.	н	н	н	н	н	OMe
397	Q.	н.	н	CF3	н	н	н
398	Q	н	н	н	н	CF3	н
399	Q.,	н	н	н	Н	н	CF3
400	A .	н	н	ОН	н	н	н

422

PCT/JP03/04841

401	Q.	н	н	н	н	ОН	н
402	Q.	н	н	н	н .	н	он
403	Q.	н	н	OCF3	н	н	н
404	Q.	Н	н	н	н	OCF3	н
405	Q.	н	н	н	н	н	OCF3
406	Q.,	н	н	NO2	н	н	н
407	Q.	н	н	н	Н	NO2	н
408		н	н	н	н	н	NO2
409	Q.	н	н	CN	н	н	н
410	Q.	н	н	н	н	CN	н
411	Q.,	н	н	н	н	н	CN
412		н	н	Br	н	н	н

PCT/JP03/04841

413	Q.	н	н	н	Br	н	н
414	Q.	н	н	н	н	Br	н
415	Q.	н	н	н	н	н	Br
416	Q.	. н	н	соон	н	н	н
417	Q.,	н	н	н	соон	н	н
418	Q.	н	н	н	н	соон	н
419	Q.	н	н	Н	Н	н	соон
420	Q.	н	н	NHCOMe	Н	н	н
421	Q.	н	н	н	NHCOMe	н	н
422	Q.	н	н	н	н	NHCOMe	н
423	Q.	н	н	н	н	н	NHCOMe
424	Q.	н	н	SO2NH2	н	н	н

425	Q.	н	н	н	SO2NH2	н	н
426	Q.	н	H.	н	H	SO2NH2	н
427	Q.	н	н	Н	. н	н	SO2NH2
428	Q.	н	н	Ме	Мө	н	н
429	Q.	н	н	Me	н	Ме	н
430	Q.	н	н	Н	Мө	Ме	н
431	Q.	н	н	F	F	н	н
432	Q.	н	н	F	н	F	н
433	Q.	н	н	н	F	F	н
434	Q.	н	н	CI	CI	н	н
435	Q.	н	н	CI	н	CI	н
436		н	н	н	CI	Ci	н

437	Q.	н	н	Мө	F	н	н	
438	Q.	н	н	Ме	CI	н	н	
439	Q.	н	н	Ме	ОН	H	н	
440	Q.	н	н	Ma	OMe	н	н	
441	Q.	н	н	F	Мө	н	н	
442	Q.,	н	н	F	CI	н	н	
443	Q.	н	н	F	он	н	н	
444	Q	н	н	F	OMe	н	н	
445	Q.	н	н	CI	Me	н	н	
446	Q.	н	н	CI	F	н	н	
447	Q.	н	н	CI	он	н	н	·
448		н	н	CI	OMe	н	н	

460

426

449	Вг	н	н	CI	н	н	н
450	Br OH	н	н	н	OMe	н.	н
451	Br OH	н	н	н	COOMe	н	н
452	Br	н	н	н	н	CI	н
453	Вг	Н	н	н	н	COOMe	н
454	Вг	н	н	н	н	н	CI
455	Br OH	, н	н	н	OCF3	н	н
456	Br	н	н	COOMe	н	н	н
457	Вг	н	н	н	CF3	н	н
458	Br OH	н	н	н	Me	н	н
459	Вг	н	н	н	F	н	н
	ОН						

ОН

Н

PCT/JP03/04841

461	Вг	н	н	н	NO2	н	н
462	Ві ОН	н	н	н	F	F	н
463	Вг ОН	н	н	F	н	н	н
464	Вг	н	н	Мө	н	н	н
465	Вг	н	н	н	CN	н	н
466	M eN	н	н	CI	н	н	н
467	M eN	н	н	н	ОМе	н	н
468	M eN	н	н	Н	СООМе	н	н
469	M eN	н	н	Н	н	CI	н
4 70	M eN	н	н	н	н	COOMe	н
471	M eN	н	н	н	н	н	Cl
472	M eN	н	н	н	OCF3	н	н

WO 03/087089

428

PCT/JP03/04841

•

473	M eN	н	н	СООМе	н	н	н
474	M eN	н	н	н	CF3	н	н
475	M eN	н	н	н	Me	н	н
476	M eN	н	н	н	F	н	н
477	M eN	н	н	н	он	н	н
478	M eN	н	н	н	NO2	н	н
479	M eN	н	н	н	F	F	н
480	M eN	н	н	F	н	н	н
481	M eN	н	н	Ме	H	н	н
482	M eN	н	н	н	CN	н	н
483	\$2	н	н	CI	н	н	н
484	\$	н	н	н	OMe	н	н

429

485	\$	н	н	н	COOMe	н	н
486	\$	н	н	н	н	CI	н
487	\$	н	н	н	н	СООМе	н
488	\$	н	н	н	н	н	CI
489	\$	н	н	н	OCF3	н	н
490	\$	н	н	СООМв	н	н	н
491	\$2	н	н	н	CF3	н	н
492	\$	н	н	н	Ме	н	н
493	\$	н	н	н	F	н	н
494	\$	н	н	н	он	н	н
495		н	н	н	NO2	н	н
496	\$2	Н	н	н	F	F	н

497	\$	н	н	F	н	н	н
498	\$	н	н	Me	н	н	н
499	\$	н	н	н	CN	н	н
500	СІОН	н	Me	н	н	н	н
501	CI COH	н	Ме	н	н	H	H
502	Q.,	н	Me	н	н	н	н
503	Q	н	Me	н	н	н	н
504	СІ	Н	н	н	н	н	н
505	СІ	н	н	F	н	н	н
508	СІ	н	н	CI	н	н	н
507	СІ БОН	н	н	Me	н	н	н
508	СІ	н	н	Et	н	н	н

PCT/JP03/04841 WO 03/087089 431

509	СІСОН	н	н	ОМе	н	н	н
510	СІСОН	н	н	OEt	н	н	н
511	СІ	н	н	CF3	н	н	н
512	СІ	н	н	OCF3	н	H	н
513	СІ	н	Н	NO2	н	н	н
514	СІ	н	н	NH2	н	н	н
515	СІ	н	н	он	н	н	н
516	СІСОН	H	н	CN	н	н	н
517	СІ	н	н	COMe	н	н	н
518	СІСІОН	н	н	COOMe	н	н	н
519	СІ	н	н	H .	F	н	н
520	CICHOH	н	н	н	CI	н	н

521	СІ	н	н	н	Me	н	н
522	СІ	н	н	н	Et	н	н
523	СІ	н	н	н	OMe	н	н
524	СІ	н	н	н	OEt	н	н
525	СІ	н	Н	н	CF3	н	н
528	СІСІ	н	н	н	· OCF3	н	н
527	СІ	н	н	н	NO2	н	н
528	СІ	н	н	н	NH2	н	н
529	СІ	н	н	Н	он	н	н
530	СІ	н	н	н	CN .	н	н
531	CI F OH	н	н	н	COMe	н	н
532	СІ	н	н	н	COOMe	н	н

533	СІ	н	н	F	F	н	н
534	СІ	н	Н	F	CI	н	н
535	СІ	н	н	F	Me	н	н
536	СІ	н	н	F	Et	н	н
537	СІ	н	н	F	ОМе	н	н
538	СІ	н	н	F	OEt	н	н
539	СІ	н	н	F	CF3	н	н
540	СІ	н	н	F	OCF3	н	н
541	СІ	н	н	CI	F	н	н
542	СІ	н	н	CI	CI	н	н
543	СІ	н	н	CI	Me	н	н
544	СІ	н	н	CI	Et	н	н

545	СІ	н	н	CI	ОМе	н	н
546	СІ	н	н	Ci	OEt	н	н
547	СІ	н	н	CI	CF3	н	н
548	СІ	н	н	CI	OCF3	н	н
549	СІСІС	н	н	Me	F	н	н
550	СІ	н	н	Мө	CI	н	н
551	СІ	н	н	Мө	Me	н	н
552	СІ	н	н	Мв	Et	н	н
553	СІ	н	н	Мө	ОМе	н	н
554	СІ	н	н	Me	OEt	н	н
555	СІ	н	н	Ме	CF3	н	Н
556	CI FOH	н	н	Ме	OCF3	н	н

557	СІ	н	н	OMe	F	н	н
558	СІ	н	н	ОМе	CI	н	н
559	СІ	н	н	ОМв	Me	н	н
560	СІ	н	н	OMe	Et	н	н
561	CI	н	н	OMe	ОМе	н	н
562	СІ	н	н	ОМе	OEt	н	н
563	СІ	н	н	OMe	CF3	н	н
564	СІ	н	н	ОМе	OCF3	н	н

本発明は、ピペリジン化合物の薬学的に許容される酸付加体も含まれる。かかる酸として、例えば、塩酸、臭化水素酸、硫酸、リン酸、及び炭酸等の無機酸、又はマレイン酸、クエン酸、リンゴ酸、酒石酸、フマル酸、メタンスルホン酸、トリフルオロ酢酸、及び蟻酸等の有機酸が挙げられる。

本発明の、式(I)で表わされる化合物は、光学活性炭素を含むことができるため、ラセミ体及び可能なすべての光学活性体も含まれる。

式(I)で表される化合物の R^3 が水素の場合、式(I)で表される構造は、下記式(I I)で表される構造と区別することはできず、同一の化合物である。従って本発明は、 R^3 が水素の場合には、式(I)と式(I I I の両方の構造を含む。

式(I)で表される化合物は、以下に示す一般的製造法のいずれかにより製造可能である。

〈製造法1〉

下記式(III)

 $(R^2, R^3, X, q, r, Y, R^6, 及びR^7$ は、式(I) においてそれぞれ定義されたものと同様である。)

で表される化合物1当量を、0.1-10当量の下記式(IV)

R^1 -(CH₂)_p-Z (IV)

(R¹及びpは、式(I)においてそれぞれ定義されたものと同様である。 Z はハロゲン原子、アルキルスルホニルオキシ基又はアリールスルホニルオキシ基を表す。)

で表されるアルキル化試薬で、溶媒の非存在下又は存在下で処理することによって式(I)で表される化合物を製造する。

この製造法1の反応は、炭酸カリウム、炭酸カルシウム、又は炭酸水素ナトリウム等のような無機塩を含む塩基、トリエチルアミン、ジイソプロピルエチルアミン、又はピリジン等のようなアミン類、或いは(ピペリジノメチル)ポリスチレン、(モルホリノメチル)ポリスチレン、(ジエチルアミノメチル)ポリスチレン、又はポリ(4ーピニルピリジン)等のような高分子支持塩基を用いることによって、円滑に実行することができる。

この製造法1の反応は、ヨウ化カリウム又はヨウ化ナトリウム等のようなヨウ化物を添加することによって促進される場合がある。

式(III)の化合物は文献等による既知の方法で合成することが可能である。

〈製造法2〉

下記式(V)

(V) R^{1} -(CH₂)₀₋₁-CHO

(R¹及びpは、式(I)においてそれぞれ定義されたものと同様であ る。)

で表されるアルデヒドの1当量を、式(III)で表される化合物の0. 1-10当量で、溶媒の非存在下又は存在下に処理することによって、 式(I)で表される化合物を製造する。

この製造法2の反応は、一般に還元的アミノ化反応と呼ばれるが、こ の反応条件はパラジウム、白金、ニッケル、又はロジウム等の金属を含 む触媒、水素化リチウムアルミニウム、水素化ホウ素ナトリウム、水素 化シアノホウ素ナトリウム、又は水素化トリアセトキシホウ素ナトリウ ム等の水素化物複合体、ポランによる接触水素化、或いは電解還元等に よって反応させてもよい。

〈製造法3〉

下記式(VI)

$$\begin{array}{c|c}
R^{3}N^{\cdot X-(CH_{2})_{q}} & & NH_{2} \\
N & N-(CH_{2})_{r} & & NH_{2}
\end{array}$$
(VI)

(R¹、p、R²、R³、X、q、及びrは、式(I)において定義され たものと同様である。)

で表される化合物の1等量を、0.1-10当量のカルボン酸又はその 反応活性誘導体と溶媒の非存在下又は存在下に処理することによって、 式(I)で表される化合物を製造する。

カルポン酸の反応活性誘導体には、有機合成化学で通常使用される反 応性の高いカルボン酸誘導体、例えば、酸ハロゲン化物、酸無水物、又

は混合無水物が含まれる。

製造法3の反応は、適当量のモレキュラーシープのような脱水剤、ジ シクロヘキシルカルポジイミド (DCC)、N-エチル-N'- (3-ジメチルアミノプロピル)カルボジイミド(EDCI又はWSC)、カ ルボジイミダゾール(CDI)、N-ヒドロキシスクシンイミド(HO Su)、N-ヒドロキシベンゾトリアゾール(HOBT)、ベンゾトリ アゾールー1-イルオキシトリス(ピロリジノ)ホスホニウム、ヘキサ フルオロホスフェート(PyBOP)、2-(1H-ベンゾトリアゾー ルー1ーイル) -1.1.3.3-テロラメチルウロニウム ヘキサフ ルオロホスフェート(HBTU)、2-(1H-ペンゾトリアゾールー 1-イル)-1,1,3,3-テロラメチルウロニウム テトラフルオ ロボレート(TBTU)、2-(5-ノルボルネン-2, 3-ジカルボ キシイミド) -1, 1, 3, 3-テトラメチルウロニウム テトラフル オロボレート (TNTU) 、O-(N-スクシンイミジル)-1, 1,3. 3-テトラメチルウロニウム テトラフルオロボレート (TSTU)、又はプロモトリス(ピロリジノ)ホスホニウム ヘキサフルオロホ スフェート (РуВгор) 等の縮合剤を用いることによって、円滑に 実行できる。

製造法3の反応は、製造法1に示す塩基を用いることによって円滑に 実行できる。

式(VI)の化合物は文献等による既知の方法で合成することが可能である。

〈製造法4〉

下記式 (VII)

440

$$R^3N^{\cdot X-(CH_2)_q}$$
 COOH $N^2N^{-(CH_2)_r}$

 $(R^1, p, R^2, R^3, X, q$ 及びrは、式(I) において定義されたものと同様である。)

で表せる化合物の1等量を、0.1-10当量のアミンと溶媒の非存在下又は存在下に処理することによって、式(I) で表される化合物を製造する。

製造法4の反応は、製造法3で使用したものと同じ脱水剤、縮合剤、 又は塩基の適当量を用いることによって、円滑に進行させることができる。

式(VII)の化合物は文献等による既知の方法で合成することが可能である。

<製造法5>

WO 03/087089

下記式(VIII)

 $(R^1, R^2, p t , 式 (I))$ においてそれぞれ定義されたものと同様である。)

で表される化合物1当量を、0.1-10当量の下記式(IX)

$$\begin{array}{ccc}
O & X - (CH_2)_1 \\
O & N_- (CH_2)_1
\end{array}$$
(IX)

(R³、q、rは、式(I)においてそれぞれ定義されたものと同様で

ある。XはCOを表す。)

で表される酸無水物で、溶媒の非存在下または存在下で処理することに よって式(I)で表される化合物を製造する。

この製造法5の反応は、製造法1に示す塩基を用いることによって 円滑に実行できる。

式(VIII)及び(IX)の化合物は文献等による既知の方法で 合成することが可能である。

<製造法6>

下記式(X)

$$R^1$$
 (CH₂)_n N NHR² (X)

(R¹、R²、pは、式(I)においてそれぞれ定義されたものと同様 である。)

で表される化合物1当量を、0.1-10当量の下記式(XI)

 $(R^3, X, q, r, t, t, t, t)$ においてそれぞれ定義されたものと同 様である。 s は 0 又は 1 を表す。)

で表されるスルファニル及びスルフィニル化合物で、溶媒の非存在下又 は存在下で処理することによって式(I)で表される化合物を製造する。

この製造法6の反応は、製造法1に示す塩基や、適当な酸(塩酸、 硫酸、酢酸、安息香酸、トルエンスルホン酸、又はメタンスルホン酸 等)を用いることによって円滑に実行できる。

式(X)及び(XI)の化合物は文献等による既知の方法で合成す

ることが可能である。

もし、製造法1~6のそれぞれの化合物において、各反応条件において使用される基質と反応する官能基又は有機合成化学において一般に反応に悪影響を与えると考えられる官能基を含んでいる場合には、その官能基を既知の適当な保護基で保護し、その後、各製造法の反応と、既知の工程を用いて脱保護を行い、式(I)で表す化合物を得てもよい。

さらに本発明の化合物は、アルキル化、アシル化、又は還元等のような有機合成化学において通常使用される既知の反応を用いて、製造法1~6によって製造される化合物の置換基(単数又は複数)をさらに変換することによって製造してもよい。

製造法1~6のそれぞれにおいて、ジクロロメタン又はクロロホルム等のハロゲン化炭素、ベンゼン又はトルエン等の芳香族炭化水素、ジエチルエーテル又はテトラヒドロフラン等のエーテル類、酢酸エチル等のエステル類、ジメチルホルムアミド、ジメチルスルホキシド、又はアセトニトリル等の非プロトン性極性溶媒、メタノール、エタノール、又はイソプロピルアルコール等のアルコール類を、反応のために用いてもよい。

製造法 $1\sim 6$ のいずれにおいても、反応温度は-78 $\mathbb{C}\sim +150$ \mathbb{C} の範囲にあり、好ましくは0 $\mathbb{C}\sim 100$ \mathbb{C} である。反応完了後、濃縮、 ろ過、抽出、固相抽出、再結晶、又はクロマトグラフィー等の通常の分離又は精製操作を用いて、式(I)で表されるピペリジン誘導体を単離することができる。これらは、通常の方法によって、薬学的に許容される酸付加体又は C_1-C_6 アルキル付加体に変換することができる。

式(I)で表わされる化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又は、その薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体は、その治療有効量を製薬学的に許容される担体及び/又は希釈剤とともに医薬組成物

とすることによって、本発明のエオタキシン等のCCR3のリガンドが標的細胞上のCCR3に結合することを阻害する医薬、あるいはエオタキシン等のCCR3のリガンドの標的細胞への生理的作用を阻害する作用をもつ医薬、さらには、CCR3が関与すると考えられる疾患の治療薬及び/又は予防薬とすることができる。すなわち、式(I)で表わされる4,4-二置換ピペリジン誘導体、その薬学的に許容される酸付加塩体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体は、経口的に、あるいは、静脈内、皮下、筋肉内、経皮、又は直腸内等非経口的に投与することができる。

経口投与の剤形としては、例えば錠剤、丸剤、顆粒剤、散剤、液剤、 懸濁剤、カプセル剤等が挙げられる。

錠剤の形態にするには、例えば乳糖、デンプン、又は結晶セルロース等の賦形剤、カルボキシメチルセルロース、メチルセルロース、又はポリビニルピロリドン等の結合剤、及びアルギン酸ナトリウム、炭酸水素ナトリウム、又はラウリル硫酸ナトリウム等の崩壊剤等を用いて、通常の方法により成形することができる。

丸剤、散剤、又は顆粒剤も同様に上記の賦形剤等を用いて、通常の方法によって成形することができる。液剤又は懸濁剤は、例えばトリカプリリン又はトリアセチン等のグリセリンエステル類、及び/又はエタノール等のアルコール類等を用いて、通常の方法によって成形される。カプセル剤は、顆粒剤、散剤、及び/又は液剤等をゼラチン等のカプセルに充填することによって成形される。

皮下、筋肉内、又は静脈内投与の剤型としては、水性又は非水性溶液 剤等の形態にある注射剤がある。水性溶液剤は、例えば生理食塩水等が 用いられる。非水性溶液剤は、例えばプロピレングリコール、ポリエチ レングリコール、オリーブ油、又はオレイン酸エチル等が用いられ、こ WO 03/087089

れらに必要に応じて防腐剤及び/又は安定剤等が添加される。注射剤は、 バクテリア保留フィルターを通す濾過又は殺菌剤の配合の処置等を適宜 行うことによって無菌化される。

経皮投与の剤型としては、例えば軟膏剤又はクリーム剤等が挙げられ、 軟膏剤は、ヒマシ油若しくはオリーブ油等の油脂類、又はワセリン等を 用いて、クリーム剤は、脂肪油又はジエチレングリコール若しくはソル ビタンモノ脂肪酸エステル等の乳化剤を用いて、通常の方法によって成 形される。

直腸内投与のためには、ゼラチンソフトカプセル等の通常の座剤が用いられる。

本発明のピペリジン誘導体、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体の投与量は、疾患の種類、投与経路、患者の年齢と性別、及び疾患の程度等によって異なるが、通常成人一人当たり $1 \sim 500$ m g / 日である。

実施例

本発明を以下の実施例に基づいて具体的に説明する。しかしながら、 本発明はこれら実施例によって限定されるものではない。この実施例に おける化合物番号は、表に好適な具体例として挙げた化合物に付けられ たものを表す。実施例番号とその実施例で製造される化合物の化合物番 号は同一である。

[参考例1-1-1]

C-[1-(3, 4-ジクロローベンジル)-ピペリジン-4-イル]-メチルアミンの合成

4-アミノメチルーピペリジン(10g)をアセトニトリル(250 ml)に溶かし、室温で3,4-ジクロローペンジルクロリド(5.8

g)と炭酸カリウム (5g) を加えた後、60℃で終夜攪拌した。反応溶液を濾過し、溶媒を減圧下に除去し、得られた残渣を、薄層シリカゲルクロマトグラフィー(ジクロロメタン/メタノール/トリエチルアミン=85/7/7)により精製し、C-[1-(3,4-ジクロロ-ペンジル)-ピペリジン-4-イル]-メチルアミンを得た。LC-MSにより同定した。

収量 6 g、収率 7 5 %、純度 1 0 0 %、実測値 E S I / M S m / e 2 7 3 . 2。

[参考例1-1-2]

1-(2-アミノーフェニル-3-[1-(3,4-ジクロローベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-チオウレアの合成

C-[1-(3,4-ジクロロ-ベンジル)-ピペリジン-4-イル]ーメチルアミン(80mg)をアセトニトリル(2m1)に溶かし、0でチオカルポニルジイミダゾール(80mg)とイミダゾール(6mg)を加えた。室温で2時間30分攪拌後、3-ニトロ-1,2-フェニレンジアミン(66mg)を加え、50℃に昇温させ、12時間攪拌した。反応溶液をろ過し、溶媒を減圧下に除去し、得られた残渣を薄層シリカゲルクロマトグラフィー(ヘキサン/酢酸エチルエステル/ジクロロメタン/メタノール=60/25/10/5)により精製し、1-(2-アミノーフェニル-3-[1-(3,4-ジクロロ-ペンジル)ーピペリジン-4-イルメチル]ーチオウレアを得た。LC-MSにより同定した。

収量 75 mg、収率 61%、純度100%、実測値ESI/MS m/ e 423.1。

[実施例1-1-1]

(1H- (3, 4-) - (1 + (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) - (3, 4 -) -

ーベンジル)ーピペリジンー4ーイルメチル]ーアミンの合成
1ー(2ーアミノーフェニルー3ー[1ー(3,4ージクロローベンジル)ーピペリジンー4ーイルメチル]ーチオウレア(11mg、0.025mmol)にエタノール(1ml)を加えた後、酸化水銀(II) 赤色(16mg、0.074mmol)と硫黄(0.3mg、0.0094mmol)を、室温で加え、7時間還流した。水銀をセライト濾過し、溶媒を減圧下に除去した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン/ジクロロメタン/メタノール/トリエチルルアミン=40/25/20/10/5)により精製し、(1Hーベンゾイミダゾールー2ーイル)ー[1ー(3,4ージクロローベンジル)ーピペリジンー4ーイルメチル]ーアミンを得た。LCーMSにより同定した。収量8mg、収率83%、純度100%、実測値ESI/MS m/e

[実施例1-1-2から実施例1-1-1]

化合物番号1-1-2から化合物番号1-1-11は、参考例1-1-1、参考例1-1-2、実施例1-1-1に従い、対応する原料より合成した。結果を表9に示す。

表9

389.1.

化合物 No.1-1-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
1	8	83	389.3	389.1
2	30	68	434.3	434.2
3	13	32	403.4	403.2
4	5	12	423.8	423.1
5	7	16	407.3	407.1
6	13	28	457.3	457.2
7	4	9	433.3	433.2
8	23	50	458.2	458.9
9	4	10	403.4	403.1

10	13	32	419.4	419.0
11	9	21	434.3	434.1

[参考例1-2-1]

4-アミノメチルーピペリジン-1-カルポン酸 tertープチルエス テルの合成

4ーアミノメチルピペリジン(5.00g、43.8mmol)をトルエン(90mL)に溶解し、ベンズアルデヒド(4.45mL、43.8mmol)を加え、Dean-Starkトラップを取り付け、2時間加熱還流した。反応液を室温まで冷却し、二炭酸ージーtープチル(11.5mL、43.8mmol)を5回に分けて加え、室温で4時間攪拌した。反応液を減圧濃縮した後に、氷浴下、硫酸水素カリウム水溶液(1.0M、70mL、70mmol)を加え、1時間激しく攪拌した。これをジエチルエーテル(30mL×2回)で洗浄し、水層に2規定水酸化ナトリウム水溶液を加えて、pH約7に調製した。このpH約7に調製した水溶液を酢酸エチルエステル(30mL×3回)で洗浄し、水層に2規定水酸化ナトリウムを加えて、pH約12に調製した。このpH約12に調製した水溶液を酢酸エチルエステル(50mL×4回)で抽出し、得られた有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥させた。これを減圧濃縮して4ーアミノメチルーピペリジン-1-カルボン酸 tertープチルエステルを得た。

収量 6. 49g、収率70%。

[参考例1-2-2]

4 - [(1H-ペンズイミダゾール - 2 - 1-イルアミノ) - メチル] - ピペリジン - 1 - カルボン酸 t e r t - プチルエステルの合成

4-アミノメチルーピペリジンー1-カルボン酸 tert t - プチルエステル(3.18g、14.8mmol)をアセトニトリル(20mL

) に溶解し、氷浴下でチオカルポニルジイミダゾール (3.17g、1 7. 8 mmol)、及びイミダゾール(302 mg、4. 45 mmol)のアセトニトリル懸濁液(30mL)を滴下した。室温まで昇温させ 90分間攪拌し、これにローフェニレンジアミン (1.93g、17. 8mmol)を加え、50℃で2時間攪拌した。さらにジイソプロピル カルボジイミド (3. 4 m L 、2 2 . 2 m m o 1) を加え、 8 0 ℃ で 3 時間攪拌した。反応液を冷却後、減圧濃縮した後に、酢酸エチルエステ ル(200mL)に溶解し、水(100mL×2回)及び飽和食塩水(100mL) で洗浄した。これを無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減 圧濃縮した。濃縮残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ジクロ ロメタン/メタノール=19/1→ジクロロメタン/メタノール/トリ エチルアミン=10/1/1)で精製し、4-[(1H-ペンズイミダ ゾールー2ーイルアミノ)-メチル]-ピペリジン-1-カルボン酸 t ert-ブチルエステルを得た。

収量4. 33g、収率89%。

[参考例1-2-3]

(1H-ベンズイミダゾール-2-イル) -ピペリジン-4-イルメチ ルーアミンの合成

4-[(1H-ベンズイミダゾール-2-イルアミノ)-メチル]-ピペリジン-1-カルボン酸tert-ブチルエステル(4.33g、 13.1mmol)をメタノール(10mL)に溶解し、氷浴下で4規 定塩化水素-1, 4-ジオキサン溶液 (33mL、131mmol) を 少しずつ加え、室温で3時間攪拌した。反応液を氷冷し、2規定水酸化 ナトリウム水溶液を加えて、pH約11とした。この水溶液に食塩を加 えて飽和させ、1-プタノール(100mL×3回)で抽出して得られ た有機層を、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥させた。

乾燥された1-プタノールを減圧濃縮し、(<math>1H-ベンズイミダゾール -2-イル)-ピペリジン-4-イルメチルーアミンを得た。 収量 <math>3.0g、収率 100%。

[実施例1-2-1]

(1H-ベンズイミダゾール-2-イル) - [1-(1-メチル-1H -インドール-2-イルメチル) -ピペリジン-4-イルメチル] -ア ミンの合成

(1H-ベンズイミダゾールー2ーイル)ーピベリジンー4ーイルメチルーアミン(20.0mg、0.09mmol)のジメチルホルムアミドー酢酸(10:1)溶液(1.0ml)に、1ーメチルー1Hーインドールー2ーカルボアルデヒド(0.26mmol)とナトリウムトリアセトキシボロヒドリド(0.26mmol)を加え、室温で終夜攪拌した。反応溶液にメタノール(1.0ml)を加え、反応を停止し、1時間攪拌後、溶液をSCX(ボンドエルートSCX500MG:カチオン性イオン交換樹脂、バリアン製)に付した。メタノール、続いてクロロホルム/メタノール(1/1)混合溶液で、SCXを洗浄後、2規定アンモニアメタノール溶液で溶出した。溶媒を減圧下に留去し(1Hーペンズイミダゾールー2ーイル)ー[1ー(1ーメチルー1Hーインドールー2ーイルメチル)ーピペリジンー4ーイルメチル]ーアミンを得た。LC-MSにより同定した。

収量18mg、収率54%、純度86%、実測値ESI/MS m/e 374.2 (M+1)。

[実施例1-2-2から実施例1-2-169]

化合物番号1-2-2から1-2-169の化合物は、実施例1-2 -1に従い、対応する原料より合成した。結果を表10に示す。

[参考例1-2-4]

4-フェニルプチルアルデヒドの合成

二クロム酸ピリジニウム(451.5 mg、1.20 mmol)のジクロロメタン溶液(3.3 ml)に、モレキュラーシープスMS4A(商品名、乾燥剤、和光純薬製)(451.5 mg)を加え、1時間攪拌した。懸濁溶液に、4-7 mmol)を加え、室温で1.5 mg)を加え、反応懸濁溶液をシリカゲルろ過し、濾液を減圧下に濃縮し、4-7 mmol)がルろ過し、濾液を減圧下に濃縮し、4-7 mmol)を加え、空温で1.5 mg、収率26%。

[実施例1-2-170]

(1H-ベンズイミダゾール-2-イル) - [1-(4-フェニループ チル) - ピペリジン-4-イルメチル] - アミンの合成

 $(1H-ペンズイミダゾール-2-イル)-ピペリジン-4-イルメチルーアミン(30.32mg、0.10mmol)と、得られた4-フェニルプチルアルデヒド(38.45mg)のジクロロエタン(1.0ml)とジメチルホルムアミド(0.5ml)混合溶液に、酢酸(28.6<math>\mu$ l)とナトリウムトリアセトキシボロヒドリド(52.99mg、0.25mmol)を加え、室温で終夜攪拌した。反応懸濁溶液をSCX(ボンドエルートSCX500MG)に付し、SCXをクロロホルムーメタノール(1:1)混合溶液で洗浄した。次いで、2規定アンモニアメタノール溶液で溶出し、溶媒を減圧下に留去し、残渣を得た。残渣を、HPLC分取により精製し、(1Hーベンズイミダゾールー2ーイル)-[1-(4-フェニループチル)ーピペリジン-4ーイルメチル]ーアミンを得た。LC-MSにより同定した。

収量19.44mg、収率54%、純度89.8%、実測値ESI/M S m/e 363.2(M+1)。

[実施例1-2-171]

化合物番号1-2-171の化合物は、参考例1-2-4に従い合成した原料アルデヒドを用いて、実施例1-2-170に従い合成した。結果を表10に示す。

[実施例1-2-172]

(1 H - ペンズイミダゾール - 2 - イル) - [1 - (6 - メトキシ - 1 - メチル - 1 H - インドール - 3 - イルメチル) - ピペリジン - 4 - イルメチル] - アミンの合成

(1 H - ベンズイミダゾール - 2 - イル) - ピペリジン - 4 - イルメチル - アミン(20 mg、0.09 mm o 1)、(6 - メトキシ - 1 - メチル - 1 H - インドール - 3 - イルメチル) - トリメチルアンモニウムヨウ化物(0.1 mm o 1)、及び無水炭酸カリウム(5 mg、0.1 mm o 1)に、無水アセトニトリル(2 m 1)を加え、50℃で12時間攪拌した。室温に冷却し、シリカゲルショートカラムに付した後、分取 H P L C により精製し、(1 H - ベンズイミダゾール - 2 - イルメチル) - [1 - (6 - メトキシ - 1 - メチル - 1 H - インドール - 3 - イルメチル) - ピペリジン - 4 - イルメチル] - アミンを得た。L C - M Sにより同定した。

収量 5. 6 6 m g、収率 1 3 %、純度 9 6. 3 %、実測値 E S I / M S m / e 4 0 4. 4 (M+1)。

[実施例1-2-173から実施例1-2-180]

化合物番号 1-2-1 7 3 から化合物番号 1-2-1 8 0 までの化合物は、実施例 1-2-1 7 2 に従い、対応する各種ハロゲン化物、又は 4 級アンモニウムハロゲン化物より合成した。結果を表 1 0 に示す。

表10

化合物 No.1-2-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
1	18	54	373.5	374.2

2	29	54	370.5	371.2
3	11	41	320.4	321.2
4	23	76	354.9	355.2
5	9	29	334.5	335.2
6	28	82	388.4	389.2
7	23	74	362.5	363.2
8	21	71	345.4	346.2
9	33	96	398.5	399.2
10	16	48	378.5	379.2
11	21	68	350.5	351.2
12	16	82	326.5	327.2
13	. 8	40	334.5	335.2
14	19	91	348.5	349.3
15	25	78	359.5	360.2
16	18	54	373.5	374.2
17	12	42	310.4	311.2
18	21	70	326.5	327.1
19	22	62	390.6	391.2
20	14	48	321.4	322.2
21	15	53	321.4	322.2
22	15	46	371.5	372.2
23	14	41	371.5	372.2
24	17	57	327.5	328.1
25	21	75	310.4	311.2
26	22	79	310.4	311.2
27	24	65	414.6	415.2
28	6	17	413.6	414.2
29	23	69	374.5	375.2
30	20	70	334.5	335.6
31	15	50	345.4	346.5
32	. 22	63	396.5	397.2
33	21	68	350.5	351.2
34	18	58	354.9	355.3

35	15	43	389.3	389.4
36	21	68	354.9	355.3
37	16	51	365.4	, 366.3
38	15	45	388.4	389.4
39	15	43	399.3	399.1
40	16	54	334.5	335.4
41	15	53	336.4	337.2
42	22	74	336.4	337.2
43	13	41	363.5	364.2
44	18	54	377.5	378.2
45	21	68	364.5	365.2
				
46	11	33	378.5	379.2
47	15	46	378.5	379.2
48	17	45	426.6	427.2
49	23	63	426.6	427.2
50	22	69	370.5	371.4
51	21	66	364.5	365.3
52	18	57	360.5	361.2
53	21	57	420.9	421.5
54	· 21	55	396.5	397.4
55	7	20	388.5	389.3
56	10	41	403.5	404.2
57	3	13	387.5	388.2
58	22	100	338.4	339.2
59	22	67	321.4	322.2
60	19	56	338.4	339.1
61	24	68	350.5	351.2
62	23	100	378.5	379.2
63	30	100	412.5	413.2
64	17	70	404.4	405.1
65	28	100	389.3	389.1
66	14	57	406.4	407.1
67	30	83	364.4	365.1

PCT/JP03/04841 WO 03/087089 454

68	20	43	456.4	457.1
69	28	78	352.4	353.2
70	29	69	412.5	413.2
71	33	78	426.6	427.2
72	34	86	399.3	400.1
73	28	82	345.4	346.2
74	24	54	442.6	443.2
75	25	68	365.4	366.2
76	35	81	426.6	427.2
77	26	57	447.0	447.2
78	28	72	380.5	381.2
79	22	58	380.5	381.2
80	17	78	362.5	363.2
81	20	90	370.9	371.1
82	20	90	372.9	373.1
83	19	69	456.6	457.2
84	8	32	417.3	417.1
85	12	47	429.4	429.2
86	17	69	408.5	409.3
87	18	79	381.4	382.2
88	20	87	381.4	382.2
89	11	46	399.9	400.1
90	20	88	378.5	379.2
91	16	73	364.4	365.2
92	15	58	430.5	431.3
93	16	67	400.5	401.3
94	20	81	413.6	414.3
95	12	50	400.5	401.3
96	13	52	414.6	415.3
97	19	78	408.5	409.3
98	22	62	350.5	351.5
99	10	27	380.4	381.2
100	29	80	366.5	367.1

101 3 6 435.8 437.3 102 13 37 352.4 353.2 103 15 40 366.5 367.2 104 15 56 449.4 450.2 105 15 61 410.5 411.3 106 16 69 389.3 389.2 107 11 51 356.4 357.2 108 10 39 422.9 423.2 109 10 41 406.4 407.2 110 2 8 392.5 393.7 111 4 15 395.5 396.3 112 6 27 359.5 360.3 113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117	۱ ،،،	1 0	۱ ،	456.6	1 457.0
103 15 40 366.5 367.2 104 15 56 449.4 450.2 105 15 61 410.5 411.3 106 16 69 389.3 389.2 107 11 51 356.4 357.2 108 10 39 422.9 423.2 109 10 41 406.4 407.2 110 2 8 392.5 393.7 111 4 15 395.5 396.3 112 6 27 359.5 360.3 113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118	101	3	6	456.6	457.3
104 15 56 449.4 450.2 105 15 61 410.5 411.3 106 16 69 389.3 389.2 107 11 51 356.4 357.2 108 10 39 422.9 423.2 109 10 41 406.4 407.2 110 2 8 392.5 393.7 111 4 15 395.5 396.3 112 6 27 359.5 360.3 113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120		 			
105 15 61 410.5 411.3 106 16 69 389.3 389.2 107 11 51 356.4 357.2 108 10 39 422.9 423.2 109 10 41 406.4 407.2 110 2 8 392.5 393.7 111 4 15 395.5 396.3 112 6 27 359.5 360.3 113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121		 	40		
106 16 69 389.3 389.2 107 11 51 356.4 357.2 108 10 39 422.9 423.2 109 10 41 406.4 407.2 110 2 8 392.5 393.7 111 4 15 395.5 396.3 112 6 27 359.5 360.3 113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122	104	15	56	449.4	450.2
107 11 51 356.4 357.2 108 10 39 422.9 423.2 109 10 41 406.4 407.2 110 2 8 392.5 393.7 111 4 15 395.5 396.3 112 6 27 359.5 360.3 113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123	105	15	61	410.5	411.3
108 10 39 422.9 423.2 109 10 41 406.4 407.2 110 2 8 392.5 393.7 111 4 15 395.5 396.3 112 6 27 359.5 360.3 113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124	106	16	69	389.3	389.2
109 10 41 406.4 407.2 110 2 8 392.5 393.7 111 4 15 395.5 396.3 112 6 27 359.5 360.3 113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 </td <td>107</td> <td>11</td> <td>51</td> <td>356.4</td> <td>357.2</td>	107	11	51	356.4	357.2
110 2 8 392.5 393.7 111 4 15 395.5 396.3 112 6 27 359.5 360.3 113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 </td <td>108</td> <td>10</td> <td>39</td> <td>422.9</td> <td>423.2</td>	108	10	39	422.9	423.2
111 4 15 395.5 396.3 112 6 27 359.5 360.3 113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127	109	10	41	406.4	407.2
112 6 27 359.5 360.3 113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31	110	2	8	392.5	393.7
113 16 47 376.5 377.3 114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20	111	4	15	395.5	396.3
114 19 50 420.6 421.4 115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3	112	6	27	359.5	360.3
115 4 11 420.6 421.4 116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22	113	16	47	376.5	377.3
116 14 40 401.5 402.4 117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	114	19	50	420.6	421.4
117 17 54 370.9 371.2 118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	115	4	11	420.6	421.4
118 14 39 415.3 417.1 (Br) 119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	116	14	40	401.5	402.4
119 8 25 381.4 382.2 120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	117	17	54	370.9	371.2
120 7 21 383.4 384.2 121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	118	14	39	415.3	417.1 (Br)
121 10 32 354.4 355.2 122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	119	8	25	381.4	382.2
122 6 17 392.5 393.3 123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	120	7	21	383.4	384.2
123 18 56 368.5 369.2 124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	121	10	32	354.4	355.2
124 22 61 417.3 419.1 (Br) 125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	122	6	17	392.5	393.3
125 26 69 429.4 429.2 126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	123	18	56	368.5	369.2
126 21 67 366.5 367.3 127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	124	22	61	417.3	419.1 (Br)
127 27 85 443.4 445.2 (Br) 128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	125	26	69	429.4	429.2
128 23 66 399.9 400.2 129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	126	21	67	366.5	367.3
129 31 91 394.5 395.3 130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	127	27	85	443.4	445.2 (Br)
130 20 61 370.4 371.2 131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	128	23	66	399.9	400.2
131 30 91 372.9 373.2 132 22 60 422.6 423.2	129	31	91	394.5	395.3
132 22 60 422.6 423.2	130	20	61	370.4	371.2
	131	30	91	372.9	373.2
133 22 70 364.5 365.2	132	22	60	422.6	423.2
	133	22	70	364.5	365.2

134	22	72	352.5	353.2
135	19	57	399.9	400.1
136	24	74	378.5	379.2
137	3	91	420.4	421.3
138	11	35	348.5	349.3
139	10	28	424.5	425.3
140	8	25	380.5	381.2
141	20	51	455.6	456.3
142	13	37	404.6	405.3
143	13	38	389.3	389.1
144	17	43	450.5	451.3
145	20	58	400.5	401.3
146	24	63	437.6	438.3
147	21	61	390.6	391.2
148	5	17	336.4	337.1
149	11	33	364.4	365.1
150	7	19	405.3	405.1
151	2	6	386.5	387.1
152	5	14	386.5	387.1
153	1	4	428.5	429.2
154	8	8	369.9	370.1
155	. 6	20	365.4	366.1
156	5	16	365.4	366.1
157	6	20	338.4	366.1
158	10	12	335.5	336.1
159	11	29	420.5	421.1
160	9	23	462.3	463.1
161	17	53	364.4	365.1
162	10	26	449.8	451.0 (Br)
. 163	23	23	371.5	372.1
164	17	17	386.4	387.1
165	7	20	384.9	385.1
166	5	10	588.2	589.0

			_	
167	14	38	438.9	439.2
168	9	23	438.9	439.1
169	15	46	370.9	371.1
170	19	54	362.5	363.2
171	31	· 82	376.5	377.3
172	6	13	403.5	404.4
173	3	8	387.5	388.3
174	6	18	387.5	388.2
175	23	70	384.5	385.2
176	9	27	384.5	385.2
177	8	22	401.6	402.3
178	5	13	387.5	388.2
179	7	20	387.5	388.4
180	2	5	449.6	450.5

[参考例1-3-1]

4-アミノメチルーピペリジン-1-カルボン酸 tertープチルエステル (2g) をアセトニトリル (100ml) に溶かし、<math>0℃で、チオカルボニルジイミダゾール (2g) とイミダゾール (0.2g) を加えた。室温で2時間30分攪拌後、3-ニトロー1, 2-フェニレンジアミン (2.1g) を加え、50℃に昇温し、12時間攪拌した。ジイソプロピルカルボジイミド (2.4g) を加え、3時間30分還流させた後、溶媒を減圧下に除去し、得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー (ジクロロメタン/ヘキサン= 7/3 → 1/0) により精製し、4-[(4-ニトロ-1H-ベンズイミダゾール-2-イルアミノ) -メチル] -ピペリジン-1-カルボン酸 tertープチルエステル得た

。LC-MSにより同定した。

収量3.5g、収率100%、純度95%、実測値ESI/MS m/ e 376.4(M+1)。

[参考例1-3-2]

(4-二トロー1H-ベンズイミダゾール-2-イル)-ピペリジン-4-イルメチル-アミンの合成

4- [(4-ニトロ-1H-ベンズイミダゾール-2-イルアミノ)-メチル]ーピペリジン-1-カルボン酸 tertーブチルエステル(13mg)をメタノール(1ml)に溶かし、4規定塩化水素-1,4-ジオキサン溶液(1ml)を加え、60℃で1時間攪拌した。溶媒を減圧下に留去し、得られた残渣に水酸化ナトリウム水溶液とジクロロメタンを加え、ジクロロメタンで抽出を行った。溶媒を減圧下に留去し、(4-ニトロ-1H-ベンズイミダゾール-2-イル)ーピペリジンー4-イルメチルーアミンを得た。LC-MSにより同定した。収量8mg、収率83%、純度100%、実測値ESI/MS m/e 276.1(M+1)。

[参考例1-3-3]

(1ーナフタレンー1ーイルメチルーピペリジンー4ーイルメチル)ー (4ーニトロー1Hーペンズイミダゾールー2ーイル)ーアミンの合成 (4ーニトロー1Hーペンズイミダゾールー2ーイル)ーピペリジンー4ーイルメチルーアミン(450mg、1mmol)のジメチルホルムアミドー酢酸(10:1)溶液(7mL)に、1ーナフトアルデヒド(3mmol)とナトリウムトリアセトキシボロヒドリド(3mmol)を加え、室温で終夜攪拌した。水とジクロロメタンを加え、ジクロロメタンで抽出を行った。溶媒を減圧下に留去した後、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチルエステル/トリエチルルアミン=10

 $0/0 \rightarrow 98/2$)により精製し、(1-t)フタレン-1-tルメチル - ピペリジン-4-tルメチル)-(4-h) ロー -1 H - ペンズイミダ ゾール-2-tル)-アミンを得た。-1 L C - M S により同定した。

収量 5 0 0 m g、収率 1 0 0 %、純度 1 0 0 %、実測値 E S I / M S m/e 3 9 4.0 (M+1)。

[参考例1-3-4]

4-アミノ-2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-ベンズイミダゾール-1-カルボン酸 <math>tert-プチルエステルの合成

(1ーナフタレン-1ーイルメチルーピペリジン-4ーイルメチル) - (4ーニトロ-1 Hーベンズイミダゾール-2ーイル)ーアミン(5 00mg)を、1,4ージオキサン(15ml)に溶かし、二炭酸ージー tープチル(1g)を加え、50℃で2時間攪拌した。溶媒を減圧下に除去し、得られた残渣をヘキサン(5ml×5回)で洗浄した。残渣をテトラヒドロフラン(10ml)に溶かし、ラネーニッケル(500mg)を加え、水素気流下室温で終夜攪拌した。反応液をセライト濾過した後、溶媒を減圧下に留去し、4ーアミノー2ー[(1ーナフタレンー1ーイルメチルーピペリジン-4ーイルメチル)ーアミノ]ーベンズイミダゾール-1ーカルボン酸 tertープチルエステルを得た。LCーMSにより同定した。

収量200mg、収率39%、純度100%、実測値ESI/MS m /e 464.3 (M+1)。

[実施例1-3-1]

3-アセチルアミノ-N-[2-[(1-ナフタレン-1-イルメチル-ピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1+-ペンズイミダゾ-ル-4-イル+-プロピオンアミドの合成

4-アミノー2- [(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-ベンズイミダゾール-1-カルボン酸tert-ブチルエステル(0.02mmol)をテトラヒドロフラン(1ml)に溶かし、ジイソプロピルカルボジイミド(0.05mmol)と1-ヒドロキシベンゾトリアゾールー水和物(0.05mmol)を加え、空温で終夜攪拌した。反応液に、4規定塩化水素-1,4-ジオキサン溶液(1ml)を加え、50℃で1時間攪拌後、溶媒を減圧下に除去し、得られた残渣にジクロロメタンと5規定水酸化ナトリウム水溶液を加え攪拌した。有機層をSCX(ボンドエルートSCX500MG)に付し、メタノールでSCXを洗浄後、2規定アンモニアメタノール溶液で溶出した。溶媒を減圧下に留去し、3-アセチルアミノーN-{2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-4-イル}-プロピオンアミドを得た。LC-MSにより同定した。

収量 0. 4 m g、収率 4 %、純度 1 0 0 %、実測値 E S I / M S m/ e 4 9 9. 3 (M+1)。

[実施例1-3-2から実施例1-3-8]

化合物番号1-3-2から1-3-8の化合物は、参考例1-3-1 から参考例1-3-4、及び実施例1-3-1に従い、対応する原料よ り合成した。結果を表11に示す。

[実施例1-3-9]

N-(2-{[1-(3, 4-ジクロロベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-アミノ}-1H-ベンズイミダゾール4-イル)-ブチルアミドの合成

4-アミノー2ー(「1-(3,4-ジクロロペンジル)-ピペリジ

ンー4ーイルメチル]ーアミノ}ーペンズイミダゾールー1ーカルポン 酸 t e r t - プチルエステル (10 mg、0.02 mm o l) を、テト ラヒドロフラン (1ml) に溶かし、トリエチルアミン $(5.6\mu l)$ 0. 04mmol) とプチリルクロリド(8. 3μ 1、0. 08mmo 1) を加え、室温で1時間30分攪拌した。反応液に4規定塩化水素-1, 4-ジオキサン溶液(1 m l)を加え、50℃で2時間攪拌した。 密媒を減圧下に除去し、得られた残渣にジクロロメタンと 5 規定水酸化 ナトリウム水溶液を加え、攪拌後、有機層をSCX(ポンドエルートS CX500MG)に付した。メタノールでSCXを洗浄後、2規定アン モニアメタノール溶液で溶出した。溶媒を減圧下に留去し、N-(2-{ [1-(3,4-ジクロロベンジル)-ピペリジン-4-イルメチ ル】-アミノ}-1H-ペンズイミダゾール4-イル)-ブチルアミド を得た。LC-MSにより同定した。

収量 4. 9 m g、収率 5 2 %、純度 1 0 0 %、実測値 E S I / M S m /e 474.0 (M+1).

なお、原料である4-アミノ-2-{[1-(3,4-ジクロロペン ジル) - ピペリジン-4-イルメチル] - アミノ} - ベンズイミダゾー ル1-カルボン酸 tert-プチルエステルは、参考例1-3-1から 参考例1-3-4に従い、対応する原料より合成した。

[実施例1-3-10から実施例1-3-56]

化合物番号1-3-10から1-3-56の化合物は、実施例1-3 - 9に従い、対応する原料より合成した。結果を表11に示す。

[実施例1-3-57]

プロパン-1-スルホン酸(2-{[1-(3,4-ジクロローペンジ ル) ーピペリジンー4ーイルメチル] ーアミノ} ー1Hーペンズイミダ ゾールー4ーイル)ーアミドの合成

WO 03/087089

4-アミノー2-{[1-(3,4-ジクロローベンジル)ーピベリジン-4-イルメチル]ーアミノ}ーベンズイミダゾールー1ーカルボン酸 tertープチルエステル(10mg、0.02mmol)を、テトラヒドロフラン(1ml)に溶かし、トリエチルアミン(0.04mmol)とプロパン-1-スルホニルクロリド(0.08mmol)を加え、室温で終夜攪拌した。反応液に4規定塩化水素-1,4ージオキサン溶液(1ml)を加え、50℃で1時間攪拌した。溶媒を減圧下に除去し、得られた残渣にジクロロメタンと5規定水酸化ナトリウム水溶液を加え、攪拌後、有機層をSCX(ポンドエルートSCX500MG)に付した。メタノールでSCXを洗浄後、2規定アンモニアメタノール溶液で溶出した。溶媒を減圧下に留去し、プロパン-1-スルホン酸(2-{[1-(3,4-ジクロローベンジル)ーピベリジン-4-イルメチル]ーアミノ}ー1Hーベンズイミダゾールー4ーイル)ーアミドを得た。LCiMSにより同定した。

収量 0.8 mg、収率 8%、純度 100%、実測値ESI/MS m/e 510.1 (M+1)。

[実施例1-3-58]

化合物番号1-3-58の化合物は、実施例1-3-57に従い、対応する原料より合成した。結果を表11に示す。

[実施例1-3-59]

 $1-(2-\{[1-(3,4-ジクロローベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-アミノ}-1H-ベンズイミダゾール-4-イル)-3-エチルーウレアの合成$

 $4-アミノ-2-\{[1-(3,4-ジクロローベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-アミノ}-ベンズイミダゾール1-カルボン酸 <math>tert-ブチルエステル(10mg,0.02mmol)$ をアセト

ニトリル(1m1)に溶かし、エチルイソシアナート(0.08mmo 1)を加え、室温で終夜攪拌した。反応液に、4規定塩化水素-1, 4 -ジオキサン溶液(<math>1m1)を加え、50℃で1時間攪拌後、反応液を SCX(ポンドエルートSCX500MG)に付した。メタノールでSCXを洗浄後、2規定アンモニアメタノール溶液で溶出した。溶媒を減圧下に留去し、 $1-(2-\{[1-(3,4-ジクロローベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-アミノ}-1H-ベンズイミダゾールー4-イル)<math>-3-$ エチルーウレアを得た。LC-MSにより同定した

収量1.6 mg、収率17%、純度96%、実測値ESI/MS m/e 475.1 (M+1)。

[実施例1-3-60]

化合物番号1-3-60の化合物は、実施例1-3-59に従い、対応する原料より合成した。結果を表11に示す。

[実施例1-3-61]

N2-[1-(3,4-ジクロロベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-1H-ベンズイミダゾール-2,4-ジアミンの合成

 $4-アミノ-2-\{[1-(3,4-ジクロローベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-アミノ}-ベンズイミダゾール1-カルボン酸 <math>t e r t - プチルエステル (10 mg、0.02 mmol)$ を、メタノール (1 m 1) に溶かし、4規定塩化水素-1,4-ジオキサン溶液 (1 m 1) を加え、50で1時間機拌した。反応液をSCX(ボンドエルートSCX500MG)に付し、メタノールでSCXを洗浄後、2規定アンモニアメタノール溶液で溶出した。溶媒を減圧下に留去し、N2-[1-(3,4-ジクロロベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-1H-ベンズイミダゾール-2,4-ジアミンを得た。<math>LC-M

Sにより同定した。

収量 6.5 mg、収率 80%、純度 100%、実測値 ESI/MS m /e 404.1 (M+1)。

[実施例1-3-62]

化合物番号1-3-62の化合物は、実施例1-3-61に従い、対応する原料より合成した。結果を表11に示す。

表11

化合物 No.1-3-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
1	0.4	4	498.6	499.3
2	2	24	490.4	489.9
, 3	4	39	462.6	463.3
4	5	50	476.6	477.1
5	1	12	484.6	485.4
6	2	23	499.0	499.1
7	3	29	490.4	490.1
8	3	30	475.4	475.1
9	5	52	474.4	474.0
10	4	16	488.5	488.4
11	4	12	565.5	565.4
12	4	14	557.5	557.5
13	24	92	520.5	520.4
14	1	3	551.5	551.5
15	39	100	514.5	514.4
16	2	8	499.4	499.4
17	28	100	509.4	509.5
18	30	100	506.5	506.4
19	3	11	488.5	488.4
20	1	4	546.5	546.4
21	30	100	509.4	509.5
22	31	100	509.4	509.5
23	. 29	100	552.5	552.4

24	1	4	553.4	553.4
25	14	53	528.5	528.4
26	17	67	514.5	514.4
27	2	8	498.4	498.4
28	19	73	514.5	514.4
29	15	57	528.5	528.4
30	17	68	500.5	500.5
31	4	15	486.4	486.4
32	21	89	472.4	472.4
33	20	86	460.4	460.4
34	40	100	458.4	458.4
35	16	66	476.4	476.3
36	19	69	552.5	538.4
37	19	80	474.4	474.2
38	19	76	488.5	488.3
39	19	71	522.5	522.5
40	1	4	538.5	538.4
41	3	11	542.9	542.4
42	17	65	508.5	508.4
43	5	22	446.4	446.1
44	7	68	518.4	518.0
45	8	76	522.5	522.0
46	9	88	536.5	536.3
47	2	6	504.4	504.0
48	2	7	503.4	503.3
49	3	10	476.4	476.0
50	2	6	475.4	475.2
51	5	19	517.5	517.1
52	6	67	446.4	446.1
53	6	55	536.5	536.3
54	5	47	474.4	474.0
55	2	23	522.5	522.0
56	1	10	504.4	503.9

57	1	8	510.5	510.1
58	4	37	510.5	510.2
59	2	17	475.4	475.1
60	2	17	475.4	475.0
61	7	80	404.3	404.1
62	9	72	404.3	404.1

[参考例1-4-1]

١

3-ニトローフタル酸の合成

4-二トローイソベンゾフラン-1,3-ジオン(20.0g、0.104mol)を、50℃に加温したアンモニア水溶液(28%、28ml)に少しずつ加えた。30分間攪拌した後に、反応液を氷冷して、析出物を濾取、乾燥することによりアンモニウム塩を得た。この塩を水(40ml)に懸濁し、濃塩酸を滴下して、pH約2に調製した。沈殿した固体を濾取、乾燥して、3-二トローフタル酸を得た。NMRにより同定した。

収量12.3g、収率56%。

 1 H-NMR (270mHz, CD₃OD) : δ 8. 28 (1H, dd, J=7. 6, 1. 2Hz), 8. 25 (1H, dd, J=7. 8, 1 . 2Hz), 7. 72 (1H, dd, J=7. 8, 7. 6Hz) ppm

[参考例1-4-2]

2-アミノー3-二トロー安息香酸の合成

水酸化カリウム (4.27g、76.2mmol)を水 (22ml) に溶解し、氷冷しながら、臭素 (0.463ml、9.50mmol) を滴下した。これに3-二トローフタル酸 (2.00g、9.52mm ol)を加え、すべて溶解した後に、60℃で3時間攪拌し、さらに室

温で終夜攪拌を続けた。反応液を氷冷し、橙色の析出物を濾取した。これを水20mlに溶解し、濃塩酸を滴下して、pH4に調製した。氷冷後、黄色の析出物を濾取して乾燥し、2-アミノ-3-ニトロー安息香酸を得た。NMRにより同定した。

収量1.03g、収率59%。

 $^{1}H-NMR$ (270 mHz, CD₃OD) : δ 8. 33 (1H, dd, J=8. 4, 1. 7Hz), 8. 27 (1H, dd, J=7. 6, 1, 7Hz), 6. 67 (1H, dd, J=8. 7, 7. 6 Hz) pp m.

[参考例1-4-3]

2-アミノ-3-二トロー安息香酸メチルエステルの合成

2-アミノー3-二トロー安息香酸(1.00g、5.49mmol)をメタノール(40ml)に溶解し、硫酸(0.50ml)を加えて、2日間加熱環流した。反応液を室温に冷却後、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液で、pH約9に調製して、約10mlに減圧濃縮した。水(20ml)を加えてから、酢酸エチルエステル(10ml×3回)で抽出し、得られた有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥させた。これを減圧濃縮して生じた結晶を乾燥し、2-アミノー3-二トロー安息香酸メチルエステルを得た。NMRにより同定した。

収量661.4mg、収率61%。

 $^{1}H-NMR$ (270mHz, CDC1, 3): δ 8.50 (br), 8.37 (1H, dd, J=8.6, 1.4 Hz), 8.23 (1H, dd, J=7.6, 1.4 Hz), 6.65 (1H, dd, J=8.6, 7.6Hz), 3.92 (3H, s) ppm.

[参考例1-4-4]

2, 3-ジアミノー安息香酸メチルエステルの合成

2-アミノー3-二トロー安息香酸メチルエステル(661mg、3.37mmol)をメタノール(30ml)に溶解し、窒素気流下で、10%パラジウムーカーボン粉末(5mol%)を加え、水素雰囲気下で1時間攪拌した。反応液をセライトを通じて濾過し、得られた濾液を減圧濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン/酢酸エチルエステル=2/1)で精製して、2,3-ジアミノー安息香酸メチルエステルを得た。NMRにより同定した。

収率517.2mg、収量92%。

 $^{1}H-NMR$ (2 7 0 mHz, CDC1, 3) : δ 7. 4 6 (1 H, dd, J=8. 2 Hz, 1. 5 Hz), 6. 8 5 (1 H, dd, J=8. 2 Hz, 1. 5 Hz), 6. 6 0 (1 H, t, J=8. 2 Hz), 5. 5 3 (br), 3. 8 7 (3 H, s), 3. 3 5 (br) ppm.

[参考例1-4-5]

2-[(1-tert-プトキシカルボニルーピペリジンー4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾールー<math>4-カルボン酸メチルエステルの合成

 $4-P \ge J \times F \mathcal{N} - \mathcal{C}^{\prime} \mathcal{J}^{\prime} \mathcal{J}^{\prime$

 $n- \Delta + \forall \lambda \neq 0$ 作酸エチルエステル= $3/2 \rightarrow 0$ 作酸エチルエステル/メタノール/トリエチルアミン=10/1/0.1)で精製して、2-[(1-tert-プトキシカルボニルーピペリジン-4- (1-tert)] ーアミノ1-1 Hーペンズイミダゾールー1-1 がより回定した。

収量 5. 47g、収率 91. 4%、[M+1] = 389. 2。

[参考例1-4-6]

2-[(ピペリジン-4,-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-4-カルボン酸メチルエステルの合成

2-[(1-tert-プトキシカルボニルーピペリジン-4-イルメチル)ーアミノ]ー1Hーベンズイミダゾールー4ーカルボン酸メチルエステル(2.28g、5.87mmol)をメタノール(3ml)に溶解し、4規定塩化水素-1,4-ジオキサン溶液(10ml、40mmol)を加え、室温で終夜攪拌した。析出した結晶を濾取し、酢酸エチルエステルで洗浄後に乾燥して、2-[(ピペリジン-4-イルメチル)ーアミノ]ー1H-ベンズイミダゾールー4ーカルボン酸メチルエステルを得た。LC-MSにより同定した。

収量1. 19g、収率56. 1%、[M+1]=289. 2。

[実施例1-4-1]

2-{[1-(3,5-ジクロロ-2-ヒドロキシーベンジル)ーピペリジン-4-イルメチル]ーアミノ}-1H-ベンズイミダゾール-4-カルボン酸メチルエステルの合成

2-[(ピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-4-カルボン酸メチルエステル(<math>20mg、0.055mmol)をジメチルスルホキシドー酢酸(10:1)に溶解し、2-ヒドロキシ-3.5-ジクロロベンズアルデヒド(<math>32.0mg、0.1

 $6.6 \,\mathrm{mmo\, 1}$)及びナトリウムトリアセトキシボロヒドリド($3.5.0 \,\mathrm{mg}$ 、 $0.16.6 \,\mathrm{mg}$)を加え、 $5.0 \,\mathrm{CT}\, 2\,\mathrm{Hll}$ 攪拌した。反応液にメタノール($1\,\mathrm{m}\, 1$)を加えて、 $1\,\mathrm{Hll}$ 攪拌した後に、 $S\,\mathrm{C}\,\mathrm{X}$ 固相抽出(ボンドエルート $S\,\mathrm{C}\,\mathrm{X}\, 5\,0\,0\,\mathrm{MG}$)にて精製した。これをさらに分取HPLCで精製して、 $2-\{[1-(3,5-3)0\,\mathrm{LL}\, 2-\mathrm{LL}\, 2-\mathrm{L$

収量10.1mg、収率39.3%、純度94.0%、[M+1]=463.1

[実施例1-4-2から実施例1-4-9]

化合物番号1-4-2から1-4-9までの化合物は、実施例1-4-1に従い、対応する原料より合成した。結果を表12に示す。

「参考例1-4-7]

2- [(1-tert-ブトキシカルボニルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-4-カルボン酸の合成2-[(1-tert-ブトキシカルボニルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾールー4-カルボン酸メチルエステル(5.47g、14.1mmol)をメタノール(60ml)に溶解し、水酸化リチウム水溶液(4mol/L、20ml、80mmol)を加え、50℃で終夜攪拌した。反応液を氷浴で冷却し、6規定塩酸(5ml)を滴下した。さらに1規定塩酸を徐々に加えながら、pH約7.5に調製し、氷浴中1時間攪拌を続けた。析出物を適取して、酢酸エチルエステル及び水で洗浄した。これを減圧乾燥して2-[(1-tert-ブトキシカルボニルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-4-カルボン酸を得た。LC-

MSにより同定した。

収量3.68g、収率69.7%、[M+1] = 375.2。

「参考例1-4-8]

 $4 - \{ [4 - (2 - \mathsf{X}) + \mathsf{Y} + \mathsf{Y} - \mathsf{Y} + \mathsf{Y} + \mathsf{Y} - \mathsf{Y} + \mathsf{Y} - \mathsf{Y} + \mathsf{Y} - \mathsf{Y} + \mathsf{Y} - \mathsf{Y} - \mathsf{Y} + \mathsf{Y} - \mathsf{$

2-「(1-tert-ブトキシカルボニル-ピペリジン-4-イル メチル) - アミノ] - 1 H - ベンズイミダゾール - 4 - カルボン酸 (1 . 20g、3. 20mmol) を、ジメチルホルムアミドとテトラヒド ロフランの混合溶媒(1:1、20ml)に懸濁させ、1-ヒドロキシ ベンゾトリアゾールー水和物(737mg、4.81mmol)及び2 - メトキシ-エチルアミン (0.42ml、4.8mmol) を加えた 。さらに1-エチル-3-(3-ジメチルアミノプロピル)カルボジイ ミド塩酸塩 (1.90g、6.40mmol) を加えた後、室温で4時 間攪拌した。反応液に水(100ml)を加え、酢酸エチルエステル(150m1×3回)で抽出し、有機層を飽和食塩水(100ml)で洗 浄後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させた。これを減圧濃縮して得られ た残渣を、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチルエステル /メタノール=30/1)で精製して、4-{「4-(2-メトキシー エチルカルバモイル) - 1 H - ペンズイミダゾール - 2 - イルアミノ] -メチル} - ピペリジン-1-カルポン酸 tert-プチルエステルを 得た。LC-MSにより同定した。

収量1.30g、収率94.1%、純度:[M+1]=432.2。

[参考例1-4-9]

2-[(ピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミ ダゾール-4-カルボン酸 (2-メトキシーエチル)-アミドの合成 $4-\{[4-(2-x)++ v-x+ v)-x+ v)-1H-ペンズ イミダゾールー2ーイルアミノ]ーメチル}ーピペリジンー1ーカルボン酸 tertープチルエステル(1.30g、3.01mmol)をメタノール(1ml)に溶解し、4規定塩化水素ー1、4ージオキサン溶液(7.0ml、28.0mmol)を加え、50℃で1時間攪拌した。反応液を減圧濃縮、真空乾燥して、2ー[(ピペリジンー4ーイルメチル)ーアミノ]ー1Hーペンズイミダゾールー4ーカルボン酸(2ーメトキシーエチル)ーアミドを得た。LCーMSにより同定した。収量1.23g、収率100%、純度: <math>[M+1]=332.2$ 。

[実施例1-4-10]

 $2-\{[1-(5-000-2-ヒドロキシーペンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-アミノ<math>\}-1$ H-ペンズイミダゾール-4-カルボン酸 (2-メトキシ-エチル)-アミドの合成

収量 9. 4 m g、収率 4 0. 6%、純度 9 4. 0%、[M+1] = 47

2.2.

[実施例1-4-11から実施例1-4-17]

化合物番号1-4-11から1-4-17の化合物の合成は、実施例1-4-10に従い、対応する原料より合成した。結果を表12に示す

[参考例1-4-9]

2-{[1-(3,5-ジクロロ-2-ヒドロキシーベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-アミノ}-1H-ベンズイミダゾール-4-カルボン酸の合成

 $2-\{[1-(3,5-ジクロロ-2-ヒドロキシーベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-アミノ\}-1H-ベンズイミダゾールー4-カルボン酸メチルエステル(993mg、2.14mmol)をメタノール(10ml)に懸濁し、水酸化リチウム水溶液(4M、5.4ml、21.4mmol)を加えた。反応液を<math>50$ でで2時間攪拌した後に、室温に冷却した。これに1規定塩酸を滴下して、pH約6.0に調製した。酢酸エチルエステル(1ml)を加えて3時間攪拌した後に、析出物を濾取し、 $2-\{[1-(3,5-ジクロロ-2-ヒドロキシーベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-アミノ}-1H-ベンズイミダゾール-4-カルボン酸を得た。<math>10$ 0により同定した。収量101、101に

[実施例1-4-18]

 $2-\{[1-(3,5-ジクロロ-2-ヒドロキシーベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-アミノ}-1H-ベンズイミダゾール-4-カルボン酸イソプロピルアミドの合成$

WO 03/087089

4 - カルボン酸(3 0 . 0 mg、 0 . 0 6 6 8 mmo 1)を、ジメチルホルムアミド(0 . 5 0 m1)に懸濁させた。これに1 - ヒドロキシベンゾトリアゾールー水和物(3 0 . 6 mg、 0 . 2 0 0 mmo 1)、イソプロピルアミン(1 1 . 8 mg、 0 . 2 0 0 mmo 1)、及びジイソプロピルカルボジイミド(3 0 . 8 μ 1 、 0 . 2 0 0 mmo 1)を加え、4 0 ℃で終夜攪拌した。反応液にメタノール(2 m 1)を加えて、10分間攪拌した後に、反応液をS C X(ボンドエルートS C X 5 0 0 MG)に付し、メタノールでS C X を洗浄した。 2 規定アンモニアメタノール溶液で溶出後、溶媒を減圧下に留去し、残渣を得た。残渣を分取HPLCにより精製して、2 ー { [1 - (3,5 - ジクロロー2 - ヒドロキシーペンジル)ーピペリジンー4 ーイルメチル]ーアミノ}ー1 Hーベンズイミダゾールー4 ーカルボン酸イソプロピルアミドを得た。LCーMSにより同定した。

収量25.6mg、収率78.1%、純度97.3%、[M+1]=4 90.1

[実施例1-4-19から実施例1-4-30]

化合物番号1-4-19から1-4-30の化合物は、実施例1-4-18に従い、対応する原料より合成した。結果を表12に示す。

表12

化合物 No.1-4-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
1	10	39	463.4	463.1
2	19	80	428.9	429.1
3	28	100	473.4	473.1
4	18	74	439.5	440.1
5	26	100	428.5	429.2
6	28	100	431.5	432.2
7	28	100	434.6	435.1
8	24	98	406.5	407.2

9	294	44	447.4	447.1
10	9	41	472.0	472.2
11	11	42	516.4	518.1(Br)
12	17	74	482.5	483.2
13	12	49	506.4	506.1
14	6	27	471.6	472.2
15	10	43	474.6	475.2
16	14	59	477.6	478.2
17	22	96	449.6	450.2
18	26	78	490.4	490.1
19	18	56	476.4	476.1
20	24	68	520.5	520.2
21	23	66	518.4	518.1
22	4	22	517.5	517.3
23	9	51	503.5	503.3
24	13	67	575.5	575.3
25	2	12	518.4	518.3
26	21	116	518.4	518.3
27	11	62	490.4	490.2
28	11	61	522.5	522.3
29	13	69	536.5	536.3
30	7	84	475.4	475.2

[参考例1-5-1]

3, 4-ジアミノ安息香酸エチルエステルの合成

3,4-ジアミノ安息香酸(2.003g、13.17mmol)及びトリフェニルホスフィン(4.248g、16.20mmol)をトルエン(20ml)とテトラヒドロフラン(10ml)に懸濁させた。エタノール(2ml)を加えて得られた茶褐色懸濁液に、アゾジカルボン酸ジイソプロピル(2.5ml、9.96mmol)を滴下し、室温で3.5時間撹拌した。さらにアゾジカルボン酸ジイソプロピル(1.

5 m l 、5.98 m m o l) を滴下して、室温で1時間撹拌し、得られた反応混合物から1規定塩酸(100 m l × 2 回)により抽出し、水層を酢酸エチルエステル50 m l で洗浄した。水層へ2規定水酸化ナトリウム水溶液を加えて、p H l l 以上とした後、析出物を酢酸エチルエステル(100 m l × 2 回)抽出した。有機層を飽和食塩水(50 m l)で洗浄し、無水硫酸ナトリウム上で終夜乾燥させた。乾燥剤の濾別、濾液の濃縮の後、3,4 - ジアミノ安息香酸エチルエステルを薄黄色固体として得た。L C - M S により同定した。

収量1.547g、収率65%、実測値ESI/MS m/e 181.1 (M+1)。

下記の化合物についても、参考例1-5-1と同様に、対応する原料 を使用して合成した。

- 3, 4-ジアミノ安息香酸イソプロピルエステル:収量1.302g、 収率49%
- 3, 4-ジアミノ安息香酸イソブチルエステル:収量2.014g、収率72%
- 3, 4-ジアミノ安息香酸ペンジルエステル:収量0.331g、収率 10%
- 3, 4-ジアミノ安息香酸シクロヘキシルエステル:収量0.245g 、収率8%

[参考例1-5-2]

2-[(1-tert-プトキシカルボニルーピペリジンー <math>4- イルメチル) - アミノ] -1 H- ベンズイミダゾール- 5- カルボン酸エチルエステル合成

4-アミノメチルーピペリジン-1-カルボン酸 <math>tert-プチルエステル(0.394g,1.84mmol)を、アセトニトリル(3m

1) に溶解した。0℃で、チオカルボニルジイミダゾール(0.340g、1.91mmol)とイミダゾール(0.052g、0.77mmol)のアセトニトリル溶液(6ml)を、3分間かけて滴下した。室温で1時間撹拌後、反応液へ3,4ージアミノ安息香酸エチルエステル(0.371g、2.06mmol)を加え、50℃で5.5時間撹拌した。更に、ジイソプロピルカルボジイミド(0.32ml)を加え、50℃で終夜撹拌した。得られた反応混合物へ飽和食塩水を加えて、酢酸エチルエステル(100ml)で抽出し、有機層を無水硫酸ナトリウム上で終夜乾燥させた。乾燥剤の濾別、濾液の濃縮の後に得られた茶褐色油状物を、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(ジクロロメタン/メタノール=49/1→19/1)にて精製し、黄色アモルファス状固体の2-[(1-tert-ブトキシカルボニルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-5-カルボン酸エチルエステルを得た。

収量 0.838g、収率%、実測値ESI/MS m/e 403.2 (M+1)。

[参考例1-5-3]

2 - [(ピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミ ダゾール-5-カルボン酸エチルエステルの合成

2-[(1-tert-ブトキシカルボニルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-5-カルボン酸エチルエステルをテトラヒドロフラン(2ml)に溶解し、4規定塩化水素/1,4-ジオキサン溶液(3ml)を加えた。不溶物が析出したため、エタノール(5ml)を加えて溶解し、室温で終夜撹拌した。反応液を濃縮して、赤色アモルファス状固体の2-[(ピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-5-カルボン酸エチル

エステルを得た。LC-MSにより同定した。

収量 0. 9 4 2 g、収率 1 0 0 %、実測値ESI/MS m/e 3 0 3. 1 (M+1)。

[実施例1-5-1]

 $2-\{[1-(3,5-ジクロロ-2-ヒドロキシベンジル)-ピペリジン-4-イルメチル]-アミノ}-1H-ベンズイミダゾール-5-カルボン酸エチルエステルの合成$

2-[(ピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-5-カルボン酸エチルエステル(0.1mmol)のジメチルホルムアミドー酢酸(10:1)溶液(1.0ml)に、3,5-ジクロロ-2-ヒドロキシベンズアルデヒド(0.3mmol)とナトリウムトリアセトキシボロヒドリド(0.3mmol)を加え、室温で終夜攪拌した。反応溶液にメタノール(1.0ml)を加え反応を停止し、1時間攪拌後、溶液をSCX(ボンドエルートSCX500MG)に付した。メタノール、続いてクロロホルム/メタノール(1/1)混合溶液で、SCXを洗浄後、0.5規定アンモニアジオキサン溶液で溶出した。溶媒を減圧下に留去し、得られた残渣を分取HPLCに付し、2-{[1-(3,5-ジクロロ-2-ヒドロキシベンジル)-ピベリジン-4-イルメチル]-アミノ}-1H-ベンズイミダゾールー5ーカルボン酸エチルエステル得た。LC-MSにより同定した。

収量1.6 mg、収率3.4%、純度98%、実測値ESI/MS m/e 477.1 (M+1)。

[実施例1-5-2から実施例1-5-8]

化合物番号 1-5-2から 1-5-8の化合物は、参考例 1-5-1 から参考例 1-5-3、及び実施例 1-5-1に従い、対応する原料よ り合成した。結果を表 1 3 に示す。

[参考例1-5-4]

3, 4-ジアミノ安息香酸メチルエステルの合成

3,4ージアミノ安息香酸(25.0g、164mmol)のメタノール溶液(164ml)に、0℃でゆっくりと塩化チオニル(13.0ml、180mmol)を滴下した。室温で終夜攪拌後、更に80℃で終夜攪拌した。反応溶液を室温まで冷却し、析出した固体を適別しメタノールで洗浄した。濾液は減圧下に濃縮して得られた固体を適別し、メタノールで洗浄した。得られた固体全てを減圧下60℃で乾燥させ、3,4ージアミノ安息香酸メチルエステルを得た。NMRにより同定した

収量31.16g、収率79%。

 $^{1}H-NMR$ (270MHz, CDCl₃): 3.76 (s, 3H), 6.85 (d, 1H, J=8.6Hz), 7.63 (dd, 1H, J= 1.9,8.6Hz), 7.78 (d, 1H, J=1.9Hz).

[実施例1-5-9から実施例1-5-13]

化合物番号1-5-9から1-5-13の化合物は、参考例1-5-4、参考例1-5-2、参考例1-5-3、及び実施例1-5-1に従い対応する原料より合成した。結果を表13に示す。

[参考例1-5-5]

4-メチルアミノー3-二トロー安息香酸メチルエステルの合成

4-フルオロ-3-ニトロー安息香酸メチルエステル (507.3mg、2.55mmol)をテトラヒドロフラン (1ml)に溶解し、氷浴中でメチルアミン (2.0Mテトラヒドロフラン溶液、2.55ml、5.09mmol)を加え、室温で終夜攪拌した。反応液を減圧濃縮して、酢酸エチルエステル (20ml)に溶解し、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液及び飽和食塩水で洗浄した後に、無水硫酸マグネシウムで乾

4-アミノ-3-ニトロー安息香酸メチルエステル(1.03g、5.25mmol)をテトラヒドロフラン(50ml)に溶解し、ナトリウムピス(トリメチルシリル)アミド(1.0Mテトラヒドロフラン溶液、10.5ml、10.5mmol)を加え、室温で15分間攪拌した。これに二炭酸ジブチル(1.44ml、6.30mmol)のテトラヒドロフラン溶液(10ml)を滴下して、室温で1時間攪拌した。反応液を減圧濃縮し、残渣に1規定塩酸を加えて、pH約6に調製した。これを酢酸エチルエステル(100ml×3回)で抽出し、得られた有機層を飽和食塩水で洗浄した後に、無水硫酸マグネシウムで乾燥させた。減圧濃縮後の残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(nーへキサン/酢酸エチルエステル=9/1)で精製して、4-tertーブトキシカルボニルアミノー3-ニトロー安息香酸メチルエステルを得た。LC-MSにより同定した。

収量1.11g、収率71.4%、[M+1]=297.1。

[参考例1-5-8]

3 - アミノ-4-tert-プトキシカルポニルアミノ-安息香酸メチルエステルの合成

4-tertープトキシカルボニルアミノー3ーニトロー安息香酸メチルエステル(1.11g、3.75mmol)を、酢酸エチルエステルメタノール(1:1)(30ml)に溶解した。この水溶液に窒素雰囲気下で10%パラジウムーカーボン粉末(200mg、5mol%)を加え、水素雰囲気下で終夜攪拌した。反応液をセライト濾過し、濾液を減圧濃縮して3ーアミノー4ーtertープトキシカルボニルアミノー安息香酸メチルエステルを得た。LC-MSにより同定した。

収量924.1mg、収率92.3%、[M+1] = 267.3。

[参考例1-5-9]

4-tertープトキシカルボニルアミノー3-(2-ニトローベンゼンスルホニルアミノ)ー安息香酸メチルエステルの合成

3-アミノー4-tert-ブトキシカルボニルアミノー安息香酸メチルエステル(817.3mg、3.07mmol)をジクロロメタン(10ml)に溶解し、氷浴下でピリジン(0.373ml、4.60mmol)及び2-ニトロペンゼンスルホニルクロリド(815mg、3.68mmol)を加え、室温で4時間攪拌した。ピリジン(0.050ml)及び2-ニトロペンゼンスルホニルクロリド(135mg)を加え、さらに2時間攪拌した。反応液を減圧濃縮して、水(30ml)を加えた後に、酢酸エチルエステル(20ml×3回)で抽出した。得られた有機層を飽和食塩水で洗浄後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させた。減圧濃縮後に結晶化した残渣を、n-ヘキサン-酢酸エチルエステル(4:1)に懸濁した後に、濾取、乾燥させて4-tert-ブトキシカルボニルアミノ-3-(2-ニトローベンゼンスルホニルアミノ)-安息香酸メチルエステルを得た。LC-MSにより同定した。収量1.23g、収率88.7%。

[参考例1-5-10]

4-tertープトキシカルボニルアミノー3-[メチルー(2-ニトローベンゼンスルホニル)ーアミノ]ー安息香酸メチルエステルの合成4-tertープトキシカルボニルアミノー3-(2-ニトローベンゼンスルホニルアミノ)ー安息香酸メチルエステル(1.23g、2.73mmol)をジメチルホルムアミド(10ml)に溶解し、氷浴中で炭酸カリウム(1.13g、8.16mmol)とヨウ化メチル(0.254ml、4.09mmol)を加え、室温で2時間攪拌した。反応液に水(100ml)を加え、これを酢酸エチルエステル(40ml×4回)で抽出した。得られた有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸

燥させた。これを減圧濃縮して得られた残渣を、メチルアミンーテトラヒドロフラン溶液(2.0M、3ml)に溶解し、密封して50℃で5時間攪拌した。反応液を減圧濃縮して酢酸エチルエステル(30ml)に溶解し、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、飽和食塩水で洗浄した後に、無水硫酸マグネシウムで乾燥させた。これを減圧濃縮して、4ーメチルアミノ-3-ニトロー安息香酸メチルエステルを得た。LC-MSにより同定した。

収量540mg、収率100%、[M+1]=211.1。

[参考例1-5-6]

3-アミノー4-メチルアミノ-安息香酸メチルエステルの合成

4-メチルアミノー3-二トロー安息香酸メチルエステル(540mg、2.5mmol)を酢酸エチルエステルエステルメタノール(2:1)(20ml)に溶解し、窒素雰囲気下で10%パラジウムーカーボン粉末(5mol%)を加えた。水素雰囲気下で4時間攪拌した後、反応液をセライトを通じて濾過した。濾液を減圧濃縮して、3-アミノー4-メチルアミノー安息香酸メチルエステルを得た。LC-MSにより同定した。

収量441mg、収率100%、[M+1]=181.1。

[実施例1-5-14から実施例1-5-16]

化合物番号1-5-14から1-5-16の化合物は、参考例1-5-5、参考例1-5-6、参考例1-5-2、参考例1-5-3、及び 実施例1-5-1に従い、対応する原料より合成した。結果を表13に 示す。

[参考例1-5-7]

4-tertープトキシカルポニルアミノー3-二トロー安息香酸メチルエステルの合成

マグネシウムで乾燥させた。減圧濃縮後に結晶化した残渣を乾燥させて 4-tert-ブトキシカルボニルアミノ-3-[メチルー(2-二トローベンゼンスルホニル)-アミノ]-安息香酸メチルエステルを得た。LC-MSにより同定した。

収率1.41g、収率100%。

[参考例1-5-11]

4-tertープトキシカルボニルアミノ-3-メチルアミノ-安息香酸メチルエステルの合成

4-tert-プトキシカルボニルアミノ-3-[メチルー(2-ニトローベンゼンスルホニル)-アミノ]-安息香酸メチルエステル(1.41g、2.73mmol)をジメチルホルムアミド(10ml)に溶解し、氷浴中で炭酸カリウム(1.13g、8.16mmol)及びチオフェノール(0.307ml、2.99mmol)を加え、室温で1時間攪拌した。反応液に水(100ml)を加え、これを酢酸エチルエステル(40ml×3回)で抽出した。得られた有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥させた。減圧濃縮後の残渣を、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン/酢酸エチルエステル=85/15)で精製して、4-tert-プトキシカルボニルアミノー3-メチルアミノー安息香酸メチルエステルを得た。LC-MSにより同定した。収量794.3mg、収率62.7%、[M+1]=281.1。

[参考例1-5-12]

4-アミノ-3-メチルアミノ-安息香酸メチルエステルの合成

4-tert-プトキシカルボニルアミノ-3-メチルアミノ-安息香酸メチルエステル (794.3mg、2.83mmol) をメタノール (7.0ml) に溶解し、氷浴中で4規定塩化水素-1,4-ジオキ

サン溶液(3.54ml、14.3mmol)を加え、室温で30分間 攪拌した。さらに同量の4規定塩化水素-1,4-ジオキサン溶液を加 え、40 $\mathbb C$ で3.0分間攪拌した。反応液を、氷冷した飽和炭酸水素ナト リウム水溶液に注ぎ、これを酢酸エチルエステル(30ml×3)で抽 出した。得られた有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウム で乾燥させた。減圧濃縮後の残渣を、シリカゲルカラムクロマトグラフ ィー(n- \wedge キサン/酢酸エチルエステル=4/1 \rightarrow 3/2 \rightarrow 1/1) で精製して、4-アミノ-3-メチルアミノ-安息香酸メチルエステル を得た。LC-MSにより同定した。

収量342.7mg、収率67.2%、[M+1]=181.1。

[実施例1-5-17から実施例1-5-19]

化合物番号1-5-17から1-5-19の化合物は、参考例1-5-7から参考例1-5-12、参考例1-5-2、参考例1-5-3、及び実施例1-5-1に従い、対応する原料より合成した。結果を表13に示す。

[実施例1-5-20]

2-{[1-(3-フェニループロピル)ーピペリジン-4-イルメチル]ーアミノ}ー1Hーベンズイミダゾール-5ーカルボン酸の合成2-{[1-(3-フェニループロピル)ーピペリジン-4-イルメチル]ーアミノ}ー1Hーベンズイミダゾール-5ーカルボン酸メチルエステル(3.2mmol)をメタノール(10ml)に懸濁し、4規定水酸化リチウム水溶液(5.4ml、21.4mmol)を加えた。反応液を50℃で2時間攪拌した後に、室温に冷却した。これに1規定塩酸を滴下して、pH約6.0に調製した。この水溶液に酢酸エチルエステル(1ml)を加えて3時間攪拌した後に、析出物を濾取し、2-{[1-(3-フェニループロピル)ーピペリジン-4-イルメチル]

-アミノ -1H - ペンズイミダゾール <math>-5 - カルポン酸を得た。LC - MSにより同定した。

収量1.01g、収率79.9%、純度98.5%、[M+1]=393.1。

「実施例1-5-21から実施例1-5-22]

化合物番号1-5-21から1-5-22の化合物は、実施例1-5-20に従い、対応する原料より合成した。結果を表13に示す。

[実施例1-5-23]

2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ペンズイミダゾール-5-カルボン酸 <math>(2-ジメチル)-アミドの合成

2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-5-カルボン酸(20.0mg、0.0480mmol)及び1-ヒドロキシベンゾトリアゾールー水和物(22.0mg、0.145mmol)をテトラヒドロフランージメチルホルムアミド(1:1,0.500ml)に溶解した。これに、N,Nージメチルエチレンジアミン(0.0160ml、0.145mmol)及びN,Nージイソプロピルカルボジイミド(0.0220ml、0.145mmol)を加え、室温で終夜攪拌した。反応液に水(2ml)を加えて、10分間攪拌し、酢酸エチルエステル(1ml×3回)で抽出した。得られた酢酸エチルエステル層を、SCX固相抽出で精製した後に、HPLC分取で精製して、2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾールー5-カルボン酸(2-ジメチル)-アミドを得た。LC-MSにより同定した。

収量10.5mg、収率45.1%、純度100%、[M+1] = 48

5.4

[実施例1-5-24から実施例1-5-190]

化合物番号1-5-24から1-5-190までの化合物は、実施例 1-5-23に従い、対応する原料より合成した。結果を表13に示す

[参考例1-5-13]

2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジンー4-イルメチ . ル) - アミノ] - ベンズイミダゾールー1, <math>5-ジカルボン酸1-te rt-ブチルエステル 5-メチルエステルの合成

2-[(1-t)7タレン-1-t)ルメチルーピペリジンー4ーイルメチル) -アミノ]-1 H-ベンズイミダゾール-5-カルボン酸メチルエステル(1g、2.33 mmol)を1,4-ジオキサン(25 ml)に溶解し、二炭酸ージー<math>t-ブチル(1017 mg、4.66 mmol)を加え、80℃で11時間攪拌した。溶媒を減圧下に留去し、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ジクロロメタン/メタノール/TEA=85/10/5)により精製し、2-[(1-t)タレン-1-t)メチルーピペリジン-4-tルメチル)ーアミノ]-ベンズイミダゾールー1、5-ジカルボン酸1-tert-ブチルエステル5-メチルエステルを得た。L C-M S により同定した。

収量1.1g、収率96%、LCMS(529.2m/z M+1)。

[実施例1-5-191]

 $\{2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ペンズイミダゾールー5-イル<math>\}$ -メタノールの合成

窒素気流下で、2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-ベンズイミダゾール-1,5-ジカ

[実施例1-5-192]

m/z M+1).

2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-5-カルボアルデヒドの合成

ルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチルエステル/メタノール=9/ 1) により精製した。さらに分取HPLCで精製し、2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ペンズイミダゾール-5-カルボアルデヒドを得た。

収量 3 4 m g、収率 4 %、純度 1 0 0 %、L C M S (3 9 9 . 2 m / z M + 1)。

[実施例1-5-193]

2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジンー4-イルメチル) -アミノ]-1H-ペンズイミダゾールー<math>5-カルボニトリルの合成

窒素気流下で、2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ペンズイミダゾール-5-カルボアルデヒド(2.7mg、0.0570mmol)を無水ジメチルホルムアミド(1ml)に溶解し、ヒドロキシルアミン塩酸塩(8mg、0.115mmol)と6規定塩酸一滴を加えた後、80℃で2時間30分攪拌した。5規定水酸化ナトリウム水溶液2滴を加え、酢酸エチルで抽出後、ジクロロメタンで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄後、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、溶媒を減圧下に留去し、残渣を得た。残渣に、無水ジメチルホルムアミド(1ml)と4規定塩化水素/1,4-ジオキサン溶液を9滴加え、100℃で12時間攪拌した。5規定水酸化ナトリウム水溶液で中和後、同様の抽出処理を行い、得られた残渣を薄層シリカゲルクロマトグラフィー(ジクロロメタン/メタノール/トリエチルアミン=85/10/5)で精製し、2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-5-カルボニトリルを得た。

収率29%、純度99.3%、収量6.6mgで得た。LCMS (39

6. 3 m/z M + 1).

[参考例1-5-14]

2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)-アミノ]-1-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)-1H-ペンズイミダゾール-5-カルボン酸メチルエステルの合成

2-「(1-ナフタレン-1-イルメチル-ピペリジン-4-イルメ チル) -アミノ] -1H-ペンズイミダゾール-5-カルボン酸メチル エステル(1g、2.33mmol)を、窒素気流下で、無水テトラヒ ドロフラン (30 m l) に溶解し、0℃に冷却した。60%水素化ナト リウム (187mg、4.89mmol) を加え、0℃で72分間攪拌 した。2-(トリメチルシリル)エトキシメチルクロリド(815.8 mg、4.89mmol)を加え、0℃で30分攪拌後水を加えた。こ の溶液を、酢酸エチル続いてジクロロメタンで抽出し、それぞれを飽和 食塩水で洗浄後、合わせて無水硫酸ナトリウムで乾燥した。溶媒を減圧 下に留去し、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢 酸エチルエステル/ヘキサン=2/3→3/2→1/0) により精製し 、2-[(1-ナフタレン-1-イルメチル-ピペリジン-4-イルメ チル) - (2-トリメチルシラニル-エトキシメチル) -アミノ] -1 - (2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)ー1Hーベンズイミダ ゾール-5-カルポン酸メチルエステルを得た。LC-MSにより同定 した。

収量624mg、収率39%、純度95.1%、LCMS (689.3 m/z M+1)。

[参考例1-5-15]

[2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメ

チル) - (2-トリメチルシラニル-エトキシメチル) - アミノ] - 1
- (2-トリメチルシラニル-エトキシメチル) - 1 H - ペンズイミダ ゾール-5-イル] - メタノールの合成

窒素気流下で、2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)-アミノ]-1-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)-1H-ベンズイミダゾール-5-カルボン酸メチルエステル(624mg、0.91mmol)を無水テトラヒドロフラン(10ml)に溶解し、0℃でリチウム水素化アルミニウム(72.4mg、1.82mmol)を加え、そのまま2時間攪拌した。飽和硫酸ナトリウム水溶液を加えた後、酢酸エチル続いてジクロロメタンで抽出した。それぞれを飽和食塩水で洗浄後、合わせて、無水硫酸ナトリウムで乾燥した。溶媒を減圧下に留去し、[2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)-アミノ]-1-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)ーアミノ]-1-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)ー1Hーベンズイミダゾール-5-イル]-メタノールを得た。LC-MSにより同定した。

収量 5 6 8 mg、収率 9 5 %、純度 8 9. 4 %、LCMS (6 6 1. 4 m/z M+1)。

[参考例1-5-16]

2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)-アミノ]-1-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)-1H-ベンズイミダゾール-5-カルボアルデヒドの合成

[2-[(1-ナフタレン-1-イルメチル-ピペリジン-4-イルメチル)-(2-トリメチルシラニル-エトキシメチル)-アミノ]-

1-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)-1H-ペンズイミ ダゾール-5-イル] -メタノール (467mg、0.71mmol) のジメチルスルホキシド溶液 (5 m l) を、1-ヒドロキシ-1-オキ ソ-1H-1λ⁵-ペンゾ [d] [1, 2] ヨードキソール-3-オン 297mg (1.06mmol) のジメチルスルホキシド溶液 (5ml)に加え、室温で18時間攪拌した。氷水(200ml)に反応溶液を 流し込み、室温で30分攪拌後、酢酸エチルエステルを加え10分間激 しく攪拌し、抽出を行った。飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、続いて飽 和食塩水で洗浄後、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を減圧下に 留去し、2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル) - (2-トリメチルシラニル-エトキシメチル) -アミノ] -1-(2-トリメチルシラニル-エトキシメチル)-1H-ペンズ イミダゾールー5ーカルボアルデヒドを得た。

収量475mg、収率100%、純度83.2%、LCMS(659. 3 m / z M + 1).

[参考例1-5-17]

1-[2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イ ルメチル)-(2-トリメチルシラニル-エトキシメチル)-アミノ] **-1-(2-トリメチルシラニル-エトキシメチル)-1H-ベンズイ** ミダゾール-5-イル]-プロパン-1-オルの合成

窒素気流下に、2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジ ン-4-イルメチル)-(2-トリメチルシラニル-エトキシメチル) -アミノ] -1- (2-トリメチルシラニル-エトキシメチル) -1H -ベンズイミダゾール-5-カルボアルデヒド(86mg、0.131 mmol) を無水テトラヒドロフラン (1.2ml) に溶解し、0℃で エチルマグネシウムプロミド (0.26ml、1Mテトラヒドロフラン

PCT/JP03/04841 WO 03/087089 492

溶液)を加え、添加後室温で13分間攪拌した。飽和塩化アンモニウム 水溶液を加えた後、酢酸エチルエステルで抽出を行った。有機層を飽和 食塩水で洗浄した後、硫酸ナトリウムで乾燥し、次に溶媒を減圧下に留 去し、1-[2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジンー 4-イルメチル)-(2-トリメチルシラニル-エトキシメチル)-ア **ミノ] -1-(2-トリメチルシラニル-エトキシメチル)-1H-ペ** ンズイミダゾールー5-イル]-プロパン-1-オルを得た。

収量92.5mg、収率100%、純度88%、LCMS(689.3 m/z M+1).

[実施例1-5-194]

1-{2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イ ルメチル) -アミノ] -1H-ベンズイミダゾール-5-イル}ープロ パンー1ーオルの合成

1- [2- [(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル) - (2-トリメチルシラニル-エトキシメチル) -アミノ **1-1-(2-トリメチルシラニル-エトキシメチル)-1H-ベンズ** イミダゾール-5-イル]-プロパン-1-オル(50mg、0.07 3 mm o 1) を無水ジメチルホルムアミド(2 m 1) に溶解し、フッ化 テトラプチルアンモニウム(0.5ml、1.0Mテトラヒドロフラン 溶液)を加え、100℃で13時間攪拌した。酢酸エチルエステル、水 を加えた後、水層をpH11にして、酢酸エチルエステルで抽出した。 有機層を飽和食塩水で洗浄し、次に無水硫酸ナトリウムによる乾燥を行 い、溶媒を減圧下に留去し、得られた残渣を薄層シリカゲルクロマトグ ラフィー(酢酸エチルエステル/メタノール=4/1)で精製した。さ らにHPLC分取により精製し、1-{2-{(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ペンズ

イミダゾールー5ーイル}ープロパン-1ーオルを得た。 収量1.08mg、収率3%、純度100%、LCMS(429.2m/2 M+1)。

[参考例1-5-18]

1-[2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)ーアミノ]
 -1-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)ー1Hーペンズイミダゾール-5-イル]ープロパン-1-オンの合成

1 - [2 - [(1 - ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル) - (2-トリメチルシラニル-エトキシメチル) -アミノ イミダゾール-5-イル] ープロパン-1-オル(72mg、0.10 mmol) のジメチルスルホキシド溶液(1ml) を、1-ヒドロキシ **−1−オキソ−1H−1入⁵−ペンゾ[d][1,2]ヨードキソール** -3-オン(44mg、0.157mmol)のジメチルスルホキシド 溶液 (1ml) に加え、室温で18時間攪拌した。氷水 (50ml) に 反応溶液を流し込み、室温で30分攪拌後、酢酸エチルエステルを加え 、10分間激しく攪拌し抽出を行った。飽和炭酸水素ナトリウム水溶液 、続いて飽和食塩水で洗浄後、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒 を減圧下に留去し、1-[2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルー ピペリジン-4-イルメチル)-(2-トリメチルシラニル-エトキシ メチル) -アミノ] -1-(2-トリメチルシラニル-エトキシメチル) -1H-ベンズイミダゾール-5-イル] ープロパン-1-オンを得 た。

収量64mg、収率89%、純度92.8%、LCMS(687.4m /z M+1)。

[実施例1-5-195]

 $1-\{2-[(1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)-アミノ]-1H-ベンズイミダゾール-5-イル}-プロパン-1-オンの合成$

1 - 「2 - 「(1 - ナフタレン-1 - イルメチルーピペリジンー4 -イルメチル) - (2-トリメチルシラニル-エトキシメチル) -アミノ] -1-(2-トリメチルシラニルーエトキシメチル)-1H-ベンズ イミダゾールー5-イル]ープロパンー1ーオン(32 mg、0.047 mmol)を、無水ジメチルホルムアミド (1 ml) に溶解し、フッ 化テトラブチルアンモニウム (0.8ml、1.0Mテトラヒドロフラ ン溶液)と水(5μ1)を加え、100℃で2時間30分間攪拌した。 水と酢酸エチルエステルを加え、酢酸エチルエステル抽出を行った。有 機層を飽和食塩水で洗浄し、次に無水硫酸ナトリウムによる乾燥を行い 、溶媒を減圧下に留去し得られた残渣を、薄層シリカゲルクロマトグラ フィー(ジクロロメタン/メタノール/TEA=85/10/1)によ り精製した。さらにHPLC分取と薄層シリカゲルクロマトグラフィー (ジクロロメタン/メタノール=8/2) により精製し、 $1-\{2-[\cdot]$ (1-ナフタレン-1-イルメチルーピペリジン-4-イルメチル)ー アミノ] -1H-ベンズイミダゾール-5-イル} -プロパン-1-オ ンを得た。

収量 2. 0 4 m g、収率 1 0 %、純度 1 0 0 %、LCMS (4 2 7. 2 m/z M+1)。

[実施例1-5-196と実施例1-5-197]

化合物番号1-5-196と1-5-197の化合物は、実施例1-5-195に従い、対応する原料より合成した。結果を表13に示す。

表13

化合物 No.1-5-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
1	2	3	477.4	477.1
2	14	31	442.9	443.1
3	15	35	442.6	443.2
4	12	29	420.6	421.2
5	1	2	491.4	491.2
6	4	9	457.0	457.2
7	11	26	456.6	457.2
8	21	52	434.6	435.2
9	48	92	428.5	429.1
10	51	100	406.5	407.2
11	8	20	463.4	463.1
12	13	36	439.5	440.1
13	500	58	434.6	435.1
14	19	28	477.4	477.1
15	41	100	442.6	443.2
16	45	100	420.6	421.2
17	6	24	477.4	477.1
18	23	99	442.6	443.2
19	24	100	420.6	421.2
20	1010	80	392.5	393.1
21	994	93	417.5	418.1
22	458	67	459.3	459.4
23	11	45	484.6	485.4
24	10	43	498.6	499.4
25	39	100	556.7	557.5
26	13	53	499.6	500.3
27	13	57	471.6	472.3
28	12	51	503.6	504.4
29	4	16	517.7	518.4
30	17	51	455.6	456.4
31	12	35	469.6	470.3
32	8	23	483.7	484.4

33	3	10	469.6	470.4
34	7	18	499.6	500.4
35	17	52	457.6	458.4
36	15	43	471.6	472.3
37	6	19	456.6	457.4
38	25	100	433.6	434.2
39	10	43	462.6	463.2
40	4	16	476.6	477.2
41	7	27	534.7	535.3
42	9	36	477.6	478.2
43	8	36	435.6	436.2
44	29	100	477.6	478.2
45	27	100	449.6	450.2
46	29	100	481.6	482.3
47	29	100	495.7	496.3
48	-14	61	458.6	459.2
49	9	39	487.7	488.3
50	- 11	47	502.6	503.3
51	10	42	474.6	475.2
52	9	39	506.7	507.2
53	10	38	520.7	521.3
54	11	24	456.0	456.2
55	13	27	485.0	485.2
56	8	16	499.0	499.2
57	9	16	557.1	557.2
58	16	32	500.0	500.1
59	10	20	500.0	500.2
60	15	32	472.0	472.2
61	17	34	504.0	504.1
62	19	37	518.1	518.2
63	21	48	440.0	440.2
64	8	17	469.0	469.1
65	23	48	483.0	483.2

66	19	35	541.1	541.2
67	9	19	484.0	484.2
68	2	5	442.0	442.1
69	11	23	484.0	484.1
70	26	53	488.0	488.2
71	29	58	502.1	502.2
72	21	46	456.0	456.1
73	14	31	457.6	458.2
74	15	34	435.6	436.2
75	5	11	460.6	461.2
76	14	31	458.0	458.1
77	11	25	442.0	442.1
78	14	32	441.6	442.2
79	12	29	419.6	420.2
80	10	22	444.6	445.2
81	15	34	442.0	442.2
82	10	23	426.0	426.1
83	9	21	427.5	428.2
84	10	25	405.5	406.2
85	2	5	430.6	431.2
86	10	23	427.9	428.1
87	23	56	411.9	412.2
88	12	45	522.5	522.0
89	13	52	518.4	518.1
90	6	29	474.4	474.0
91	11	47	503.5	503.1
92	10	41	517.5	517.1
93	6	26	518.4	518.1
94	5	20	490.4	490.0
95	11	42	575.5	575.1
96	9	37	536.5	536.0
97	18	60	475.4	475.2
98	24	92	490.4	490.0

99	12	28	476.4	476.0
100	8	15	557.5	557.3
101	5	10	543.5	543.3
102	5	9	526.5	526.3
103	5	8	538.5	538.1
104	5	10	516.5	516.3
105	5	10	542.6	542.3
106	8	16	514.4	514.2
107	2	5	486.4	486.2
108	4	9	478.4	484.3
109	4	7	544.5	544.2
110	11	20	546.5	546.3
111	3	5	560.5	560.3
112	10	20	517.5	517.2
113	12	22	530.5	531.3
114	10	21	471.4	471.1
115	3	5	532.5	532.3
116	7	14	472.4	473.3
117	10	18	516.5	516.3
118	9	18	502.5	502.0
119	7	14	543.5	543.3
120	3	6	486.4	486.3
121	4	8	502.5	502.3
122	10	19	528.5	528.2
123	7	14	502.5	502.0
124	9	18	488.5	488.2
125	7	13	570.6	570.2
126	33	70	472.4	473.3
127	20	38	542.6	543.3
128	33	60	545.6	545.3
129	24	47	516.5	517.3
130	31	56	545.6	545.4
131	28	55	502.5	503.3

132	32	70	460.4	461.2
133	23	45	518.5	519.3
134	25	48	530.5	531.3
135	23	45	502.5	503.3
136	23	44	518.5	519.3
137	19	37	520.5	521.3
138	16	30	528.5	529.3
139	19	36	528.5	529.3
140	33	70	470.4	471.3
141	19	34	556.6	557.4
142	15	30	517.5	517.3
143	17	34	488.5	489.3
144	20	41	488.5	489.3
145	20	41	488.5	489.3
146	7	14	516.5	517.3
147	22	41	531.5	529.3
148	17	30	559.5	559.3
149	16	34	474.4	475.2
150	21	41	500.5	501.3
151	15	29	514.5	515.3
152	9	18	504.5	505.3
153	34	58	573.6	573.4
154	28	56	504.5	504.3
155	35	61	571.6	571.4
156	31	59	529.5	529.3
157	28	48	587.6	587.4
158	20	36	546.5	547.3
159	3	6	500.5	500.2
160	2	3	502.4	502.3
161	2	4	528.5	528.2
162	1	2	516.5	516.3
163	1	2	532.5	532.3
164	2	4	517.5	517.3

165	36	71	503.4	503.3
166	19	38	489.4	489.2
167	6	10	550.5	550.3
168	3	· 6	503.4	503.3
169	2	4	485.4	485.2
170	1	2	502.5	502.1
171	2	3	508.9	508.1
172	4	6	559.6	559.3
173	3	6	502.5	502.0
174	22	37	589.6	589.4
175	21	35	603.6	603.3
176	5	10	523.5	523.2
177	6	12	523.5	523.2
178	5	10	523.5	523.2
179	5	11	504.5	504.3
180	7	14	508.5	508.2
181	2	3	520.9	520.2
182	2	3	488.5	488.2
183	4	7	538.5	538.1
184	821	100	400.5	401.2
185	34	4	398.5	399.2
186	7	29	395.5	396.3
187	1	3	428.6	429.2
188	2	9	426.6	427.2
189	4	1	412.5	413.2
190	3	1	440.6	441.2
191	822	91	400.5	401.2
192	34	4	398.6	399.2
193	7	29	395.6	396.3
194	1	3	428.5	429.2
195	2	10	426.6	427.2
196	7	18	499.0	500.4
197	871	41	428.0	429.2

[実施例1-6-1]

[1-(3,4-ジクロローベンジル)-ピベリジン-4-イルメチル]-(1-エチル-1H-ベンズイミダゾール-2-イル)-アミンの合成

(1H-ベンズイミダゾールー2ーイル)ー[1ー(3,4ージクロローベンジル)ーピペリジンー4ーイルメチル]ーアミン(20mg、0.05mmol)をジメチルホルムアミド(1ml)に溶かし、臭素化エチル(0.075mmol)と水素化ナトリウム(0.1mmol)を加え、室温で3時間30分攪拌した。反応溶液に氷、希塩酸を加え反応を停止し、溶液をSCX(ボンドエルートSCX500MG)に付した。SCXをメタノールで洗浄後、2規定アンモニアメタノール溶液で溶出し、得られた溶出液を減圧下に留去した。残渣を薄層シリカゲルクロマトグラフィー(ヘキサン/酢酸エチルエステル/ジクロロメタン/メタノール=60/25/10/5)により精製し、[1ー(3,4ージクロローベンジル)ーピペリジンー4ーイルメチル]ー(1ーエチルー1Hーベンズイミダゾールー2ーイル)ーアミンと[1ー(3,4ージクロローベンジル)ーピペリジンー4ーイルメチル]ーエチルー(1ーエチルー1Hーベンズイミダゾールー2ーイル)ーアミンと[1ー(3,4ージクロローベンジル)ーピペリジンー4ーイルメチル]ーエチルー(1ーエチルー1Hーベンズイミダゾールー2ーイル)ーアミンを得た。LC-MSにより同定した。

収量5.8 mg、収率28%、純度100%、実測値ESI/MS m /e 417.0 (M+1)。

[実施例1-6-2]

、対応する原料より合成した。

収量7.7mg、収率35%、純度100%、実測値ESI/MS m /e 445.1 (M+1)。

[実施例1-6-3から実施例1-6-15]

化合物番号1-6-3から1-6-15の化合物は、実施例1-6-1に従い、対応する原料より合成した。結果を表14に示す。

虫	4	A

化合物 No.1-6-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
1	6	28	417.4	417.0
2	8	35	445.4	445.1
3	15	52	569.6	569.3
4	6	23	479.5	479.3
5	6	20	557.6	557.2
6	6	26	473.5	473.1
7	1	3	625.7	625.4
8	9	34	507.5	507.3
9	2	7	461.4	461.2
10	6	24	517.5	517.2
11	3	13	446.4	446.2
12	3	15	460.4	460.1
13	8	33	461.4	461.2
14	4	20	442.4	443.1
15	6	24	489.4	489.2

《キナゾリノン誘導体の合成 その1》

[参考例2-1]

{1-[(3,4-ジクロロフェニル)メチル]-4-ピペリジル}メ チルアミンの合成

4-アミノメチルピペリジン(13.7g、120mmol)をアセ

トニトリル(200m1)に溶解し、炭酸カリウム(11.057g、80mmo1)と3, 4-ジクロロベンジルクロリド(<math>7.818g、40mmo1)を加えて、60℃で終夜撹拌した。反応終了後、ろ別を行い、溶媒を留去した。シリカゲルカラムクロマトグラフィー(ジクロロメタン/メタノール/トリエチルアミン=90/5/5)により精製し、 $\{1-[(3,4-ジクロロフェニル)メチル]-4-ピペリジル}メチルアミンを得た。LC-MS測定により同定した。$

収量10.8g、収率定量的、M+1=273.1。

[参考例2-2]

 $N-\{[(\{1-[(3,4-ジクロロフェニル)メチル](4-ピペリジル)\}メチル)アミノ]チオキソメチル<math>\}$ (フルオレン-9-イルメトキシ)カルポキシアミドの合成

 $\{1-[(3,4-ジクロロフェニル)メチル]-4-ピペリジル\}$ メチルアミン(1325mg、4.84mmo1)をテトラヒドロフラン(20ml)に溶解し、FmocNCS(9-フルオレニルメトキシカルボニルイソチオシアネート)(1498mg、5.32mmol)を加えて、室温で終夜撹拌した。反応終了後、濃縮し、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン/酢酸エチル=85/15)により精製し、N-{[({1-[(3,4-ジクロロフェニル)メチル](4-ピペリジル)}メチル)アミノ]チオキソメチル}(フルオレン-9-イルメトキシ)カルボキシアミドを得た。LC-MS測定により同定した。

収量2624mg、収率98%、M+1=554.1。

[参考例2-3]

N-{[({1-[(3,4-ジクロロフェニル)メチル](4-ピペリジル)} メチル)アミノ]チオキソメチル}(フルオレン-9-イルメトキシ)カルボキシアミド(553mg、1mmo1)をDMF(4ml)に溶解し、ピペリジン(0.989ml、10mmol)を加えて、室温で終夜撹拌した。反応終了後、水(20ml)を加えて、酢酸エチル(20ml×3回)で抽出した。抽出した有機層を水(100ml×2回)、続いて飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、ろ別し濃縮した。シリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル/メタノール=1/0→4/1)により精製し、アミノ[({1-[(3,4-ジクロロフェニル)メチル](4-ピペリジル)}メチル)アミノ]メタン-1-チオンを得た。LC-MS測定により同定した。収量284mg、収率86%、M+1=332.0。

[参考例2-4]

({1-[(3,4-ジクロロフェニル)メチル](4-ピペリジル)メチル)(イミノメチルチオメチル)アミンの合成

アミノ [({1-[(3,4-ジクロロフェニル)メチル] (4-ピペリジル) } メチル) アミノ] メタン-1-チオン (148mg、0.446mmol) をテトラヒドロフラン (5ml) に溶解し、ヨウ化メチル (71mg、0.491mmol) を加えて、室温で終夜撹拌した。反応終了後、濃縮し、デシケーター中で減圧乾燥し、({1-[(3,4-ジクロロフェニル) メチル] (4-ピペリジル) } メチル) (イミノメチルチオメチル) アミンを得た。LC-MS測定により同定した

収量211mg、収率定量的、M+1=346.1。

[実施例2-1]

2-[({1-[(3, 4-ジクロロフェニル)メチル]-4-ピペリ

PCT/JP03/04841 WO 03/087089 505

ジル) メチル) アミノ] ヒドロキナゾリン-4-オンの合成

({1-[(3,4-ジクロロフェニル)メチル](4-ピペリジル) } メチル) (イミノメチルチオメチル) アミン (70mg、0.14 8 mm o l) とイサト酸無水物 (2 7 mg、0.163 mm o l) をD MF (1.5 m l) に溶解し、80℃で2時間撹拌した。2N水酸化ナ トリウム水溶液(1ml)を加えて、反応を停止した。水(15ml) を加え、酢酸エチル(15ml×3回)で抽出した。抽出した有機層を 水(50ml×2回)、続いて飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウ ムで乾燥後、ろ別し濃縮した。シリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル/メタノール=1/0→4/1)により精製し、2-[({ 1-[(3,4-ジクロロフェニル)メチル]-4-ピペリジル}メチ ル) アミノ] ヒドロキナゾリン-4-オンを得た。LC-MS測定によ り同定した。

収量27mg、収率44%、M+1=417.1。

[実施例2-2~2-3]

化合物番号2-2から2-3の化合物は、それぞれ対応する反応物を 用いて、実施例2-1の方法に従い合成した。結果を表15に示す。

《キナゾリノン誘導体の合成 その2》

[参考例2-5]

2-メチルチオヒドロキナゾリン-4オンの合成

2-メルカプト-4(3H)キナゾリノン(25mmol, 4.45 g) を水(100ml)と2N-NaOH(1. leq, 14ml)の 混合水溶液に溶解し、MeI(1. leq, 1. 72ml)を加えて、 室温で2時間30分撹拌した。反応終了後、ろ別し、水180mlを加 えて洗浄し、減圧下、デシケーター中で4時間乾燥した。LC-MSに より同定した。

収率定量的、収量5.5g、M+1=192.9。

[実施例2-4]

2-({[1-(ナフチルメチル)-4-ピペリジル]メチル}アミノ)ヒドロキナゾリン-4-オンの合成

[1-(ナフチルメチル)-4-ピペリジル]メチルアミン(4.4 mmol, 1122mg)をDMA(15ml)に溶解し、NEt3(1.5eq,920μL)、2-メチルチオヒドロキナゾリン-4オン(2eq,1690mg)を加えた。100℃で終夜撹拌し、反応終了後、酢酸エチル(50ml×3回)で抽出し、水(150ml×2回)で洗浄後、硫酸ナトリウムで乾燥した。濃縮後、カラムクロマトグラフィー(Hex/AcOEt=1/9,AcOEt×2)により精製した。LC-MSにより同定した。

収率10%、収量159mg、M+1=399.3。

《キナゾリノン誘導体の合成 その3》

[2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-オン塩酸塩の合成

[参考例2-6]

1-Boc-4-アミノメチルピペリジンの調整

4-アミノメチルピペリジン(10.0g,87.6mmol)をトルエン(175 mL)に溶解し、ベンズアルデヒド(8.90mL,87.6mmol)を加え、Dean-Starkトラップを備えて、1時間加熱還流した。反応液を室温に冷却後、二炭酸ジーtープチル(20.1mL,87.6mmol)を4回に分けて1時間で加え、一晩攪拌した。反応液を減圧濃縮した残渣に、氷浴中で硫酸水素カリウム水溶液(1.0M,140mL,140mmol)を加えて、2時間攪拌した。この水溶液をジエチルエーテル(100mL)で洗浄後、1規定

507

水酸化ナトリウム水溶液を加えて、pH約7に調製した。この水溶液を酢酸エチル(200mL)で洗浄した後に、1規定水酸化ナトリウム水溶液を加えて、pH約12に調整し、酢酸エチル(100mL×3回)で抽出した。得られた有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥させた。これを減圧濃縮、真空乾燥した。LC-MS測定により同定した。

収量16.04g、収率85%、M+23=237.1。

[参考例2-7]

[({[フルオレン-9-イルメトキシ]カルボニルアミノ}チオキソメチル)アミノ]メチル]ピペリジンカルボン酸tertープチルエステルの合成

収量4445mg、収率90%、M+1=496.2。

[参考例2-8]

 $4 - \{ [(アミノチオキソメチル) アミノ] メチル \} ピペリジンカルボン酸 <math>t e r t - プチルエステルの合成$

({ [7n + 1 - 1] チオキソ タチル) アミノ] メチル] ピペリジンカルボン酸 tertoremetarrow tertoremetarr

WO 03/087089

し、ピペリジン(7.99ml、80.8mmol)を加えて、室温で終夜撹拌した。反応終了後、水(100ml)を加えて、酢酸エチル(100ml×3回)で抽出した。抽出した有機層を水(300ml×2回)、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、ろ別し濃縮した。シリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン/酢酸エチル=1/1→酢酸エチル)により精製し、4-{[(アミノチオキソメチル)アミノ]メチル)ピペリジンカルボン酸 tertープチルエステルを得た。LC-MS測定により同定した。

収量1075mg、収率98%、M+1=274.1。

[参考例2-9]

4-{[(イミノメチルチオメチル)アミノ]メチル}ピペリジンカルボン酸tertープチルエステルヨウ化水素塩の合成

4-{[(アミノチオキソメチル) アミノ] メチル} ピペリジンカル ボン酸 tertーブチルエステル (1075mg、3.94mmol) をテトラヒドロフラン (30ml) に溶解し、ヨウ化メチル (616mg、4.33mmol) を加えて、室温で終夜撹拌した。反応終了後、 濃縮し、デシケーター中で減圧乾燥し、4-{[(イミノメチルチオメチル) アミノ] メチル} ピペリジンカルボン酸 tertーブチルエステルヨウ化水素塩を得た。LC-MS測定により同定した。

収量1597mg、収率98%、M+1=288.1。

[参考例2-10]

 $4 - \{ [(4-オキソヒドロキナゾリン-2-イル) アミノ] メチル \}$ ピペリジンカルボン酸 t e r t - プチルエステルの合成

 $4-\{[(イミノメチルチオメチル) アミノ] メチル <math>\}$ ピペリジンカルボン酸 $tertertion tertertion tertertion to the substitution <math>1 \cdot 5mmol$ を $1 \cdot 5mmol$ を

. 868ml、6. 23mmol)とイサト酸無水物(2029mg、12. 45mmol)を加えて、80℃で2時間撹拌した。2N水酸化ナトリウム水溶液(10ml)を加えて反応を停止した。水(100ml)を加え、酢酸エチル(100ml×3回)で抽出した。抽出した有機層を水(100ml×2回)、続いて飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、ろ別し濃縮した。シリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン/酢酸エチル=1/1→1/2)により精製し、4ー【[(4-オキソヒドロキナゾリン-2-イル)アミノ]メチル】ピペリジンカルボン酸 tertープチルエステルを得た。LC-MS測定により同定した。

収量685mg、収率46%、M+1=359.1。

[参考例2-11]

2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-オン 塩酸塩の合成

4-{[(4-オキソヒドロキナゾリン-2-イル)アミノ]メチル}ピペリジンカルボン酸 tert-ブチルエステル(685mg、1.91mmol)をメタノール(5ml)に溶解し、4N-塩酸ジオキサン溶液(5ml)に加えて、室温で終夜撹拌した。反応終了後、濃縮し、デシケーター中で減圧乾燥し、2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-オン塩酸塩を得た。LC-MS測定により同定した。

収量581mg、収率定量的、M+1=259.1。

<u>[2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-オンの合成</u>

[参考例2-12]

(1-ベンジル-4-ピペリジル) メチルアミンの合成

4-Pミノメチルピペリジン(5.754ml、50mmol)をアセトニトリル(200ml)に溶解し、炭酸カリウム(13.82g、100mmol)とペンジルクロリド(17.13g、150mmol)を加えて、60℃で終夜撹拌した。反応終了後、ろ別を行い、溶媒を留去した。展開溶媒(CH2Cl2/MeOH/NEt3=90/5/5)を用いて、シリカゲルカラムクロマトグラフィーにより精製し、(1-ペンジルー4ーピペリジル)メチルアミンを得た。LC-MS測定により同定した。

収率 9 1 %、収量 9. 2 7 7 g、M+1=205.2。

[参考例2-13]

2-({[1-ペンジル-4-ピペリジル]メチル}アミノ)ヒドロキ ナゾリン-4-オンの合成

(1-ベンジル-4-ピペリジル)メチルアミンを、参考例2-7(収率84%)、2-8(収率73%)、2-9(収率定量的)、及び2-10(収率73%)に従い、2-({[1-ベンジル-4-ピペリジル]メチル}アミノ)ヒドロキナゾリン-4-オンを合成した。

[参考例2-14]

2-[(4-ピペリジルメチル) アミノ] ヒドロキナゾリン-4-オン の合成

収量588 mg, 収率86%、M+1=259.1。

[実施例2-5]

2-[((1-[(2-クロロフェニル)メチル]-4-ピペリジル)メチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-オンの合成

2- [(4-ピペリジルメチル) アミノ] ヒドロキナゾリン-4-オン塩酸塩(0.1mmol,33mg、参考例2-11) 又は2- [(4-ピペリジルメチル) アミノ] ヒドロキナゾリン-4-オン(0.1mmol)をDMF/酢酸(10/1,1ml)に溶解し、2-クロロベンズアルデヒド(0.3mmol,0.034ml)とNaBH(OAc)3(0.3mmol,64mg)を加えて、室温で終夜撹拌した。MeOH1mlを加えて反応を停止した。反応溶液をSCX(ボンドエルートSCX500MG)に注入した。CHCl3/MeOH(=1/1、5ml×2回)で洗浄した後、2N-NH3/MeOH溶液5mlで溶離した。遠心濃縮器を用いて溶媒を留去し、2- [({1- [(2-クロロフェニル)メチル]-4-ピペリジル}メチル)アミノ] ヒドロキナゾリン-4-オンを得た。

収量 15 mg、収率 39%、純度 92~96% M+1=383.1

[実施例2-6~2-30、実施例2-186~2-200]

化合物番号2-6~2-30、化合物番号2-186~2-200の 化合物は、それぞれ対応する反応物を用いて、実施例2-5の方法に従 い、合成した。結果を表15に示す。

[2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ] ヒドロキナゾリン-4-オン塩酸塩類縁体の合成

[参考例2-15]

2-アミノ-5-(メトキシカルボニル)安息香酸の合成

2-7ミノー5-3ード安息香酸(4mmol, 1052mg)をDMF(10ml)とMeOH(5ml)に溶解し、NEt3(3eq, 1.67ml)を加えた。続いて、酢酸パラジウム(0.1eq, 90mg)、dppp(0.1eq, 165mg)を加えて、一酸化炭素に置換し、80℃で5時間撹拌した。反応終了後、酢酸(2.5ml)を加えて反応を停止した。水(50ml)を加えて、酢酸エチル(50ml×3ml)で抽出した。有機層を、水(100ml×2ml)で洗浄後、硫酸ナトリウムで乾燥した。濃縮後、展開溶媒(100ml×10ml)を用いて、シリカゲルクロマトグラフィーにより精製し、100ml)を用いて、シリカゲルクロマトグラフィーにより精製し、100ml)を開いて、シリカゲルクロマトグラフィーにより精製し、100ml)を開いて、シリカゲルクロマトグラフィーにより精製し、100ml)を開いて、シリカゲルクロマトグラフィーにより

収率79%、収量618mg、M+1=196.0。

《置換イサト酸無水物の合成 その1》

[参考例2-16]

2-(Boc)アミノー6-クロロ安息香酸の合成

 $2-アミノ-6-クロロ安息香酸(1.13g,6.59mmo1)をテトラヒドロフラン(5.0mL)に溶解し、ナトリウムピストリメチルシリルアミド/1.0M in THF(19.8mL,19.8mmol)を滴下した。これを15分間攪拌した後に、(Boc)<math>_2$ O(1.82mL,7.91mmol)のテトラヒドロフラン溶液(2.0mL)を滴下し、3時間攪拌した。反応液に水(20mL)及び1規定塩酸(約25mL)を加えて、 $_2$ H約4に調製した。これを酢酸エチル(40mL×3回)で抽出し、得られた有機層を水(50mL×2回)、飽和食塩水(50mL)で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥させた。これを減圧濃縮して得られた濃縮残渣を、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(塩化メチレン:メタノール:酢酸=95:5:1)で

精製して、2-(Boc)アミノー6-クロロ安息香酸を得た。LC-MSとNMRにより同定した。

収量1.62g,収率90%、M+23=294.0。

 $^{1}H-NMR$ (270MHz, CDCl₃): δ 8. 40 (1H, s) , 8. 0.4 (1H, d, J = 8. 2Hz), 7. 3.5 (1H, t, J =8. 2 Hz), 7. 13 (1H, d, J=8. 2 Hz), 1. 52 (9H, s) ppm.

以下の中間体を、それぞれ対応する反応物を用いて、参考例2-16 の方法に従い合成した。

- 2- (Boc) アミノ-3-クロロ安息香酸:収量3.58g, 収率7 0%, M+23=294. 0.
- 2 (Boc) アミノ-5-メトキシカルボニル安息香酸:収量988 mg, 収率49%, M+1=296.1。

[参考例2-17]

5-クロロイサト酸無水物の合成

2-(Boc) アミノー6-クロロ安息香酸(1.51g, 5.56 mmol)を、トルエン(20mL)に懸濁し、加熱還流させた。ここ に、オキザリルクロリド(0.572 mL, 6.67mmol)を滴 下し、10分間激しく攪拌した。反応液を氷冷した後に、析出した結晶 を濾取して、n-ヘキサンで洗浄し、デシケーター中で乾燥し、5-ク ロロイサト酸無水物を得た。

収量769mg、収率70%、M+1=198.0。

 ${}^{1}H-NMR$ (270MHz, DMSO-d6): δ 11.8 (1H, s), 7. 65 (1H, t, J = 8.2Hz), 7. 30 (1H, d, J = 8. 2 Hz), 7. 10 (1H, d, J = 8. 2 Hz) ppm.

以下の中間体をそれぞれ対応する反応物を用いて、参考例2-17の

方法に従い合成した。

- 8-クロロイサト酸無水物:収量1. 42g, 収率55%, M+1=1 97.9
- 6-メトキシカルポニルイサト酸無水物:収量397mg,収率57%, M+1=222.0.
- 6-トリフルオロメチルイサト酸無水物:収量1.52g, 収率50%, M+1=232.0.

《置換イサト酸無水物の合成 その2》

[参考例2-18]

- 6-(トリフルオロメトキシ)イサト酸無水物の合成
- 5-(トリフルオロメトキシ)アントラニル酸(2.221g、10 . 04mmol) をTHF (25mL) に溶解し、トリホスゲン (1.
- 08g)を加えて、室温で終夜撹拌した。反応終了後、溶媒を除去し、

残渣を減圧乾燥した。アセトン及びヘキサンで洗浄し、デシケーター中 で減圧乾燥し、6-(トリフルオロメトキシ)イサト酸無水物を得た。

LC-MSにより同定した。

収量1.516g、収率61%、M+1=248.0。

以下の中間体をそれぞれ対応する反応物を用いて、参考例2-18の 方法に従い合成した。

- 6-二トロイサト酸無水物:収量0.889g、収率43%、M+1= 208.9.
- 6-メチルイサト酸無水物:収量1.251g、収率70%、M+1= 178.0.
- 5-カルポキシルイサト酸無水物:収量1.352g、収率65%、M +1=208.0
- 6-フルオロイサト酸無水物:M+1=182.0。

6-ヒドロキシイサト酸無水物:M+1=180.0。

6-メトキシイサト酸無水物:M+1=194.0。

5-メチルイサト酸無水物:M+1=178.0。

6-アセトアミドイサト酸無水物:収量0.4g、収率9%、1H-NMR(200MHz, DMSO):δ2.05(s, 3H),7.05(d, 1H),7.85(dd, 1H),8.25(d, 1H),10.15(s, 1H).

《置換イサト酸無水物の合成 その3》

[参考例2-19]

N-(3, 4-ジメチルフェニル)-2-ヒドロキシイミノーアセトアミドの合成

クロラール (73.8g、0.41mol)、硫酸ナトリウム (1066g)の水 (2.5ml)溶液、3,4ージメチルアミン (50g、0.41mol)及び濃塩酸 (35.4ml)の水溶液 (600ml)の混合溶液にヒドロキシルアミン (90g、0.41mmol)の水溶液 (500ml)を添加し、過熱還流下1時間攪拌する。得られた熱溶液を濾過し、得られた沈殿を水及びジクロロメタンにて洗浄し、Nー(3,4ージメチルフェニル)ー2ーヒドロキシイミノーアセトアミドを得た。

収量63g、収率80%

[参考例2-20]

4, 5-ジメチル-1H-インドール-2, 3-ジオンの合成

濃硫酸(85ml)の水溶液(17ml)に、N-(3,4-ジメチルフェニル)-2-ヒドロキシイミノーアセトアミド(30g、0.156mmol)をゆっくり添加し、85 $^{\circ}$ にて2時間攪拌する。得られた溶液を氷冷水に注ぎ、析出した橙色固体を濾取する。得られた固体を

10%水酸化ナトリウム水溶液に溶解させ、活性炭を添加し攪拌する。 得られた溶液を濾過し酢酸を用いて酸性にして4,5-ジメチル-1H -インドール-2,3-ジオンを結晶として得た。

収量9.8g、収率30%

¹H-NMR (200Mhz, DMSO-d6): 2. 25 (s, 3 H), 2. 55 (s, 3H), 6. 95 (d, 2H), 7. 50 (d, 2H), 10. 55 (bs. 1H)

[参考例2-21]

6-アミノー2、3-ジメチル安息香酸の合成

4,5-ジメチル-1H-インドール-2,3-ジオン(9.8g、0.056mmol)及び水酸化ナトリウム(8.1g、0.2mol)の水(80ml)溶液を85℃に加熱し、10%過酸化水素水溶液(43ml)をゆっくり加える。得られた溶液を85℃にて2時間攪拌した後、室温まで冷却し、濾過する。濾液に硫酸を用いて酸性にして6-アミノ-2,3-ジメチル安息香酸を結晶として得た。

収量3.6g、収率38%

¹H-NMR (200Mhz, DMSO-d6): 2.05 (s, 3 H), 2.15 (s, 3H), 6.50 (d, 2H), 6.92 (d, 2H)

[参考例2-22]

5.6-ジメチルイサト酸無水物の合成

6-アミノ-2, 3-ジメチル安息香酸(<math>1g、6mmol)を用いて参考例 2-18の方法に従い、5, 6-ジメチルイサト酸無水物を合成した。

収量500mg、収率92%

¹H-NMR (200, DMSO): 2. 25 (s, 3H), 2. 55

(s, 3H), 6. 92 (d, 2H), 7. 50 (d, 2H), 10. 65 (bs, 1H)

以下のイサト酸無水物をそれぞれ対応する反応物を用いて、参考例2-19~22の方法に従い合成した。

5-メチルー6-フルオローイサト酸無水物:

¹H-NMR (200Mhz, DMSO-d6): 2. 45 (s, 3 H), 6. 75 (dd, 1H), 7. 45 (dd, 1H), 11. 0 (bs, 1H).

5-メチルー6-プロモーイサト酸無水物:

¹H-NMR (200, DMSO): 2. 75 (s, 3H), 6. 85 (d, 1H), 7. 95 (d, 1H), 10. 75 (bs, 1H)

6-(N. N-ジメチルアミノ-スルホニル)-イサト酸無水物:

'H-NMR (200Mhz, DMSO-d6): 2.65 (s, 6 H), 7.35 (d, 1H), 8.05 (s, 1H), 8.15 (d,

1H), 11.2 (bs, 1H)

6-メトキシー7-メチルーイサト酸無水物:

M+1=208.0

5-メチルー6-メトキシーイサト酸無水物:

M+1=208.0

6、7-ジメチルーイサト酸無水物:

¹H-NMR (200, DMSO): 2. 24 (s, 3H), 2. 29 (s, 3H), 6. 91 (s, 1H), 7. 66 (s, 1H), 10. 60 (bs, 1H).

5, 7-ジメチルーイサト酸無水物:

¹H-NMR (200Mhz, DMSO-d6): 6. 91 (s, 1 H); 6. 79 (s, 1H); 2. 56 (s, 3H); 2. 32 (s.

3 H)

6-エチルーイサト酸無水物:

¹H-NMR (200, DMSO): 7. 73 (s, 1H); 7. 65 (d, 1H); 7. 09 (d, 1H); 2. 64 (q, 2H); 1. 18 (t, 3H).

6-エトキシーイサト酸無水物:

¹H-NMR (200Mhz, DMSO-d6): 1. 35 (t, 3 H), 4. 05 (q, 2H), 7. 05 (d, 1H), 7. 35 (d, 1H), 7. 45 (dd, 1H), 10. 5 (bs, 1H)

5-メチル-8-フルオローイサト酸無水物:

¹H-NMR (200Mhz, DMSO-d6): 2.56 (s, 3) H), 7.05 (dd, 1H), 7.55 (dd, 1H)

5、8-ジメチル-イサト酸無水物:

¹H-NMR (200Mhz, DMSO-d6): 2. 27 (s, 3 H), 2. 56 (s, 3H), 7. 00 (d, 1H), 7. 45 (d, 1H)

6-イソプロピル-イサト酸無水物:

'H-NMR (200, DMSO): 7.73 (s, 1H); 7.65 (d, 1H); 7.10 (d, 1H); 2.95 (h, 1H); 1.2 0 (d, 6H).

6-スルフォニルフェニルーイサト酸無水物:

¹H-NMR (200Mhz, DMSO-d6): 7. 35 (d, 1 H), 7. 65 (m, 3H); 8. 00 (m, 2H); 8. 25 (dd, 1H), 8. 35 (d, 1H), 11. 30 (s, 1H)

《置換イサト酸無水物の合成 その4》

[参考例2-23]

2-アミノー5-メチルスルファニル安息香酸の合成

5-クロロ-2-二トロ安息香酸(50g、0.25mmol)の水溶液(500ml)に4規定水酸化ナトリウム水溶液(42m)を添加する。得られた溶液にNa₂S(66g、0.8mol)の水溶液(150ml)を加え、55℃にて2.5時間攪拌する。得られた溶液に20%水酸化ナトリウム水溶液(50ml)及びジメチル硫酸(63ml、0.66mmol)を加え、80℃にて1時間攪拌する。得られた溶液に塩酸を加え、析出した沈殿を濾取、エーテルにて洗浄し、2-アミノ-5-メチルスルファニル安息香酸を得た。

収量14g、収率26%

[参考例2-24]

2-アミノー5-メチルスルホニル安息香酸の合成

2-アミノ-5-メチルスルファニル安息香酸(12g、0.055 mol)のジクロロメタン及びアセトン溶液に、m-クロロー過安息香酸(42.7g、0.165mmol)を添加し、室温にて3時間攪拌した。析出した固体を減取、エーテル及びジクロロメタンにて洗浄し、2-アミノ-5-メチルスルホニル安息香酸を得た。

収量4g、収率30%

¹H-NMR (200Mhz, DMSO-d6): 3. 15 (s, 3 H), 6. 95 (dd, 1H), 7. 55 (bs, 2H), 7. 77 (dd, 1H), 8. 25 (d, 1H).

[参考例2-25]

6-メタンスルホニルーイサト酸無水物の合成

2-アミノ-5-メチルスルホニル安息香酸(2g、9.6mmol) を用いて、参考例11の方法に従い、6-メタンスルホニルーイサト酸無水物を合成した。

収量1500mg、収率66%

¹H-NMR (200Mhz, DMSO-d6): 3. 35 (s, 3 H), 7. 35 (d, 1H), 8. 25 (dd, 1H), 8. 35 (d, 1H), 9. 90 (s, 1H)

[参考例2-26]

2- [(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-オン 塩酸塩類縁体の合成

参考例2-17又は2-18を用いて合成したイサト酸無水物に対して、参考例2-10及び参考例2-11に従って、以下に示す中間体を合成した。

- 5-クロロ-2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-オン塩酸塩。
- 8-クロロ-2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-オン塩酸塩。
- 6-メトキシカルボニル-2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-オン塩酸塩。
- 6-トリフルオロメチル-2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒ ドロキナゾリン-4-オン塩酸塩。
- 6-トリフルオロメトキシ-2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ] ヒドロキナゾリン-4-オン塩酸塩。
- 6-ニトロー 2- [(4-ピペリジルメチル) アミノ] ヒドロキナゾリン- 4-オン塩酸塩。
- 6-メチル-2- [(4-ピペリジルメチル) アミノ] ヒドロキナゾリン-4-オン塩酸塩。
- 5-メトキシカルポニル-2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒ ドロキナゾリン-4-オン塩酸塩。

6-フルオロ-2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナゾ リンー4ーオン塩酸塩。

6-ヒドロキシ-2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナ ゾリンー4ーオン塩酸塩。

6-メトキシー2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナゾ リンー4ーオン塩酸塩。

5-メチル-2-「(4-ピペリジルメチル)アミノ〕ヒドロキナゾリ ンー4ーオン塩酸塩。

[実施例2-201~2-250、499、511,513,56 5]

化合物番号2-201~2-250、499、511、513、及び 565の化合物を、参考例2-15~2-19によって合成した、それ ぞれ対応する2-〔(4-ピペリジルメチル)アミノ〕ヒドロキナゾリ ン-4-オン塩酸塩類緑体と反応物を用いて、実施例2-5の方法に従 い、合成した。結果を表15に示す。

3-Nアルキルキナゾリノン誘導体の合成法

[参考例2-27]

4-({[(メチルアミノ)チオキソメチル]アミノ}メチル)ピペリ ジンカルボン酸 tertプチルエステルの合成

1-Boc-4-アミノメチルピペリジン(642mg、3mmol)をTHF(8ml)に溶解し、メチルイソチオシアネート(241m g、3.3mmol)を加えて、終夜室温で撹拌した。反応終了後、シ リカゲルカラムクロマトグラフィー(Hex/AcOEt=1/4)に より精製し、4-(【「(メチルアミノ)チオキソメチル]アミノ}メ チル) ピペリジンカルポン酸 tertプチルエステルを得た。LC-M S測定により同定した。

収量839mg、収率98%、M+1=288.1。

[参考例2-28]

3-メチル-2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]-3-ヒドロキナゾリン-4-オン塩酸塩の合成

参考例2-9 (収率94%、収量1171mg)、参考例2-10 (収率33%、収量331mg)、参考例2-11 (収率定量的、収量116mg) に従い、3-メチル-2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]-3-ヒドロキナゾリン-4-オン塩酸塩を合成した。

収率定量的、収量116mg、M+1=273.1。

[実施例2-492~2-495]

化合物番号2-492~2-495の化合物を、参考例2-20、2-21によって合成した化合物に対し、それぞれ対応する反応物を用いて、実施例2-5の方法に従い合成した。結果を表15に示す。

表15

化合物 No.2-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
1	27.0	44	416.1	417.1
2	25.0	38	450.1	453.2 (CI × 3)
3	4.1	6	432.2	433.2
4	159.0	10	398.2	399.3
5	15.0	39	382.1	383.1
6	21.0	55	382.1	383.1
7	25.0	65	382.1	383.1
8	23.3	92	378.2	379.1
9	36.0	100	378.2	379.1
10	22.6	97	376.2	377.2
11	23.2	97	398.2	399.1
12	25.3	95	442.1	443.0
13	27.7	100	456.1	458.1 (Br)
14	19.3	72	444.1	445.0

15	24.8	97	426.1	427.1
16	23.3	90	432.1	433.1
17	23.3	97	400.1	401.1
18	24.3	90	401.2	402.2
19	29.1	100	404.2	405.2
20	11.9	50	394.2	395.2
21	13.1	55	393.2	394.2
22	12.1	53	378.2	379.2
23	17.0	71	398.2	399.2
24	12.5	60	348.2	349.2
25	7.6	35	362.2	363.2
26	1.6	3	476.0	479.0 (Br)
27	6.0	15	389.2	390.2
28	12.0	30	466.1	467.2
29	12.0	28	466.1	467.1
30	14.0	40	398.2	399.1
186	15.0	57	432.1	433.0
187	25.8	95	443.1	444.1
188	25.0	96	428.2	429.1
189	21.6	85	416.1	417.1
190	22.6	80	460.1	463.0 (Br,Cl)
191	24.4	93	427.1	428.1
192	26.6	96	412.2	413.1
193	21.3	75	466.1	467.1
194	17.2	65	435.2	436.2
195	24.2	90	438.1	439.1
196	21.4	92	382.2	383.1
197	22.5	90	410.2	411.1
198	16.5	57	476.1	479 (Br,Cl)
199	7.8	30	432.2	433.1
200	6.3	26	396.2	397.1
201	1.0	5	466.1	469.1 (CI×3)

202	4.7	34	462.1	463.0
203	4.0	21	490.1	491.1
204	4.8	34	466.1	469.0 (CI×3)
205	2.0	41	490.1	491.0
206	2.5	14	466.1	467.0
207	2.8	14	516.1	517.1
208	2.9	15	490.1	491.1
209	3.9	19	500.1	501.1
210	2.4	. 12	446.1	447.1
211	5.0	26	450.1	451.1
212	2.5	13	448.1	449.0
213	4.0	9	477.1	478.0
214	20.0	37	468.1	469.1
215	7.0	13	450.1	451.0
216	2.8	6	446.1	447.1
217	3.0	8	457.1	458.1
218	2.2	13	432.1	433.0
219	9.5	74	428.2	429.3
220	5.5	31.	456.2	457.1
221	5.2	40	432.1	433.1
222	3.1	68	456.2	457.2
223	6.7	40	432.1	433.1
224	5.0	27	482.1	483.1
225	3.5	20	456.2	457.2
226	3.4	18	466.1	467.1
227	3.0	17	412.2	413.1
228	5.9	33	416.1	417.0
229	4.0	23	432.2	433.1
230	2.0	23	428.2	429.2
231	1.0	6	456.2	457.2
232	1.6	9	432.2	433.2
233	1.7	9	456.2	457.3

		_		
234	7.2	43	432.2	433.1
235	8.5	46	482.2	483.1
236	2.6	· 15	456.2	457.2
237	2.0	11	466.2	467.2
238	3.7	21	412.2	413.2
239	5.3	30	416.2	417.1
240	6.3	38	410.2	411.2
241	2.9	36	406.2	407.3
242	9.2	55	434.2	435.2
243	10.2	62	410.2	411.2
244	21.1	121	434.2	435.2
245	10.0	63	410.2	411.1
246	15.7	89	460.2	461.2
247	2.1	13	434.2	435.2
248	5.8	33	444.2	445.2
249	4.4	26	390.2	391.2
250	7.6	45	394.2	395.1
492	5.0	17	446.1	447.1
493	9.0	31	412.2	413.2
494	16.0	55	412.2	413.2
495	15.0	52	390.2	391.2
499	12.0	38	430.9	431.1
511	10.0	32	434.9	435.1
513	6.0	16	430.9	431.1
565	9.2	26	442.9	443.1

ベンゾチアジアジン誘導体の合成法

[参考例3-1]

7-フルオロ-2H, 4H-ベンゾ [e] 1, 2, 4-チアジアジン-1, 1, 3-トリオンの合成

クロロスルホニルイソシアナート(3.29mL, 37.8mmol

)を二トロエタン(45mL)に溶解し、-80℃に冷却した。これに、4-フルオロアニリン(3.50g,31.5mmol)の二トロメタン溶液(5mL)を、10分間で滴下した。反応液を0℃まで昇温し、塩化アルミニウム(5.33g,40.0mmol)を加えた。30分間加熱還流した後に、室温まで冷却してから、反応液を氷水(120mL)に注いだ。析出した結晶を濾取、乾燥して、7-フルオロ-2H,4H-ベンゾ[e]1,2,4-チアジアジン-1,1,3-トリオンを得た。

収量3.72g、収率55%、M+1=217.0。

参考例3-1に従い、7-メチル-2H,4H-ベンゾ[e]1,2,4-チアジアジン-1,1,3-トリオン(4.24g、67%)、7-エチル-2H,4H-ベンゾ[e]1,2,4-チアジアジン-1,1,3-トリオン(2.6g、37%)、及び7-メトキシ-2H,4H-ベンゾ[e]1,2,4-チアジアジン-1,1,3-トリオン(1.09g、16%)を合成した。

[参考例3-2]

2-アミノ-5-フルオロペンゼンスルホンアミドの合成

7-7ルオロ-2 H, 4 H - ベンゾ [e] 1, 2, 4-4 アジアジン-1, 1, 3- トリオン(3. 0 0 g, 1 3. 9 mm o 1)を、5 0 % 硫酸(9 0 m L)に懸濁し、1 3 0 $\mathbb C$ で 1 時間攪拌した。反応液を氷浴で冷却しながら、4 0 % 水酸化ナトリウム水溶液を加えて中和した。この水溶液を2 0 0 m L まで減圧濃縮し、析出物を濾取した。これを酢酸エチル(1 0 0 m L)に懸濁させて、不溶物を濾別した。濾液を減圧濃縮、乾燥して2- アミノ- 5- フルオロベンゼンスルホンアミドを得た

収量2. 27g、収率86%、M+1=191. 0。

参考例 3-2 に従い、2-アミノ-5-メチルペンゼンスルホンアミド (収量 <math>958 m g、収率 55%)、2-アミノ-5-エチルペンゼンスルホンアミド (収量 <math>1.4 g、収率 64%)、及び 2-アミノ-5-メトキシベンゼンスルホンアミド (収量 <math>696 m g、収率 72%)を合成した。

[参考例 3-3]

2-プロモー4, 5-ジメチルニトロペンゼンの合成

磁気撹拌子を備えた300mLなすフラスコに、4,5ージメチルー2ーニトロアニリン10.02g(60.3mmol)を量り取り、48%臭化水素酸水溶液30mLと水30mLを加えて激しく撹拌した。 感濁液は、橙色となった。橙色サスペンジョンのまま、氷水ー食塩浴上で冷却し、液温が5℃を上回らないように亜硝酸ナトリウム4.422g(64.1mmol)を24mLの水に溶解した水溶液を、橙色サスペンジョンに滴下した。滴下が完了したとき、反応液は茶褐色溶液になった。氷水浴上でそのまま茶褐色溶液を撹拌した。

磁気撹拌子を備えた1L三角フラスコへ、48%臭化水素酸水溶液30mL、臭化銅(I)11.85g(82.6mmol)を入れて水水浴上で冷却し、撹拌しながら、上で得られた茶褐色溶液を5分間かけて滴下した。滴下終了後、氷水浴上で20分間撹拌した後、80℃の油浴上で激しく撹拌しながら加熱した。

1時間後に加熱を止め、室温で終夜撹拌した反応混合物を、酢酸エチル300mL×2回で抽出し、有機層を合わせて5規定塩酸、飽和重曹水、飽和食塩水の順で洗浄した。有機層を無水硫酸ナトリウム上で乾燥させた後、乾燥剤を減圧濾過により除去して遮液を濃縮し、黄褐色固体を得た。この黄褐色固体をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(Hex:EtOAc=10:1)で精製し、茶褐色針状晶を得た。この茶

褐色針状晶をヘキサンから再結晶し、黄色針状晶として2-プロモ-4, 5-ジメチルニトロペンゼンを得ることができた。

収量6.637g,収率47.9%

 1 H NMR (270MHz, CDCl₃)

 δ 2. 29 (3H, s), 2. 31 (3H, s), 7. 49 (1H,

s), 7.69(1H, s)

[参考例3-4]

2-プロモー4,5-ジメチルアニリンの合成

磁気撹拌子を備えた100mLなすフラスコに2ープロモー4,5 ージメチルニトロペンゼン1.006g(4.375mmol)を量り取り、2ーメトキシエタノール10mLと水10mLを加えて撹拌し、懸濁させた。ここへハイドロサルファイトナトリウム2.799g(10.07mmol)を加えて100℃の油浴上で激しく撹拌しながら加熱した。2.5時間後、得られた薄黄色サスペンジョンを加熱撹拌したまま水10mLを加えると不溶物が消失し、薄黄色溶液となった。この薄黄色溶液に、濃塩酸10mLを5分間かけて滴下し、滴下後20分間 環流させた。

つづいて室温まで反応液の温度を下げ、炭酸ナトリウムを粉末で加えて反応液を中和すると、 p H 7 ~ 8 付近で薄茶色~白色の沈殿物が析出した。集めた沈殿物を乾燥させ白色固体として 2 ープロモー4, 5 ージメチルアニリンを得た。

収量 0. 8 3 2 g、収率 9 5. 0%。

¹H NMR (270MHz, CDCl₃)

δ 2.13 (6H, s), 6.59 (1H, s), 7.16 (1H, s)

[参考例3-5]

5 - プロモー7、8 - ジメチルー2H、4H - ベンゾ [e] 1、2、4- チアジアジンー1、1、3 - トリオンの合成参考例3-1に従い、表題化合物を得た。

収量5. 27g、収率83%、M+1=304. 9。

 $^{1}H-NMR$ (270MHz, CD₃OD)

δ 7.69 (1H, s), 2.55 (3H, s), 2.31 (3H, s)

[参考例3-6]

7,8-ジメチルー2H,4H-ベンゾ[e]1,2,4-チアジアジン-1,1,3-トリオンの合成

5 ープロモー 7, 8 ージメチルー 2 H, 4 H ーベンゾ [e] 1, 2, 4 ーチアジアジンー 1, 1, 3 ートリオン (5. 2 7 g, 1 7. 3 mm o 1) をメタノール (6 0 m L) に懸濁し、ギ酸アンモニウム (5. 4 5 g, 8 6. 5 m m o 1, 5 e q) を加えて窒素置換した。これに 1 0%パラジウムーカーボン粉末 (1. 8 4 g, 1. 7 3 m m o 1, 1 0 m o 1%) を加えて、4 時間加熱還流した。反応液を室温まで冷却し、セライトを通じて濾過した。濾液を氷冷して、析出した結晶を濾取、乾燥して、7, 8 ージメチルー 2 H, 4 H ーベンゾ [e] 1, 2, 4 ーチアジアジンー 1, 1, 3 ートリオンを得た。

収量3.66g、収率94%、M+1=227.0。

 $^{1}H-NMR$ (270MHz, CD₃OD)

δ 7. 19 (1H, d, J=8.3Hz), 6.78 (1H, d, J=8.3 Hz), 2.57 (3H, s), 2.26 (3H, s)
[参考例3-7]

2-アミノ-5、6-ジメチルペンゼンスルホンアミドの合成 参考例3-2に従い、表題化合物を得た。

収量1.98g、収率61%、M+1=201.1。

 $^{1}H-NMR$ (270MHz, DMSO-d6)

 δ 7. 20 (2H, s), 6. 98 (1H, d, J=8. 4 Hz),

6. 55 (1H, d, J = 8.4Hz), 5. 98 (2H, s), 2.

39 (3H, s), 2. 10 (3H, s)

参考例 $3-3\sim3-7$ に従い、4-メチルー2-ニトロアニリンを原料にして、2-アミノー6-メチルベンゼンスルホンアミドを合成した。収量555mg、収率45%。

 $^{1}H-NMR$ (270MHz, DMSO)

 δ 2.48 (3H, s), 6.12 (2H, s), 6.40 (1H,

d, J = 7. 0 H z), 6. 6 2 (1 H, d, J = 8.1 H z), <math>6.

99-7.04 (1H, dd, J=8.1Hz, J=7.0Hz), 7.

19 (2H, s)

[参考例3-8]

 $4-\{[(7-フルオロ-1, 1-ジオキソ-4H-ペンゾ[e]1,$

2, 4-チアジアジン-3-イル) アミノ] メチル} ピペリジンカルボン酸 tertプチルエステルの合成

 $1-N-B\circ c-4-アミノメチルピペリジン(1.08g,5.04mmol)をアセトニトリル(8.0mL)に溶解し、0℃に冷却した。これに1,1'ーチオカルボニルジイミダゾール(988 mg,5.54mmol)及びイミダゾール(103 mg,1.51mmol)のアセトニトリル溶液(10mL)を滴下して、室温で2時間攪拌した。反応液に<math>2-アミノ-5-フ$ ルオロベンゼンスルホンアミド(1.25g,6.55mmol)及びジメチルアミノピリジン(739mg,6.05mmol)を加え、80℃で1晩攪拌した。これにジイソプロピルカルポジイミド(0.233 mL,1.51mmol)を加

えて、1時間攪拌した。反応液を室温に冷却した後に減圧濃縮して、残渣を酢酸エチル(50mL)に溶解した。これを水(20mL)及び飽和食塩水(20mL)で洗浄した後に、無水硫酸ナトリウムで乾燥させた。減圧濃縮後の残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-0キサン:酢酸エチル=3:2→2:3)で精製して、4-{[(7-フルオロ-1,1-ジオキソー4H-ベンゾ[e]1,2,4-チアジアジン-3-イル)アミノ]メチル}ピペリジンカルボン酸Tertプチルエステルを得た。

収量1.66g、収率80%、M-Boc+2H=313.1。 参考例3-8に従い、

 $4-\{[(1, 1-ジオキソ-4H-ベンゾ [e] 1, 2, 4-チアジアジン-3-イル) アミノ] メチル <math>\}$ ピペリジンカルボン酸 tert チルエステル: 収量 132mg、収率 67%

 $4-\{[(7-メチル-1, 1-ジオキソ-4H-ベンゾ[e]1, 2$, $4-チアジアジン-3-イル)アミノ]メチル}ピペリジンカルボン酸 <math>tert$ プチルエステル:収量 681mg、収率 49%

 $4 - \{ [(7-x)+2-1, 1-3+y-4H-4y] [e] 1,$

2, 4-チアジアジン-3-イル) アミノ] メチル} ピペリジンカルボン酸 t e r t プチルエステル: 収量 7 6 6 mg、収率 6 3 %

 $4-\{[(8-メチル-1, 1-ジオキソー4H-ベンゾ[e]1, 2$, $4-チアジアジン-3-イル)アミノ]メチル}ピペリジンカルボン酸 <math>tert$ プチルエステル:収量 203mg、収率 44%

4-{[(7,8-ジメチル-1,1-ジオキソ-4H-ベンゾ[e]

1, 2, 4ーチアジアジンー3ーイル)アミノ] メチルトピペリジンカルボン酸 t e r t プチルエステル: 収量175 m g、収率30%を合成した。

[参考例3-9]

7-フルオロ-3-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]-4H-ペンソ[e]1,2,4-チアジアジン-1,1-ジオン塩酸塩の合成

参考例2-11に従い、7-フルオロ-3-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]-4H-ベンゾ[e]1,2,4-チアジアジン-1,1-ジオンを得た。収量497mg、収率90%、M+1=313.1。参考例3-9に従い、以下の化合物を合成した。

7-メチル-3- [(4-ピペリジルメチル) アミノ] -4 H-ペンゾ [e] 1 , 2 , 4-チアジアジン-1 , 1-ジオン塩酸塩: 収量 6 9 1 m g 、収率定量的。

3-[(4-ピペリジルメチル) アミノ]-4H-ベンゾ [e] 1, 2, 4-チアジアジン-1, 1-ジオン塩酸塩:収率定量的、収量116mg、M+1=295.1。

7-メトキシ-3-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]-4H-ベンソ[e]1,2,4-チアジアジン-1,1-ジオン塩酸塩:収量505mg、収率79%、M+1=325.0。

7-エチル-3- [(4-ピペリジルメチル) アミノ] -4 H -ペンゾ [e] 1, 2, 4-チアジアジン-1, 1-ジオン塩酸塩:収量470 mg、収率定量的、M+1=323.1。

8-メチル-3- [(4-ピペリジルメチル) アミノ] -4 H-ベンゾ [e] 1, 2, 4-チアジアジン-1, 1-ジオン塩酸塩:収量97m g、収率63%、M+1=309. 1。

7,8-ジメチル-3-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]-4H-

ペンゾ [e] 1, 2, 4-チアジアジン-1, 1-ジオン塩酸塩:収量 44mg、収率89%、M+1=323.1。

 [実施例3-1~3-10、3-208、220、223、235

 、238、368、504、505、511、523、525~527

 、555、577]

化合物番号 3-1~3-10及び 3-208、220、223、235、238、368、504、505、511、523、525~527、555、577の化合物を、参考例 3-1~3-9によって合成した化合物に対し、それぞれ対応する反応物を用いて、実施例 2-5の方法に従い、合成した。結果を表16に示す。

表16

化合物 No.3-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
1	10.0	35	468.0	469.0
2	7.0	26	434.1	435.1
3	9.0	34	434.1	435.0
4	13.0	52	412.1	413.1
5	25.2	66.2	482.1	483.0
6	20.8	58.9	448.1	449.1
7	25.4	71.9	448.2	449.2
8	9.9	26.1	486.1	487.0
9	20.5	58.1	452.1	4,53.1
10	38.3	100	452.2	453.1
208	20.4	54	499.4	499.0
220	4.7	11	483.4	483.0
223	28.7	81	465.0	465.1
235	8.1	21	449.0	449.1
238	34.1	97	464.6	465.2
368	4.5	12	463.0	463.1
504	4.0	13	497.4	497.1

505	10.0	35	463.0	463.1
511	9.8	24	467.0	467.0
523	15.0	50	470.9	471.1
525.	5.4	13	467.0	467.1
526	8.0	27	481.0	481.1
527	18.0	60	483.0	483.1
555	17.2	37	481.0	481.1
577	· 9.4	25	479.1	479.0

ジヒドロキナゾリン誘導体の合成法

[参考例4-1]

4- (ジヒドロキナゾリン-2-アミノメチル) ピペリジン塩酸塩の合成

 $1-B\circ c-4-(アミノメチル)ピペリジン(350mg、1.6$ mmol)を $CH_3CN(15ml)$ に溶解し、チオカルボニルジイミダゾール(350mg、1.9mmol)を加え、室温で1時間攪拌した。反応液に、 $2-アミノペンジルアミン(240mg、1.9mmol)を加え、室温で1時間攪拌した。溶媒を減圧留去し、<math>1-B\circ c-4-(2-アミノペンジルチオウレアメチル)ピペリジンを得た。LC-MSにより同定した。$

M+1=379.2.

1-Boc-4-(2-アミノベンジルチオウレアメチル) ピペリジンをEtOH(30ml)に溶かし、酸化水銀(800mg)を加え、1時間還流した。溶媒を減圧留去し、1-Boc-4-(ジヒドロキナゾリン-2-アミノメチル) ピペリジンを得た。LC-MSにより同定した。

M+1=345.2

 $1-B\circ c-4-(ジヒドロキナゾリン-2-アミノメチル)$ ピペリジンをメタノール $(10\,m\,l)$ に溶かし、4規定塩化水素/1, $4-ジオキサン溶液(<math>16\,m\,l$)を加え、 $50\,\%$ で90分攪拌した。溶媒を減圧留去し、<math>4-(ジヒドロキナゾリン-2-アミノメチル) ピペリジン塩酸塩を得た。LC-MSにより同定した。

収量449mg、89%、M+1=245.1。

[実施例4-1~4-5]

化合物番号4-1~4-5の化合物を、それぞれ対応する反応物を用いて、実施例2-5の方法に従い合成した。結果を表17に示す。

[実施例4-7]

2、4-ジクロロー6ー[(4-{[(6-クロロ(1、4-ジヒドロキナゾリン-2-イル))アミノ]メチル}ピペリジル)メチル]フェノールの合成

化合物番号 2-193(2.5 mg、0.028 mmol)をTHF(0.5 mL)に溶解し、 $1N-BH_3$ ・THF溶液(0.56 ml、0.56 mmol)を加え、80 Cにて24 時間攪拌した。得られた溶液に、5N-NaOH水溶液(0.5 mL)を加え、80 Cにて5 時間攪拌した。得られた溶液を酢酸エチルにて抽出(2 mL×2 回)、5 ep-Pak-Dry(商品名、バリアン製、硫酸ナトリウムのカートリッジ)に移して乾燥し、さらにSCX(ボンドエルートSCX 500 MG)に移した。SCXをCHCl $_3$ /MeOH(1/1)混合溶液(5 mL)で洗浄し、 $2N-NH_3$ /MeOH溶液(5 mL)で溶出した。溶出液を濃縮し、HPLC分取システムにより精製を行ない、2,4 ージクロロー6 - [(4 - {[(6 - 0 ロロ(1,4 - 0 と ドロキナゾリン-0 2 ー イル))アミノ]メチル}ピペリジル)メチル]フェノールを得た。

収量2. 3mg、収率19%、M+1=453.0。

[実施例4-6、4-8~4-11]

化合物番号4-6、4-8~4-11の化合物を、それぞれ対応する 反応物を用いて、実施例4-2の方法に従い合成した。結果を表17に 示す。

表17

化合物 No.4-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
1	3.6	10	402.2	403.2
2	2.7	16	418.1	419.0
3	7.7	50	384.1	385.1
4	1.0	7	384.1	385.1
5	6.6	· 61	362.2	363.2
6	2.6	25	502.1	503.1
7	2.3	19	452.1	453.0
8	1.4	3	432.2	433.1
9	6.3	, 12	436.1	437.1
10	2.1	4	432.2	433.1
11	2.8	6	434.1	435.1

[参考例5-1]

- 3-{[(フェニルカルボニルアミノ)チオキソメチル]アミノ}チオフェン-2-カルボン酸メチルエステルの合成
- 3-アミノチオフェン-2-カルボン酸メチルエステル(500mg、3.18mmol)のアセトン(3mL)溶液に、ペンゾイルイソチオシアネート(1038mg、6.36mmol)のアセトン(3mL)溶液を添加した。室温にて10時間攪拌、その後濃縮し、残渣をシリ

カゲルクロマトグラフィー (Hex/EtOAc=10/1) により精 製し、3-{[(フェニルカルボニルアミノ)チオキソメチル]アミノ トオフェン-2-カルボン酸メチルエステルを得た。

収量866mg、収率85%、M+1=321.0。

[参考例5-2]

カリウムヒドロチオフェノ[3,2,d]ピリミジンー4ーオン-2-チオレートの合成

KOH (303mg、5.4mmol) のEtOH (10mL) 溶液 に、3-{[(フェニルカルボニルアミノ)チオキソメチル]アミノ} チオフェン-2-カルボン酸メチルエステル(866mg、2.7mm ol)のEtOH(3mL)溶液を添加した。加熱還流下3時間攪拌、 析出した白色沈殿を濾取した。EtOH(5mL×2回)で洗浄し、減 圧下乾燥してカリウムヒドロチオフェノ[3,2,d]ピリミジン-4 -オン-2-チオレートを得た。

収量476mg、収率79%。

NMR (DMSO-d₆) : δ H 6. 85 (m, 1H), 7. 22 (m, 1H), 10.41 (br, 1H)

[参考例5-3]

2-メチルチオヒドロチオフェノ[3, 2, d] ピリミジン-4-オン の合成

カリウムヒドロチオフェノ[3, 2, d] ピリミジン-4-オン-2 - チオレート (476 mg、2.14 mmol) の水溶液 (10 mL) に、MeI(133 μ L、2.14mmol)を添加した。室温にて 3時間攪拌、析出した白色沈殿を濾取した。水(5mL×2回)で洗浄 し、減圧下乾燥して、2-メチルチオヒドロチオフェノ [3, 2, d] ピリミジンー4ーオンを得た。

収量337mg、収率79%。

[参考例5-4]

NMR (DMSO-d₆): δ H 2. 49 (s, 1H), 7. 26 (d, J=5. 4, 1H), 8. 08 (d, J=5. 4, 1H)

2-メチルチオヒドロチオフェノ[3, 2, d]ピリミジンー4-オン200mg(1.0mmol)のクロロホルム(5mL)溶液に、60%の3-クロロ過安息香酸 287mg(1.0mmol)を氷冷下加え、室温にて2時間攪拌する。得られた溶液を濃縮し、化合物1-Boc-4-アミノメチルピペリジン235mg(1.1mmol)、トリエチルアミン0.2mL(1.5mmol)、及びdiglyme(diethylene glycol dimethyl ether)(5mL)を加えた。得られた溶液を、180℃にて10時間攪拌、その後水(10mL)を加え、酢酸エチル(5mL×2回)にて抽出し、硫酸マグネシウムにて乾燥した。ろ過後、ろ液を濃縮し、残渣をシリカゲルクロマトグラフィー(10 を 10 を 11 にて 11 に 12 を 13 を 13 を 14 に 15 に 16 に 16 に 17 に 18 に 19 に 19

収量160mg、収率44%。

LC/MS(LC/MSD): (M+H)+=365.1(実測値) M=364.16(理論値)。

[参考例5-5]

2-[(4-ピペリジニルメチル)アミノ]ヒドロチオフェノ[3, 2d]ピリミジン-4-オンの合成参考例2-11に従い、合成した。

収量135mg、収率90%、M+1=265.1。

[実施例5-1]

化合物番号 5-1 の化合物を、参考例 $5-1\sim5-5$ によって合成した化合物を用いて、実施例 2-5 の方法に従い合成した。結果を表 18 に示す。

表18

化合物 No.5-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
1	17.0	. 42	438.0	439.0

5-メチルー2-[(4-ピペリジニルメチル)アミノ]ヒドロピロロ[3, 2, d] ピリミジン-4-オン誘導体の合成

[参考例6-1]

5-メチル-2-[(4-ピペリジニルメチル)アミノ]ヒドロピロロ [3, 2, d] ピリミジン-4-オンの合成

参考例 $5-1\sim5-5$ に従い、3-アミノ-1-メチルピロロー 2-カルボン酸エチルエステルを原料に用いて合成し、表題化合物を得た。 収量 245 mg、収率 92%、M+1=262.1(実測値) M=261.1(理論値)。

[実施例6-1]

化合物番号6-1の化合物を、参考例6-1によって合成した化合物 を用いて、実施例2-5の方法に従い合成した。結果を表19に示す。

表19

化合物 No.6-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
1	4.0	11	436.3	436.1

<u>2-[(4-ピペリジニルメチル)アミノ]-1H,5H-ベンソ[f</u>]1,3-ジアゼピン-4-オン誘導体の合成

[参考例7-1]

4 - { [({ [2 - (カルバモイルメチル) フェニル] アミノ} チオキ ソメチル) アミノ] メチル} ピペリジンカルボン酸tertブチルエス テルの合成

1-N-Boc-4-アミノメチルピペリジン(869mg, 4.06mmol) をアセトニトリル (10mL) に溶解し、氷浴下でチオ カルポニルジイミダゾール (794mg, 4.46mmol) 及びイミ ダゾール (82.9mg, 1.22mmol) のアセトニトリル溶液 (15 m L) を滴下して、室温で4時間攪拌した。これに2-(2-ア ミノフェニル) -アセトアミド (670mg, 4.46mmol) を加 え、60℃で一晩攪拌した。反応液を減圧濃縮した残渣をシリカゲルカ ラムクロマトグラフィー (塩化メチレン/メタノール=65:1→4 9:1)で精製して表題化合物を得た。

収量1.41g、収率85%、M+1=407.2 (実測値) M=40 6.2 (理論値)。

[参考例7-2]

4-{[(4-オキソ-1H、5H-ベンゾ[f]1, 3-ジアゼピン - 2 - イル)アミノ〕メチルトピペリジンカルボン酸tertプチルエ ステルの合成

4-{「({「2-(カルバモイルメチル)フェニル]アミノ}チ オキソメチル)アミノ]メチルトピペリジンカルボン酸 tertブチル エステル (410 mg, 1.01mmol) をテトラヒドロフラン (15 m L) に溶解し、N, N'-ジシクロヘキシルカルポジイミド (208mg, 1.01mmol) を加え、室温で6時間攪拌した。不 密物を濾別して得られた濾液を減圧濃縮後、n-ヘキサン:酢酸エチル = 1:2の溶液(3 m L)に懸濁した。再度不溶物を濾別し、濾液を減 圧濃縮した残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン /酢酸エチル=2/3→1/2)で精製して表題化合物を得た。収量1 93mg、収率51%。

 $^{13}C-NMR$ (100MHz, CDCl₃): $\delta = 156.6$, 155. 0, 136. 1, 129. 6, 129. 2, 126. 6, 126. 2, 117. 9, 79. 7, 45. 6, 36. 7, 29. 7, 28. 5, 2 0.5

 ${}^{1}H-NMR$ (400MHz, CDCl₃): $\delta = 7$. 38 (1H, d, J = 7.3 Hz), 7. 18-7. 32 (3H, m), 7. 14 (1H, s), 5. 43 (1H, s), 4. 07 (2H, s), 3. 71 (2H, s), 3.06 (1H, s), 2.65 (2H, m), 1.61 (3H, m), 1, 48 (9H, s), 1, 05 (2H, m)

「参考例7-3]

2~「(4~ピペリジニルメチル)アミノ〕~1H、5H‐ペンゾ 「f] 1、3-ジアゼピン-4-オン合成

参考例2-11に従い、4-{[(4-オキソー1H、5H-ペンゾ 「f] 1、3-ジアゼピン-2-イル) アミノ] メチル} ピペリジンカ ルボン酸tertブチルエステルを原料に用いて、表題化合物を合成し た。

収量218mg、収率定量的、M+1=273.1 (実測値) M=27 2.2 (理論値)。

[実施例7-1]

化合物番号7-16および7-504の化合物を、参考例7-1~7 - 3によって合成した化合物に対して、対応する反応物を用いて、実施 例2-5の方法に従い合成した。結果を表20に示す。

表20

化合物 No.7-	収量(mg)	収率(%)	MW	M+1
16	4.0	10	447.4	447.1
504	6.0	16	430.9	431.1

[2-[(4-ピペリジルメチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-オンの誘導体の合成

[実施例8-16]

 $2-[({1-[(3,5-ジクロロ-2-ヒドロキシーフェニル)メチル]-4-ピペリジル}メチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-チオンの合成$

磁気撹拌子を備えた15mLなすフラスコに化合物番号2-16を5.7mg(0.0132mmol)を入れ、オキシ塩化リン1gに溶解してバス温120℃上で1時間撹拌した。減圧濃縮によりオキシ塩化リンを留去したのち、チオ尿素84.2mg(1.106mmol)と1,4-ジオキサン4mLを加えて1時間還流させた。一旦溶媒を留去した後、残渣をメタノールに懸濁させ、SCXカラムにて固相抽出処理をおこない、2Mアンモニア/メタノール溶液で溶出させた溶出液を濃縮し、分取HPLCで精製した。目的物を含むフラクションを濃縮し、無色粉末状の2-[({1-[(3,5-ジクロロ-2-ヒドロキシーフェニル)メチル]-4-ピペリジル}メチル)アミノ]ヒドロキナゾリン-4-チオンを得た。結果を表21に示す。

表21

化合物 No.8-	収量(mg)	収率(%)	MW	`M+1
16	0.6	10	449.4	449.1

[実施例9]

エオタキシンにより惹起されるCCR3発現細胞の細胞内カルシウム濃

度上昇に対する被験化合物の阻害能の測定

CCR3を安定して発現するK562細胞を用いて、細胞内カルシウム濃度上昇に対する本発明による化合物の阻害能を次の方法にて測定した。

CCR3発現K562細胞を、10mMHEPES(N-[2-hydroxyethyl] piperazine-N'-[2-ethanesulfonic acid]、ギブコBRL社製)含有HBSS溶液(Hanks' Balanced Salt Solution、ギブコBRL社製)に懸濁したものに、最終濃度が1μMとなるように1mM Fura2アセトキシメチルエステル(同仁化学社製)を加え、37℃にて30分間インキュベートした。細胞を洗浄後、被検化合物と同時に96穴ホワイトプレート(ファルコン製)に添加し、5分後にアゴニストを添加し、これを340nmと380nmで励起し、340/380比をモニターすることにより、細胞内カルシウム濃度を測定した。アゴニストとしてヒトエオタキシン(ゼンザイム・テクネ社製)(0.5 μg/ml)を用いた。被験化合物の阻害能は、エオタキシンで刺激する5分前に、CCR3発現K562細胞を被験化合物で処理した時の、細胞内カルシウム濃度を測定し、下記の式により抑制率(%)を算出した。

抑制率 $(\%) = \{1 - (A - B) / (C - B)\} \times 100$

(A:被験化合物で処理した後エオタキシンで刺激したときの細胞内カルシウム濃度、B:無刺激のときの細胞内カルシウム濃度、C:被験化合物で処理せずにエオタキシンで刺激したときの細胞内カルシウム濃度)

本発明のピペリジン誘導体の阻害能を測定したところ、例えば、下記 の化合物番号で表す化合物は、10 μ M又は2 μ Mの下記化合物の濃

度において、それぞれ $20\sim50\%$ 、 $50\%\sim80\%$ 、又は80%以上の阻害能を示した。

10 u M の 濃度で 20%~50%の阻害能を示した化合物:

化合物番号No1-:1-7、1-9、2-5、2-6、2-8、2-12、2-13、2-15、2-16、2-18、2-21、2-22、2-24、2-29、2-31、2-35、2-43、2-45、2-48、2-56、2-70、2-71、2-77、2-85、2-96、2-100~2-103、2-107、2-108、2-116、2-128、2-129、2-136、2-141、2-146、2-147、2-176~2-180、3-8、3-55、3-56、3-58、5-37、5-98、5-104、5-113、5-118、5-122、5-125、5-127、5-141、6-4~6-6、6-8

10µMの濃度において50%~80%の阻害能を示した化合物:
化合物番号No1-:1-3~1-6、1-10、1-11、2-2~
2-4、2-23、2-30、2-33、2-34、2-39、2-4
1、2-42、2-47、2-49、2-51、2-54、2-57、
2-60、2-61、2-64~2-66、2-73、2-80~2-82、2-84、2-89~2-91、2-95、2-106、2-1
09、2-112、2-113、2-115、2-120、2-122、2-123、2-127、2-130、2-133、2-134、2
-137、2-138、2-142、2-142、2-170、2-1
73~2-175、3-7、3-9、4-29、5-20、5-21、
5-30、5-36、5-39、5-40、5-42~5-45、5-

49, 5-65, 5-72, 5-96, 5-97, 5-99, 5-10

 $1 \sim 5 - 103$, 5 - 108, 5 - 109, 5 - 111, 5 - 115,

5-117、5-119、5-121、5-128~5-130、5-134、5-135、5-137~5-139、5-142、5-147、5-148、5-154~5-158、5-167、5-168、5-174、5-175、5-180、5-181、5-183
化合物番号No2-: 2~4

10μ Μの濃度で80%以上の阻害能を示した化合物:

化合物番号No1-:1-1、1-8、2-1、2-14、2-36~2-38、2-40、2-50、2-52、2-72、2-75、2-98、2-117~2-119、2-121、2-124~2-126、2-131、2-149~2-151、2-153、2-154、3-2、3-13、3-15、3-17、3-18、3-21~3-23、3-25、3-26、3-28~3-30、3-32~3-38、3-42~3-52、3-59、3-61、3-62、5-22~5-29、5-31~5-35、5-38、5-41、5-46~5-48、5-50~5-64、5-66~5-71、5-88~5-93、5-95、5-107、5-110、5-114、5-116、5-120、5-123、5-124、5-126、5-131~5-133、5-159~5-140、5-146、5-149~5-153、5-159~5-166、5-146、5-146、5-176~5-179、5-182、6-7、6-9、6-11~6-13、6-15

化合物番号No2-:1

化合物番号No4-:1

2 n Mの濃度で20%~50%の阻害能を示した化合物:

化合物番号No1-:2-156~2-159、2-163、2-16 4、3-14、3-24、3-27、3-40、4-1、4-3、4-

4, 4-6, 5-15, 5-16, 5-74, 5-75, 5-77, 5 -79, 5-82, 5-84, 5-85

化合物番号No2-:5、7、8、13、22、24、200、232 、243、245、247、

2μΜの濃度で50%~80%の阻害能を示した化合物:

化合物番号No1-:2-166、2-168、2-169、3-4、

3-11, 3-16, 3-31, 4-12, $4-15 \sim 4-17$, 5-

7, 5-8, 5-14, 5-19, 5-73, 5-76, 5-78, 5

-80, 5-81, 5-83, 5-86, 5-188

化合物番号No2-:6、10、14、16、17、20、21、23

, 29, 196, 205, 221, 223, 224, 234, 237,

244,495

化合物番号No4-:5

化合物番号No7-:504

2 μ M の濃度で 8 0 %以上の阻害能を示した化合物:

化合物番号No1-:2-160、2-162、2-165、2-16

7, 3-1, 3-3, 3-5, 3-6, 4-10, 4-11, 4-13

4-14, $4-18\sim4-21$, $5-1\sim5-6$, $5-9\sim5-13$

5-17, 5-18, $5-184 \sim 5-187$, 5-189, 5-1

化合物番号No2-:11、12、15、18、19、26~28、3

0, 186~195, 197~199, 201~204, 206~22

0, 225~231, 235, 236, 238~242, 246, 24

 $8 \sim 250$, 499, 511, 513, 565

化合物番号No3-:1~10、208、220、223、235、2

38, 368, 504, 505, 511, 523, 525, 526, 5

27, 555, 577

化合物番号No4-:2~4、6~11

化合物番号No6一:1

化合物番号No7-:16,504

化合物番号No8-:16

[実施例10]

CCR3発現細胞へのエオタキシンの結合に対する阻害能の測定

ヒトCCR3発現L1. 2細胞を、アッセイバッファー [RPMI1 640 (phenol red free), 25mM HEPES (pH7. 4), 0. 1%NaN₃, 0. 1%gelatin, 0. 08 %CHAPS]に懸濁し、5×105個/mLの全細胞懸濁液とした。 被験化合物をアッセイバッファーで希釈した溶液を、被験化合物溶液と した。[125 I] 標識ヒトエオタキシン(アマシャム社製)を、1 μ C i/mLになるようにアッセイバッファーで希釈した溶液を標識リガン ド溶液とした。0.5%BSAで被覆した96ウェルマイクロプレート (ファルコン社製) に、1ウェルあたり、被験化合物溶液25 μ L、 標識リガンド溶液 2 5 μ L、全細胞懸濁液 5 0 μ Lの順番に分注し、 撹拌後(反応溶液100 µ L)、25℃で90分間インキュベートし た。

反応終了後、あらかじめ 0.5% ポリエチレンイミン溶液にフィルタ ーを浸清した96ウェルフィルタープレート(ミリポア社製)で、反応 液をフィルター濾過し、フィルターを冷洗浄パッファー(アッセイバッ ファー+0.5M NaCl) 150 μ Lで、4回洗浄した(冷洗浄 パッファー150 д Lを加えて、濾過した)。フィルターを風乾後、 液体シンチレーター(MicroScient-O、パッカード社製) を、1ウェルあたり25 μ Lずつ加え、フィルター上の膜画分が保持

する放射能をトップカウント (パッカード社製) にて測定した。

被験化合物の代わりに非標識ヒトエオタキシン100ngを添加した時のカウントを非特異的吸着として差し引き、被験化合物を何も添加しない時のカウントを100%として、ヒトエオタキシンのCCR3発現細胞への結合に対する被験化合物の阻害能を算出した。

阳害率 $(%) = \{1 - (A - B) / (C - B)\} \times 100$

(A:被験化合物添加時のカウント、B:非標識ヒトエオタキシン100ng添加時のカウント、C: $[^{125}I]$ 標識ヒトエオタキシンのみ添加した時のカウント)

[実施例11]

エオタキシンにより惹起されるCCR3発現細胞の細胞遊走に対する被験化合物の阻害能の測定

CCR3レセプターを安定して発現するL1.2細胞を用いて、細胞 遊走能に対する本発明における化合物の阻害能を次の方法にて測定した。

被検化合物を、0.5%BSA含有RPMI1640(ギブコBRL社製)溶液に懸濁したものに、アゴニストとしてヒトエオタキシン(ゼンザイム・テクネ社製)(20ng/mL)を加えたものを、96穴ケモタキシス・チャンバー(ニューロ・プローブ社製)の下層に入れ、ケモタキシス・チャンバー専用フィルターを上層チャンパーではさみこむようにしてセットした。上層チャンパーにも同じ被検化合物及びCCR3発現L1.2細胞を添加したのち、37℃で2時間インキュペートした。反応終了後、鑑別用血液染色液(ディフ・クイック、国際試薬社製)で専用フィルターを染色し、550nmの吸光度の測定を行い、下記の式にて抑制率(%)を算出した。

抑制率 (%) = {1-(A-B)/(C-B)} × 100

(A:被験化合物で処理されたCCR3発現L1.2細胞をエオタキシ

ンで刺激したときの細胞遊走能、B:無刺激状態における細胞遊走能、C:被験化合物で処理せずにエオタキシンで刺激したときの細胞遊走能)

実施例10、11において、本発明の化合物のいくつかを被験化合物として測定したところ、その阻害能は、それぞれ実施例9のものと本質的に同じであった。

産業上の利用可能性

本発明の式(I)で表される化合物は、エオタキシン等のCCR3のリガンドが標的細胞に結合することを阻害する活性、及びエオタキシン等のCCR3のリガンドの標的細胞への生理的作用を阻害する活性を有し、CCR3拮抗剤として利用できる。

550

請求の範囲

1. 下記式(I)

$$R^{3}N \cdot X^{-(CH_{2})_{q}} \longrightarrow R^{6}$$
 $R^{1} \cdot (CH_{2})_{p} \longrightarrow R^{7}$
 $R^{2} \cdot (CH_{2})_{r} \longrightarrow R^{7}$

[式中、 R^1 はフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、又は芳香族複素環基(ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、及び窒素原子からなる群から選ばれる原子を $1\sim3$ 個有する。)を表わし、

R¹におけるフェニル基又は芳香族複素環基は、ベンゼン環又は芳香族 複素環基(ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、及び窒素原子からな る群から選ばれる原子を1~3個有する。)と縮合して縮合環を形成し てもよく、

 R^1 におけるフェニル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロアルキル基、芳香族複素環基、 又は縮合環は、無置換或いはハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、 ニトロ基、カルボキシル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_3 \sim C_8$ シクロア ルキル基、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルチオ基、 $C_3 \sim C_5$ アルキレン基、 $C_2 \sim C_4$ アルキレンオキシ 基、 $C_1 \sim C_3$ アルキレンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルチオ基、ペンジル基、ベンジルオキシ基、ベンゾイルアミノ基、ホルミル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ 基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ 基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、 $C_3 \sim C_8$ (アルコキシカルボニル)メチル基、アミノ基、モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、ジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ基、カルバモイル基、 $C_2 \sim C_7$ Nーアルキルカルバモイル基、 $C_4 \sim C_9$ Nーシクロアルキルカルバモイル基、 N-フェニルカルバモイル基、ピペリジルカルボニル基、モルホリニル カルボニル基、ピロリジニルカルボニル基、ピペラジニルカルボニル基、 N-メトキシカルバモイル基、(ホルミル)アミノ基、及びウレイド基 からなる群から選ばれる1個以上の置換基で置換されてもよく、

R¹のフェニル基、C₃~C₃シクロアルキル基、芳香族複素環基、又は 縮合環の置換基は、無置換或いはC₁~C₆アルキル基、C₂~C₆アル ケニル基、C2~C6アルキニル基、フェニル基、C3~C5アルキレン 基、C3~C3シクロアルキル基、C3~C3シクロアルケニル基、C1 ~C₆アルコキシ基、C₁~C₆アルキルチオ基、アミノ基、モノ(C₁ ~C。アルキル)アミノ基、ジ(C,~C。アルキル)アミノ基、ピロリ ジニル基、ピペリジル基、C3~C3ラクタム基、カルパモイル基、C3 ~C,N-アルキルカルパモイル基、C2~C7アルコキシカルボニル基、 カルボキシル基、ヒドロキシ基、ベンゾイル基、シアノ基、トリフルオ ロメチル基、ハロゲン原子、及びtertープトキシカルポニルアミノ 基からなる群から選ばれる1個以上の置換基によって置換されていても よい。

ただし、R¹がC₃~C₃シクロアルキル基の場合、その置換基として アミノ基、モノ $(C_1 \sim C_6$ アルキル) アミノ基、又はジ $(C_1 \sim C_6$ ア ルキル)アミノ基を含まない。

pは、1~6の整数を表す。

 R^2 及び R^3 は、同一又は異なって、それぞれ独立に、水素原子、 C_1 ~C₆アルキル基、又はフェニル基を表わし、

R²及びR³におけるC、~C。アルキル基又はフェニル基は、無置換或 いはハロゲン原子、ヒドロキシ基、C1~C6アルキル基、C2~C1ア ルコキシカルボニル基、アミノ基、カルバモイル基、カルボキシル基、 シアノ基、及びC、~C。アルコキシ基からなる群から選ばれる1個以

上の置換基によって置換されてもよい。

Xは、-CO-、-SO₂-、-CH₂-、-CS-、又は単結合を 表す。

qは、0又は1を表す。

rは、0又は1を表す。

Yは、 $-(R^4)$ C=C(R^5) -、-S-、又は $-NR^8-$ を表す。

R⁴、R⁵、R⁶及びR⁷は、同一又は異なって、それぞれ独立に、水 素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキ シル基、C,~C。アルキル基、C,~C。シクロアルキル基、C,~C。 アルケニル基、C,~C。アルコキシ基、C,~C。アルキルチオ基、C $_3 \sim C_5$ アルキレン基、 $C_2 \sim C_4$ アルキレンオキシ基、 $C_1 \sim C_3$ アルキ レンジオキシ基、フェニル基、フェノキシ基、フェニルチオ基、フェニ ルスルフォニル基、ベンジル基、ベンジルオキシ基、ベンゾイルアミノ 基、ホルミル基、C。~C。アルカノイル基、C。~C。アルコキシカル ボニル基、C,~C,アルカノイルオキシ基、C,~C,アルカノイルア ミノ基、 $C_4 \sim C_{10}$ シクロアルカノイルアミノ基、 $C_3 \sim C_7$ アルケノ イルアミノ基、C,~C。アルキルスルホニル基、C,~C。アルキルス ルホニルアミノ基、C。~C。(アルコキシカルボニル)メチル基、ア $ミノ基、モノ(C, \sim C, \gamma N + N)$ アミノ基、ジ(C, $\sim C, \gamma N + N$) ル) アミノ基、カルバモイル基、C2~C1N-アルキルカルバモイル 基、C₄~C₆N-シクロアルキルカルパモイル基、N-フェニルカル バモイル基、N-(C、~C、12フェニルアルキル)カルバモイル基、ピ ペリジルカルボニル基、モルホリニルカルボニル基、ピロリジニルカル ボニル基、ピペラジニルカルボニル基、N-メトキシカルバモイル基、 スルファモイル基、 $C_1 \sim C_6 N - アルキルスルファモイル基、 (ホル$ ミル)アミノ基、(チオホルミル)アミノ基、ウレイド基、又はチオウ

PCT/JP03/04841 WO 03/087089 553

レイド基を表し、

R⁴、R⁵、R⁶及びR⁷の前記基は、それぞれ独立に、無置換或いはC ,~C₆アルキル基、C₂~C₆アルケニル基、C₂~C₆アルキニル基、 フェニル基、C3~C5アルキレン基、C3~C8シクロアルキル基、C 。~C。シクロアルケニル基、C、~C。アルコキシ基、(C、~C。アル コキシ) (C,~C,アルコキシ) 基、フェニル(C,~C,アルコキ シ) 基、C,~C,アルキルチオ基、アミノ基、モノ(C,~C,アルキ ル) アミノ基、ジ(C₁~C₆アルキル) アミノ基、ピロリジニル基、 ピペリジル基、(C2~C7アルカノイル)ピペリジル基、C3~C7ラ クタム基、カルバモイル基、 $C_2 \sim C_7 N - アルキルカルバモイル基、$ C₄~C₅N-シクロアルキルカルバモイル基、N-フェニルカルバモ イル基、N-(C,~C,,フェニルアルキル)カルバモイル基、C₂~ C,アルカノイルアミノ基、C,~C,アルコキシカルポニル基、カルポ キシル基、ヒドロキシ基、ベンゾイル基、シアノ基、トリフルオロメチ ル基、ハロゲン原子、tertープトキシカルボニルアミノ基、C₁~ C。アルキルスルホニル基、及び複素環若しくは芳香族複素環(複素環 若しくは芳香族複素環は、ヘテロ原子として酸素原子、硫黄原子、及び 窒素原子からなる群から選ばれる原子を1~3個有し、C₁~C₆アル キル基で置換されてもよい。)からなる群から選ばれる1個以上の置換 基によって置換されていてもよい。

R®は、水素原子又はC,~C。アルキル基を表わし、

R®におけるC,~C。アルキル基は、無置換或いはハロゲン原子、ヒド ロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシル基、カルバモイル基、メ ルカプト基、グアニジノ基、C3~C8シクロアルキル基、C1~C6ア ルコキシ基、C₁~C₆アルキルチオ基、フェニル基(フェニル基は、 無置換或いはハロゲン原子、ヒドロキシ基、C,~C,アルキル基、C,

 $\sim C_6 P$ ルコキシ基、及びベンジルオキシ基からなる群から選ばれる1個以上の置換基によって置換されていてもよい。)、フェノキシ基、ベンジルオキシ基、ベンジルオキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7 P$ ルカノイル基、 $C_2 \sim C_7 P$ ルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7 P$ ルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7 P$ ルカノイルオキシ基、 $C_2 \sim C_7 P$ ルカノイルアミノ基、 $C_2 \sim C_7 P$ ルカルバモイル基、 $C_2 \sim C_6 P$ ルキルスルホニル基、アミノ基、モノ($C_1 \sim C_6 P$ ルキル)アミノ基、ジ($C_1 \sim C_6 P$ ルキル)アミノ基、及びウレイド基からなる群から選ばれる1個以上の置換基によって置換されていてもよい。〕

で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的 に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。

- 2. 前記式 (I) において、Xが $-SO_2-$ である請求の範囲第1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1\sim C_6$ アルキル付加体。
- 3. 前記式 (I) において、Xが-CO-である請求の範囲第1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1\sim C_6$ アルキル付加体。
- 4. 前記式(I) において、Xが $-CH_2-$ である請求の範囲第1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1\sim C_2$ アルキル付加体。
- 5. 前記式 (I) において、Xが-CS-である請求の範囲第1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される C_1 ~ C_6 アルキル付加体。
- 6. 前記式(I)において、Xが単結合である請求の範囲第1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、Yはその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。

- 7. 前記式 (I) において、Yが-(R^4) C=C(R^5) -である請求の範囲第 1 項~第 6 項のいずれか 1 項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される C_1 ~ C_6 アルキル付加体。
- 8. 前記式 (I) において、Yが-S-である請求の範囲第1項 \sim 第6項のいずれか1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。
- 9. 前記式 (I) において、Yが $-NR^8-$ である請求の範囲第1項 \sim 第6項のいずれか1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、Xはその薬学的に許容される $C_1\sim C_6$ アルキル付加体。
- 10. 前記式 (I) において、 R^1 が置換もしくは無置換のフェニル基である請求の範囲第 1 項~第 9 項のいずれか 1 項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される C_1 ~ C_6 アルキル付加体。
- 11. 前記式 (I) において、 R^2 が水素原子である請求の範囲第1項 ~第10項のいずれか1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。
- 12. 前記式(I) において、 R^3 が水素原子である請求の範囲第1項 ~第11項のいずれか1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸 付加体、又はその薬学的に許容される C_1 ~ C_6 アルキル付加体。
- 13. 前記式 (I) において、q=0 であり、かつ r=0 である請求の範囲第 1 項~第 1 2 項のいずれか 1 項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。
- 14. 前記式(I) において、q=1であり、かつr=0である請求の範囲第1項~第12項のいずれか1項に記載の化合物、その薬学的に許

容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。

- 15. 前記式 (I) において、q=0であり、かつr=1である請求の範囲第1項~第12項のいずれか1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1\sim C_6$ アルキル付加体。
- 16. 前記式 (I) において、p=1 である請求の範囲第 1 項~第 15 項のいずれか 1 項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。
- 17. 前記式 (I) において、Yが-(R^4) C=C(R^5) -であり、 R^1 が置換もしくは無置換のフェニル基であり、 R^2 が水素原子であり、Q=0のであり、Q=0のであり
- 18. 前記式 (I) において、Yが-(R 4) C=C(R 5) -であり、R 1 が置換もしくは無置換のフェニル基であり、R 2 が水素原子であり、R 3 が水素原子であり、q=0であり、r=0であり、p=1である請求の範囲第3項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容されるC $_1$ ~C $_5$ アルキル付加体。
- 19. 前記式 (I) において、Yがー (R⁴) C=C (R⁵) ーであり、R¹が置換もしくは無置換のフェニル基であり、R²が水素原子であり、R³が水素原子であり、q=0であり、r=0であり、p=1である請求の範囲第4項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容されるC, \sim C₆アルキル付加体。
- 20. 前記式 (I) において、Yが- (R^4) C=C (R^5) であり、 R^1 が置換もしくは無置換のフェニル基であり、 R^2 が水素原子であり、

 R^3 が水素原子であり、q=0であり、r=0であり、p=1である請求の範囲第6項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。

21. 前記式(I)において、 R^4 及び R^5 が、同一または異なって、それぞれ独立に、水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、カルボキシル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_2 \sim C_7$ アルカノイルアミノ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、アミノ基、カルバモイル基、 $C_2 \sim C_7$ Nーアルキルカルバモイル基、スルファモイル基、又は $C_1 \sim C_6$ Nーアルキルスルファモイル基である請求の範囲第17項~第20項のいずれか1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。

22. 前記式(I)において、 R^4 及び R^5 が、同一または異なって、それぞれ独立に、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基、 $C_2 \sim C_7$ アルコキシカルボニル基、 $C_1 \sim C_6$ アルキルスルホニル基、又は $C_1 \sim C_6$ Nーアルキルスルファモイル基、である請求の範囲第17項~第20項のいずれか1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。

23. 前記式(I)において、 R^1 が、同一または異なって、それぞれ独立に水素原子、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基、又は $C_1 \sim C_6$ アルコキシ基である請求の範囲第 $17項 \sim 第22項のいずれか1項に記載の化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される<math>C_1 \sim C_6$ アルキル付加体。24. 請求の範囲第 $1項 \sim 第23項のいずれか1項に記載の前記式(I)で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその$

薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体を有効成分とする、CCR 3 拮抗作用を有する医薬組成物。

- 25. 請求の範囲第1項~第23項のいずれか1項に記載の前記式 (I) で表される化合物、その薬学的に許容される酸付加体、又はその薬学的に許容される $C_1 \sim C_6$ アルキル付加体を有効成分とする、CC R3が関与する疾患の予防及び/又は治療用組成物。
- 26. 前記疾患がアレルギー性疾患である請求の範囲第25項に記載の予防及び/又は治療用組成物。
- 27. 前記アレルギー性疾患が、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、接触皮膚炎、又はアレルギー性結膜炎である請求の範囲第26項に記載の予防及び/又は治療用組成物。
- 28. 前記疾患が、炎症性腸疾患である請求の範囲第25項に記載の予防及び/又は治療用組成物。
- 29. 前記疾患が、エイズ(後天性免疫不全症候群)である請求の範囲 第25項に記載の予防及び/又は治療用組成物。
- 30. 前記疾患が、好酸球増加症、好酸球性胃腸炎、好酸球増加性腸症、 好酸球性筋膜炎、好酸球性肉芽腫、好酸球性膿疱性毛包炎、好酸球性肺 炎、又は好酸球性白血病である請求の範囲第25項に記載の予防及び/ 又は治療用組成物。